

官報

號外

昭和十年三月十五日

○第六十七回衆議院議事速記録第二十七號

昭和十年三月十四日(木曜日)

午後一時三十分開議

議事日程 第二十六號

昭和十年三月十四日

午後一時開議

第一 民事訴訟法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第二 兵役法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第三 勞働者災害扶助法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第四 工場法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第五 鑛業法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第六 札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第七 宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第八 家事調停法案(星島二郎君外四名提出) 第一讀會

第九 家事調停法案(中村三之丞君外二名提出) 第一讀會

第十 畜產組合法中改正法律案(高田松平君外四名提出) 第一讀會

第十一 公證人法中改正法律案(一松定吉君外八名提出) 第一讀會

第十二 公證人法中改正法律案(野田文一郎君提出) 第一讀會

第十三 昭和八年法律第五十三號辯護士法中改正法律案(宮澤清作君外四名提出) 第一讀會

第十四 昭和六年法律第四十號廢止法律案(重要産業ノ統制ニ關スル件)(森田福市君外一名提出) 第一讀會

第十五 國民保健施設充實ニ關スル法律案(野田文一郎君外五名提出) 第一讀會

第十六 行政執行法中改正法律案(一松定吉君外三名提出) 第一讀會

第十七 營業收益稅法中改正法律案(中谷貞賴君外二名提出) 第一讀會

第十八 司法保護法案(小林錦君外三名提出) 第一讀會

第十九 司法保護法案(手代木隆吉君外三名提出) 第一讀會

第二十 久慈川改修並水源池治水促進ニ關スル建議案(中井川浩君提出) (委員長報告)

第二十一 大和川改修並進ニ關スル建議案(福井甚三君外一名提出) (委員長報告)

第二十二 阿武隈川下流改修ニ關スル建議案(佐々木家壽治君提出) (委員長報告)

第二十三 國道第三十三號路線一部變更並改修促進ニ關スル建議案(牧山耕藏君外一名提出) (委員長報告)

第二十四 國道改良工事繼續ニ關スル建議案(中田正輔君提出) (委員長報告)

第二十五 國道第十五號路線改修並進並奈良大阪間縣道國道編入ニ關スル建議案(福井甚三君外一名提出) (委員長報告)

第二十六 神浦の山兩港灣ヲ指定港灣編入並修築ニ關スル建議案(牧山耕藏君外一名提出) (委員長報告)

第二十七 長崎縣早岐瀬戸浚渫ニ關スル建議案(牧山耕藏君外一名提出) (委員長報告)

第二十八 大津今津間及今津敦賀間府縣道國道編入ニ關スル建議案(服部岩吉君外二名提出) (委員長報告)

第二十九 西宮京都間ニ產業道路新設ニ關スル建議案(蔭山貞吉君外四名提出) (委員長報告)

第三十 北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建議案(山本厚三君外四名提出) (委員長報告)

第三十一 北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建議案(木下成太郎君外十三名提出) (委員長報告)

第三十二 市町村吏員優遇ニ關スル建議案(松尾孝之君外三名提出) (委員長報告)

第三十三 警察署長待遇改善ニ關スル建議案(松尾孝之君外一名提出) (委員長報告)

第三十四 警察官ノ待遇改善ニ關スル建議案(本田義成君外一名提出) (委員長報告)

第三十五 樺原神宮神社ニ於テ紀元二千六百年祭舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六名提出) (委員長報告)

第三十六 樺原神宮崇祀ニ關スル建議案(福井甚三君提出) (委員長報告)

第三十七 官幣大社廣田神社ヲ神宮ニ昇格ニ關スル建議案(蔭山貞吉君提出) (委員長報告)

第三十八 琵琶湖運河開鑿並大阪附近大工場地帶建設ニ關スル建議案(松山常次郎君提出) (委員長報告)

第三十九 癩療養所擴張並癩研究所設置ニ關スル建議案(川淵治馬君外一名提出) (委員長報告)

第四十 癩療養所ノ位置選定ニ關スル建議案(蔭山貞吉君提出) (委員長報告)

第四十一 防火建築振興ニ關スル建議案(蔭山貞吉君提出) (委員長報告)

第四十二 鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議案(田島勝太郎君外四名提出) (委員長報告)

第四十三 鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議案(松尾孝之君外四名提出) (委員長報告)

第四十四 北海道石炭鐵道運賃低減ニ關スル建議案(松尾孝之君提出) (委員長報告)

第四十五 鐵道運賃引下促進ニ關スル建議案(藤井啓一君外一名提出) (委員長報告)

第四十六 鐵道運賃低減ニ關スル建議案(保良淺之助君提出) (委員長報告)

第四十七 名古屋千種兩驛間ニガソリンカー停車場設置ニ關スル建議案(瀨川嘉助君外二名提出) (委員長報告)

第四十八 諫早大村兩驛間ニ停車場設置ニ關スル建議案(佐保畢雄君提出) (委員長報告)

第四十九 牟岐線ノ線路決定ニ關スル建議案(眞鍋勝君提出) (委員長報告)

第五十 名古屋龜山間復線工事速成ニ
關スル建議案(松田正一君提出)
(委員長報告)

第五十一 關ヶ原木ノ本間鐵道敷設ニ
關スル建議案(仙波久良君外二名提
出)
(委員長報告)

第五十二 小名木川越中島間鐵道速成
ニ關スル建議案(眞鍋儀十君外二名
提出)
(委員長報告)

第五十三 盛釜石間鐵道線路決定ニ關
スル建議案(高橋壽太郎君提出)
(委員長報告)

第五十四 荒砥左澤間鐵道速成ニ關ス
ル建議案(佐藤啓君提出)
(委員長報告)

第五十五 榑岡寒河江間鐵道速成ニ關
スル建議案(佐藤啓君提出)
(委員長報告)

第五十六 北海道鐵道敷設速成ニ關ス
ル建議案(山本厚三君外四名提出)
(委員長報告)

第五十七 北海道鐵道敷設速成ニ關ス
ル建議案(木下成太郎君外十三名提
出)
(委員長報告)

第五十八 伊佐鐵道豫定線決定ニ關ス
ル建議案(佐保畢雄君提出)
(委員長報告)

第五十九 伊萬里佐世保間鐵道速成ニ
關スル建議案(江藤源九郎君外一名
提出)
(委員長報告)

第六十 肥前鹿島佐世保間省營自動車
運輸開始ニ關スル建議案(佐保畢雄
君提出)
(委員長報告)

第六十一 早岐鹿島間省營自動車運輸
開始ニ關スル建議案(牧山耕藏君外
二名提出)
(委員長報告)

第六十二 白石高島間省營自動車運輸
開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治
君外一名提出)
(委員長報告)

第六十三 大都市交通統制審議會設置
ニ關スル建議案(世耕弘一君外三名
提出)
(委員長報告)

第六十四 日本刀鍛造獎勵ニ關スル建
議案(栗原彦三郎君外六名提出)
(委員長報告)

第六十五 我カ帝國國名ノ稱呼使用ニ
關スル建議案(熊谷五右衛門君提出)
(委員長報告)

第六十六 我カ帝國國名ノ稱呼使用ニ
關スル建議案(佐藤與一君提出)
(委員長報告)

第六十七 長崎縣早岐町ヲ船舶檢査執
行地指定ニ關スル建議案(牧山耕藏
君外一名提出)
(委員長報告)

第六十八 贈振日高兩支廳管内ヲ煙草
耕作區域編入ニ關スル建議案(松尾
孝之君外三名提出)
(委員長報告)

第六十九 贈振日高兩支廳管内ヲ煙草
耕作區域編入ニ關スル建議案(手代
木隆吉君外四名提出)
(委員長報告)

第七十 農業用礦油輸入稅免除ニ關ス
ル建議案(多田滿長君提出)
(委員長報告)

第七十一 農產物加工試驗場設置ニ關
スル建議案(服部岩吉君提出)
(委員長報告)

第七十二 信濃川魚梯改造ニ關スル建
議案(原吉郎君外三名提出)
(委員長報告)

第七十三 原料牛乳及乳製品事業統制
ニ關スル建議案(手代木隆吉君外四
名提出)
(委員長報告)

第七十四 北海道農家負債整理ニ關ス
ル建議案(山本厚三君外四名提出)
(委員長報告)

第七十五 機船底曳網漁業取締執行ニ
關スル建議案(大島寅吉君外三名提
出)
(委員長報告)

第七十六 北海道馬產振興ニ關スル建
議案(手代木隆吉君外四名提出)
(委員長報告)

第七十七 萬國博覽會開催ニ關スル建
議案(竹澤太一君外四名提出)
(委員長報告)

第七十八 萬國博覽會開催ニ關スル建
議案(賴母木桂吉君外四名提出)
(委員長報告)

第七十九 中等學校入學試驗制度改革
ニ關スル建議案(松尾孝之君外二名
提出)
(委員長報告)

第八十 長崎市ニ高等水產學校設置ニ
關スル建議案(向井俊雄君外四名提
出)
(委員長報告)

第八十一 史蹟名勝天然紀念物保存法
中改正ニ關スル建議案(坂東幸太郎
君外四名提出)
(委員長報告)

請願
第一 (特別報告第三號) 傷痍軍人泣戰
公傷病死者傷痍軍人遺族ニ恩給及其
ノ他ニ依ル金融施設實施ヲ請願
(委員長報告)

第二 (特別報告第四號) 祭祀禮典振興
ニ關スル請願
(委員長報告)

第三 (特別報告第五號) 俱知安町ニ稅
務署設置ヲ請願
(委員長報告)

第四 (特別報告第七號) 燃料用酒精ノ
製造及輸入稅免除其ノ他ニ關スル請
願外一件
(委員長報告)

第五 (特別報告第一一號) 按摩術營業
取締規則改正ヲ請願
(委員長報告)

第六 (特別報告第二二號) 省令ニ依ル
理髮營業取締規則發布促進ヲ請願外
一件
(委員長報告)

第七 (特別報告第一八號) 中願別村ニ
農事試驗場支場設置ヲ請願
(委員長報告)

第八 (特別報告第一九號) 溫泉保護法
制定ヲ請願
(委員長報告)

第九 (特別報告第二〇號) 戰公傷病死
者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關ス
ル請願外一件
(委員長報告)

第十 (特別報告第二一號) 地久節ヲ奉
祝日ト爲スヲ請願
(委員長報告)

第十一 (特別報告第二二號) 貴族院佛
教各宗派管長議員互選規則制定ヲ請
願
(委員長報告)

第十二 (特別報告第二三號) 貴族院伯
子男爵議員選舉規則中改正ヲ請願
(委員長報告)

第十三 (特別報告第二四號) 八戸港ヲ
開港地ニ指定ヲ請願
(委員長報告)

第十四 (特別報告第二五號) 函館港ニ
港務部設置ヲ請願
(委員長報告)

第十五 (特別報告第二六號) 御尊影取
扱取締法制定ヲ請願
(委員長報告)

第十六 (特別報告第二七號) 僧侶及諸
宗教師ノ政治結社加入ニ關スル請願
(委員長報告)

第十七 (特別報告第二八號) 馬淵川改
修ヲ請願
(委員長報告)

第十八 (特別報告第二九號) 常呂川治
水工事速成ヲ請願
(委員長報告)

第十九 (特別報告第三〇號) 公有水面
埋立法改正ヲ請願
(委員長報告)

第二十 (特別報告第三一號) 都市計畫
ニ依ル寺院境内地受益者負擔金免除
ニ關スル請願
(委員長報告)

第二十一 (特別報告第三二號) 北見ニ
製糖工場設置ヲ請願
(委員長報告)

第二十二 (特別報告第三三號) 函館市
ニ北海道工業試驗場支場設置ヲ請願
(委員長報告)

第二十三 (特別報告第三四號) 國有原
野拂下ニ關スル請願
(委員長報告)

第二十四 (特別報告第三六號) 鬼怒川
流域ニ灌溉用貯水池設置ノ請願

第二十五 (特別報告第三九號) 鹿屋飛
行場ニ格納庫並車庫品倉庫設置ノ請願

第二十六 (特別報告第四一號) 江刺家
村ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第二十七 (特別報告第四二號) 元加治
村ニ無集配郵便局設置ノ請願外一件

第二十八 (特別報告第四三號) 小齋郵
便取扱所ヲ無集配局ニ改定ノ請願

第二十九 (特別報告第四四號) 上麻生
郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第三十 (特別報告第四五號) 岩倉郵便
局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第三十一 (特別報告第四六號) 野田郵
便局ニ集配事務開始ノ請願

第三十二 (特別報告第四七號) 上熊野
郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第三十三 (特別報告第四八號) 日島郵
便局ニ電信電話事務開始ノ請願

第三十四 (特別報告第四九號) 北海道
北鮮諸港間命令定期航路開設ノ請願

第三十五 (特別報告第五〇號) 瀧川町
ニ區裁判所設置ノ請願 (委員長報告)

第三十六 (特別報告第五一號) 下川根
村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第三十七 (特別報告第五二號) 湯野村
字田原ニ高梁區裁判所出張所設置ノ請願

第三十八 (特別報告第五三號) 刈谷町
ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第三十九 (特別報告第五四號) 岩内區
裁判所廳舎改築ノ請願 (委員長報告)

第四十 (特別報告第五五號) 町村立小
學校舎新增改築費國庫補助法制定ノ請願

第四十一 (特別報告第五七號) 宗教法
制定ノ請願 (委員長報告)

第四十二 (特別報告第五八號) 寺院佛
堂國有現境内地並墓地無償下戻ノ請願

第四十三 (特別報告第五九號) 凶作對
策トシテ氣象海洋觀測所設置ノ請願

第四十四 (特別報告第六一號) 鐵道共
濟組合購買部託送貨物運賃八割引撤
廢ノ請願

第四十五 (特別報告第六二號) 高知
本山間省線「バス」運輸開始ノ請願

第四十六 (特別報告第六三號) 士別驛
溫根別間省營自動車運輸開始ノ請願

第四十七 (特別報告第六四號) 矢掛、
倉敷間ニ省營自動車運輸開始ノ請願

第四十八 (特別報告第六五號) 清音、
西總社間省營自動車運輸開始ノ請願

第四十九 (特別報告第六六號) 觀音
寺、仁尾、詫間間ニ省營自動車運輸
開始ノ請願

第五十 (特別報告第六七號) 東城驛上
下町間ニ省營自動車運輸開始ノ請願

第五十一 (特別報告第六八號) 三雲、
八幡間省營自動車運輸開始ノ請願

第五十二 (特別報告第六九號) 俱知安
驛ヨリ定山溪溫泉及洞爺湖溫泉ニ至
ル區間ニ省營「バス」運輸開始ノ請願

第五十三 (特別報告第七〇號) 前郷、
矢島間鐵道線上起工ノ請願

第五十四 (特別報告第七一號) 中川村
ニ汽自動車停留場設置ノ請願

第五十五 (特別報告第七二號) 新高尾
村ニ汽自動車停留場設置ノ請願

第五十六 (特別報告第七三號) 江丹別
村字下江丹別ニ簡易停車場設置ノ請願

第五十七 (特別報告第七四號) 農村第
乏匡救ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十八 (特別報告第七五號) 戰公傷
病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ
關スル請願外四件 (委員長報告)

第五十九 (特別報告第七六號) 省令ニ
依リ理髮營業取締規則發布促進ノ請
願外二十五件 (委員長報告)

第六十 (特別報告第七七號) 町村立小
學校舎新增改築費國庫補助法制定ノ
請願

第六十一 (特別報告第七八號) 本郷村
大字大年ニ郵便取扱所設置ノ請願

第六十二 (特別報告第七九號) 西海村
大字高屋ニ郵便取扱所設置ノ請願

第六十三 (特別報告第八〇號) 日露戰
役當時城津在留民被害救済ノ請願

第六十四 (特別報告第八一號) 財團法
人日本少年指導會ニ對シ國庫ヨリ助
成金下附ノ請願 (委員長報告)

第六十五 (特別報告第一〇〇號) 唐津
區裁判所廳舎改築擴張ニ關スル請願

第六十六 (特別報告第一〇一號) 留邊
藥町ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第六十七 (特別報告第一〇二號) 上土
幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第六十八 (特別報告第一〇四號) 鹿兒
島高等農林學校演習林拂下ニ關スル
請願

第六十九 (特別報告第一〇五號) 白棚
鐵道買收ノ請願 (委員長報告)

第七十 (特別報告第一〇六號) 青森函
館間航路貨物運賃率改正ノ請願

第七十一 (特別報告第一〇九號) 旭田
村大字落合ニ停車場設置ノ請願

第七十二 (特別報告第一一〇號) 札沼
線中金澤、中小屋兩驛間ニ停車場設
置ノ請願

第七十三 (特別報告第一一一號) 新庄
村ニ簡易停車場設置ノ請願

第七十四 (特別報告第一一二號) 諫早
停車場構内廣場擴張ノ請願

第七十五 (特別報告第一一三號) 函館
驛改築ニ關スル請願 (委員長報告)

第七十六 (特別報告第一一四號) 青森
函館間定期航路開設ノ請願

第七十七 (特別報告第一一五號) 元北
海道廳森林監守ノ恩給ニ關スル請願

第七十八 (特別報告第一一七號) 國會
議事堂内ニ聖德太子尊像奉安ノ請願
外二件 (委員長報告)

第七十九 (特別報告第一一八號)砂糖消費稅入目免除ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十 (特別報告第一一九號)製油用大豆關稅免除率改正ノ請願 (委員長報告)

第八十一 (特別報告第二二〇號)柿本神社ヲ別格官幣社ニ昇格ノ請願 (委員長報告)

第八十二 (特別報告第二二一號)品川神社創建ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十三 (特別報告第二二四號)加古川治水工事續行ノ請願外一件 (委員長報告)

第八十四 (特別報告第二二五號)大富村地内最上川ニ治水工事實施ノ請願 (委員長報告)

第八十五 (特別報告第二二六號)阿賀川治水工事促進ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十六 (特別報告第二二七號)罹災救助基金法附則第二十四條ノ運用ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十七 (特別報告第二二八號)罹災救助基金法附則ノ適用繼續ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十八 (特別報告第二二九號)映畫對策確立實施ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十九 (特別報告第二三〇號)秋伏漁港修築ノ請願 (委員長報告)

第九十 (特別報告第二三三號)順別原野土地改良促進ノ請願 (委員長報告)

第九十一 (特別報告第二三六號)國有林野特賣ニ關スル請願 (委員長報告)

第九十三 (特別報告第一四二號)臘腸獸獵獲解禁ニ關スル請願 (委員長報告)

第九十四 (特別報告第一四三號)能生漁港修築工事完成ノ請願 (委員長報告)

第九十五 (特別報告第一四四號)明石港修築擴張ノ請願 (委員長報告)

第九十六 (特別報告第一四五號)中川村大字川山ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第九十七 (特別報告第一四六號)檜枝岐村ニ三等郵便局設置ノ請願外一件 (委員長報告)

第九十八 (特別報告第一四七號)岩月村大字入田付ニ三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第九十九 (特別報告第一四八號)關平村ニ郵便取扱所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百 (特別報告第一四九號)大山田村大字大山田上郷ニ無集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第一百一 (特別報告第一五〇號)金子郵便取扱所ヲ無集配局ニ改定ノ請願 (委員長報告)

第一百二 (特別報告第一五一號)津田郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第一百三 (特別報告第一五二號)青方郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第一百四 (特別報告第一五三號)稻荷山驛前郵便局ニ集配並電信電話事務開始ノ請願 (委員長報告)

第一百五 (特別報告第一五四號)北海道香港眞並南洋諸港間ニ命令定期航路開設ノ請願 (委員長報告)

第一百六 (特別報告第一五五號)飯島航路國庫補助ニ關スル請願 (委員長報告)

第一百七 (特別報告第一五七號)深川町ニ區裁判所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百八 (特別報告第一五八號)三笠村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百九 (特別報告第一五九號)市山村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百十 (特別報告第一六〇號)豐頃村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百十一 (特別報告第一六一號)海老町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百十二 (特別報告第一六二號)桶川町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百十三 (特別報告第一六四號)各種學校ノ教科目中ニ宗教科目ヲ加フルノ請願外三件 (委員長報告)

第一百十四 (特別報告第一六五號)小學教員俸給全額國庫支辨ノ請願 (委員長報告)

第一百十五 (特別報告第一六六號)實業補習學校青年訓練所義務制並該經費國庫支辨ノ請願 (委員長報告)

第一百十六 (特別報告第一六七號)阿寒國立公園地帶週遊省營自動車運轉開始ノ請願 (委員長報告)

第一百十七 (特別報告第一六八號)美幌、弟子屈間省營自動車運轉開始ノ請願 (委員長報告)

第一百十八 (特別報告第一七〇號)專用側線諸料金免除ニ關スル請願 (委員長報告)

第一百十九 (特別報告第一七一號)川越村大字鹿賀ニ簡易停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第一百二十 (特別報告第一七二號)上士幌線速成ノ請願 (委員長報告)

第一百二十一 (特別報告第一七五號)岩國、萩間鐵道敷設ノ請願 (委員長報告)

第一百二十二 (特別報告第一八二號)戰公傷病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願外一件 (委員長報告)

第一百二十三 (特別報告第一八三號)傷痍軍人並戰公傷病死者傷痍軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依ル金融施設實施ノ請願外一件 (委員長報告)

第一百二十四 (特別報告第一八八號)傷痍軍人待遇ニ關スル請願 (委員長報告)

第一百二十五 (特別報告第一八九號)傷痍軍人受恩給者救濟機關設置ノ請願 (委員長報告)

第一百二十六 (特別報告第一九〇號)無償傷痍軍人待遇ニ關スル請願 (委員長報告)

第一百二十七 (特別報告第一九三號)外交科試驗ニ西班牙語ヲ加フルノ請願 (委員長報告)

第一百二十八 (特別報告第一九四號)玉津稅務署復活ニ關スル請願 (委員長報告)

第一百二十九 (特別報告第一九五號)伊丹稅務署廳舍改築ノ請願 (委員長報告)

第一百三十 (特別報告第一九六號)濟生會診療機關用地免租ノ請願 (委員長報告)

第一百三十一 (特別報告第一九七號)酒類販賣業免許制度制定ノ請願 (委員長報告)

第三百三十二 (特別報告第一九八號)自家用濁酒釀造許可ニ關スル請願

第三百三十三 (特別報告第一九九號)伊非諸神社ノ社號ヲ神宮ニ改稱ノ請願

第三百三十四 (特別報告第二〇〇號)多賀城神宮創建ニ關スル請願

第三百三十五 (特別報告第二〇一號)荒川護岸工事速成ノ請願

第三百三十六 (特別報告第二〇三號)田尻川改修ノ請願

第三百三十七 (特別報告第二〇四號)新宮川治水工事急施ノ請願

第三百三十八 (特別報告第二〇五號)風水害地小河川ニ砂防工事施行ノ請願

第三百三十九 (特別報告第二〇六號)清涼飲料水營業取締規則改正ノ請願

第三百四十 (特別報告第二〇七號)人工甘味質取締規則一部改正ノ請願

第三百四十一 (特別報告第二〇八號)「デフテリヤ」患者治療費國庫負擔ニ關スル請願

第三百四十二 (特別報告第二〇九號)大津河口改修工事促進ノ請願

第三百四十三 (特別報告第二一〇號)幾春別川治水促進ノ請願

第三百四十四 (特別報告第二一一號)十勝川治水工事區域延長ノ請願

第三百四十五 (特別報告第二一二號)標茶村ニ製糖工場設置ノ請願

第四百四十六 (特別報告第二二五號)浦河漁港ニ第二期擴張工事施行ノ請願

第四百四十七 (特別報告第二二八號)大間港修築工事速成ノ請願

第四百四十八 (特別報告第二三〇號)產業技術員身分保證ニ關スル請願

第四百四十九 (特別報告第二三二號)時局匡救水產施設實施繼續ノ請願

第四百五十 (特別報告第二三三號)沿岸漁業振興ニ關スル請願

第四百五十一 (特別報告第二三四號)漁村金融改善ニ關スル請願

第四百五十二 (特別報告第二三五號)漁村指導機關整備ニ關スル請願

第四百五十三 (特別報告第二三六號)漁船保險制度創設ノ請願

第四百五十四 (特別報告第二三七號)水質汚濁防止ニ關スル請願

第四百五十五 (特別報告第二三八號)海洋調查機關擴充整備ニ關スル請願

第四百五十六 (特別報告第二三九號)水產會法改正ニ關スル請願

第四百五十七 (特別報告第二四〇號)水產會技術員助成費增加ノ請願

第四百五十八 (特別報告第二四一號)北洋及南洋漁業ノ統制振興ニ關スル請願

第四百五十九 (特別報告第二四二號)水產國策審議會設置ノ請願

第六百六十 (特別報告第二三三號)鰻ノ生棲及蕃殖狀態調査ニ關スル請願

第六百六十一 (特別報告第二三四號)災害復舊助成均霑ニ關スル請願

第六百六十二 (特別報告第二三五號)堰堤ニ魚道設置勵行ノ請願

第六百六十三 (特別報告第二三六號)產馬用地トシテ國有林野一部開放ノ請願

第六百六十四 (特別報告第二三七號)裝蹄師法制定ノ請願

第六百六十五 (特別報告第二三八號)震災保險法制定ノ請願

第六百六十六 (特別報告第二三九號)大津村字生花苗ニ郵便局設置ノ請願

第六百六十七 (特別報告第二四〇號)都賀村ニ郵便局設置ノ請願

第六百六十八 (特別報告第二四一號)小倉村ニ三等郵便局設置ノ請願

第六百六十九 (特別報告第二四二號)羽地村大字饒平名ニ三等郵便局設置ノ請願

第六百七十 (特別報告第二四三號)三澤村ニ郵便取扱所設置ノ請願

第六百七十一 (特別報告第二四四號)莊内郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第六百七十二 (特別報告第二四五號)深川郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第七百七十三 (特別報告第二四六號)在所郵便局ニ集配電話電信事務開始ノ請願

第七百七十四 (特別報告第二四七號)大野町西谷村間ニ電信電話ノ架設ノ請願

第七百七十五 (特別報告第二四八號)北千島ニ郡司大尉ノ名ヲ冠シタル燈臺設置ノ請願

第七百七十六 (特別報告第二四九號)新潟縣間航路優秀船就航ノ請願

第七百七十七 (特別報告第二五〇號)朝鮮ニ參政權實施ノ請願

第七百七十八 (特別報告第二五一號)舊韓國將校並相當官及准士官ニ扶助金下賜ノ請願

第七百七十九 (特別報告第二五二號)加美村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第七百八十 (特別報告第二五三號)日美村大字美袋ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第七百八十一 (特別報告第二五七號)遠輕町ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第七百八十二 (特別報告第二五八號)士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第七百八十三 (特別報告第二五九號)江ノ浦村外二箇村ヲ長崎區裁判所管轄ニ變更ノ請願

第七百八十四 (特別報告第二六〇號)高知刑務所移轉ニ關スル請願

第七百八十五 (特別報告第二六一號)刑務所ニ於ケル武道具製造販賣廢止ニ關スル請願

前項ノ裁判ヲ取消シ又ハ之ヲ變更スルコトヲ得
第五百二十二條第二項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法施行前ニ開始シタル強制執行ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但シ第五百七十條ノ二ノ規定ハ本法施行前ニ開始シタル強制執行ニ付テモ亦之ヲ適用ス
國稅徵收法第十六條第二號中「一箇月」ヲ「三箇月」ニ改ム
附則第二項本文ノ規定ハ前項ノ規定ヲ適用スル場合ニ關シ之ヲ準用ス

○國務大臣(小原直君登壇)
只今上程ニナリマシタ民事訴訟法中改正法律案ニ付キ提案ノ理由ヲ説明致シマス、本案ハ農業者等ノ生活安定ニ資セントスルモノデアリマシテ、此問題ニ付キマシテハ、御承知ノ通り去ル第六十五回ノ帝國議會ニ際シ、貴族院ニ於キマシテ、農業者等ノ窮狀緩和ニ關スル決議モアリ、旁、政府ト致シマシテハ關係各省協議ヲ重ネマシタル結果、民事訴訟法中差押ニ關スル規定ヲ適當ニ改正スベキモノト考ヘマシテ、茲ニ本案ヲ提出スルニ至リタ次第デアリマス、本案ニ於キマシテハ、現行民事訴訟法ノ強制執行ニ關スル規定中、第五百七十條第一項第二號ニ、債務者及ビ其家族ニ必要ナル一個月間ノ食料及ビ薪炭ヲ差押フルコトヲ得ザルモノトシテ居リマスノヲ、三個月間ノ食料及ビ薪炭ト改メマシテ、生活ノ保障ノ程度ヲ擴張シ、更ニ右ノ外一般ニ差押ニ因テ債務者ガ生活上回復スルコト能ハザル窮迫ノ狀態ニ陥ル恐アル場合ニ、裁判ニ依テ必要ナル限度ニ於テ財産ヲ保留スルコトノ出來ル途ヲ開カントスルモノデアリマス、斯クシテ當ニ農業者ノミナラズ、小商工業者其他ノ窮狀ヲモ、相

當ニ緩和スルコトガ出來ルモノト信ズルノデアリマス、尙ホ本案ニ於キマシテハ、右ノ如ク民事訴訟法ヲ改正致シマシタコト、均衡ヲ得セシムル爲ニ、國稅徵收法ノ規定ヲモ改正シテ、三個月間ノ食料及ビ薪炭ハ、國稅滯納處分ニ依リマシテモ、之ヲ差押ヘルコトヲ得ザルモノト致シ、兩者相俟ッテ窮狀緩和ノ實ヲ擧ゲタイト考ヘタノデアリマス、何卒此趣旨ニ御賛同下サイマシテ、速ニ御審議ノ上御協賛アラント希望スル次第デアリマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 本案ノ審查ヲ付託スベキ委員ノ選舉ニ付テ御諮リ致シマス
○青木雷三郎君 本案ハ藤田若水君外四名提出、借地借家調停法中改正法律案外六件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス
○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ 日程第二、兵役法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス 陸軍政務次官土岐章君

第二 兵役法中改正法律案(政府提出、貴族院送付) 第一讀會
兵役法中改正法律案
兵役法中左ノ通改正ス
第十一條 現役兵ニシテ青年學校ノ課程又ハ之ト同等以上ト認ムル課程ヲ修メタル者ノ在營期間ハ六月以内ノ短縮スルコトヲ得
前項ニ規定スル課程ノ修得ノ程度、認定及在營期間短縮ニ關スル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
第二十四條中「翌年一月中旬ニ」ヲ「其ノ年一月中旬ニ」ニ、「其ノ年一月中旬ニ」ヲ「其ノ前年一月中旬ニ」ニ改ム
第三十九條第一項第五號中「感化院」ヲ

「少年教護院」ニ改ム
第五十一條第一項中「徵兵検査ヲ行フ」ノ下ニ「戸籍ノ記載ノ錯誤ノ爲徵兵検査ヲ受クベキ者ニシテ之ヲ受ケザリシモノヲ發見シタルトキ亦同ジ」ヲ加フ

致シタ次第デアリマス、何卒慎重御審議ノ上、御協賛アラント希望致シマス(拍手)
○議長(濱田國松君) 質疑ノ通告ガアリマス、之ヲ許シマス 宮脇長吉君
○宮脇長吉君 簡單デアリマスカラ、此席カラ發言致シマス
○議長(濱田國松君) 許シマス
○宮脇長吉君 私人質問ハ陸軍大臣ニ答辯ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、陸軍大臣ハ他ニ事情ガアリマシテ御出席ガアリマセヌノデ、軍務局長カラ御答辯願ヒマス
一、從來ノ成績ニ徴シ、青年訓練所ノ訓練ヲ習得シタル者ニ、在營期間ヲ六箇月短縮スルモ、其能力ニ於テ一般兵ニ比シ遜色ナキヤ
二、青年訓練所ノ訓練ヲ修了シタル者ニ、在營期間ヲ短縮スルノ特典ヲ與フル結果トシテ、青年訓練所ノ成績ヲ豫期ノ如ク擧ゲアルモノト思惟シ居ルヤ
三、青年學校ノ課程ヲ修メタル者ト、從來ノ青年訓練所ノ訓練ヲ修了シタル者トヲ比較シ、現役兵ノ豫備教育トシテノ點ヨリ見テ、即チ教練科ノ實績ヨリ見テ其ノ優劣見込如何
四、兵役法第十一條制定ノ際、現役在營期間ニ長短ヲ附スル爲、軍隊教育ヲ複雑ナラシムルノミナラズ、軍隊練成上一大支障ヲ生ズベシトノ疑念ヲ抱クモノアリシガ、其結果果シテ如何
五、現行法ニハ現役兵ニシテ青年訓練所ノ訓練又ハ之ト同等以上ト認ムル訓練ヲ修了シタル者云々トアリ、然ルニ改正法ニハ課程ヲ修メタル者云々トアリ、「修了」ハ卒業ノ意味ニシテ「修メ」ハ中途退學者ヲモ含ムモノト考ヘル、其結果第二項ニ新ニ課程ノ修得ノ程度ト云フ字句ヲ挿入シアリ、果シテ如何ナル理由ナリヤ
此點ヲ御伺シマシテ、御答辯如何ニ依リマ

○政府委員(子爵土岐章君) 只今上程ニナリマシタ兵役法中改正法律案ヲ提出スルニ至リマシタ理由ヲ御説明申上ゲマス、近ク青年訓練所ト實業補習學校トヲ併合致シマシテ、新ニ青年學校ヲ設ケラル、コト、ナリマシタノデアリマスガ、其併合ノ目的竝ニ新舊施設ノ内容ヨリ見マシテ、新ニ設ケラルレク青年學校ニ付テモ、青年訓練所ニ於ケルト概ネ同様ノ趣旨ニ於テ、在營期間短縮ノ制ヲ認メルコトガ適當デアルト存ジマスノデ、之ニ關スル所要ノ改正ヲ致シタイト思ヒマス、次ニ壯丁ノ徵兵適齡屆ハ、一月末迄ニ差出スコトニナッテ居リマスノニ對シ、市町村長ガ壯丁ノ人員ヲ調査致シマスノハ一月ノ初メデアリマシテ、兩者ノ間ニ連絡ガナイノデアリマスガ、徵集準備上、市町村長ガ壯丁人員ヲ調査致シマスニ當リテ、單ニ戸籍ノ上ダケデハ承知シ得ナイ事項ガ増加シテ參リマシテ、市町村長ハ其資料ニ困難シテ居ル實情ニアリマスノデ、此際徵兵適齡屆ヲ市町村長ノ壯丁人員調査前ニ提出致サセマシテ、之ヲ調査ノ資料トスルコトガ適當ト考ヘルノデアリマス、以上ハ今回法律案ヲ提出スルニ至リマシタ主要ノ事項デアリマシテ、其他ハ從來ノ經驗ニ基キマシテ、明ニシテ置キタイ事項、及ビ他ノ法令ノ改廢ニ伴フ事項ヲ附加ヘテ提出

シテハ、私再質問致シマス

〔政府委員永田鐵山君登壇〕

○政府委員〔永田鐵山君〕 只今ノ御質問ニ御答ヲ申上ゲマス、第一ノ御質問ハ、從來ノ成績ニ徴シマシテ、青年訓練ノ修了者ニ對シマシテ六箇月ノ短縮ヲ致シテ居リマスルガ、ソレニ依テ軍人トシテノ能力ニ低下ヲ來サナイカドウカト云フ御趣旨デアッタト思ヒマス、青訓終了者ニ對シマシテ、從來歩兵ニ於キマシテハ、六箇月以内ノ年限短縮ヲ實施致シテ居リマスルガ、大體之ニ依リマシテ軍隊教育ノ成果ニ支障ハ來シテ居ラナイト存ジテ居リマス、ソレカラ第二ノ御質問ハ、少シ御質問方御早ウゴザイマシタノデ、能ク聴取レマセヌデシタノデ、第三ノ御質問ニ付テ御答申上ゲマス、今度ノ制度ニ依リマスル青年學校ノ課程ヲ了ヘタ者ト、從來ノ青年訓練ノ課程ヲ了ヘタ者ト、實績ノ上ニ於テ優劣ニ付テノ見込ハドウカト云フ御尋ノヤウニ拜シマシタ、大體ニ於キマシテ、今回ノ制度ニ依リマスル青年學校ノ訓練ノ課程ヲ了ヘマシタ者ト、從來ノ青年訓練ノ課程ヲ了ヘマシタ者ト、成果ニ於テ大ナル差ナイモノト考ヘテ居リマス、次ニ第四ノ御質問ハ、青年訓練ヲ了リマシタ者ト、然ラザル者トニ於キマシテ、兵役年限ニ長短ガアリマスルガ、之ニ依テ軍隊教育ヲ複雑ニシ、其他軍隊教育上不利ヲ受ケテハ居ラヌカト云フ御趣旨ト拜シマシタガ、長短ノアリマスルノハ、或ル程度ノ不利ハ感じテ居リマス、併ナガラ其不利ヲ忍ビテ居リマスノハ、青年訓練ト云フ施設ガ、國家ノ爲ニ極メテ重要デアリマシテ、又之ヲ習得致シマシタ者ニハ、年限ヲ短縮スル特典ヲ附スルノガ至當デアルト云フコトニ重點ガ置カレマシテ、其結果多少ノ不便ハゴザイマスルガ、之ヲ忍ビテ居ルモノト考ヘテ居リマス、第六ノ御質問ハ、法文ニ關シテノ御質問デアリマスル

ガ、新シイ法文ニ於キマシテハ、課程ヲ經タル者ト云フヤウナ意味ニナツテ居リマシテ、隨テ次ノ但書デ、一定ノ別ニ定ムル所ノ課程ヲ了レバ宜シト云フコトニナツテ居リマスルガ、是ハ單ナル法律技術ノ問題デゴザイマシテ、從來ハ青年訓練ノ教練並ニ學科ノ時間ガ定マツテ居リマシテ、比較的少イ時間デアッタノデアリマス、ソレヲ全部終了致シマシタ者ニハ、年限短縮ノ特典ヲ與ヘテ居ッタノデアリマスガ、今回ハ青年學校ニナリマシテ、青年學校ニ於キマスル課程ハ、從來ノ青年訓練所ト青年學校ヲ合一シマシタ關係上、從來ノ青年訓練ニ於キマスルモノニ比シマシテ、學科ノ分量、時間ガ著シク長クナツテ居リマス、デアリマスカラ此青年學校ノ全課程ヲ終了シタ者ニ、特典ヲ與ヘルト云フノデアリマス、從來ト趣旨ガ變テ參リマシテ、著シク澤山ノ學科ノ教育ヲ受ケタ者ニ、初メ特典ヲ與ヘルト云フコトニナリマシテ、從來ノト相違ガ出來テ參リマス、デアリマスカラ今回ハ青年學校ノ課程ノ中ノ一定分量、即チ從來ノ青年訓練所デ教育シマシタ學科並ニ教練ノ分量ニ、大體該當シマスル分量ヲ別ニ規定致シマシテ、ソレダケノ課程ヲ經タ者ニ、年限短縮ノ特典ヲ與ヘルト云フコトニ致シタ次第デアリマス、以上御答申上ゲマス

〔宮脇長吉君登壇〕

○宮脇長吉君 只今ノ軍務局長ノ御答辯中、諒承シタ點モアレバ、尙ホ重ネテ御伺シタイ點モアル、之ニ付キマシテハ何レ他ノ機會ニ御伺シタイと思ヒマス、今ノ御答辯中最モ重要ナ點ハ、青年訓練ヲ終了シタ者ニ六箇月間ノ現役在營期間ヲ短縮シテモ、尙且ツ軍事上ノ要求ニ大體副フ、斯ウ云フ意味ノ御答辯デアリマス、私は是ハ頗ル重要ナ問題ダと思フ、即チ青年訓練所ノ訓練ノ程度ニ於テ、二年ノ在營年限ヲ一年半ニ短縮シテ尙且ツ可ナリトスルナラバ、目下ノ

兵役法ニ私ハ相當考慮シ、在營年限ニ付テ十分研究ノ餘地アリト思フノデアリマス、固ヨリ青年訓練所ノ訓練ヲ經タ者ニ、即チ今回ノ改正案ノ青年學校ノ卒業者ニ、六箇月間ノ年限短縮ノ特典ヲ與フルコトハ、軍事ノ要求以外ニ他ニ相當ナ理由ガアリマセウ、併ナガラソレニシマシテモ、ソレヲ忍ビテ尙且ツヤリ得ルナラバ、私ハ此處デ大ニ考慮センケレバナラス、吾々ノ考フル所デハ、在營年限ノ問題ハ、單ニ軍隊教育ノ程度、時間ノミニ付テハ論ゼラレス、此點ニ付キマシテ吾々ハ相當ノ考慮ヲ拂ハンケレバナラス、故ニ單ニ戰術技術、戰術能力ヲ或點マデ與フルモノデアラナラバ、私ハ在營年限ヲ短縮シ得ルカト思フテ居リマスガ、併ナガラ軍隊ノ練成ト云フモノハ、單ニ教育時間ノミヲ以テ論ゼラレ得ナイ、教育時間ノ外ニ、或ル期間軍隊ト云フ所ニ在營セシメ、此間ノ起居、饑ニ於テ、精神上ノ效果ヲ得ルト云フコトガ必要デアアル、吾々ハ斯ウ云フ點カラ、極メテ慎重ナ注意ヲ拂ヒ、果シテ在營年限ヲ幾ラニシテ宜シイカト云フコトヲ、平素研究シテ居ッタ一人デアリマスガ、今ノ御答辯ニ依ツテ、青年訓練所ノ訓練ニ依ツテ、二年ヲ一年半ニシ得ルナラバ、茲ニ私ハ重大ナル問題ガ起ル、斯ウ思フノデアリマス、吾々ガ是ニ於テ申上ゲタイノハ、果シテ然ラバ寧ロ此場合進シテ軍隊ノ制度ニ改正ヲ加ヘ、一般現役兵ノ在營期間ヲ短縮スルノ意思アリヤ否ヤ、是ハ無條件デアリマセス、即チ軍隊ノ制度ニ改正ヲ加ヘテ後デアリマス、詳言致シマスルナラバ、軍隊デヤツテ居リマス實情ヲ見レバ、營務勤務中難役ニ隨分澤山ナ人員ヲ使ッテ居ル、此難役ヲ廢シテ、又一方ニ於テ工率制度ニ改正ヲ加ヘマシテ、之ニ依ツテ教育ノ程度ヲ低下セシメズシテ、在營年限ヲ短縮スルコトノ餘地アルモノト見デ居リマスガ、之ニ關シテハ如何ナル御考ヲ有ッテ居

ラレマスカ、尙ホ私之ニ關シ簡單ニ要ヲ摘ンデ申述ベマスナラバ、現役在營期間ハ殆ド二箇年デアリマスガ、其實情ヲ檢討致シマスルナラバ、驚ク程當番勤務ナル名稱ノ下ニ、軍隊教育以外ノ難役ニ服シテ居リマシテ、其他ノ工卒、馬取扱等ノ爲メ教育ヲ阻害スルコトハ、軍隊ノ實情ニ通ズル者ノ等シク痛嘆シテ居ル所デアリマス、是ガ例ヲ一々舉ゲマスコトハ其煩ニ堪ヘマセヌガ、私今其一二ノ例ヲ舉ゲマスナラバ、或ハ戰場勤務ニ何等關係ナイ所ノ被服兵器ノ手入れニ多數ノ人員ヲ使用シ、或ハ徒歩部隊ノ兵ニ、戰場ニ皆關係シテナイ所ノ馬ノ取扱ニ、相當期間教育シテマデモ、現役在營期間、馬丁ノ代リニ使用シテ居ル如キ、或ハ戰場勤務ニ何等關係ナイ所ノ「ミシン」ノ縫方マデヤラセルガ如キ、其著名ナ事例デアリマス、而シテ其目的ハ何等軍隊ノ訓練ニ關係ハナク、専ラ經費ノ節減デアリマス、是ガ爲メ軍隊教育ノ實情ヲ見マスナラバ、初年兵ノ上半期ニ於テハ完全ニ教育ハ出來マスガ、其下半年ト云フモノハ、難役ノ爲ニ大ナル支障ヲ受ケテ居ル、殊ニ二年兵ノ上半期ト云フモノハ、歩兵隊以外ニアッデハ、教育日數ハ各隊ヲ通ジテ一週二日ヲ要シマシテ居リマスガ、其實ハ一週一回デアリマス、即チ六分ノ一デアリマス、サウシテ此原因ハ、前申シタヤウニ難役制度ニ基クモノデアリマシテ、此制度採用ノ目的ハ軍事費ノ節減ニ外ナラス、即チ此難役制度ナルモノハ、端的ニ申シマスナラバ、國費ヲ減ズル爲メ現役在營期間ヲ倍以上ニ延期シテ居ルモノト云フテモ差支ナイノデアリマス、一般兵役ニ服スル者ノ家庭ノ狀況ト、一般國民ノ納稅者ノ實情ニ照シマスルナラバ、私は是ハ由々シキ社會問題デアルト思フテ居リマス、此問題ヲ此處デ是レ以上論ズルコトハ寧ロ避ケタイト思フノデアリマス、故ニ單ニ社會問題トシテ考

ヘマシテ、此雜役制度ハ速ニ廢スベキモノト思ヒマス、吾々ハ軍部大臣ガ廣義ノ國防ノ見地ヨリ、眞ニ庶民階級救助ノ爲メ關心ヲ持タレマスナラバ、是ガ爲ニ多少ノ他ノ省ノ所管事項ニ容喙スル前ニ、先以テ自己ノ所管内ニ於テ、是ガ救助ニ資スベキ事項アルヤ否ヤヲ考慮スルコトガ先決問題ト思ヒ居リマス（拍手）果シテ然ラバ雜役制度ヲ廢シ、傭人ヲ以テ之ニ替ヘ、一般ニ在營年限ヲ短縮スルガ如キハ、農村初メ一般庶民階級ニ對スル同情ノ逆リトシテ、軍部大臣トシテ考慮スベキ問題デアルト信ジテ居リマス（拍手）又單ニ軍隊教育上ノ見地ヨリシマシテモ、此雜役制度ヲ廢スルコトハ、假令全教育時間ヲ均一ト致シマスルモ、教育上非常ニ有利デアアル、即チ教育ノ斷續ヲ避ケ、教育ノ成果ヲ擧ゲル點ニ於テ、大ニ有利デアルト思ヒマス、ノミナラズ兵ヲ雜役ニ服セシメザルコトニ依ッテ、兵ノ氣位上、有利デアアル、形而上ノ效果ガアルト思ヒマス、又國家ノ保護ニ任ズル神聖ナル義務ヲ有ッテ在營スル兵ニ對シ、經費ノ關係ヨリ雜役ニ服サセルガ如キハ失當ナリト信ジテ居リマス、近時國民ノ軍隊ニ對スル批判力ハ著シク向上シツ、アリマスルガ、此現況ニ於テハ、速ニ此制度ヲ改正スベキモノデアルト信ジテ居リマス、過去ニ於テハ軍事費増加ノ關係上、其實現困難ナル點ガアリマシタラウガ、今日ノ如ク軍部ガ好調ニアツテ、其要求主張ガ貫徹シ易イ此好機ニ於キマシテ、多年ノ問題タル此積弊ヲ、是非トモ解決スベキモノデアルト思ッテ居リマス、若シ經費ノ關係上出來スト申シマスナラバ、茲ニ其言葉其モノガ、如何ニ多クノ雜役ヲ使ッテ居ルカラ物語ルモノデアリマス

ノデアリマスルガ、必任義務兵役制度ニ於テ、兵科ニ依ッテ在營期間ニ長短ヲ附スルコトハ、私ハ各種ノ點ヨリ見テ面白クナイコト、思ヒマス、故ニ若シ全陸軍ヲ通ジテ雜役ノ廢止ヲ斷行スルコト困難ナリトスレバ、過渡的、暫定方法トシテ、茲ニ本兵役法改正ヲ、兵科ヲ通ジ均等ナラシムル爲ニ、步兵以外ノ各隊ニ雜給、雜費ヲ増加シマシテ、以テ青年學校ノ課程ヲ修メタル者ニハ、各兵科ヲ通ジ同一ノ在營期間短縮ヲ行フヤウニシテハ如何デアリマセウカ、之ニ對スル陸軍當局ノ御答辯ハ、私ハ是非陸軍大臣カラ御伺致シタイト思ヒマス、本日ハ生憎大臣ガ出テ居リマセヌカラ、此旨ヲ能ク傳ヘラレテ、適當ノ機會ニ御答辯アラントラ御願致シマス

○議長（濱田國松君） 本案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉ニ付テ御諮リ致シマス

○青木雷三郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長（濱田國松君） 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長（濱田國松君） 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決定シマシタ——日程第三乃至第五ハ關聯セル議案デアリマスカラ、一括議題トナスニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長（濱田國松君） 御異議ナシト認メマス、仍テ日程第三、勞働者災害扶助法中改正法律案、日程第四、工場法中改正法律案、以上三案ヲ一括シテ第一讀會ヲ開キマス——内務大臣後藤文夫君

第三 勞働者災害扶助法中改正法律案（政府提出、貴族院送付） 第一讀會

第四 工場法中改正法律案（政府提出、貴族院送付） 第一讀會

第五 鑛業法中改正法律案（政府提出、貴族院送付） 第一讀會

勞働者災害扶助法中改正法律案

勞働者災害扶助法中左ノ通改正ス

第一條第一項第二號（ロ）左ノ如ク改ム

（ロ）鐵道、軌道若ハ索道ノ運輸事業又ハ水道、電氣若ハ瓦斯ノ事業ヲ營ム者ガ其ノ事業ノ爲ニスル直營工事並ニ此等ノ事業ニ於ケル使用中ノ工作物（作業ノ運行ニ直接關係ナキモノヲ除ク）ニ關スル注文ニ依ル工事

第四條 第一條第一項第一號又ハ第四號ノ事業ガ專ラ同一ノ注文者ノ注文ニ依リ爲サルモノナルトキハ其ノ注文者モ亦其ノ事業ニ付事業主トス船舶ヨリ若ハ船舶ヘノ貨物ノ積卸ノ作業（動力ニ依リ運轉スル揚重機ヲ用フルモノニ限ル）ニシテ注文ニ依リ爲サルモノ又ハ同項第二號（ロ）ノ注文ニ依ル工事ニ付テハ其ノ注文者（數次ノ注文ニ依ル場合ニ於ケル上級注文者ヲ含ム）モ其ノ注文ニ依ル作業又ハ工事ニ關シ亦同ジ

前項ノ注文者ガ扶助ノ請求ヲ受ケタルトキハ勞働者ヲ使用シテ事業ヲ爲ス者ニ對シ、尙數次ノ注文ニ依ル場合ニ於テハ其ノ下級注文者ニ對シテモ先ヅ催告スベキ旨ヲ請求スルコトヲ得前條第三項但書ノ規定ハ此ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四條ノ二 事業主本法ニ基キ扶助ヲ爲シタルトキハ事業主ハ其ノ扶助ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

事業主及勞働者ノ出捐スル共濟組合勸令ノ定ムル所ニ依リ事業主ヲシテ扶助ヲ爲スヲ要セザラシムル給付ヲ爲シタルトキハ事業主ハ其ノ給付ノ價額ノ限度ニ限

度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

第四條ノ三 本法ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ二年間之ヲ行ハザルトキハ時効ニ因リ消滅ス

第四條ノ四 本法ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ之ヲ讓渡シ又ハ差押フルコトヲ得ズ

附則

本法施行ノ期日ハ勸令ヲ以テ之ヲ定ム

勞働者災害扶助法ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ノ時効ニシテ其ノ進行ガ本法施行前ニ始リタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但シ本法施行ノ日より起算シ其ノ殘期ガ二年ヨリ長キトキハ其ノ日より起算シテ第四條ノ三ノ規定ヲ適用ス

工場法中改正法律案

工場法中左ノ通改正ス

第十五條ノ二 工業主前條ノ規定ニ基キ扶助ヲ爲シタルトキハ工業主ハ其ノ扶助ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

工業主及職工ノ出捐スル共濟組合勸令ノ定ムル所ニ依リ工業主ヲシテ扶助ヲ爲スヲ要セザラシムル給付ヲ爲シタルトキハ工業主ハ其ノ給付ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

第十五條ノ三 第十五條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ二年間之ヲ行ハザルトキハ時効ニ因リ消滅ス

第十五條ノ四 第十五條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ之ヲ讓渡シ又ハ差押フルコトヲ得ズ

附則

本法施行ノ期日ハ勸令ヲ以テ之ヲ定ム

工場法第十五條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ノ時効ニシテ其ノ進行ガ本法施

行前ニ始リタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但本法施行ノ日ヨリ起算シ其ノ殘期ガ二年ヨリ長キトキハ其ノ日ヨリ起算シテ第十五條ノ三ノ規定ヲ適用ス

礦業法中改正法律案

礦業法中左ノ通改正ス

第八十條ノ次ニ左ノ三條ヲ加フ

第八十條ノ二 礦業權者前條ノ規定ニ基キ扶助ヲ爲シタルトキハ礦業權者ハ其ノ扶助ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

礦業權者及鑛夫ノ出捐スル共濟組合命令ノ定ムル所ニ依リ礦業權者ヲシテ扶助ヲ爲スヲ要セザラシムル給付ヲ爲シタルトキハ礦業權者ハ其ノ給付ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

第八十條ノ三 第八十條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ二年間之ヲ行ハザルトキハ時効ニ因リ消滅ス

第八十條ノ四 第八十條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ之ヲ讓渡シ又ハ差押フルコトヲ得ズ

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

礦業法第八十條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ノ時効ニシテ其ノ進行ガ本法施行前ニ始リタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但本法施行ノ日ヨリ起算シ其ノ殘期ガ二年ヨリ長キトキハ其ノ日ヨリ起算シテ第十五條ノ三ノ規定ヲ適用ス

(國務大臣後藤文夫君登壇)

○國務大臣(後藤文夫君) 只今議題トナリマシタ勞働者災害扶助法中改正法律案、工場法中改正法律案、並ニ礦業法中改正法律案ノ三案ヲ一括シテ、提案ノ理由ヲ御説明申上ゲタイト存ジマス

勞働者災害扶助法ハ土石砂鑛採取事業、土木建築、鐵道、軌道若ハ乗合自動車ニ依ル運輸事業、並ニ貨物積卸ノ事業等ニ適用セラレテ居ルノデアリマスガ、本法施行後ノ情況ヲ見マスルト、鐵道、軌道若ハ索道ノ運輸事業、又ハ水道、電氣若ハ瓦斯ノ事業ニ於ケル各種ノ工事ニ於ケル各種ノ工事ニ付キマシテハ、其事業主ノ直營工事ニ付テノミ本法ノ適用ヲ見テ居リマスル爲ニ、其事業主ノ運營上常ニ行ハレテ居リマスル小修理、其他ノ保存ノ工事デアリマシテモ、若シソレガ注文ニ依ッテ爲サル、場合ニハ、其工事ハ本法ノ適用外ニアルコト、ナリマシテ、彼此均衡ヲ失ヒマスルノデ、改正法案ニ於キマシテハ、後者ニ於テモ本法ヲ適用スルコト、致シマシテ、不均衡ヲ除カントシタ次第デアリマス、次ニ注文ニ依ル作業若クハ工事ト云フモノ、中デ、船舶貨物ノ積卸作業、又ハ鐵道、軌道若クハ索道ノ運輸事業、水道、電氣若クハ瓦斯事業ニ於ケル保存ノ工事ニ於テハ、其作業若クハ工事ガ、其事業主ノ運營上極メテ密接ノ關係ガアリマス、而モ其作業若クハ工事ヲ引受ケル者ノ中ニハ、資力ノ薄弱ナル者モ少クアリマセヌノデ、勞働者ノ災害扶助ノ全キヲ期スル爲ニ、扶助責任者ヲ單ニ勞働者ノ直接ノ使用者デアアル者ノミニ止メズ、斯ル作業若クハ工事ノ注文者ニモ及ブト云フコトニ致シタノデアリマス、隨テ勞働者ノ災害扶助ト損害賠償トノ關係ニ付キマシテハ、勞働者災害扶助法施行令第三條ニ扶助ヲ受クベキ者ハ、民法ニ依ッテ同一ノ原因ニ付テ損害賠償ヲ受ケマシタ時ニハ、事業主ハ扶助金額カラ其金額ヲ控除スルコトガ出來ルト云フ規定ニナッテ居リマスケレドモ、多クノ場合ニ於テハ、本法ニ基キ扶助ハ、民法ニ依ル損害賠償ニ先ッテ迅速ニ爲サレテ居ルト云フヤウナ關係ガアリマスルノデ、改正法案ニ於キマシテハ、事業主ガ成規ノ扶助ヲ爲シタル場合ハ、其爲シタル扶助ノ價額ノ限度ニ於テハ民法ニ依ル損害賠償ノ責任ヲ免ル、コト、シテ、事業主ガ同一原因ニ付テ二重ノ負擔ヲ受クルコトナカラシメント致シマシタノデアリマス、又扶助請求權ノ性質ニ鑑ミマシテ、特ニ二年ノ短期ノ時効ヲ設ケマシテ、ソレト共ニ其權利ノ讓渡、差押ヲ禁ズルコト、致シマシタ

工場法中改正法律案並ニ礦業法中改正法律案ハ、右ニ述ベマシタ趣旨ト同様ノ理由ヲ以チマシテ、職工又ハ鑛夫ノ災害扶助ト損害賠償トノ關係其他ニ付テ、勞働者災害扶助法ノ改正法案ト同様ノ改正ヲ致シタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛アラシコトヲ切望致シマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 各案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉ニ付テ御諮リ致シマス

○青木雷三郎君 日程第三乃至第五ノ三案ヲ一括シテ、議長指名十八名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第六及第七ハ、同一委員ニ付託シタル議案デアリマスカラ、一括議題トナスニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程第六、札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案、日程第七、宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案、以上兩案ヲ一括シテ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス——

委員長名川侃市君

第六 札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案 (政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第七 宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一 札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年三月十三日

委員長 名川 侃市

衆議院議長濱田國松殿

(名川侃市君登壇)

○名川侃市君 只今上程サレマシタ宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案、札幌軌道及矢作水力軌道經營廢止ニ因リ補償ニ付キ公債發行ニ關スル法律案、此兩案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、委員會ハ會議ヲ開キマスコト五日ニ互リ、質問ヲ爲サレタル人ハ十一人ニ達シタノデアリマス、其質問並ニ之ニ對スル政府ノ答辯ノ詳細ハ、會議錄ニ就キ御覽ヲ願フコト、致シマシテ、此處ニ

額ノ限度ニ於テハ民法ニ依ル損害賠償ノ責任ヲ免ル、コト、シテ、事業主ガ同一原因ニ付テ二重ノ負擔ヲ受クルコトナカラシメント致シマシタノデアリマス、又扶助請求權ノ性質ニ鑑ミマシテ、特ニ二年ノ短期ノ時効ヲ設ケマシテ、ソレト共ニ其權利ノ讓渡、差押ヲ禁ズルコト、致シマシタ

工場法中改正法律案並ニ礦業法中改正法律案ハ、右ニ述ベマシタ趣旨ト同様ノ理由ヲ以チマシテ、職工又ハ鑛夫ノ災害扶助ト損害賠償トノ關係其他ニ付テ、勞働者災害扶助法ノ改正法案ト同様ノ改正ヲ致シタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛アラシコトヲ切望致シマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 各案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉ニ付テ御諮リ致シマス

○青木雷三郎君 日程第三乃至第五ノ三案ヲ一括シテ、議長指名十八名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第六及第七ハ、同一委員ニ付託シタル議案デアリマスカラ、一括議題トナスニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程第六、札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案、日程第七、宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案、以上兩案ヲ一括シテ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス——

委員長名川侃市君

第六 札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案 (政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第七 宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一 札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年三月十三日

委員長 名川 侃市

衆議院議長濱田國松殿

(名川侃市君登壇)

○名川侃市君 只今上程サレマシタ宮崎縣營鐵道及軌道並ニ大隅鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案、札幌軌道及矢作水力軌道經營廢止ニ因リ補償ニ付キ公債發行ニ關スル法律案、此兩案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、委員會ハ會議ヲ開キマスコト五日ニ互リ、質問ヲ爲サレタル人ハ十一人ニ達シタノデアリマス、其質問並ニ之ニ對スル政府ノ答辯ノ詳細ハ、會議錄ニ就キ御覽ヲ願フコト、致シマシテ、此處ニ

ハ簡單ニ其質問中ノ二、三ノモノ、要領ヲ御報告スルニ止メタイト思フノデアリマス、或ル委員ハ、現内閣ニ於テハ鐵道省既定ノ建設計畫ニ付キ、之ヲ變更スル方針デアカドウカト云フコトヲ質問致シマシタ所ガ、政府ハ鐵道省既定ノ計畫ハ、格段ナル障礙ノ發見セラレザル限り、之ヲ變更セザル方針デアルト答辯致シマシタ

宮崎縣鐵道及同軌道ハ、國有鐵道ノ内海線、即チ内海ヨリ志布志ニ至ル線路ニ沿ウテ居ルモノデアリマス、此線ハ志布志榎原間ハ昭和九年度、榎原細田間ハ昭和十年度、細田内海間ハ昭和十五年度ニ竣工ノ豫定ニナツテ居ルノデアリマシテ、此買收ノ爲ニ公債發行ノ協賛ヲ求メラレテ居ル所ノ此鐵道並ニ軌道ハ、昭和十年度ヨリ工事ニ著手致シマス油津内海間建設線ノ一部ニ該當致シテ居リマスノデ、之ヲ買收改築スルノ必要ガアルノデアルト云フ説明ガアリマシタ、此點ニ付キマシテ一委員ヨリ、該建設線ハ内海ヨリ宮崎ニ至ル間ハ、國有鐵道ノ建設線ニ入ッテ居ラスノデアルカラ、内海ヨリ宮崎ニ至ル間交通上國有鐵道ガナイト云フト不便ガアル、此點ニ付テ鐵道省ハ如何ニスル積リデアアルカト云フ質問ガアリマシテ、政府ハ之ニ對シテ内海宮崎間ハ、其間ニ存在シテ居リマスル輕便鐵道ヲ買收シテ、之ヲ改築スル計畫デアルト答辯致シマシタ、又或ル委員ヨリ、此建設線ハ目下志布志方面ヨリ起工シテ工事ヲ進メテ居ラル、ケレドモ、此線ハ宮崎方面ヨリモ利用サレルモノデアアルカラ、宮崎ニ接近シテ居ル内海方面ヨリモ起工シ、即チ兩端起工ニ依ッテ工事ヲ促進スルト云フ計畫ハナイノデアアルカト云フ質問ガアリマシタガ、政府ハ之ニ對シマシテ、志布志方面ハ、志布志都城ノ間ニ日豐線ニ連絡スル國有鐵道ガ既ニ開通シテ居ルカラ、建築材料ノ運搬、

工事ノ種類等ノ都合ニ依ッテ、志布志方面ヨリ起工シテ工事ヲ進メテ居ル譯デアアル、内海ノ方面カラ起工スルト云フコトハ、内海宮崎間ノ輕便鐵道ノ設備ヲ以テシテハ、建築材料ノ運搬等ニ不便ガアルカラ、此方ノ起工シテ居ナイ譯デアアルト云フ答辯ガアリマシタ、大隅鐵道ハ鹿兒島縣ノ串良驛ヨリ古江ニ至ル線路デゴザイマシテ、此鐵道ヲ買收スルノハ、國有鐵道古江線、即チ志布志カラ古江ニ至リマスル所ノ鐵道ガ、志布志串良間ハ十年度、串良古江間ハ十三年度ニ竣工スル豫定ニナツテ居リマシテ、串良カラ古江ニ至リマスル間ハ、昭和十年ヨリ起工スルコトニナツテ居リマスカラ、此大隅鐵道ヲ買收改築ノ必要ガアルノデアルト云フ政府ノ説明ガアリマシテ、一委員ヨリ、大隅鐵道ハ兩三年來損失ガ相次イデ居ッテ、赤字ヲ出シテ居ル、而モ此鐵道ハ建設ノ初ニ於テ、地方交通開發ノ爲ニ、地元民ハ非常ナ犠牲ヲ拂ッテ、敷地ナドモ極端ナ安イ値段ヲ以テ提供シタモノデアアルニ拘ラズ、兩三年ノ非常ナル營業成績ノ不良ノ際ニ、之ヲ買收セラレルト云フコトハ、非常ニ買收價格ガ安クナツテ、會社株主ノ損失ハ非常ナモノデアアル、ソレニ今年ハ同地方ニ大演習モアルコトデアアルカラ、大演習ノ済シタ後ニ買收ヲ實行スルト云フ意思ハナイカト云フ質問ガセラレタノデアリマスガ、政府ハ之ニ對シマシテ、該買收線路ニ當リマスル串良鹿屋間ハ、昭和十年六月ニ起工スル豫定ニナツテ居リマシテ、先ニ申シマシタ通りニ、此線ハ昭和十三年迄ニ完成シタケレバナラヌノデアアルカラ、買收ヲ大演習後トスルト云フコトニナルト、同會社ノ決算期ガ五月ト十月ニナツテ居リマスル爲ニ、結局明年ノ五月以後デナケレバ買收ガ出來スト云フコトニナリ、此建設計畫ニ非常ナ齟齬ヲ來シマスカラ、ソレマデ待つコトガ出來スト云フ答辯ガアッタノデアリマス

ソレカラ經營廢止ニ依ッテ補償致シマス札幌軌道ハ、是ハ國有鐵道ノ函館本線札幌驛附近ヨリ、石狩國札幌郡茨戸停留場ニ至ル間ニ建設セラレテ居リマス「ガソリン」ヲ動力トスル所ノ軌道デゴザイマスルケレドモ、是ハ國有鐵道ノ札沼線ガ、昭和九年十一月開通致シマシタ爲ニ、是ト接近並行シテ居リマスル此軌道ハ多大ノ影響ヲ受ケテ、營業ヲ繼續スルコトガ出來スカラシテ、營業廢止ヲ認可シタモノデアルト云フ説明ガアッタノデアリマス、又矢作水力軌道ニ付キマシテハ、國有鐵道中央線ノ大井驛ヨリ明知線ノ岩村驛ニ至ル間ニ架設シテアル線デアリマスケレドモ、此線モ國有鐵道ノ明知線ガ、大井驛ヨリ明知ニ至ルマデヲ、大井方面ヨリ鐵道省ガ工事ニ著手致シマシテ、昭和九年一月二十六日ニ岩村マデ是ガ開通致シマシタ、其爲ニ是ト接近並行シテ居リマス本軌道ガ多大ノ影響ヲ受ケテ、營業ヲ繼續スルコトガ出來スカラシテ、營業ヲ廢止スルト云フヲ認可シタノデアルト云フ説明ガアッタノデアリマシテ、一委員ヨリ、斯ル國有鐵道ノ豫定線ニ並行シテ居ルモノハ、其國有鐵道建設ノ際ニ、成ベク其鐵道ヲ買收シテ、之ヲ改築スル方ガ利益デハナイカ、又私設鐵道ノ敷設ヲ認可スル際ニハ、其鐵道線ガ國有鐵道ノ建設豫定線ニ當ッテ居ル場合ニハ、其許可ニ付テ十分ノ留意ヲスベキ要ハナイカト云フ質問ガゴザイマシテ、内田鐵道大臣ハ、許可ニ付テハ同感ノ意ヲ述ベラレテ、又建設並行線ニ付テハ、是ガ改築スルコトノ出來ルモノハ買收スルノデアアルケレドモ、改築シテ國有線ニ使用スルトガ出來ヌモノハ、買收ガ出來スト云フ答辯ガアッタノデアリマス、又一委員ヨリ、札幌軌道ノ經營廢止ト同時ニ、省線石狩、厚田、濱益方面カラノ交通系統ニ付キマシテハ、河川ヲ利用シタ所ノ釜谷臼停車場ヲ設置シテ、札幌軌道經營廢止ニ伴フ交通上

ノ不便ヲ緩和スル所ノ計畫ガ、鐵道省ニアリカナイカト云フコトノ質問ガアッタノデアリマス、又此軌道ノ經營廢止後ニ殘存材料、殊ニ自動車等ヲ利用致シマシテ、國有鐵道トノ運輸連絡ニ當ラスト云フコトニ付テハ、政府ハ之ニ相當ノ便利ヲ與ヘル所ノ意思ガアルカドウカト云フ質問ガアッタノデアリマス、政府ハ其質問中、停車場ノ設置ニ付キマシテハ、十分調査ノ上ニ決定スル積リデアアル、又札幌軌道ハ經營困難ノ爲ニ廢止シタモノデアアルカラシテ、其線ノ跡ニ直チニ乗合自動車ヲ許可スルト云フコトニ付テハ考慮ヲ要スルケレドモ、ソレ等ノ殘存材料ヲ利用致シマシテ、國有鐵道ノ培養交通機關ヲ作ル爲ニ、其他ノ地ニ交通機關ヲ設備スルト云フコトニ付テハ、鐵道省トシテ十分ノ便宜ヲ與ヘル積リデアアルト云フ答辯ガアリマシタ、又一委員ヨリハ、我國ノ私設鐵道中ニ、國有鐵道ノ運輸系統上並ニ公益上ヨリ致シマシテ、之ヲ買收スルノ必要ニ迫ラレタルモノハ、非常ニ多クノ線ニ上ツテ居ルノデアアル、然ルニモ拘ラズ本年度ニ於テ買收セラレタルモノハ僅ニ二十七哩餘デアリ、買收價額ハ七八十萬圓ニ過ギザルト云フ狀態デアッテハ、如何ニモ食足ラヌ感ジガアル、宜シク大々的ニ是等ノ私設鐵道ヲ買收シテ、以テ交通運輸ノ連絡ヲ圓滑ニセラレタイト云フ所ノ希望ヲ述ベラレタノデアリマス、又一委員ヨリハ、下關門司間ノ連絡ハ、隱道ニ依ル積リデアアル、又ハ陸橋ニ依ル積リデアアル、若シ隱道ニ依ルトスルナラバ、其計畫ノ内容ハドウ云フモノデアアルカト云フヤウナ點ニ付テ質問セラレ、又此隱道ヲ掘鑿スルニ致シテモ、單ニ經費トカ又ハ技術トカ云フコトノミニ重キヲ置カズシテ、國家ノ施設ト云フ大所高所カラ考ヘテ、是マデ門司市及下關市ト云フモノ、港灣其他ノ交通ノ施設ニ付テ、國家ガ巨額ノ資ヲ費シテ居ルト云フ所ニ思

ヲ及ボシテ、善處セラレル所ノ意思ガアル
カドウカト云フ質問ガゴザイマシテ、之ニ
對シテ内務當局ハ、此交通機關ニ付テハ目
下隧道ニ依ルカ、陸橋ニ依ルカヲ考究中デ
アルト答辯セラレ、陸軍側ニ於テハ、國防
上陸橋ヨリモ隧道ガ至當デアルト思フ、又
隧道掘鑿ノ場所ニ付テハ、空中カラ發見ノ
容易ナラザル地點ヲ選ブ必要ガアルト云フ
答辯セラレマシタ、鐵道當局ニ於キマシ
テハ、此連絡ハ隧道ニ依ルノガ便利デア
ルト信ジテ、隧道ヲ掘鑿スル積リデア
ル、而
シテ其隧道ヲ單線ニスルカ、複線ニスルカ、
又ハソレニ加ヘテ道路マデモ併セテ隧道デ
掘鑿スルカト云フヤウナコトハ、目下研究
中デア
ル、昭和十年中ニハ、何トカ之ヲ確
定スル積リデア
ルト云フコトヲ答辯ガアリ
マシタ、尙又隧道ヲ掘鑿スルニ付テモ、成
ベク門司市、下關市ノ繁榮ヲ奪ハザルヤ
ウニ、十分ノ留意ヲスルト云フ答辯ガア
ッタ
ノデア
リマス、斯クテ兩案共各別ニ採決ニ
入ッタノデア
リマスガ、兩案共滿場一致ニ
賛成セラレテ可決セラレタノデア
リマス、
此段御報告ヲ申上ゲマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 兩案ノ第二讀會ヲ開
クニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ兩案ノ第二讀會ヲ開クニ決シマシ
タ
○青木雷三郎君 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ
開キ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通
リ可決セラレンコトヲ望ミマス
○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異
議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開キ、議
案全部ヲ議題ト致シマス

札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社
所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲
公債發行ニ關スル法律案
第二讀會(確定議)
宮崎縣鐵道及軌道並ニ大隅鐵道株式
會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關ス
ル法律案
第二讀會(確定議)
○議長(濱田國松君) 別ニ御發議モアリマ
セヌ、第三讀會ヲ省略シテ、兩案共委員長
報告通リ可決確定サレマシタ(拍手)

○青木雷三郎君 議事日程變更ノ緊急動議
ヲ提出致シマス、即チ此際日程第二十乃至
第八十一ノ建議案、及請願日程第一乃至第
二百九ノ繰上ゲ、其審議ヲ進メラレンコト
ヲ望ミマス
○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異
議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ日程ハ變更サレマシタ、日程第二
十乃至第八十一ハ、建議委員ニ付託シタル
議案デア
リマスカラ、一括議題トナスニ御
異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ日程第二十、久慈川改修並水源池
治水促進ニ關スル建議案外六十一件ヲ一括
シテ議題ト致シマス、建議委員長ノ報告ヲ
求メマス——田中祐四郎君

第二十一 久慈川改修並水源池治水促進
ニ關スル建議案(中井川浩君提出)
(委員長報告)
第二十二 大和川改修並進ニ關スル建
議案(福井甚三君外二名提出)
(委員長報告)
第二十三 阿武隈川下流改修ニ關スル
建議案(佐々木家壽治君提出)
(委員長報告)

第二十三 國道第三十三號路線一部變
更改修促進ニ關スル建議案(牧山
耕藏君外一名提出)
(委員長報告)
第二十四 國道改良工事繼續ニ關スル
建議案(中田正輔君提出)
(委員長報告)

第二十五 國道第十五號路線改修促進
並奈良大阪間國道國道編入ニ關スル
建議案(福井甚三君外一名提出)
(委員長報告)
第二十六 神浦の山兩港灣ヲ指定港灣
編入並修築ニ關スル建議案(牧山耕
藏君外一名提出)
(委員長報告)
第二十七 長崎縣早岐瀬戸渡渠ニ關ス
ル建議案(牧山耕藏君外一名提出)
(委員長報告)

第二十八 大津今津間及今津敦賀間府
縣國道編入ニ關スル建議案(服部
岩吉君外二名提出)
(委員長報告)
第二十九 西宮京都間ニ產業道路新設
ニ關スル建議案(蔭山貞吉君外四名
提出)
(委員長報告)
第三十 北海道港灣漁港修築速成ニ關
スル建議案(山本厚三君外四名提出)
(委員長報告)

第三十五 樫原神宮神社ニ於テ紀元二
千六百年祭舉行ニ關スル建議案(福
井甚三君外六名提出)
(委員長報告)
第三十六 樫原神宮崇祀ニ關スル建議
案(福井甚三君提出)
(委員長報告)
第三十七 官幣大社廣田神社ヲ神宮ニ
昇格ニ關スル建議案(蔭山貞吉君提
出)
(委員長報告)

第三十八 琵琶湖運河開鑿並大阪附近
大工場地帯建設ニ關スル建議案(松
山常次郎君提出)
(委員長報告)
第三十九 癩療養所擴張並癩研究施設
置ニ關スル建議案(川瀨治馬君外一
名提出)
(委員長報告)
第四十 癩療養所ノ位置選定ニ關スル
建議案(蔭山貞吉君提出)
(委員長報告)

第四十一 防火建築振興ニ關スル建議
案(蔭山貞吉君提出)
(委員長報告)
第四十二 釧路稅附加稅分制賦課ニ關
スル建議案(田島勝太郎君外四名提
出)
(委員長報告)
第四十三 釧路稅附加稅分制賦課ニ關
スル建議案(松尾孝之君外四名提出)
(委員長報告)

第三十四 警察官ノ待遇改善ニ關スル
建議案(松尾孝之君外一名提出)
(委員長報告)
第三十五 警察官長待遇改善ニ關スル
建議案(松尾孝之君外一名提出)
(委員長報告)
第三十六 警察官長待遇改善ニ關スル
建議案(松尾孝之君外一名提出)
(委員長報告)
第三十七 警察官長待遇改善ニ關スル
建議案(松尾孝之君外一名提出)
(委員長報告)

第四十八 諫早大村兩驛間ニ停車場設
置ニ關スル建議案(佐保畢雄君提出)
(委員長報告)

第四十九 鐵道運賃低減ニ關スル建議
案(保良淺之助君提出)
(委員長報告)
第五十 鐵道運賃低減ニ關スル建議
案(保良淺之助君提出)
(委員長報告)

第四十七 名古屋千種兩驛間ニガソリ
ンカー停車場設置ニ關スル建議案
(瀨川嘉助君外二名提出)
(委員長報告)

第四十八 諫早大村兩驛間ニ停車場設
置ニ關スル建議案(佐保畢雄君提出)
(委員長報告)

第四十九 鐵道運賃低減ニ關スル建議
案(保良淺之助君提出)
(委員長報告)

第四十九 牟岐線ノ線路決定ニ關スル

建議案(眞鍋勝君提出) (委員長報告)

第五十 名古屋龜山間復線工事速成ニ

關スル建議案(松田正一君提出) (委員長報告)

第五十一 關ヶ原木ノ本間鐵道敷設ニ

關スル建議案(仙波久良君外二名提出) (委員長報告)

第五十二 小名木川越中島間鐵道速成ニ

關スル建議案(眞鍋儀十君外二名提出) (委員長報告)

第五十三 盛釜石間鐵道線路決定ニ關スル

建議案(高橋壽太郎君提出) (委員長報告)

第五十四 荒砥左澤間鐵道速成ニ關スル

建議案(佐藤啓君提出) (委員長報告)

第五十五 桶岡寒河江間鐵道速成ニ關スル

建議案(佐藤啓君提出) (委員長報告)

第五十六 北海道鐵道敷設速成ニ關スル

建議案(山本厚三君外四名提出) (委員長報告)

第五十七 北海道鐵道敷設速成ニ關スル

建議案(木下成太郎君外十三名提出) (委員長報告)

第五十八 伊佐鐵道敷設決定ニ關スル

建議案(佐保畢雄君提出) (委員長報告)

第五十九 伊萬里佐世保間鐵道速成ニ

關スル建議案(江藤源九郎君外一名提出) (委員長報告)

第六十 肥前鹿島佐世保間省營自動車運輸開始ニ關スル

建議案(佐保畢雄君提出) (委員長報告)

第六十一 早岐鹿島間省營自動車運輸開始ニ關スル

建議案(牧山耕藏君外二名提出) (委員長報告)

第六十二 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル

建議案(佐々木家壽治君外一名提出) (委員長報告)

第六十三 大都市交通統制審議會設置ニ關スル

建議案(世耕弘一君外三名提出) (委員長報告)

第六十四 日本刀鍛造獎勵ニ關スル

建議案(栗原彦三郎君外六名提出) (委員長報告)

第六十五 我カ帝國國名ノ稱呼使用ニ關スル

建議案(熊谷五右衛門君提出) (委員長報告)

第六十六 我カ帝國國名ノ稱呼使用ニ關スル

建議案(佐藤興一君提出) (委員長報告)

第六十七 長崎縣早岐町ヲ船舶検査執行地指定ニ關スル

建議案(牧山耕藏君外一名提出) (委員長報告)

第六十八 膽振日高兩支廳管内ヲ煙草耕作區域編入ニ關スル

建議案(松尾孝之君外三名提出) (委員長報告)

第六十九 膽振日高兩支廳管内ヲ煙草耕作區域編入ニ關スル

建議案(手代木隆吉君外四名提出) (委員長報告)

第七十 農業用礦油輸入稅免除ニ關スル

建議案(多田滿長君提出) (委員長報告)

第七十一 農產物加工試驗場設置ニ關スル

建議案(服部岩吉君提出) (委員長報告)

第七十二 信濃川魚梯改造ニ關スル

建議案(原吉郎君外三名提出) (委員長報告)

第七十三 原料牛乳及乳製品事業統制ニ關スル

建議案(手代木隆吉君外四名提出) (委員長報告)

第七十四 北海道農家負債整理ニ關スル

建議案(山本厚三君外四名提出) (委員長報告)

第七十五 樺船底曳網漁業取締勵行ニ關スル

建議案(大島寅吉君外三名提出) (委員長報告)

第七十六 北海道馬產振興ニ關スル

建議案(手代木隆吉君外四名提出) (委員長報告)

第七十七 萬國博覽會開催ニ關スル

建議案(竹澤太一君外四名提出) (委員長報告)

第七十八 萬國博覽會開催ニ關スル

建議案(賴母木桂吉君外四名提出) (委員長報告)

第七十九 中等學校入學試驗制度改革ニ關スル

建議案(松尾孝之君外二名提出) (委員長報告)

第八十 長崎市ニ高等水產學校設置ニ關スル

建議案(向井倭雄君外四名提出) (委員長報告)

第八十一 史蹟名勝天然紀念物保存法中改正ニ關スル

建議案(坂幸太郎君外四名提出) (委員長報告)

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案

流シテ河床ヲ高メツ、アリ現ニ該地方ハ何時如何ナル大崩潰ヲ惹起スルヤモ計リ難キ危險地區ノ多ナルコトハ當局ノ調査ニ依ルモ瞭ナル事實ニシテ治水上ニ憂慮ニ堪ヘサル狀態ナリ此ノ際政府ハ速ニ此等山地ノ溪支流ニ至ル迄根本的工事ヲ施シ地盤ノ安全ヲ圖ラレムコトヲ望ム

殊ニ該地方ハ東北地方ニ境ヲ接シ甚シク冷害ヲ被レル地帶ナリ現ニ茨城縣ニ於ケル米作減收ノ七割ハ同地方ノ不作ニ因ルモノニシテ河口ノ久慈町ハ六割九分七厘、中部ニ位スル大賀村ハ四割九厘、水源地方ノ黑澤村ハ四割四分一厘ノ減收ナリ(何レモ前五箇年平均ニ比較)斯ノ如ク該地方ハ年々水害ニ加フルニ凶作ニ遭遇シ非常ナル困窮ニ陥リツ、アリ仍テ政府ハ從來機會アル毎ニ爲シタル斯ル地方ヲ救済スヘシトノ言明ニ鑑ミ速ニ久慈川ノ治水治山ノ施設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル

建議案(中井川浩君提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長 濱田國松殿

大和川改修速進ニ關スル建議案

大和川改修速進ニ關スル建議案

大和川ハ流域面積四十六方里灌溉段別二萬五千町歩ヲ包有シ數箇支川ト共ニ灌溉河川トシテ重要ナルモ僅ニ旱天連續セハ用水忽チ涸渴シ一朝大雨來ラムカ隨所ニ堤防決潰シテ洪水氾濫シ沿岸ノ被害甚大ナルヲ常トス殊ニ非常災害トモ稱スヘキ彼ノ明治三十六年大正六年ノ水害ノ如キ又昭和五年ノ大洪水ノ如キ其ノ被害額實

六二七

官報號外 昭和十年三月十五日 衆議院議事速記第二十七號 久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル建議案外六十一件

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

六二七

ニ數百萬圓ニ達シ爾來沿岸民ノ不安頗ル大ナルモノアリ一度此ノ水禍ニ襲ハレムカ多年ノ努力モ瞬時ニシテ水泡ニ歸シ容易ニ舊態ニ復スルコト能ハス其ノ結果生命財產ニ致命ノ損傷ヲ與ヘ其ノ慘害想像以上ナルハ吾人ノ幾度カ經驗スル所ナリ而シテ奈良縣ノ如キ人口僅ニ六十萬ニ過キサルニ其ノ縣債ハ現在既ニ五百十七萬餘圓ノ巨額ニ達シ而モ其ノ中三百五十餘萬圓ハ實ニ之カ災害復舊費ニ要シタル起債ニシテ此ノ儘推移セムカ沿岸被害地ノ產業ハ萎靡シ縣債ハ災害ト共ニ増加スルノミニテ縣財政ヲ危殆ニ瀕セシメ前途憂慮ニ堪ヘサルモノアリ之カ根本的解決ニ依リ災禍ヲ除去シ以テ民力ヲ涵養シ縣財政ノ安定ヲ圖ルハ刻下ノ緊要事ナリトス更ニ昭和六年冬突發セル大阪府下畔ノ地ニリハ遂ニ大和川及其ノ對岸地域ヲ隆起セシメ之カ應急工事費トシテ國、地方分擔金百八十餘萬圓ヲ要シタルニモ拘ラ

ス本年度限り之ヲ打切ラルルニ至リテハ治水上甚タ遺憾トスル所ナリ又地勢ヨリ考察スルニ奈良盆地ハ有史以前ニ於テハ水ヲ湛ヘテ湖水タリシモノニシテ大和川ナル排水路ヲ生シタル爲始テ耕地ト爲リシヲ以テ一朝此ノ流路ヲ杜塞セハ再ヒ往昔ノ湖水ト化スヘキ虞アル所ナリ之ヲ以テ政府ハ速ニ本川並支川ヲ國ノ直轄河川トシ既ニ調査済ノ根本的改修計畫ニ依テ之ヲ實施シ沿岸民多年ノ慘苦ヲ救ヒ延テ產業ノ振興促進ヲ圖ルハ刻下焦眉ノ急務ナリト認ム政府ハ宜シク之カ經費ヲ昭和十年度追加豫算又ハ昭和十一年度豫算ニ計上シ之カ改修工事ヲ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一大和川改修速進ニ關スル建議案(福井 甚三君外二名提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

阿武隈川下流改修ニ關スル建議案

阿武隈川下流改修ニ關スル建議案

政府ハ速ニ阿武隈川下流ヲ改修シ沿岸ヲシテ水害ノ災禍ヨリ免レシメラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一阿武隈川下流改修ニ關スル建議案(佐々木家壽治君提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

國道第三十三號路線一部變更並改修促進ニ關スル建議案

國道第三十三號路線一部變更並改修促進ニ關スル建議案

國道第三十三號路線中長崎縣早岐町及折尾瀨村地内ニ屬スル路線ノ一部ヲ變更シ速ニ之カ改修ヲ實現セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一國道第三十三號路線一部變更並改修促進ニ關スル建議案(牧山耕藏君外一名提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

國道改良工事繼續ニ關スル建議案

國道改良工事繼續ニ關スル建議案

國道改良ハ從來一年限りノ事業トシテ豫算ヲ計上セラレタルニ動モスレハ經費其ノ他ノ關係ニ依リ事業ノ中途ニ於テ之ヲ繰延ヘ又ハ中止セラルル場合少カラス斯ノ如キハ國道改良ノ目的ニ副ハサルノミナラス地方民ヲ困惑セシムルコト多大ナリ仍テ政府ハ之ヲ繼續事業ニ改メラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一國道改良工事繼續ニ關スル建議案(中田正輔君提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

國道第十五號路線改修速進並奈良大阪間縣道國道編入ニ關スル建議案

國道第十五號路線改修速進並奈良大阪間縣道國道編入ニ關スル建議案

國道第十五號路線中京都奈良和歌山間並奈良大阪間ノ交通ハ近來著シキ發達ヲ招來シ自動車其ノ他ニ依リ交通ノ頻繁ハ累年其ノ度ヲ高メツアルヲ以テ當局ニ於テモ既ニ此等道路ノ改修ノ必要ヲ認メ著著其ノ工事ヲ進行セラレツアルモ僅少ノ豫算ニテハ折角ノ改修モ其ノ效果ヲ發揮スルコト甚タ遠ク洵ニ遺憾トスル所ナリ殊ニ昭和十五年糧原神社苑ニ於ケル紀元二千六百年大式典舉行迄ニ完成スヘキ第十五號路線改修ノ如キハ國家の大使命ヲ有スルハ勿論產業ノ振興並觀光上資カラス又奈良大阪間ノ如キハ既ニ兩端ハ改修セラレ其ノ中間大阪府南河内郡國分

ト奈良縣添上郡治道トノ間僅ニ三里餘ノミ國道ニ非サル爲改修セラレス都鄙聯絡上不利不便多ク實ニ遺憾ノ極ミナリ仍テ政府ハ曩ニ樹立シタル道路計畫ヲ改定シ更ニ國道路線ノ範圍ヲ擴張スルト共ニ速ニ國道改良計畫ヲ實行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一國道第十五號路線改修速進並奈良大阪間縣道國道編入ニ關スル建議案(福井 甚三君外一名提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

神浦の山兩港灣ヲ指定港灣編入並修築ニ關スル建議案

神浦の山兩港灣ヲ指定港灣編入並修築ニ關スル建議案

政府ハ長崎縣北松浦郡大島村神浦、の山兩港灣ヲ指定港灣ニ編入シ且國庫補助ヲ以テ速ニ修築セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一神浦の山兩港灣ヲ指定港灣編入並修築ニ關スル建議案(牧山耕藏君外一名提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

長崎縣早岐瀨戸淺瀬ニ關スル建議案

長崎縣早岐瀨戸淺瀬ニ關スル建議案

政府ハ長崎縣東彼杵郡早岐瀨戸淺瀬セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一長崎縣早岐瀬戸浸漕ニ關スル建議案
(牧山耕藏君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

大津今津間及今津敦賀間府縣道國道編
入ニ關スル建議案

大津今津間及今津敦賀間府縣道國道
編入ニ關スル建議案

府縣道大津今津線及今津敦賀線ハ起點ヲ
國道第二號線ニ發シテ京阪神ノ三大都市
ト連絡シ西近江路即チ大津市、滋賀、高
島ノ兩郡ヲ縱貫シテ日本海唯一ノ國際港
敦賀ニ達シ更ニ海ヲ隔テ滿洲國商工業
ノ中心哈爾濱ニ通スル要路ニ當レリ洵ニ
日滿兩國經濟中心地ヲ連結スル國家產業
經濟上重要ナル路線ト謂フヘシ殊ニ沿道
高島郡饗庭野ハ本路線ノ中央ニ位シ我カ
國有數ノ陸軍演習地トシ第四、第十六及
第九師團ノ各部隊交、來往シ軍馬ノ往復
年中絶ユルコトナク從テ本路線ハ軍事上
亦極要ナル路線ナリ若シ夫レ一朝有事ニ際
會セムカ國防上絶大ノ使命ヲ有スルハ敢
テ贅言ヲ要セス仍テ政府ハ右兩路線ヲ速
ニ國道ニ編入セラレムコトヲ望ム

報告書

一大津今津間及今津敦賀間府縣道國道編
入ニ關スル建議案(服部岩吉君外二名
提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

西宮京都間ニ產業道路新設ニ關スル建
議案

西宮京都間ニ產業道路新設ニ關スル
建議案

近時京阪神ノ交通ハ益々發達ヲ極メツ、ア
リ莫ニ京阪國道ハ政府ノ補助ヲ得テ完成
セリト雖殆ト京阪兩都市ノ交通ヲ擔當ス
ルニ止マリ兵庫縣阪神地方ニ對シテハ大
阪市街ヲ經由スル爲多大ノ時間ヲ空費
スルノ狀況ニ在リ故ニ此ノ際阪神地方ト
京都トノ捷路タル西宮京都間ニ產業道路
ヲ構築セハ目下發展途上ニ在ル西宮港並
尼崎附近ニ活況ヲ呈セシムルハ勿論更ニ
神戸港トノ交通ヲ一層圓滑ナラシメ產業
ノ進展期シテ俟ツヘキモノアリ故ニ政府
ハ本產業道路ノ促成ヲ期スルト共ニ特ニ
補助ヲ與ヘラレムコトヲ望ム

報告書

一西宮京都間ニ產業道路新設ニ關スル建
議案(陸山貞吉君外四名提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建
議案

北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建
議案

政府ハ北海道拓殖計畫ニ依リ修築セラル
ヘキ港灣漁港ヲ左記ノ如ク速成ヲ圖ラレ
ムコトヲ望ム
一左ノ四港ノ完成年度ヲ三年間繰上クル
コト
函館港、小樽港、室蘭港、釧路港
一根室港ノ完成年度ヲ二年間繰上クルコ
ト

一左ノ二港ノ完成年度ヲ一年間繰上クル
コト

余市港、廣尾港
一左ノ五港ニ對シ速ニ擴張工事ヲ施工ス
ルコト
稚内港、岩内港、留萌港、網走港、
紋別港

一修築豫定ノ箇所タル左ノ九港ヲ速ニ起
工スルコト
枝幸、釣懸、幌泉、増毛、福山、瀬
棚、羽幌、壽都、霧多布

一左ノ箇所ニ對シ緩急順序ヲ圖リ小漁港
(船入廻)ヲ速ニ修築スルコト
渡島支廳管内
尻岸内、森、靜狩、八雲、知内、
茂別、落部、上磯、長萬部、木古
内、戸井

膽振支廳管内
蘭法華、伊達、有珠、苦小牧、伏
古別
日高支廳管内
靜内、春立、鹿野、門別、賀張、
新冠、佐瑠太

石狩支廳管内
石狩、厚田、濱益
留萌支廳管内
天鹽、遠別、初山別、鬼鹿
宗谷支廳管内
頓別、拔海、仙法志、西稚内、エ
サンベ、ラシコントマリ、尻臼、
鬼志別、東上泊

網走支廳管内
「チツフトマリ」、鑑沸、常呂、湧
別
十勝支廳管内
厚内、大津
釧路支廳管内
厚岸、昆布森

根室支廳管内
落石、花咲、標津、野付灣、齒舞、
泊、古釜布、留別、紗那、年瀬、
別飛、禮文磯、溫根沼、二本城國
後、片岡灣(占守)、鑑鉢、加熊
別、村上灣(幌延)、武魯頓(新知)、
床丹、小舟(得撫)

後志支廳管内
入舸、歌葉、永豐、鹽谷
檜山支廳管内
上ノ國、久遠、太櫓
室蘭市
追直、祝津志

右建議ス
北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建
議案

北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建
議案

政府ハ北海道拓殖計畫ニ依リ修築セラル
ヘキ港灣漁港ヲ左記ノ如ク速成ヲ圖ラレ
ムコトヲ望ム
一左ノ四港ノ完成年度ヲ三年間繰上クル
コト
函館港、小樽港、室蘭港、釧路港
一根室港ノ完成年度ヲ二年間繰上クルコ
ト

一左ノ二港ノ完成年度ヲ一年間繰上クル
コト
余市港、廣尾港
一左ノ五港ニ對シ速ニ擴張工事ヲ施工ス
ルコト
稚内港、岩内港、留萌港、網走港、
紋別港

一修築豫定ノ箇所タル左ノ九港ヲ速ニ起
工スルコト
枝幸、釣懸、幌泉、増毛、福山、瀬
棚、羽幌、壽都、霧多布

一左ノ箇所ニ對シ緩急順序ヲ圖リ小漁港
(船入廻)ヲ速ニ修築スルコト

渡島支廳管内

戸井、尻岸内、森、靜狩、八雲、知内(本村)、茂別、落部、上磯、長萬部、木古内

膽振支廳管内

蘭法華、伊達、苦小牧、伏古別

日高支廳管内

靜内(本村)、三石(本村)、庶野、門別、新冠

石狩支廳管内

石狩、厚田、濱益

留萌支廳管内

天鹽、遠別、初山別、鬼鹿、天賣

宗谷支廳管内

頓別、拔海、仙法志(本村)、鬼志別、東上泊

網走支廳管内

「チツプトマリ」、鑑沸、常呂、湧別、佐呂間湖

十勝支廳管内

昆布刈石、大津、厚舞

釧路支廳管内

厚岸、昆布森

根室支廳管内

落石、花咲、標津、野付灣、齒舞、泊、古釜布、留別、紗那、年萌、別飛、禮文磯

室蘭市

舟見町(追直)、祝津志

後志支廳管内

入舸、歌棄、永豐、鹽谷

右建議ス

報告書
一北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建議案(山本厚三君外四名提出)
一北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建議案(木下成太郎君外十三名提出)
右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ別紙ノ通修

正スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

〔別紙〕

北海道港灣漁港修築速成ニ關スル建議

政府ハ北海道拓殖計畫ニ依リ修築セラルヘキ港灣漁港ヲ左記ノ如ク速成ヲ圖ラレムコトヲ望ム

一左ノ四港ノ完成年度ヲ三年間繰上クルコト

函館港、小樽港、室蘭港、釧路港

一根本室港ノ完成年度ヲ二年間繰上クルコト

一左ノ二港ノ完成年度ヲ一年間繰上クルコト

余市港、廣尾港

一左ノ五港ニ對シ速ニ擴張工事ヲ施工スルコト

稚内港、岩内港、留萌港、網走港、紋別港

一修築豫定ノ箇所タル左ノ九港ヲ速ニ起工スルコト

枝幸、釣懸、幌泉、増毛、福山、瀬棚、羽幌、壽都、霧多布

一左ノ箇所ニ對シ緩急順序ヲ圖リ小漁港(船入灣)ヲ速ニ修築スルコト

渡島支廳管内

尻岸内、森、靜狩、八雲、知内、茂別、落部、上磯、長萬部、木古内、戸井

膽振支廳管内

蘭法華、伊達、有珠、苦小牧、伏古別

日高支廳管内

靜内、春立、庶野、門別、賀張

新冠、佐瑠太、三石

石狩支廳管内

石狩、厚田、濱益

留萌支廳管内

天鹽、遠別、初山別、鬼鹿、天賣

宗谷支廳管内

頓別、拔海、仙法志、西稚内、「エサンベ」、「ヲシコントマリ」、尻

網走支廳管内

「チツプトマリ」、鑑沸、常呂、湧別、佐呂間湖

十勝支廳管内

厚岸、昆布森

釧路支廳管内

厚岸、昆布森

根室支廳管内

落石、花咲、標津、野付灣、齒舞、泊、古釜布、留別、紗那、年萌、別飛、禮文磯、溫根沼、二木城(國後)、片岡灣(占守)、鑑鉢、加熊別、村上灣(幌延)、武尊嶺(新知)、床丹、小舟(得撫)

後志支廳管内

入舸、歌棄、永豐、鹽谷

室蘭市

上ノ國、久遠、太櫓

舟見町(追直)、祝津志

右建議ス

市町村吏員優遇ニ關スル建議案

市町村吏員優遇ニ關スル建議案

政府ハ國家基礎團體ノ劇務ニ從事スル市町村吏員ニ對シ級位級勳ニ關スル内規ヲ改正シ又ハ特別褒章條例ヲ設定スル等適切ナル優遇制度ヲ設定シ速ニ之ヲ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

報告書

一市町村吏員優遇ニ關スル建議案(松尾孝之君外三名提出)

右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

警察署長待遇改善ニ關スル建議案

警察署長待遇改善ニ關スル建議案

警察ハ社會ノ安寧秩序ヲ維持シ人命財產ヲ保護シ民衆ノ幸福ヲ増進スル重大責任ヲ有スル者ニシテ其ノ職務ノ繁劇ナル想像ノ外ニアリ然ルニ其ノ待遇ヲ見ルニ最薄給ニシテ其ノ地位體面ヲ保ツニ頗ル困難ナル實情ニアルコトハ何人モ認ムル所ナリ之ヲ歐米諸國ノ警察官ト比較スレハ雲泥ノ相違アルコト亦明ナル事實ナリ今ヤ社會情勢ハ世界的ニ變化シ世相益々惡化シ殊ニ犯罪ハ文化ノ進展ニ伴ヒ科學的思想的ノモノヲ續出シツツアル狀態ナリ之ニ處スルノ途ハ警察官ノ地位ヲ向上シ學識ヲ高メ以テ其ノ活動ニ俟タサルヘカラサルハ當然ナリ從テ國家ハ速ニ警察官ノ待遇ヲ改善シ以テ生活ノ安定ト地位ノ向上トヲ圖ルコトハ目下ノ急務ニシテ且其ノ能率ヲ増進スル所以ナリトス即チ待遇改善ハ物質的待遇ト精神的待遇トノ改善ヲ實行スヘク本件ニ關シ衆議院ハ屢建議シタリト雖未タ其ノ實現ヲ見ルニ至ラス亦貴族院ニ於テモ同様ノ建議アリ可決セラレタルニモ拘ラス此等ニ對シ政府ハ何等ノ方策ヲ講セサルハ甚タ遺憾ニ堪ヘ

警察官ノ待遇改善ニ關スル建議案

警察官ノ待遇改善ニ關スル建議案

警察官ハ社會ノ安寧秩序ヲ維持シ人命財產ヲ保護シ民衆ノ幸福ヲ増進スル重大責任ヲ有スル者ニシテ其ノ職務ノ繁劇ナル想像ノ外ニアリ然ルニ其ノ待遇ヲ見ルニ最薄給ニシテ其ノ地位體面ヲ保ツニ頗ル困難ナル實情ニアルコトハ何人モ認ムル所ナリ之ヲ歐米諸國ノ警察官ト比較スレハ雲泥ノ相違アルコト亦明ナル事實ナリ今ヤ社會情勢ハ世界的ニ變化シ世相益々惡化シ殊ニ犯罪ハ文化ノ進展ニ伴ヒ科學的思想的ノモノヲ續出シツツアル狀態ナリ之ニ處スルノ途ハ警察官ノ地位ヲ向上シ學識ヲ高メ以テ其ノ活動ニ俟タサルヘカラサルハ當然ナリ從テ國家ハ速ニ警察官ノ待遇ヲ改善シ以テ生活ノ安定ト地位ノ向上トヲ圖ルコトハ目下ノ急務ニシテ且其ノ能率ヲ増進スル所以ナリトス即チ待遇改善ハ物質的待遇ト精神的待遇トノ改善ヲ實行スヘク本件ニ關シ衆議院ハ屢建議シタリト雖未タ其ノ實現ヲ見ルニ至ラス亦貴族院ニ於テモ同様ノ建議アリ可決セラレタルニモ拘ラス此等ニ對シ政府ハ何等ノ方策ヲ講セサルハ甚タ遺憾ニ堪ヘ

サル所ナリ本案ハ國民全體ノ希望ト謂フ
モ敢テ過言ニ非ス政府カ單ニ考慮ニ藉口
シテ之ヲ實現セサルハ國民ノ希望ヲ無視
スルモノト謂ハサルヘカラス即チ本問題
ハ一日モ忽ニスヘカラスナルヲ以
テ政府ハ速ニ案ヲ具體化シ實行セラレム
コトヲ望ム
右建議ス

報告書

一警察署長待遇改善ニ關スル建議案(松
尾孝之君外二名提出)
一警察官ノ待遇改善ニ關スル建議案(本
田義成君外一名提出)

右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ表題ヲ「警
察官ノ待遇改善ニ關スル建議」ト爲シ別
紙ノ通修正スヘキモノト議決致候此段及
報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

〔別紙〕

警察官ノ待遇改善ニ關スル建議

警察官ハ社會ノ安寧秩序ヲ維持シ人命財
產ヲ保護シ民衆ノ幸福ヲ増進スル重大責
任ヲ有スル者ニシテ其ノ職務ノ繁劇ナル
想像ノ外ニアリ然ルニ其ノ待遇ヲ見ルニ
最薄給ニシテ其ノ地位體面ヲ保ツニ頗ル
困難ナル實情ニアルコトハ何人モ認ムル
所ナリ之ヲ歐米諸國ノ警察官ト比較スレ
ハ雲泥ノ相違アルコト亦明ナル事實ナリ
今ヤ社會情勢ハ世界的ニ變化シ世相益
惡化シ殊ニ犯罪ハ文化ノ進展ニ伴ヒ科學
的思想的ノモノ續出シツ、アル状態ナリ
之ニ處スルノ途ハ警察官ノ地位ヲ向上
シ學識ヲ高メ以テ其ノ活動ニ俟タルヘ
カラサルハ當然ナリ從テ國家ハ速ニ警察
官ノ待遇ヲ改善シ以テ生活ノ安定ト地位

ノ向上トヲ圖ルコトハ目下ノ急務ニシテ
且其ノ能率ヲ増進スル所以ナリトス殊ニ
部下警察官ノ指揮監督ヲ爲ス警察署長ノ
待遇改善ハ最必要ナリト認ム即チ待遇改
善ハ物質的待遇ト精神的待遇トノ改善ヲ
實行スヘク本件ニ關シ衆議院ハ屢ニ建議
シタリト雖未タ其ノ實現ヲ見ルニ至ラス
亦貴族院ニ於テモ同様ノ建議アリ可決セ
ラレタルニモ拘ラス此等ニ對シ政府ハ何
等ノ方策ヲ講セサルハ甚タ遺憾ニ堪ヘサ
ル所ナリ本案ハ國民全體ノ希望ト謂フモ
敢テ過言ニ非ス政府カ單ニ考慮ニ藉口シ
テ之ヲ實現セサルハ國民ノ希望ヲ無視ス
ルモノト謂ハサルヘカラス即チ本問題ハ
一日モ忽ニスヘカラスナルヲ以テ
政府ハ速ニ案ヲ具體化シ實行セラレムコ
トヲ望ム
右建議ス

一極原神社ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案
一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年
祭舉行ニ關スル建議案

來ル昭和十五年ハ神武天皇極原宮ニ御即
位アラセラレデヨリ二千六百年ニ相當シ
神宮御鎮座以來五十年ニ當ルヲ以テ此ノ
年ヲ期シ神宮ノ規模結構ヲ壯大ニシ遠ク
皇祖肇國ノ理想ヲ恢弘シ 天皇ノ偉績
鴻業ヲ景仰シ奉ルト共ニ國民精神ノ伸張
徹底ヲ期シ我カ神聖ナル國體ノ精華ヲ益
中外ニ宣揚スルコトノ喫緊ナルヲ思フ政
府ハ宜シク昭和十五年ヲ期シテ極原神宮
神苑ニ於テ莊嚴盛大ナル紀元二千六百年
大式典ヲ舉行シ報本反始ノ至誠ヲ表明シ
依テ以テ彌カニモ日本精神ノ高揚ニ努
メラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

一極原神社宮苑ニ於テ紀元二千六百年祭
舉行ニ關スル建議案(福井甚三君外六
名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

官幣大社廣田神社ヲ神宮ニ昇格ニ關ス
ル建議案
官幣大社廣田神社ヲ神宮ニ昇格ニ關
スル建議案
官幣大社廣田神社ハ 天照大神ノ荒魂(ア
ラミタマ)ヲ祭神トシテ奉祠セラル而シ
テ大神ノ和魂(ニギミタマ)ハ宮中賢所及
伊勢神宮ノ内宮ニ祭神トシテ奉祠セラル
即チ荒魂ハ和魂ニ對スル御魂ニマシマシ
武神ニシテ進取的、活動的ナルハ荒魂ニ
シテ、平和ノ神ニシテ文神ナルハ和魂ナ
リ抑、當社ニ 天照大神ノ御魂ノ分神ヲ
奉祠セラルルニ至リシハ今ヨリ千七百三
十四年前ニシテ當時ノ攝政ノ宮 神功皇
后三韓征伐ノ和魂ヲ王船ノ鎮護ト爲シ
荒魂ヲ軍ノ先鋒ト爲シ給ヒテ師船ヲ進メ
ラレシナリ此ノ兩御魂ノ御加護ニ依リ大
勝ヲ博シ凱旋セラレ務古ノ水門(今ノ西
宮沖)ニ御歸還アラセララルヤ 天照大
神ノ「我カ荒魂ハ皇居ニ近ツク可ラス當
ニ御心廣田ノ國ニ居ラシムヘシ」トノ神
誨ニ依リ皇后自ラ奉齋セラレタルナリ
爾來歷朝ノ御尊崇特ニ厚ク又源賴朝、豐
臣秀吉等ノ武將カ武神トシテ特ニ奉祠セ
ルハ日本紀其ノ他國史ニ明ナリ而シテ明
治四年官幣大社ニ列セラレタルモ御祭神
ニ對シ奉リ奉祀尙盡サ、ル所アリ誠ニ恐
懼ノ至ニ堪ヘサルヲ以テ伊勢神宮ニ準シ
テ崇祀ヲ尊嚴ニシ神宮ニ昇格セラルヘキ
モノナリト信ス近時非常時ノ反映トシテ
忠臣、武將ヲ祭ル神社ニ對シ國民ノ崇敬
ノ念益熾ナルノ秋斯ル最高武神ノ奉祀
セラレタル神社ヲ國民ニ周知セシムルハ
最緊要ナリ斯ノ如ク本社ハ全國有數ノ靈
社ナルニ拘ラス其ノ神殿ノ造營頗ル粗雜
ナルハ他社ニ見サル所ナリ仍テ政府ハ本
社ヲ神宮ニ昇格スルト共ニ財政ノ許ス範
圍ニ於テ速ニ其ノ神殿ヲ改築セラレムコ
トヲ望ム
右建議ス

報告書

一 官幣大社廣田神社ヲ神宮ニ昇格ニ關スル建議案(蔭山貞吉君提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

琵琶湖運河開鑿並大阪附近大工場地帯建設ニ關スル建議案

琵琶湖運河開鑿並大阪附近大工場地帯建設ニ關スル建議案

一 琵琶湖北方鹽津敦賀間ニ於テ大切取工事ヲ行ヒ大阪ヨリ枚方、宇治、瀬田ヲ經テ敦賀ニ至ル間一萬噸級ノ船舶ヲ通スヘキ運河ヲ開鑿シテ日滿運輸交通ノ幹線路ヲ確保スルコト

一 前記琵琶湖北方鹽津敦賀間大切取工事施行ノ結果琵琶湖ノ出水量ハ北方日本海ニ放流セラルコトナリ宇治以西京阪一帯ノ地ハ將來洪水ノ憂ナキ安全地トナルヘシ更ニ枚方附近ニ於テ分水工事ヲ行ヒ大阪市ノ東方ヲ南流セシメ西轉シテ大和川下流ニ接近シ大阪灣ニ注ガシム又前記運河ハ大阪築港突堤北方附根附近ニ起リ新淀川數ヲ通過シ更ニ大體淀川線ニ沿ヒテ琵琶湖ニ通セシムルコトニ依リ宇治以西運河沿岸地及枚方以西附替川沿岸地ニ於テ面積約一千八百萬坪即チ將來飽和狀態ニ達スル時ハ人口三百萬人ヲ包容スルニ足ルヘキ工場地域ヲ出現セシムルコト

一 琵琶湖ニ水源ヲ求メ京都、大阪、神戸、明石ヲ經テ高砂ニ至ル一帯ノ地域ニ於ケル將來ノ推定人口一千五百萬人ニ對スル給水ヲ行フヘキ上水道幹線工事ヲ行フコト

右ハ我カ國運ノ飛躍的發展ヲナシツツアル現狀ニ顧ミテ極メテ緊要ナル國策タル

コトヲ信ス政府ハ宜シク之カ實現ヲ期スル爲特ニ委員會ヲ組織セラレ其ノ指導ノ下ニ前記企畫ノ具體案ヲ作製スルニ必要ナル調査費ヲ計上シ今後三箇年ヲ期シテ右具體案ヲ樹立シ之ヲ公表セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一 琵琶湖運河開鑿並大阪附近大工場地帯建設ニ關スル建議案(松山常次郎君提出)

右ハ本院ニ於テ別紙ノ通修正スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

(別紙)

琵琶湖運河開鑿並大阪附近大工場地帯建設ニ關スル建議案

一 琵琶湖北方鹽津敦賀間ニ於テ大切取工事ヲ行ヒ大阪ヨリ枚方、宇治、瀬田ヲ經テ敦賀ニ至ル間一萬噸級ノ船舶ヲ通スヘキ運河ヲ開鑿シテ日滿運輸交通ノ幹線路ヲ確保スルコト

一 前記琵琶湖北方鹽津敦賀間大切取工事施行ノ結果琵琶湖ノ出水量ハ北方日本海ニ放流セラルコトナリ又桂川ヲ神崎川ニ連絡セシメテ北方ヨリ流下スル雨水ヲ神崎川ニヨリテ大阪灣ニ注ガシム次ニ木津川ノ水流ヲシテ暫ク淀川敷ヲ流下セシメ枚方附近ニ於テ分水工事ヲ行ヒ木津川ノ水流ヲシテ大阪市ノ東方ヲ南流セシメ大和川下流ニ近ツキテ西方ニ轉向シ大阪灣ニ放流セシム以上ノ處理ニヨリ宇治以西淀川筋ハ洪水ノ憂ナキ安全地帯トナルヘシ即チ大阪築港突堤北方附根附近ニ起リ新淀川數ヲ通過シ更ニ大體淀川線ニ沿ヒテ琵琶湖ニ通スル運河ヲ構築スルコトキハ運河

沿岸及琵琶湖沿岸一帯ノ地ハ良好ナル工場地域トナル又右大船運河ヨリ分岐シテ幹船運河ヲ構築スルコトキハ隨所ニ相當良好ナル工場地域ヲ形成スルコトヲ得ヘシ琵琶湖沿岸ノ利用或ハ幹船運河ノ延長ニヨリ如何程ニテモ其ノ區域ヲ擴張シ得ヘキモ面積千八百萬坪將來飽和狀態ニ達スル場合ニ於テ三百萬人ヲ收容スヘキ工場地域ヲ以テ其ノ規模トスルコト

一 琵琶湖ニ水源ヲ求メ京都、大阪、神戸、明石ヲ經テ高砂ニ至ル一帯ノ地域ニ於ケル將來ノ推定人口一千五百萬人ニ對スル給水ヲ行フヘキ上水道幹線工事ヲ行フコト

右ハ我カ國運ノ飛躍的發展ヲナシツツアル現狀ニ顧ミテ極メテ緊要ナル國策タルコトヲ信ス政府ハ宜シク之カ實現ヲ期スル爲特ニ委員會ヲ組織セラレ其ノ指導ノ下ニ前記企畫ノ具體案ヲ作製スルニ必要ナル調査費ヲ計上シ今後三箇年ヲ期シテ右具體案ヲ樹立シ之ヲ公表セラレムコトヲ望ム
右建議ス

一 癩療養所擴張並癩研究所設置ニ關スル建議案

癩療養所擴張並癩研究所設置ニ關スル建議案

政府ハ速ニ癩療養所ヲ擴張シ同時ニ癩研究所ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一 癩療養所擴張並癩研究所設置ニ關スル建議案(川淵治馬君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

癩療養所ノ位置選定ニ關スル建議案

癩療養所ノ位置選定ニ關スル建議案
政府ハ癩患者ノ保護ニ關シ特ニ留意シツアルハ多トスル所ナルモ其ノ療養所ノ設置ニ關シテハ該病ノ傳染性ニ鑑ミ一層注意ヲ要スヘキモノアリ即チ從來往々大都市ノ附近ニ療養所ヲ設置セル爲患者ハ本能上屢禁ヲ犯シ市街地ニ出入シ爲ニ意外ノ紛擾ヲ醸セシコト一再ニシテ止マラス故ニ政府ハ此ノ際從來不適當ナル位置ニ設置セル療養所ノ移轉ハ勿論今後設置セムトスルモノハ特ニ外部ト交通容易ナラサル離島又ハ隔絕地ニ選定設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一 癩療養所ノ位置選定ニ關スル建議案(蔭山貞吉君提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

防火建築振興ニ關スル建議案

防火建築振興ニ關スル建議案
政府ハ帝都及五大都市其ノ他ノ大都市ノ現狀ニ鑑ミ防火、防空、防風、防水等ノ見地ヨリ左記四項目ヲ都市計畫事業トシテ實現ヲ期セラレムコトヲ望ム

一 現行防火地區ノ完成並擴張
現行甲種防火地區内ニ於テ本建築ヲ促進シ尙該地區ヲ商工業中心地其ノ他必要ナル地帯ニ擴張スルノ必要切ナルモノアリト信ス蓋シ現在帝都ニ於ケル耐火建築物ノ數ハ木造ノ約百分ノ一其ノ面積ハ甲種防火地區約百五萬坪中僅ニ九分ノ一ニ過キサレハナリ

二 防火建築補助金交付地域ノ擴張

政府ハ大震災後東京、横濱兩市ノ燒失
地區内ヲ限リ甲種防火地區ニ於ケル本
建築ニ對シテ一坪平均約四十圓ノ補助
金ヲ交付セルモ防空の見地ヨリ前兩市
以外ノ都市ノ樞要地區ニ於ケル本建築
ニ對シ亦之ヲ交付スルノ必要アルヲ認
ム現ニ大阪府ニ於テハ之カ實施ノ計畫
アリ

三 防火建築ニ對スル低利資金融通

防火建築ノ自發的振興ハ速ニ期待シ能
ハサルヲ以テ政府ハ右資金ヲ一層容易
且低利ニ融通ノ途ヲ講スルノ必要アル
ヲ認ム即チ政府ハ大震災以來大ニ防火
建築ヲ獎勵セルモ其ノ遲々タル所以ノ
モノハ資金調達ノ困難ナルニ基因スル
所大ナレハナリ

四 官公署學校等ノ公共的建築物ハ總テ 永久の構造ト爲スヘシ

此等建築物ニ付耐久性ノ必要ナルハ贅
言ヲ要セサル所ニシテ特ニ非常時ニ際
シテハ最有用ナル避難所タルコトヲ得
ヘシ

右建議ス

報告書

一 防火建築振興ニ關スル建議案（蔭山貞
吉君提出）
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議案
鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議
政府ハ昭和六年法律第六十五號鑛業法中
改正ノ趣旨ニ鑑ミ府縣制第八條第一項
及市制町村制施行令第四十一條第二項ノ
鑛產稅附加稅分割賦課ノ規定ヲ適當ニ改
正セラレムコトヲ望ム

右建議ス
官報號外 昭和十年三月十五日 衆議院議事速記第二十七號 久慈川改修並水源地治水促進ニ關スル建議案外六十一件

鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議案
鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議
政府ハ昭和六年法律第六十五號鑛業法中
改正ノ趣旨ニ鑑ミ府縣制第八條第一項
及市制町村制施行令第四十一條第二項ノ
鑛產稅附加稅分割賦課ノ規定ヲ適當ニ改
正セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議案
（田島勝太郎君外四名提出）
一 鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議案
（松尾孝之君外四名提出）
右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ別紙ノ通（內
容同一）修正スヘキモノト議決致候此段
及報告候也

昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
（別紙）
鑛產稅附加稅分割賦課ニ關スル建議
政府ハ昭和六年法律第六十五號鑛業法中
改正ノ趣旨ニ鑑ミ府縣制第八條第一項
及市制町村制施行令第四十一條第二項ノ
鑛產稅附加稅分割賦課ノ規定ヲ適當ニ改
正セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 北海道石炭鐵道運賃低減ニ關スル建
議案
北海道石炭鐵道運賃低減ニ關スル建
議案
政府ハ北海道石炭鐵道運賃ノ低減ヲ速ニ
斷行セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 北海道石炭鐵道運賃低減ニ關スル建
議案（松尾孝之君提出）
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

候此段及報告候也
昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

鐵道運賃引下促進ニ關スル建議案
鐵道運賃引下促進ニ關スル建議
政府ハ現行鐵道運賃ヲ全般的ニ引下クル
ト共ニ其ノ貨物等級ノ均衡ニ付亦適當ナ
ル改正ヲ斷行セラレムコトヲ望ム

右建議ス
鐵道運賃低減ニ關スル建議案
鐵道運賃低減ニ關スル建議
政府ハ速ニ現行鐵道運賃ヲ全般的ニ低減
シ貨物等級ノ均衡ニ付テモ適應シタル改
正ヲ斷行セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 鐵道運賃引下促進ニ關スル建議案（藤
井啓一君外一名提出）
一 鐵道運賃低減ニ關スル建議案（保良淺
之助君提出）
右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ表題ヲ「鐵
道運賃引下促進ニ關スル建議」ト爲シ別
紙ノ通修正スヘキモノト議決致候此段及
報告候也

昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
（別紙）
鐵道運賃引下促進ニ關スル建議
政府ハ現行鐵道運賃ヲ全般的ニ引下クル
ト共ニ其ノ貨物等級ノ均衡ニ付亦適當ナ
ル改正ヲ斷行セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 名古屋千種兩驛間ニガソリンカー停
場設置ニ關スル建議案
名古屋千種兩驛間ニガソリンカー停
車場設置ニ關スル建議
政府ハ名古屋市ノ最近ニ於ケル急激ナル
膨脹發展ノ狀況ニ鑑ミ交通機關整備ノ爲
名古屋千種間ノ適當ナル地點ニ「ガソリ
ンカー」停車場ヲ設置セラレムコトヲ望
ム

右建議ス
報告書
一 名古屋千種兩驛間ニガソリンカー停
場設置ニ關スル建議案（瀬川嘉助君外
二名提出）
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
一 諫早大村兩驛間ニ停車場設置ニ關ス
ル建議案
諫早大村兩驛間ニ停車場設置ニ關ス
ル建議
大村線諫早、大村兩驛間ニ停車場ヲ設置
セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 諫早大村兩驛間ニ停車場設置ニ關ス
ル建議案（佐保畢雄君提出）
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致
候此段及報告候也

昭和十年二月二十三日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
一 牟岐線ノ線路決定ニ關スル建議案
牟岐線ノ線路決定ニ關スル建議
牟岐線（德島縣內豫定線）中那賀郡新野町
ヲ通過スル線路ハ夙ニ國道ニ沿ヒ之ト並
行スルコトニ豫定セル所昨年十一月ニ至
リ突如之ヲ變更セラレタリ政府ハ須ラク
其ノ地勢ニ鑑ミ其ノ發展ヲ考慮シ地方百
年ノ大局ヨリ觀テ從來ノ豫定通復活セラ
レムコトヲ望ム

右建議ス
牟岐線ノ線路決定ニ關スル建議案
牟岐線ノ線路決定ニ關スル建議
牟岐線（德島縣內豫定線）中那賀郡新野町
ヲ通過スル線路ハ夙ニ國道ニ沿ヒ之ト並
行スルコトニ豫定セル所昨年十一月ニ至
リ突如之ヲ變更セラレタリ政府ハ須ラク
其ノ地勢ニ鑑ミ其ノ發展ヲ考慮シ地方百
年ノ大局ヨリ觀テ從來ノ豫定通復活セラ
レムコトヲ望ム

- 一後志國余市、余別間
一石狩國定山溪ヨリ膽振國紋電又ハ
蛇田若ハ豐浦ニ連絡スル間
一石狩國岩見澤、厚田間
一石狩國瀧川、濱益間
一石狩國深川、下蘆別間
一石狩國栗山、廣島間
一石狩國近文、比布間
一石狩國土別、北見國瀧ノ上間
一石狩國土別、石狩國添牛内間
一石狩國朱鞠内、天鹽國美深間
一石狩國朱鞠内、天鹽國遠別間
一石狩國朱鞠内、天鹽國佐久間
一石狩國美深、北見國雄武間
一石狩國遠輕、佐呂間間
一石狩國歌志内ヨリ根室本線ニ連絡
スル間
一北見國野付牛、佐呂間間
一北見國美幌、釧路國弟子屈間
一十勝國大樹、日高國浦河間
一十勝國厚内、大樹間
一十勝國清水又ハ御影若ハ新得ヨリ
日高國佐瑠太又ハ膽振國邊富内ニ
連絡スル間
一石狩國幾春別、下富良野間
一膽振國俱知安ヨリ後志國赤井川、
明治鑛山ヲ經テ南小樽ニ連絡スル
間
四 國有鐵道臨港線ノ速成
一釧路臨港線
一紋別臨港線
一網走臨港線
右建議ス
北海道鐵道敷設速成ニ關スル建議案
北海道鐵道敷設速成ニ關スル建議
政府ハ北海道内左記國有鐵道ノ敷設ヲ速
成セラレムコトヲ望ム
一 國有鐵道豫定線ノ敷設速成
一渡島國函館、釜石間

- 一膽振國京極、紋電間
一膽振國八雲、後志國利別間
一膽振國京極、壯瞥間
一胆振國浦河、十勝國廣尾間
一膽振國鶴川、石狩國金山間
一膽振國「ベンケオロツプナイ」、
石狩國登川間
一石狩國札幌、天鹽國増毛間
一石狩國白石、膽振國追分間
一石狩國廣島、膽振國苦小牧間
一石狩國比布、下愛別間
一石狩國「ルベシベ」、北見國瀧ノ上
間
一 日高國高江、十勝國帶廣間
一十勝國三股、石狩國「ルベシベ」間
一十勝國芽室、「トムラウシ」間
一石狩國朱鞠内、天鹽國羽幌間
一北見國幌別、小頓別間
一北見國枝幸、雄武間
一北見國中佐呂間、常呂間
一北見國留邊蘂、伊頓武華間
一釧路國釧路、北見國相生間
一釧路國釧路、標茶間
一釧路國標津、北見國斜里間
一 天鹽國羽幌、遠別間
一 國有鐵道未成線ノ工事線上速成
一渡島國本古内、江差間
一渡島國本古内、福山間
一石狩國札幌、中德富間
一 天鹽國遠別、下沙流別間
一北見國興部、雄武間
一北見國枝幸、濱頓別間
一北見國常呂、網走間
一釧路國標茶、根室國中標津間
三 國有鐵道豫定線ニ編入起工
一十勝國三股、北見國伊頓武華間
一石狩國沼田ヨリ多度志ヲ經テ旭川
ニ連絡スル間
一渡島國江差、福山間

- 一渡島國江差、後志國瀬棚間
一渡島國森ヨリ厚澤部ヲ經テ江差ニ
連絡スル間
一後志國余市、余別間
一石狩國定山溪ヨリ膽振國紋電又ハ
蛇田若ハ豐浦ニ連絡スル間
一石狩國岩見澤、厚田間
一石狩國瀧川、濱益間
一石狩國深川、下蘆別間
一石狩國栗山、廣島間
一石狩國近文、比布間
一石狩國土別、北見國瀧ノ上間
一石狩國土別、石狩國添牛内間
一石狩國朱鞠内、天鹽國美深間
一石狩國朱鞠内、天鹽國佐久間
一石狩國遠輕、佐呂間間
一石狩國歌志内ヨリ根室本線ニ連絡
スル間
一北見國野付牛、佐呂間間
一北見國美幌、釧路國弟子屈間
一十勝國大樹、日高國浦河間
一十勝國厚内、大樹間
一十勝國清水又ハ御影若ハ新得ヨリ
膽振國邊富内又ハ占冠附近ヲ經テ
夕張線ニ連絡スル間
一石狩國幾春別、下富良野間
一膽振國俱知安ヨリ後志國赤井川、
明治鑛山ヲ經テ南小樽ニ連絡スル
間
四 國有鐵道臨港線ノ速成
一釧路臨港線
一紋別臨港線
一網走臨港線
右建議ス
報告書
一北海道鐵道敷設速成ニ關スル建議案
(山本厚三君外四名提出)

- 一北海道鐵道敷設速成ニ關スル建議案
(木下成太郎君外十三名提出)
右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ別紙ノ通修
正スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長 濱田國松殿
(別紙)
北海道鐵道敷設速成ニ關スル建議
政府ハ北海道内左記國有鐵道ノ敷設ヲ速
成セラレムコトヲ望ム
一 國有鐵道豫定線ノ敷設速成
一渡島國函館、釜石間
一膽振國京極、紋電間
一膽振國八雲、後志國利別間
一膽振國浦河、十勝國廣尾間
一 日高國浦河、十勝國廣尾間
一膽振國鶴川、石狩國金山間
一膽振國「ベンケオロツプナイ」、
石狩國登川間
一石狩國札幌、天鹽國増毛間
一石狩國白石、膽振國追分間
一石狩國廣島、膽振國苦小牧間
一石狩國比布、下愛別間
一石狩國「ルベシベ」、北見國瀧ノ上
間
一 日高國高江、十勝國帶廣間
一十勝國三股、石狩國「ルベシベ」間
一十勝國芽室、「トムラウシ」間
一石狩國朱鞠内、天鹽國羽幌間
一北見國幌別、小頓別間
一北見國枝幸、雄武間
一北見國中佐呂間、常呂間
一北見國留邊蘂、伊頓武華間
一釧路國釧路、北見國相生間
一釧路國釧路、標茶間
一 釧路國標津、北見國斜里間
一 天鹽國羽幌、遠別間

二 國有鐵道未成線ノ工事繰上速成

- 一 渡島國木古内、江差間
- 一 渡島國木古内、福山間
- 一 石狩國札幌、中德富間
- 一 天鹽國遠別、下沙流別間
- 一 北見國興部、雄武間
- 一 北見國枝幸、濱頓別間
- 一 北見國常呂、網走間
- 一 釧路國標茶、根室國中標津間
- 一 天鹽國名寄、石狩國朱鞠内間
- 三 國有鐵道豫定線ニ編入起工
- 一 十勝國三股、北見國伊頓武華間
- 一 石狩國沼田ヨリ多度志ヲ經テ旭川ニ連絡スル間
- 一 渡島國江差、福山間
- 一 渡島國江差、後志國瀬棚間
- 一 渡島國森ヨリ厚澤部ヲ經テ江差ニ連絡スル間
- 一 後志國余市、余別間
- 一 石狩國定山溪ヨリ膽振國紋龜又ハ蛇田若ハ豐浦ニ連絡スル間
- 一 石狩國岩見澤、厚田間
- 一 石狩國瀧川、濱益間
- 一 石狩國深川、下蘆別間
- 一 石狩國栗山、廣島間
- 一 石狩國近文、比布間
- 一 天鹽國士別、北見國瀧ノ上間
- 一 天鹽國士別、石狩國添牛内間
- 一 石狩國朱鞠内、天鹽國美深間
- 一 石狩國朱鞠内、天鹽國遠別間
- 一 石狩國朱鞠内、天鹽國佐久間
- 一 天鹽國美深、北見國雄武間
- 一 北見國遠輕、佐呂間間
- 一 石狩國歌志内ヨリ根室本線ニ連絡スル間
- 一 北見國野付牛、佐呂間間
- 一 北見國美幌、釧路國弟子屈間
- 一 十勝國大樹、日高國浦河間
- 一 十勝國浦幌、大樹間

一 十勝國厚内、大樹間

一 十勝國清水又ハ御影若ハ新得ヨリ日高國佐瑠太若ハ膽振國邊富内ニ又ハ占冠附近ヲ經テタ張線ニ連絡スル

一 石狩國幾春別、下富良野間
一 膽振國俱知安ヨリ後志國赤井川、明治山ヲ經テ南小樽ニ連絡スル間
四 國有鐵道臨港線ノ速成

一 釧路臨港線
一 紋別臨港線
一 網走臨港線
右建議ス

伊佐鐵道豫定線決定ニ關スル建議案
伊佐鐵道豫定線決定ニ關スル建議案
伊佐鐵道未成部分平戸口、佐世保間ハ海岸地方ニ線路ヲ敷設セラルルヤウ決定アラムコトヲ望ム

右建議ス
伊萬里佐世保間鐵道速成ニ關スル建議案
伊萬里佐世保間鐵道速成ニ關スル建議案
政府ハ地方交通運輸助長ノ目的ヲ以テ伊萬里佐世保間鐵道建設工事ノ速進ヲ企圖セラレムコトヲ望ム

右建議ス
報告書
一 伊佐鐵道豫定線決定ニ關スル建議案
(佐保畢雄君提出)
一 伊萬里佐世保間鐵道速成ニ關スル建議案
(江藤源九郎君外一名提出)

案(江藤源九郎君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ表題ヲ「伊佐鐵道平戸口北佐世保間ノ工事速進ニ關スル建議」ニ改メ別紙ノ通修正スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿

(別紙)

伊佐鐵道平戸口北佐世保間ノ工事速進ニ關スル建議
伊佐鐵道ノ工事未著手區間タル平戸口北佐世保間ハ沿線一帶農産物產其ノ他ノ物資ニ富ミ佐世保市ト取引關係極メテ緊密ニシテ交通運輸頗ル頻繁ナルニ拘ラス北佐世保佐々間ニ私設佐世保鐵道アルノミニシテ不便尠カラズ殊ニ佐々平戸口間ハ未タ全然鐵道ヲ有セサル現狀ニ在リテ關係地方民ハ切ニ建設工事ノ急施ヲ希望スルノミナラス豫定線問題ニテ關係町村間相對峙シテ讓ラス動モスレハ地方自治ノ關係ヲモ紛更セムトスルノ虞アリ依テ政府ハ速ニ線路ヲ測量確定シ其ノ工事ヲ急施セラレムコトヲ望ム

右建議ス
肥前鹿島佐世保間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案
肥前鹿島佐世保間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案
始ニ關スル建議案

長崎本線肥前鹿島驛ヨリ嬉野町、早岐驛ヲ經テ佐世保驛ニ至ル省營自動車ノ運輸ヲ速ニ開始セラレムコトヲ望ム
右建議ス
早岐鹿島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案
早岐鹿島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案
早岐鹿島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案

長崎縣東彼杵郡早岐町ヨリ折尾瀬村、下波佐見村、上波佐見町、佐賀縣嬉野町ヲ經テ鹿島町ニ至ル省營自動車ノ運輸ヲ開始セラレムコトヲ望ム
右建議ス
報告書
一 肥前鹿島佐世保間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐保畢雄君提出)
一 早岐鹿島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案

右建議ス
報告書
一 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
政府ハ大都市交通統制ノ爲速ニ其ノ審議會ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

右建議ス
報告書
一 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
政府ハ大都市交通統制ノ爲速ニ其ノ審議會ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

右建議ス
報告書
一 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
政府ハ大都市交通統制ノ爲速ニ其ノ審議會ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

右建議ス
報告書
一 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
政府ハ大都市交通統制ノ爲速ニ其ノ審議會ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

右建議ス
報告書
一 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
政府ハ大都市交通統制ノ爲速ニ其ノ審議會ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

右建議ス
報告書
一 白石高島間省營自動車運輸開始ニ關スル建議案(佐々木家壽治君外一名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日
建議委員長 田中祐四郎
衆議院議長濱田國松殿
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
大都市交通統制審議會設置ニ關スル建議案
政府ハ大都市交通統制ノ爲速ニ其ノ審議會ヲ設置セラレムコトヲ望ム
右建議ス

農産物加工試験場設置ニ關スル建議案

農産物加工試験場設置ニ關スル建議案
政府ハ農産物加工獎勵ノ爲道府縣ヲシテ農産物加工試験場ヲ設置セシムヘク之カ助成ノ途ヲ講セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一農産物加工試験場設置ニ關スル建議案
(服部岩吉君提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

信濃川魚梯改造ニ關スル建議案

信濃川魚梯改造ニ關スル建議案
大正十二年信濃川大河津分水路開通セラレ更ニ又最近新潟縣三島郡寺泊町地先新信濃川河口ニ於ケル第二床固堰堤築造セラレテヨリ信濃川及魚野川ニ於ケル魚族ハ著シク減退シ漁獲亦激減シ沿岸漁民ノ不幸頗ル甚大ナリ之カ爲屢々政府ニ請願シ挽回施設ヲ要望セル結果大河津堰堤及第二床固ニハ何レモ魚梯ヲ設置セラレタリト雖其ノ施設全カラス且出水ノ場合ヲ除クノ外通水ナク魚族ノ遡上亦不良ニシテ爲ニ近年ノ如キハ漁獲殆ト皆無ノ状態ナリ其ノ原因ニ付詳細調査セル結果新信濃川兩堰堤ニ於ケル魚梯設備ノ不完全ナル爲魚族力遡上シ得サルニ起因セルコト明瞭トナレリ若シ此ノ儘放任スルトキハ古來幾百年ノ歴史ヲ有スル信濃川全川ノ漁業ハ廢止ノ已ムヲ得サルニ至リ之ニ從事スル漁業者ハ生活ノ資源ヲ奪ハルル狀況ニ在ルヲ以テ政府ハ速ニ兩地點ニ於ケル魚梯ヲ改造セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一信濃川魚梯改造ニ關スル建議案(原吉郎君外三名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

原料牛乳及乳製品事業統制ニ關スル建議案

原料牛乳及乳製品事業統制ニ關スル建議案
政府ハ本邦現下ノ酪農業及乳製品事業ノ狀態ニ鑑ミ法令ノ制定其ノ他適當ノ方法ヲ以テ原料牛乳及乳製品事業ヲ統制セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一原料牛乳及乳製品事業統制ニ關スル建議案(手代木隆吉君外四名提出)
議案(手代木隆吉君外四名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

北海道農家負債整理ニ關スル建議案

北海道農家負債整理ニ關スル建議案
政府ハ農家負債整理ニ關スル建議案(第六十四回議會ニ於テ農村負債整理組合法案ヲ提出シ兩院ノ協賛ヲ經テ昭和八年三月二十九日之ヲ公布シ同年八月一日ヨリ實施シタリト雖該法ハ北海道ノ實情ニ適セス農家ノ負債ヲ整理スルコト殆ト不可能ナルヲ以テ政府ハ速ニ北海道農家負債整理ヲ助長スル爲適切ナル特別法ヲ制定セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一北海道農家負債整理ニ關スル建議案(山本厚三君外四名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

機船底曳網漁業取締勸行ニ關スル建議案

機船底曳網漁業取締勸行ニ關スル建議案
政府ハ速ニ機船底曳網漁業取締ニ關シ有效適切ナル方法ヲ講シ其ノ勸行ヲ期セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一機船底曳網漁業取締勸行ニ關スル建議案(大島寅吉君外三名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

北海道馬産振興ニ關スル建議案

北海道馬産振興ニ關スル建議案
北海道ノ馬産振興ニ關シ政府ハ左記事項ニ對シ適當ノ施設ヲ爲サレムコトヲ望ム
一 馬ノ増殖及血液更新ニ關スル基本施設
二 放牧ニ依ル生産費低減、資質向上ニ就テノ施設
三 育成及調教事業ノ普及
四 飼料政策ノ樹立
五 指導職員ノ普及
六 衛生施設ノ充實
右建議ス

報告書

一北海道馬産振興ニ關スル建議案(手代木隆吉君外四名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

萬國博覽會開催ニ關スル建議案

萬國博覽會開催ニ關スル建議案
萬國博覽會開催ニ關スル建議案
政府ハ昭和十五年東京市ニ萬國博覽會ヲ開催セラレムコトヲ望ム
右建議ス

報告書

一萬國博覽會開催ニ關スル建議案(竹澤太一君外四名提出)
一萬國博覽會開催ニ關スル建議案(賴母木桂吉君外四名提出)
右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ別紙ノ通(内容同)修正スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月二日

建議委員長 田中祐四郎

衆議院議長濱田國松殿

萬國博覽會開催ニ關スル建議案

萬國博覽會開催ニ關スル建議案
政府ハ昭和十五年東京市ニ萬國博覽會ヲ開催セラレムコトヲ望ム
右建議ス
中等學校入學試驗制度改革ニ關スル建議案
中等學校入學試驗制度改革ニ關スル建議案
政府ハ中等學校入學試驗ノ弊害著シキニ

天照大神ノ御魂ガ我國ノ最高ノ祭神ト致
マシテ、宮中賢所竝ニ伊勢ノ內宮ニ奉祠サ
テ居リマスルガ、其御魂ハ所謂和魂ト申

今日以前良元聖地

神樣デアルト云フコトデアリマスルノデ、
足ハ神宮トシテ最モ尊嚴ニ國民ガ崇メ奉ルヤ
ニ御祠リスルト云フコトガ當然デアルト、

リマス、最後ニ癩療養所擴張竝ニ癩研究
設置、及其位置選定ニ關スル建議デアリ

ス、是ハ目下ノ施設ガ洵ニ遺憾ノ點ガ多
クデアリマシテ、社會問題トシテ見遁ス

施設ニ付テ十分ニ政府ハ意ヲ注ガレテ、

其目的ノ徹底ヲ期セラレタイト云フコトデ
アリマス、此他、市町村吏員ノ官吏任用ト

方アリマスガ、詳細ノコトハ速記録ヲ御覽願ヒマシテ、此處デハ是ダケヲ簡單ニ御

報告申上ゲテ置キマス、何卒速ニ審議ヲ進
ムラレテ、可決セラレンコトヲ希望致シマ
ス。(拍手)

十一ノ建議案、六十二件ヲ一括シテ採決ヲ
最シマス、委員長報告ハ、此六十二件ノ中、

日程第三十八ハ修正シタモノデアリマシ
、日程第三十ト第三十一、日程第三十三ト

第四十五卜第四十六、日程第五十六卜第五十七、日程第五十八卜第五十九、日程第六

日程第六十八、第六十九、日程第七十七、第七十八、以上ハソレ／＼二案ヲ併合ヲ致

其他ノ四十一件ハ何レモ可決デアリマ
以上六十二件ハ委員長報告通り決スル

六二九

ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ六十二件ハ何レモ委員長報告通り確定致シマシタ(拍手)——請願日程第一乃至第二百九十八、請願特別報告デアリマスカラ、例ニ依リ一括シテ議題ト致シマス、請願委員長ノ報告ヲ求メマス——委員長山本慎平君

請願

- 第一 (特別報告第三號) 傷痍軍人並戰公傷病死者傷痍軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依ル金融施設實施ノ請願 (委員長報告)
- 第二 (特別報告第四號) 祭祀禮典振興ニ關スル請願 (委員長報告)
- 第三 (特別報告第五號) 俱知安町ニ稅務署設置ノ請願 (委員長報告)
- 第四 (特別報告第七號) 燃料用酒精ノ製造及輸入稅免除其ノ他ニ關スル請願外一件 (委員長報告)
- 第五 (特別報告第一一號) 按摩術營業取締規則改正ノ請願 (委員長報告)
- 第六 (特別報告第一二號) 省令ニ依リ理髮營業取締規則發布促進ノ請願外一件 (委員長報告)
- 第七 (特別報告第一八號) 中頓別村ニ農事試驗場支場設置ノ請願 (委員長報告)
- 第八 (特別報告第一九號) 溫泉保護法制定ノ請願 (委員長報告)
- 第九 (特別報告第二〇號) 戰公傷病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願外一件 (委員長報告)
- 第十 (特別報告第二二號) 地久節ヲ奉祝日ト爲スノ請願 (委員長報告)

- 第十一 (特別報告第二三號) 貴族院佛教各宗派管長議員互選規則制定ノ請願 (委員長報告)
- 第十二 (特別報告第二三號) 貴族院伯子男爵議員選舉規則中改正ノ請願 (委員長報告)
- 第十三 (特別報告第二四號) 八戸港ヲ開港地ニ指定ノ請願 (委員長報告)
- 第十四 (特別報告第二五號) 函館港ニ港務部設置ノ請願 (委員長報告)
- 第十五 (特別報告第二六號) 御尊影取扱取締法制定ノ請願 (委員長報告)
- 第十六 (特別報告第二七號) 僧侶及諸宗教師ノ政治結社加入ニ關スル請願 (委員長報告)
- 第十七 (特別報告第二八號) 馬淵川改修ノ請願 (委員長報告)
- 第十八 (特別報告第二九號) 常呂川治水工事速成ノ請願 (委員長報告)
- 第十九 (特別報告第三一號) 公有水面埋立法改正ノ請願 (委員長報告)
- 第二十 (特別報告第三二號) 都市計畫ニ依ル寺院境内地受益者負擔金免除ニ關スル請願 (委員長報告)
- 第二十一 (特別報告第三三號) 北見ニ製糖工場設置ノ請願 (委員長報告)
- 第二十二 (特別報告第三四號) 函館市ニ北海道工業試驗場支場設置ノ請願 (委員長報告)
- 第二十三 (特別報告第三五號) 國有原野拂下ニ關スル請願 (委員長報告)
- 第二十四 (特別報告第三六號) 鬼怒川流域ニ灌漑用貯水池設置ノ請願 (委員長報告)
- 第二十五 (特別報告第三九號) 鹿屋飛行場ニ格納庫並軍需品倉庫設置ノ請願 (委員長報告)

- 第二十六 (特別報告第四一號) 江刺家村ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)
- 第二十七 (特別報告第四二號) 元加治村ニ無集配郵便局設置ノ請願外一件 (委員長報告)
- 第二十八 (特別報告第四三號) 小齋郵便取扱所ヲ無集配局ニ改定ノ請願 (委員長報告)
- 第二十九 (特別報告第四四號) 上麻生郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)
- 第三十 (特別報告第四五號) 岩倉郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)
- 第三十一 (特別報告第四六號) 野田郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)
- 第三十二 (特別報告第四七號) 上熊野郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)
- 第三十三 (特別報告第四八號) 日島郵便局ニ電信電話事務開始ノ請願 (委員長報告)
- 第三十四 (特別報告第四九號) 北海道北鮮諸港間命令定期航路開設ノ請願 (委員長報告)
- 第三十五 (特別報告第五〇號) 瀧川町ニ區裁判所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第三十六 (特別報告五一號) 下川根村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第三十七 (特別報告五二號) 湯野村字田原ニ高梁區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第三十八 (特別報告五三號) 刈谷町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

- 第三十九 (特別報告五四號) 岩內區裁判所廳舍改築ノ請願 (委員長報告)
- 第四十 (特別報告五五號) 町村立小學校舍新增改築費國庫補助法制定ノ請願 (委員長報告)
- 第四十一 (特別報告五七號) 宗教法制定ノ請願 (委員長報告)
- 第四十二 (特別報告五八號) 寺院佛堂國有現境内地並墓地無償下戻ノ請願 (委員長報告)
- 第四十三 (特別報告五九號) 凶作對策トシテ氣象海洋觀測所設置ノ請願 (委員長報告)
- 第四十四 (特別報告六一號) 鐵道共濟組合購買部託送貨物運賃八割引撤廢ノ請願 (委員長報告)
- 第四十五 (特別報告六二號) 高知、本山間省營「バス」運輸開始ノ請願 (委員長報告)
- 第四十六 (特別報告六三號) 土別驛溫根別間省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)
- 第四十七 (特別報告六四號) 矢掛、倉敷間ニ省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)
- 第四十八 (特別報告六五號) 清音、西總社間省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)
- 第四十九 (特別報告六六號) 觀音寺、仁尾、詫間間ニ省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)
- 第五十 (特別報告六七號) 東城驛上下町間ニ省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)
- 第五十一 (特別報告六八號) 三雲、八幡間省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)

第五十二 (特別報告第六九號) 俱知安

驛ヨリ定山溪溫泉及洞爺湖溫泉ニ至ル區間ニ省營バス運輸開始ノ請願 (委員長報告)

第五十三 (特別報告第七六號) 前郷、矢島間鐵道線上起工ノ請願 (委員長報告)

第五十四 (特別報告第七七號) 中川村ニ自動車停留場設置ノ請願 (委員長報告)

第五十五 (特別報告第七八號) 新高尾村ニ自動車停留場設置ノ請願 (委員長報告)

第五十六 (特別報告第七九號) 江丹別村字下江丹別ニ簡易停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第五十七 (特別報告第八三號) 農村第乏匡救ニ關スル請願 (委員長報告)

第五十八 (特別報告第八五號) 戰公傷病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願外四件 (委員長報告)

第五十九 (特別報告第八七號) 省令ニ依ル理髮營業取締規則發布促進ノ請願外二十五件 (委員長報告)

第六十 (特別報告第九三號) 町村立小學校舍新增改築費國庫補助法制定ノ請願 (委員長報告)

第六十一 (特別報告第九六號) 本郷村大字大年ニ郵便取扱所設置ノ請願 (委員長報告)

第六十二 (特別報告第九七號) 西海村大字高屋ニ郵便取扱所設置ノ請願 (委員長報告)

第六十三 (特別報告第九八號) 日露戰役當時城津に留民被害救済ノ請願 (委員長報告)

第六十四 (特別報告第九九號) 財團法人日本少年指導會ニ對シ國庫ヨリ助成金下附ノ請願 (委員長報告)

第六十五 (特別報告第一〇〇號) 唐津區裁判所廳舎改築擴張ニ關スル請願 (委員長報告)

第六十六 (特別報告第一〇一號) 留邊藥町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第六十七 (特別報告第一〇二號) 上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第六十八 (特別報告第一〇四號) 鹿兒島高等農林學校演習林拂下ニ關スル請願 (委員長報告)

第六十九 (特別報告第一〇五號) 白棚鐵道買收ノ請願 (委員長報告)

第七十 (特別報告第一〇六號) 青森函館間航路貨物運賃率改正ノ請願 (委員長報告)

第七十一 (特別報告第一〇九號) 旭田村大字落合ニ停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第七十二 (特別報告第一一〇號) 札沼線中金澤、中小屋兩驛間ニ停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第七十三 (特別報告第一一一號) 新庄村ニ簡易停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第七十四 (特別報告第一一二號) 諫早停車場構内廣場擴張ノ請願 (委員長報告)

第七十五 (特別報告第一一三號) 函館驛改築ニ關スル請願 (委員長報告)

第七十六 (特別報告第一一四號) 青森函館間定期航空路開設ノ請願 (委員長報告)

第七十七 (特別報告第一一五號) 元北海通廳森林監守ノ恩給ニ關スル請願 (委員長報告)

第七十八 (特別報告第一一七號) 國會議事堂内ニ聖德太子尊像奉安ノ請願外二件 (委員長報告)

第七十九 (特別報告第一一八號) 砂糖消費稅入目免除ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十 (特別報告第一一九號) 製油用大豆關稅免除率改正ノ請願 (委員長報告)

第八十一 (特別報告第一二〇號) 柿本神社ヲ別格官幣社ニ昇格ノ請願 (委員長報告)

第八十二 (特別報告第一二二號) 品川神社創建ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十三 (特別報告第一二四號) 加古川治水工事續行ノ請願外一件 (委員長報告)

第八十四 (特別報告第一二五號) 大富村地内最上川ニ治水工事實施ノ請願 (委員長報告)

第八十五 (特別報告第一二六號) 阿賀川治水工事促進ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十六 (特別報告第一二七號) 權災救助基金法附則第二十四條ノ運用ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十七 (特別報告第一二八號) 權災救助基金法附則ノ適用繼續ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十八 (特別報告第一二九號) 映畫對策確立實施ニ關スル請願 (委員長報告)

第八十九 (特別報告第一三二號) 狄伏漁港修築ノ請願 (委員長報告)

第九十 (特別報告第一三三號) 順別原野土地改良促進ノ請願 (委員長報告)

第九十一 (特別報告第一三六號) 國有林野特賣ニ關スル請願 (委員長報告)

第九十二 (特別報告第一三七號) 五郷山部分林無償下附ニ關スル請願 (委員長報告)

第九十三 (特別報告第一四二號) 臘肭獸獵獲解禁ニ關スル請願 (委員長報告)

第九十四 (特別報告第一四三號) 能生漁港修築工事完成ノ請願 (委員長報告)

第九十五 (特別報告第一四四號) 明石港修築擴張ノ請願 (委員長報告)

第九十六 (特別報告第一四五號) 中川村大字川山ニ郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第九十七 (特別報告第一四六號) 檜枝岐村ニ三等郵便局設置ノ請願外一件 (委員長報告)

第九十八 (特別報告第一四七號) 岩月村大字入田付ニ三等郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第九十九 (特別報告第一四八號) 關平村ニ郵便取扱所設置ノ請願 (委員長報告)

第一百 (特別報告第一四九號) 大山田村大字大山田上郷ニ無集配郵便局設置ノ請願 (委員長報告)

第一百一 (特別報告第一五〇號) 金子郵便取扱所ヲ無集配局ニ改定ノ請願 (委員長報告)

第一百二 (特別報告第一五一號) 津田郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (委員長報告)

第四百四 (特別報告第一五三號) 稻荷山驛前郵便局ニ集配電信電話事務開始ノ請願 (委員長報告)

第四百五 (特別報告第一五四號) 北海道香港眞直南洋諸港間ニ命令定期航路開設ノ請願 (委員長報告)

第四百六 (特別報告第一五五號) 靛島航路國庫補助ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百七 (特別報告第一五七號) 深川町ニ區裁判所設置ノ請願 (委員長報告)

第四百八 (特別報告第一五八號) 三笠村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第四百九 (特別報告第一五九號) 山山村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第五百十 (特別報告第一六〇號) 豐頃村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第五百十一 (特別報告第一六一號) 海老町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第五百十二 (特別報告第一六二號) 桶川町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第五百十三 (特別報告第一六四號) 各種學校ノ教科目ニ宗教科目ヲ加フルノ請願外三件 (委員長報告)

第五百十四 (特別報告第一六五號) 小學教員俸給全額國庫支辨ノ請願 (委員長報告)

第五百十五 (特別報告第一六六號) 實業補習學校青年訓練所義務制施設經費國庫支辨ノ請願 (委員長報告)

第五百十六 (特別報告第一六七號) 阿寒國立公園地帶週邊省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)

第四百十七 (特別報告第一六八號) 美幌、弟子屈間省營自動車運輸開始ノ請願 (委員長報告)

第四百十八 (特別報告第一七〇號) 專用側線諸料金免除ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百十九 (特別報告第一七一號) 川越村大字鹿賀ニ簡易停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第四百二十 (特別報告第一七二號) 上士幌線速成ノ請願 (委員長報告)

第四百二十一 (特別報告第一七五號) 岩國、萩間鐵道敷設ノ請願 (委員長報告)

第四百二十二 (特別報告第一八二號) 戰公傷病死者並傷病軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願外一件 (委員長報告)

第四百二十三 (特別報告第一八三號) 傷病軍人並戰公傷病死者傷病軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依ル金融施設實施ノ請願外一件 (委員長報告)

第四百二十四 (特別報告第一八八號) 傷病軍人待遇ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百二十五 (特別報告第一八九號) 傷病軍人受恩給者救濟機關設置ノ請願 (委員長報告)

第四百二十六 (特別報告第一九〇號) 無償傷病軍人待遇ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百二十七 (特別報告第一九三號) 外交科試驗ニ西班牙語ヲ加フルノ請願 (委員長報告)

第四百二十八 (特別報告第一九四號) 玉津稅務署復活ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百二十九 (特別報告第一九五號) 伊丹稅務署國舍改築ノ請願 (委員長報告)

第四百三十 (特別報告第一九六號) 濟生會診療機關用地免租ノ請願 (委員長報告)

第四百三十一 (特別報告第一九七號) 酒類販賣業免許制度制定ノ請願 (委員長報告)

第四百三十二 (特別報告第一九八號) 自家用濁酒釀造許可ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百三十三 (特別報告第一九九號) 伊非諸神社ノ社號ヲ神宮ニ改稱ノ請願 (委員長報告)

第四百三十四 (特別報告第二〇〇號) 多賀城神宮創建ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百三十五 (特別報告第二〇一號) 荒川護岸工事速成ノ請願 (委員長報告)

第四百三十六 (特別報告第二〇三號) 田尻川改修ノ請願 (委員長報告)

第四百三十七 (特別報告第二〇四號) 新宮川治水工事急務ノ請願 (委員長報告)

第四百三十八 (特別報告第二〇五號) 風水害地小河川ニ砂防工事施行ノ請願外三件 (委員長報告)

第四百三十九 (特別報告第二〇六號) 清涼飲料水營業取締規則改正ノ請願 (委員長報告)

第四百四十 (特別報告第二〇七號) 人工甘味質取締規則一部改正ノ請願 (委員長報告)

第四百四十一 (特別報告第二〇八號) 「チフテリア」患者治療費國庫負擔ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百四十二 (特別報告第二〇九號) 大津河口改修工事促進ノ請願 (委員長報告)

第四百四十三 (特別報告第二一〇號) 幾春別川治水促進ノ請願 (委員長報告)

第四百四十四 (特別報告第二一一號) 十勝川治水工事區域延長ノ請願 (委員長報告)

第四百四十五 (特別報告第二一二號) 標茶村ニ製糖工場設置ノ請願外一件 (委員長報告)

第四百四十六 (特別報告第二一五號) 浦河漁港ニ第二期擴張工事施行ノ請願 (委員長報告)

第四百四十七 (特別報告第二一八號) 大間港修築工事速成ノ請願 (委員長報告)

第四百四十八 (特別報告第二二〇號) 產業技術員身分保證ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百四十九 (特別報告第二二二號) 時局匡救水產施設實施繼續ノ請願 (委員長報告)

第四百五十 (特別報告第二二三號) 沿岸漁業振興ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百五十一 (特別報告第二二四號) 漁村金融改善ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百五十二 (特別報告第二二五號) 漁村指導機關整備ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百五十三 (特別報告第二二六號) 漁船保險制度創設ノ請願 (委員長報告)

第四百五十四 (特別報告第二二七號) 水質汚濁防止ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百五十五 (特別報告第二二八號) 海洋調查機關擴充整備ニ關スル請願 (委員長報告)

第四百五十六 (特別報告第二二九號) 水產會法改正ニ關スル請願 (委員長報告)

第百五十七 (特別報告第二三〇號) 水產會技術員助成費增加ノ請願

第百五十八 (特別報告第二三一號) 北洋及南洋漁業ノ緒制振興ニ關スル請願

第百五十九 (特別報告第二三二號) 水產國策審議會設置ノ請願

第百六十 (特別報告第二三三號) 鱈ノ生棲及繁殖狀態調査ニ關スル請願

第百六十一 (特別報告第二三四號) 災害復舊助成均霑ニ關スル請願

第百六十二 (特別報告第二三五號) 堰堤ニ魚道設置勸行ノ請願

第百六十三 (特別報告第二三六號) 產馬用地トシテ國有林野一部開放ノ請願

第百六十四 (特別報告第二三七號) 裝蹄師法制定ノ請願

第百六十五 (特別報告第二三八號) 震災保險法制定ノ請願

第百六十六 (特別報告第二三九號) 大津村字生花苗ニ郵便局設置ノ請願

第百六十七 (特別報告第二四〇號) 都賀行村ニ郵便局設置ノ請願

第百六十八 (特別報告第二四一號) 小倉村ニ三等郵便局設置ノ請願

第百六十九 (特別報告第二四二號) 羽地村大字饒平名ニ三等郵便局設置ノ請願

第百七十 (特別報告第二四三號) 三澤村ニ郵便取扱所設置ノ請願

第百七十一 (特別報告第二四四號) 莊内郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第百七十二 (特別報告第二四五號) 深川郵便局ニ集配事務開始ノ請願

第百七十三 (特別報告第二四六號) 在所郵便局ニ集配電信電話事務開始ノ請願

第百七十四 (特別報告第二四七號) 大野町西谷村間ニ電信電話架設ノ請願

第百七十五 (特別報告第二四八號) 北千島ニ郡司大尉ノ名ヲ冠シタル燈臺設置ノ請願

第百七十六 (特別報告第二四九號) 新潟湯北鮮間航路優待船就航ノ請願

第百七十七 (特別報告第二五〇號) 朝鮮ニ參政權實施ノ請願

第百七十八 (特別報告第二五一號) 舊韓國將校並相當官及准士官ニ扶助金下賜ノ請願

第百七十九 (特別報告第二五二號) 加美村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第百八十 (特別報告第二五三號) 日美村大字美袋ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第百八十一 (特別報告第二五四號) 遠輕町ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第百八十二 (特別報告第二五五號) 士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第百八十三 (特別報告第二五六號) 江ノ浦村外二箇村ヲ長崎區裁判所管轄ニ變更ノ請願

第百八十四 (特別報告第二五七號) 高知刑務所移轉ニ關スル請願

第百八十五 (特別報告第二五八號) 刑務所ニ於ケル武道具製造販賣廢止ニ關スル請願

第百八十六 (特別報告第二五九號) 皇子空也上人御墳墓確定ニ關スル請願

第百八十七 (特別報告第二六〇號) 倉敷、新見兩驛間ニ「ガソリンカー」運轉開始ノ請願

第百八十八 (特別報告第二六一號) 高梁ヨリ地頭及田原ニ至ル區間ニ省營「バス」運輸開始ノ請願

第百八十九 (特別報告第二六二號) 熊野中邊路省營自動車運輸開始ノ請願

第百九十 (特別報告第二六三號) 山本、豐濱間ニ省營自動車運輸開始ノ請願

第百九十一 (特別報告第二六四號) 六栗驛驛名變更ニ關スル請願

第百九十二 (特別報告第二六五號) 濱物類鐵道運賃輕減ニ關スル請願

第百九十三 (特別報告第二六六號) 德島港ニ船車聯帶運輸實施ノ請願

第百九十四 (特別報告第二六七號) 德島、高知間直通列車運轉ニ關スル請願

第百九十五 (特別報告第二六八號) 阿久根町大字大川ニ簡易停車場設置ノ請願

第百九十六 (特別報告第二六九號) 中洲村大字酒津ニ季節假停車場設置ノ請願

第百九十七 (特別報告第二七〇號) 仙鐵管内地方鐵道並軌道補助救済ノ請願

第百九十八 (特別報告第二七一號) 戰公傷病死者並傷殘軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願

第百九十九 (特別報告第二七二號) 傷殘軍人並戰公傷病死者傷殘軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依ル金融施設實施ノ請願

第百一百 (特別報告第二七三號) 省令ニ依ル理髮營業取締規則發布促進ノ請願

第百一百一 (特別報告第二七四號) 僧侶及諸宗教師ノ政治結社加入ニ關スル請願

第百一百二 (特別報告第二七五號) 貴族院伯子男爵議員選舉規則改正ノ請願

第百一百三 (特別報告第二七六號) 寺院佛堂國有現境内地並墓地無償下戻ノ請願

第百一百四 (特別報告第二七七號) 都市計畫ニ依ル寺院境内地受益者負擔金免除ニ關スル請願

第百一百五 (特別報告第二七八號) 宗教法制定ノ請願

第百一百六 (特別報告第二七九號) 貴族院佛教各宗派管長議員互選規則制定ノ請願

第百一百七 (特別報告第二八〇號) 各種學校ノ教科目ニ宗教科目ヲ加フルノ請願

第百一百八 (特別報告第二八一號) 小學校教員依給全額國庫支辨ノ請願

第百一百九 (特別報告第二八二號) 農村窮乏匡救ニ關スル請願

第百一百十 (特別報告第二八三號) 意見書

第百一百十一 (特別報告第二八四號) 請願文書表第二一五號

第百一百十二 (特別報告第二八五號) 傷殘軍人並戰公傷病死者傷殘軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依ル金融施設實施ノ請願

第百一百十三 (特別報告第二八六號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百十四 (特別報告第二八七號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百十五 (特別報告第二八八號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百十六 (特別報告第二八九號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百十七 (特別報告第二九〇號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百十八 (特別報告第二九一號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百十九 (特別報告第二九二號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十 (特別報告第二九三號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十一 (特別報告第二九四號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十二 (特別報告第二九五號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十三 (特別報告第二九六號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十四 (特別報告第二九七號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十五 (特別報告第二九八號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十六 (特別報告第二九九號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十七 (特別報告第三〇〇號) 東京市澁谷區豐分町

第百一百二十八 (特別報告第三〇一號) 東京市澁谷區豐分町

一番地國光侃呈出(紹介議員鈴木富士彌君)

右請願ノ要旨ハ傷痍軍人並戰公傷病死者及傷痍軍人遺族ニシテ其ノ受クル所ノ恩給及年金ヲ擔保若ハ其ノ他ノ形式ニ依リ金融ヲ爲シ爲ニ悲慘ナル窮狀ニ陥レル者甚タ多數アルハ洵ニ遺憾トスル所ナリ依テ之ヲ救済ノ爲是等ノ者ニ對シ(一)恩給年金ノ前渡制度ヲ設ケラレタク(二)物件ヲ擔保トシテ低利資金ノ貸付ヲ爲ス爲特別融資機關ヲ創設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四號

意見書

請願文書表第六號

祭祀禮典振興ニ關スル請願 東京市本郷區向ヶ岡彌生町二番地佐藤清勝外百八名呈出(紹介議員小山谷藏君)

右請願ノ要旨ハ敬神崇祖ノ大道ハ我カ國體ノ根柢ニシテ之ニ依リテ皇國ノ秩序ハ維持セラレ民衆ノ精神ハ安定ス故ニ明治天皇ノ祭祀禮典ヲ復古シ給ヒシ大御心ヲ體シ奉リ紀元二千六百年ヲ記念シテ盛大ナル奉祝式典ヲ舉行スル爲昭和十五年迄ニ大御心ヲ知悉普及セシムル如キ施設ヲ講スルハ最必要ナリト信ス依テ之ヲ施設ヲ實行セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第五號

意見書

請願文書表第一九三號

供知安町ニ稅務署設置ノ請願 北海

道蛇田郡俱知安町長大橋千次郎呈出(紹介議員丸山浪彌君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道蛇田郡俱知安町ハ近時著シク發展シ地方産業交通上ノ中樞地トナレリ依テ岩内、古宇兩郡及蛇田郡ノ内後志支廳ニ屬スル町村ヲ管轄區域トシテ俱知安町ニ稅務署ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第七號

意見書

請願文書表第二一號

燃料用酒精ノ製造及輸入稅免除其ノ他ニ關スル請願 東京市本郷區駒込西片町十番地工福間成章外一名呈出(紹介議員永田良吉君)

同 第二二號 同上 橫濱市神奈川區二本榎六番地廣瀬俊郎呈出(紹介議員永田良吉君)

右請願ノ要旨ハ速ニ燃料國策ヲ確立シ我カ國防ノ安固ヲ期スルハ刻下ノ急務ナリト信ス然ルニ其ノ大部分ヲ外國ノ供給ニ俟ツ石油ノ重要代用品タル酒精ノ製造カ嚴格ナル稅法ニ羈束セラレ又無限ノ酒料資源ヲ有スル滿洲國ヨリ之ヲ輸入セムトスルハ關稅高率ニシテ不可能ナル狀態ニ在ルハ洵ニ遺憾トスル所ナリ依テ速ニ燃料用酒精ノ製造及輸入稅ヲ免除シ且其ノ製造使用ヲ獎勵セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一一號

意見書

請願文書表第一三五號

按摩術營業取締規則改正ノ請願 札幌

幌市北二條西三丁目一番地北海道鍼灸按摩マツサージ術營業組合聯合會長笠島平松外三百四十五名呈出(紹介議員林路一君外二名)

右請願ノ要旨ハ按摩術營業免許者ニ非サル者又ハ同等資格ヲ有セサル者ノ按摩術類似ノ療術行爲ヲ爲スヲ禁止スルハ按摩術保護上最必要ナリト信ス依テ按摩術營業取締規則ヲ改正シ按摩術類似ノ療術行爲ヲ嚴禁シ鍼灸按摩業者ヲ保護セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一二號

意見書

請願文書表第一三六號

省令ニ依リ理髮營業取締規則發布促進ノ請願 熊本縣飽託郡川尻町宇田町二百四十六番地理髮業草野光藏外二百八十六名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第一四一號 同上 長崎市本河内町六十一番地理髮業松尾政市外九十六名呈出(紹介議員中川觀秀君)

右請願ノ要旨ハ府縣令タル理髮營業取締規則ハ各府縣ニ依リ其ノ取締ノ内容ヲ異ニシ統一性ヲ缺キ理髮資格者ニ非サル資本家ニ對シ營業ヲ許可シ得ル等營業者ノ不利不便尠カラズ依テ理髮營業ハ理髮術資格者ニ限リ且料金ハ所轄警察官署ノ許可ナクシテ高下シ得サルコト等諸條項ヲ含ム省令ニ依リ理髮營業取締規則ヲ速ニ發布セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一八號

意見書

請願文書表第三六號

中頓別村ニ農事試驗場支場設置ノ請願 北海道枝幸郡中頓別村大字中頓別四百二番地農八木源七郎外十七名呈出(紹介議員林路一君外二名)

右請願ノ要旨ハ北海道宗谷支廳管内ハ同道北端ニ位シ僻陋寒冷ノ地ナルニ加ヘ交通不便ナリシ爲拓殖事業ノ進展ヲ見ルニ至ラサリシモ宗谷線鐵道ノ敷設ト共ニ移住民著シク増加シ專業農家モ漸増シタリ然ルニ其ノ農業經營ハ幼稚ニシテ指導機關ヲ必要トスルモ同管内稚内町ニ於ケル農事試驗場ハ土地偏シ之カ指導ニ遺憾ノ點少ナカラス依テ鐵道交通便ニシテ同管内中央ニ位スル枝幸郡中頓別村ニ農事試驗場支場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一九號

意見書

請願文書表第二二三號

溫泉保護法制定ノ請願 東京市麴町區丸ノ内一丁目一番地三日本溫泉協會長公爵一條實孝呈出(紹介議員員末暮武太夫君外一名)

右請願ノ要旨ハ溫泉ハ保健療養ニ其ノ利用逐年激増シ地元町村亦之ニ依リテ發展シ其ノ保護開發ハ衛生上經濟上極メテ重要ナル意義ヲ有ス然ルニ溫泉ノ保護開發竝取締ハ僅ニ府縣令ニ依リテ規律セララルニ過キサル爲泉源ヲ中心トスル紛争ノ發生枚舉ニ追アラス依テ速ニ溫泉保護ニ關スル法律ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇號

意見書

請願文書表第一三九號

戰公傷病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願 岡山市門田六十九番地ノ五公吏角道有太郎外二十四名呈出(紹介議員西村丹治郎君)

同 第一二二號

同上 岐阜縣揖斐郡大和村大字上南方千四百二十番地農太田與三郎外三十八名呈出(紹介議員楠基道君)

右請願ノ要旨ハ戰公傷病死者傷痍軍人ノ遺族又ハ傷病年金受領者ニシテ今日生活上甚シク悲慘ノ状態ニ在ル者アルハ聖代ノ痛恨事ト謂フヘシ依テ現行恩給法ヲ改正シ戰死者公傷病死者傷痍者ノ遺族扶助料ヲ生活ノ安定ヲ得セシムル程度ニ増額シ舊恩給法實施以前死亡シタル者ノ寡婦ニシテ兵籍簿ニ登錄ナキモ死亡當時同一戸籍内ニ在リタル者ニハ改正恩給法ニ依ル扶助料ヲ給セラレタク且傷病年金受給者及戰地ニ於ケル公務傷病者ニ對シテモ優遇ノ途ヲ講セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二號

意見書

請願文書表第二五四號

地久節ヲ奉祝日ト爲スノ請願 香川縣仲多度郡與北村六百五十二番地ノ三公吏佐藤甚助呈出(紹介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ國母陛下御降誕ノ日ヲ以

テ公定ノ祝日ト爲スコトハ國體觀念養成上茲國民精神作興上最必要ナリト信ス然ルニ米タ之カ實現ヲ見サルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ速ニ地久節當日ヲ公定ノ祝日ト制定セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二號

意見書

請願文書表第二六二號

貴族院佛教各宗派管長議員互選規則制定ノ請願 奈良縣生駒郡法隆寺村八百七十八番地僧侶佐伯定胤外二百六十一名呈出(紹介議員安藤正純君外四名)

右請願ノ要旨ハ貴族院帝國學士院會員議員互選規則ノ實施セラレツツアル今日國民大多數ノ精神教化ノ任務ヲ有シ全國多數ノ僧侶ヲ統督スル佛教各宗派管長中ヨリ數名ノ貴族院議員ヲ互選セシムルハ宗教尊重ノ本義ニ適合スルモノナリト信ス依テ速ニ貴族院佛教各宗派管長議員互選規則ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三號

意見書

請願文書表第二六五號

貴族院伯子男爵議員選舉規則中改正ノ請願 奈良縣生駒郡法隆寺村八百七十八番地僧侶佐伯定胤外二百六十七名呈出(紹介議員安藤正純君外四名)

右請願ノ要旨ハ衆議院議員選舉法ニ於テ諸宗ノ僧侶教師ニ對シ被選舉權ヲ認ムルニ拘ラス僧侶ニシテ僧位ヲ有スルカ爲貴

族院伯子男爵議員選舉規則ニ於テ之カ被選舉權ヲ認メサルハ不條理ノ甚シキモノト信ス依テ同規則中第二條ヲ削除シ以テ諸宗ノ僧侶及教師ニ對シ之カ被選舉權ヲ附與セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四號

意見書

請願文書表第二五〇號

八戸港ヲ開港地ニ指定ノ請願 八戸市長神田重雄呈出(紹介議員梅村大君)

右請願ノ要旨ハ八戸港ハ海陸交通上將又貨物集散上ノ要衝ニ當ル東北地方漁業ノ根據地トシテ重要ナル位置ヲ占ムルノミナラス商港トシテ異常ナル發展ヲ爲シ開港場トシテ充分ナル資格ヲ具備スルニ至レリ然ルニ同港ハ非開港地ナルカ故ニ關稅手續上支障甚カラスシテ商取引ノ圓滑ヲ缺キ當業者ノ蒙ル不利不便甚大ナルモノアリ依テ速ニ前記八戸港ヲ開港地ニ指定セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五號

意見書

請願文書表第三一四號

函館港ニ港務部設置ノ請願 函館市仲濱町四番地函館海運業組合長谷德太郎外四名呈出(紹介議員大島寅吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ函館港ハ北門ノ鎖鑰トシテ將又米亞通商幹線路トシテ重要ナル地位ヲ占ム其ノ殷盛ナルコト實ニ本邦中屈指ノ地歩ヲ占ムルモ之カ港灣施設ニ至リ

テハ同港貿易ノ趨勢ニ伴ハス港灣行政上甚シク遜色アリテ到底現狀ニ耐フル能ハサルモノアリ依テ同港ノ經濟利用ニ具ヘ以テ貿易ノ進運ニ資スヘク速ニ函館稅關ニ港務部ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六號

意見書

請願文書表第二五三號

御尊影取扱取締法制定ノ請願 香川縣仲多度郡與北村六百五十二番地ノ三公吏佐藤甚助呈出(紹介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ近時新聞雜誌其ノ他印刷物ニ御尊影ヲ奉掲頒布セラルルコト頻繁ナルカ之カ取扱方法ニ就キ遺憾ノ點多ク皇室ノ尊嚴ヲ冒瀆スル虞アルハ恐懼ニ堪ヘス依テ御尊影奉掲ノ新聞雜誌等ノ取扱ニ就キ最善ノ方法ヲ指示スル取締法ヲ速ニ制定セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七號

意見書

請願文書表第二六一號

僧侶及諸宗教師ノ政治結社加入ニ關スル請願 奈良縣生駒郡法隆寺村八百七十八番地僧侶佐伯定胤外二百八十二名呈出(紹介議員安藤正純君外四名)

右請願ノ要旨ハ衆議院議員選舉法及地方制度ニ於テ各宗派僧侶教師ニ對シ之カ被選舉權ヲ附與シ居ル今日政社加入ノ自由ヲ認ムルハ必然ノ歸結ナリト信ス依テ治

安警察法第五條第一項第三號ヲ削除シ僧侶及教師ノ政社加入ヲ認メラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八號

意見書

請願文書表第二五一號

馬淵川改修ノ請願 八戸市長神田重雄外七名呈出(紹介議員梅村大君)
右請願ノ要旨ハ八戸市ノ西北ヲ流レテ海ニ注ク馬淵川ハ現在河口附近ハ幅員廣濶ニシテ河床淺ク通船若ハ船溜トシテ全然其ノ機能ヲ發揮シ得サル状態ニ在リ而シテ近時八戸港ハ漁港修築完成シ商港トシテ目下擴張修築中ニテ逐年飛躍の進展ヲ見漁盛期ニ於テハ狹隘ヲ告クルノ状態ナルヲ以テ馬淵川ノ利用ハ頓ニ必要トナリ之ヲ浚渫改修ハ焦眉ノ急務トナレリ依テ同川ヲ第一期河川ニ編入シ速ニ改修セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二九號

意見書

請願文書表第二七一號

常呂川治水工事速成ノ請願 北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外五名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)
右請願ノ要旨ハ北海道常呂郡野付牛町ヲ貫流スル常呂川ハ一度氾濫スルトキハ流域一帶ノ沃地ヲ荒廢ニ歸セシメ家屋橋梁ヲ流失破壊スル等其ノ猛威ヲ逞ウスルコト少ナカラス爲ニ沿岸一帶ノ住民ハ累年水禍ノ慘害ヲ蒙リツツアリ依テ當局ハ

同川ニ對スル徹底的の治水工事ヲ速ニ實施セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三一號

意見書

請願文書表第三一〇號

公有水面埋立法改正ノ請願 函館市仲濱町四番地函館海運業組合長谷德太郎外四名呈出(紹介議員大島寅吉君外一名)
右請願ノ要旨ハ現行公有水面埋立法ニ於テハ公有水面埋立ニ當リ經濟上技術上直接利害關係ヲ他ノ關係市町村ニ及ホスコト尠カラサルニ拘ラス之ヲ免許ニ當リ地元市町村會ノ意見ノミヲ徵スルニ止ルハ公益上尙ニ遺憾ニ堪ヘス依テ該法第三條及同施行令第六條ヲ地元市町村會ノミナラス直接利害關係アル隣接市町村會又ハ市町村長ノ意見ヲ徵スル様改正セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三二號

意見書

請願文書表第二六三號

都市計畫ニ依ル寺院境内地受益者負擔金免除ニ關スル請願 奈良縣生駒郡法隆寺村八百七十八番地僧侶佐伯定胤外二百七十五名呈出(紹介議員安藤正純君外四名)
右請願ノ要旨ハ寺院及佛堂境内地ハ府縣制市町村制等ニ依リ免稅ノ恩典ニ浴スルモ他面其ノ使用ニ關シテ種種ナル制限ヲ受ケ之ニ面スル道路ノ擴張又ハ舗裝完成シ或ハ水道工事完備スルモ貸家建築及土地

ノ貸付等利益アル施設ハ禁止セラレ居ルヲ以テ之ニ對シ受益者負擔金ヲ賦課スルハ前記法律ノ本旨ト矛盾スルモノナリト信ス依テ之等境内地ニ對シ速ニ都市計畫ニ依ル受益者負擔金免除規則ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三三號

意見書

請願文書表第二七〇號

北見ニ製糖工場設置ノ請願 北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外五名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)
右請願ノ要旨ハ北海道北見國一帯ハ製糖原料タル甜菜ノ耕作地トシテ適シ廣キ耕作反別ヲ有スルヲ以テ同地方ニ製糖工場ヲ設置スルハ最必要ナリト信ス而シテ今同政府ハ北海道ニ於ケル農業ノ革新ヲ圖ル爲甜菜糖業ヲ獎勵擴充セラルルヤニ仄聞ス依テ速ニ同地方適當ナル地ニ製糖工場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三四號

意見書

請願文書表第三一一號

函館市ニ北海道工業試驗場支場設置ノ請願 函館市仲濱町四番地函館海運業組合長谷德太郎外四名呈出(紹介議員大島寅吉君外一名)
右請願ノ要旨ハ現在北海道ニハ札幌市ニ工業試驗場ノ設置アリテ道内資源ノ開發ニ資シツツアルモ未タ以テ地方ニ適應シタル充分ナル機能ヲ發揮スルニ至ラサル

狀態ニ在リ然ルニ函館市ヲ中心トスル道南地方ハ天然資源ノ甚タ豊富ニシテ且函館市ハ交通至便ナルヲ以テ之カ工業化ノ爲同地ニ工業試驗場ヲ設置スルハ最適當ナリト信ス依テ同市ニ北海道工業試驗場支場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三五號

意見書

請願文書表第三〇號

國有原野拂下ニ關スル請願 福島縣田村郡瀧根村大字菅谷字石神百十六番地農郡司宗秋外十二名呈出(紹介議員助川啓四郎君)
右請願ノ要旨ハ福島縣田村郡瀧根村大字菅谷字仙臺平三番地國有原野二十九町四畝歩ハ藩制時代藩主ヨリ大字萬歲山入水寺ニ寄進セラレタル大瀧根山ノ一部ニシテ檀家ニ於テ地上權ヲ有シタルモノナルカ明治維新後國有林ニ編入セラレ其ノ後住民ハ之ヲ採草地トシテ使用ヲ許サレ以テ現在ニ至レルモノナリ然ルニ該地ハ悉ク石灰石ノ堆積地ニシテ採草地トシテノ價值全然無ク該石灰石ハ各種工業用途廣汎ニシテ其ノ量ハ實ニ無限ト稱セラル依テ前記地方凶作ノ救済策トシテ地方特産工業ヲ起業スヘキニ依リ速ニ前記地所ヲ特賣セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三六號

意見書

請願文書表第一三四號

鬼怒川流域ニ灌漑用貯水池設置ノ請願 栃木縣市ノ堀普通水利組合櫻

井市太郎外七名呈出(紹介議員高田松平君)

右請願ノ要旨ハ栃木縣ノ中央ヲ貫流スル鬼怒川ハ地方産業上最重要ナルニモ拘ラズ其ノ當時流量ハ年々流域水田ノ灌溉用水ニ不足ヲ告クルノ状態ニシテ少シク漏水スルヤ約六千餘町歩ハ植附不可能ト爲リ爲ニ分水問題ノ紛争絶エス農家經濟ノ疲弊困頓直視スルニ忍ヒサルモノアリ依テ渇水時ニ對應スヘキ灌溉用水ノ貯水池ヲ鬼怒川流域ノ適當ナル箇所ニ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第三九號

意見書

請願文書表第二三號

鹿屋飛行場ニ格納庫並軍需品倉庫設置ノ請願 鹿兒島縣肝屬郡大始良村大字西保百四十二番地農永田良吉呈出(紹介議員永田良吉君)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣肝屬郡鹿屋町所在鹿屋飛行場ハ國防上ノミナラス内地臺灣間航空輸送上ニ於テモ重要ナル飛行場ニシテ年々同場ニ著陸スル飛行機ハ數百機ニ達スルモ未タ格納庫並軍需品倉庫ノ設置無キ爲其ノ不利不便甚カラス依テ政府ハ速ニ前記鹿屋飛行場ニ陸海軍用並民間航空輸送用格納庫、軍需品倉庫及民間航空用「ガソリン」倉庫ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四一號

意見書

請願文書表第二九號

江刺家村ニ郵便局設置ノ請願 岩手

縣九戸郡江刺家村長野邊地十太郎呈出(紹介議員田子一民君)

右請願ノ要旨ハ岩手縣九戸郡江刺家村ハ交通不便ナルニ加ヘ附近郵便局迄ハ二里以上ヲ隔ツル爲郵便事務上住民ノ不利不便甚大ナルモノアリ依テ前記江刺家村ニ速ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四二號

意見書

請願文書表第三三號

元加治村ニ無集配郵便局設置ノ請願 埼玉縣入間郡元加治村大字野田四百八十二番地農林田利平外二名呈出(紹介議員永田良吉君)

同上 埼玉縣入間郡元加治村大字野田四百八十二番地農林田利平外二名呈出(紹介議員永田良吉君)

右請願ノ要旨ハ埼玉縣入間郡元加治村ハ戶數七百ニシテ織物工場等存在スルモ郵便局ノ設置無キ爲村民ノ蒙ル不利不便甚カラス依テ前記元加治村大字野田附近ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四三號

意見書

請願文書表第二〇二號

小齊郵便取扱所ヲ無集配局ニ改定ノ請願 宮城縣伊具郡小齊村長齋藤右兵衛呈出(紹介議員佐々木家壽治君)

右請願ノ要旨ハ宮城縣伊具郡小齊村ハ戶數三百餘ヲ算スル純農村ナルガ同村ニハ郵便取扱所ノ設置アルノミヲ以テ通信上ハ勿論貯金ノ預入簡易保險ノ事務等ニ於テ村民ノ不利不便甚カラス依テ前記取扱所ヲ無集配局ニ昇格セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四四號

意見書

請願文書表第一三號

上麻生郵便局ニ集配事務開始ノ請願 岐阜縣武儀郡上麻生村長古田金之助呈出(紹介議員田代銳吉君)

右請願ノ要旨ハ岐阜縣武儀郡上麻生村ハ高山線鐵道ニ沿ヒ樞要地ナルモ同村所在上麻生郵便局ハ無集配局ニ屬シ郵便ノ遞送經路甚タ迂回セル爲郵便物ノ遲延甚シク村民ノ不便甚カラス依テ速ニ前記上麻生郵便局ニ集配事務ノ取扱ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四五號

意見書

請願文書表第一九〇號

岩倉郵便局ニ集配事務開始ノ請願 德島縣美馬郡岩倉村長丹羽美佳呈出(紹介議員眞鍋勝君外一名)

右請願ノ要旨ハ德島縣美馬郡岩倉村ハ人口九千餘ノ大村ニシテ近年産業文化ノ進展著シク通信利用關係増大セルモ同村所在岩倉郵便局ハ無集配局ニ屬スル爲村民ノ不利不便甚カラス依テ前記岩倉局ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四六號

意見書

請願文書表第二五六號

野田郵便局ニ集配事務開始ノ請願 愛知縣渥美郡野田村長林勝太郎外四十五名呈出(紹介議員近藤壽市郎君)

右請願ノ要旨ハ愛知縣渥美郡野田村ハ人口三千四百餘ヲ算スル農漁村ニシテ近時通信事務頻繁ヲ極ムルニ至レルモ同村所在野田郵便局ハ集配事務ヲ取扱ハサル爲通信上商取引上村民ノ蒙ル不利不便甚カラス依テ前記野田局ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四七號

意見書

請願文書表第二八〇號

上熊野郵便局ニ集配事務開始ノ請願 石川縣羽咋郡上熊野村長前村十兵衛外一名呈出(紹介議員青山憲三君)

右請願ノ要旨ハ石川縣羽咋郡上熊野村及熊野村ハ近時通信利用關係増大セルモ現在ハ遠隔ナル福浦郵便局ノ集配區域ニ屬シ上熊野村所在上熊野郵便局ハ無集配局ナル爲郵便物ノ遲延甚シク通信上ハ勿論商取引上ノ不利不便甚大ナリ依テ前記上熊野郵便局ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四八號

意見書

請願文書表第二〇一號

日島郵便局ニ電信電話事務開始ノ請願
長崎縣南松浦郡日島村長松園末吉外百二十九名呈出(紹介議員中村不二男君)

右請願ノ要旨ハ日島ハ五島列島ノ中央西端ニ位シ現在通信交通ハ主トシテ舟路ニ依ルモ一朝風波荒キ時ハ杜絶シ加之普通ノ狀態ニ於テスラ電報ハ一日一回ノ私船ニヨル普通郵便ト同時ニ配達セラレ島民ノ不利不便尠カラス依テ同島所在日島郵便局ニ電信電話事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第四九號

意見書

請願文書表第三一五號

北海道北鮮諸港間命令定期航路開設ノ請願
函館市仲濱町四番地函館海運業組合長谷德太郎外四名呈出(紹介議員大島實吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道カ近距離且有利ナル北鮮諸港ヲ階梯トシテ滿蒙ニ商歩ヲ進ムルハ其ノ對滿貿易策トシテ宜ニ時宜ヲ得タルモノト信ス而シテ函館市ハ夙ニ北滿地方ニ著目シ函館北鮮線指定航路ヲ開設シ貨物運送ニ努力シ來リタルモ是レ永ク一市ノ施設ニミテ委スヘキモノニ非ス依テ北海道北鮮諸港間ニ國費ニ依リ政府命令線トシテ定期航路ヲ確立シ以テ本道ノ對滿貿易進展ニ資セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五〇號

意見書

請願文書表第一六九號

瀧川町ニ區裁判所設置ノ請願
北海道濱益郡濱益村長土井清一郎外七名呈出(紹介議員手代木隆吉君外四名)

右請願ノ要旨ハ北海道空知郡岩見澤區裁判所ハ管轄區域廣大ニシテ管内人口三十萬ヲ抱容シ且岩見澤、旭川六十一哩間一ノ區裁判所ナキ爲管轄區域内中産以下ノ人民ハ時ニ法律ノ保護ヲ受クルニ困難ナルコトアリ而シテ岩見澤區裁判所管内ニ在ル空知郡瀧川町ハ交通産業ノ中心ヲ爲シ且岩見澤旭川兩區裁判所ノ中央ニ位スルカ故ニ同町ニ區裁判所ヲ設置スルコトハ最適當ナリト信ス依テ前記瀧川町ニ區裁判所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五一號

意見書

請願文書表第五九號

下川根村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
靜岡縣榛原郡下川根村長諸田守一郎外二十九名呈出(紹介議員宮本雄一郎君)

右請願ノ要旨ハ靜岡縣榛原郡下川根村ハ現在掛川區裁判所金谷出張所ノ管轄ニ屬シ志太郡伊久身村大字身成及笹間渡ハ靜岡區裁判所島田出張所ニ同郡笹間村大字笹間下同區裁判所瀬戸谷出張所ニ屬スルモ前記地方ヨリ各出張所迄ノ距離ハ頗ル遠隔ナルヲ以テ登記事務上其ノ不利不便尠カラス依テ下川根村地内ニ前記地方ヲ管轄スル區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五二號

意見書

請願文書表第一三八號

湯野村字田原ニ高梁區裁判所出張所設置ノ請願
岡山縣川上郡湯野村長萩野猛夫外二名呈出(紹介議員西村丹治郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣川上郡湯野村ハ現在高梁區裁判所吹屋出張所ノ管轄區域ニ屬スルモ同出張所迄ノ距離遠ク登記事務上村民ノ不利不便尠カラス而シテ同村大字東油野字田原ハ油野、中、平川三村ノ中心ニ位シ交通便利ナリ依テ前記田原ニ高梁區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五三號

意見書

請願文書表第二八五號

刈谷町ニ區裁判所出張所設置ノ請願
愛知縣碧海郡刈谷町長井野直治外一名呈出(紹介議員武富濟君)

右請願ノ要旨ハ愛知縣碧海郡刈谷町及依佐美村ハ近時諸般ノ登記事務激増セルモ兩町村ヲ管轄スル知立區裁判所出張所ハ距離頗ル遠隔ナル爲登記申請者ノ不利不便甚シキモノアリ依テ敷地並廳舍等ハ兩町村ニ於テ貸與致スヘキニ付速ニ前記兩町村ヲ管轄スル區裁判所出張所ヲ刈谷町ニ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五四號

意見書

請願文書表第三〇六號

岩内區裁判所廳舍改築ノ請願
北海道岩内郡岩内町長淺野目浦吉呈出(紹介議員丸山浪彌君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道岩内郡岩内町所在岩内區裁判所廳舍ハ四十五年前ノ建築ニ係リ既ニ腐朽シ此ノ儘存置スルトキハ崩壞ノ危險ナシトセス依テ昭和十年度ニ於テ前記廳舍ヲ改築セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五六號

意見書

請願文書表第一九六號

町村立小學校舍新增改築費國庫補助法制定ノ請願
北海道虻田郡俱知安町長大橋千次郎呈出(紹介議員丸山浪彌君外一名)

右請願ノ要旨ハ今ヤ地方農村ハ疲弊ノ極ニ達シ町村債ハ増加シ住民ハ負擔ノ重壓ニ苦シミ爲ニ小學校舍ハ頽廢スルモ之ヲ顧ミルコト能ハス兒童教育上ハ固ヨリ保健衛生上等閑ニ附スヘカラサルモノアリ依テ速ニ町村立小學校舍ノ新築増築改築費ニ對スル國庫補助法ヲ制定シ工事費二分ノ一以上ヲ補助スルノ制度ヲ確立セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五七號

意見書

請願文書表第二六〇號

宗教法制定ノ請願
奈良縣生駒郡法

隆寺村八百七十八番地僧侶佐伯定
嵐外二百七十六名呈出(紹介議員
安藤正純君外四名)

右請願ノ要旨ハ國家諸般ノ制度既ニ大略
完備シタルニ拘ラス獨リ宗教ニ關スル制
度ノ未タ確立セラレサルハ洵ニ遺憾ニ
堪ヘサル所ナリ而シテ國民思想ノ動搖急
激ナルモノアリ國民精神ノ作興益緊要ヲ
感スルノ秋國家ト宗教及宗教團體トノ關
係並其ノ權義ヲ明確ナラシメ宗教者ヲシ
テ國法上正當ナル其ノ處ヲ得セシメ宗教
本來ノ使命機能ヲ發揮セシムルハ焦眉ノ
急務ナリト信ス依テ政府ハ速ニ宗教法案
ヲ帝國議會ニ提出セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五八號
意見書

請願文書表第二六四號

寺院佛堂國有現境内地並墓地無償下
吳ノ請願 奈良縣生駒郡法隆寺村
八百七十八番地僧侶佐伯定嵐外三
百名呈出(紹介議員安藤正純君外
四名)

右請願ノ要旨ハ從來寺院佛堂境内地並墓
地ハ寺有地ナリシヲ明治四年上地令ヲ以
テ現境内地ヲ除キ上地セラレ其ノ後府縣
達ニ依リ祭典法要ニ必要ナル場所ヲ新境
内地トシテ寺院ニ附與スヘク規定セラレ
タルモ官有ノ儘トナリ其ノ後モ制度規則
等ニ遮ラレテ附與ノ機會ヲ失シ今日ニ至
レルハ寺院維持ノ爲洵ニ遺憾ニ堪ヘサル
所ナリ依テ政府ハ寺院佛堂國有現境内地
並墓地無償下戻ニ關スル法律案ヲ議會ニ
提出セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第五九號
意見書

請願文書表第二四九號

凶作對策トシテ氣象海洋觀測所設置
ノ請願 八戶市長神田重雄外七名
呈出(紹介議員梅村大君)

右請願ノ要旨ハ東北地方ハ北太平洋ニ
於ケル暖寒兩潮流ノ變化甚シク水溫氣溫
ノ之ニ支配セラルル結果農作物水産物ハ
甚大ナル影響ヲ蒙リツツアリ故ニ氣象海
洋ヲ調査研究シ凶作對策ヲ講スルハ東北
地方救済上最必要ナリト信ス而シテ八戶
港ハ暖寒兩流ノ交叉點ニ當リ海洋氣象
觀測上最好適ノ地ナリ依テ政府ハ凶作對
策トシテ氣象海洋觀測所ヲ前記八戶港適
當ノ地ニ施設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六一號
意見書

請願文書表第五八號

鐵道共濟組合購買部託送貨物運賃八
割引撤廢ノ請願 旭川市五條通十
六丁目旭川商工會議所會頭岡田重
次郎外六十六名呈出(紹介議員坂
東幸太郎君)

右請願ノ要旨ハ鐵道共濟組合購買部ハ其
ノ託送貨物ニ對シテ國有鐵道船舶運賃ハ
割引ノ過度ナル特典ヲ附與セラレ居ル爲
商品ヲ廉價ニ販賣スルヲ得テ其ノ所在地
ノ消費者ヲ奪ヒ該地ニ於ケル一般中小商
工業者ヲ壓迫スル事實顯著ナルモノアリ
依テ前記特典ヲ速ニ撤廢セラレタシト謂
フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六二號
意見書

請願文書表第一五號

高知、本山間省營「バス」運輸開始ノ
請願 高知市長村上清外七名呈出
(紹介議員田村實君)

右請願ノ要旨ハ高知縣長岡郡本山町地方
ハ林礦農產物豐富ナルモ鐵道交通ニ惠マ
レサル爲貨客輸送上又高知市トノ連絡上
頗ル不利不便ヲ感シツツアリ依テ前記本
山町ヨリ岡郡大杉村ニ至ル縣道、大杉村
ヨリ高知市ニ至ル國道ニ省營「バス」ノ運
轉ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六三號
意見書

請願文書表第二〇號

士別驛溫根別間省營自動車運輸開始
ノ請願 北海道天鹽國上川郡溫根
別村字溫根別市街地公吏早乙女清
外三百六十六名呈出(紹介議員林路一
君外二名)

右請願ノ要旨ハ北海道宗谷本線士別驛ヨ
リ天鹽國上川郡溫根別村ニ至ル道路ニハ
現ニ民營ニ係ル自動車ノ運轉アルモ賃金
高率ナル爲關係住民ノ利用意ノ如クナラ
サルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ前記士別驛
溫根別間ニ省營自動車ノ運轉ヲ開始シ以
テ同地方民ノ利便ニ資セラレタシト謂フ
ニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六四號
意見書

請願文書表第二四號

矢掛、倉敷間ニ省營自動車運輸開始
ノ請願 倉敷市長平松俊太郎外十
七名呈出(紹介議員小川郷太郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣小田郡私設井笠鐵
道矢掛驛ヨリ山陽本線倉敷驛ニ至ル路線
ニ省營自動車ノ運轉ヲ開始スルトキハ沿
道地方民ノ利便ヲ増進スルノミナラス岡
縣西南部地方一帯ノ産業交通ヲ助長スル
コト甚大ナリト信ス依テ速ニ前記矢掛、
倉敷間ニ省營自動車運輸ヲ開始セラレタ
シト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六五號
意見書

請願文書表第二五號

清音、西總社間省營自動車運輸開始
ノ請願 倉敷市長平松俊太郎外十
七名呈出(紹介議員小川郷太郎君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣倉敷郡清音村ヨリ
伯備線西總社驛ニ至ル區間ニ省營自動車
ノ運轉ヲ開始スルトキハ矢掛、倉敷間省
營自動車運輸開始ト相俟テ同地方交通產
業上裨益スル所甚大ナルモノアリト信ス
依テ前記清音、西總社間ニ省營自動車ノ
運轉ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六六號
意見書

請願文書表第三一號

觀音寺、仁尾、詫間間ニ省營自動車
運輸開始ノ請願 香川縣三豐郡仁
尾町長三井嘉太郎外五名呈出(紹
介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ香川縣三豐郡仁尾町ハ香

川縣西海岸ニ沿ヒ人口九千餘ニシテ同郡北部ニ於ケル物資ノ集散地ナリ加之附近ニハ萬島ノ名勝アリ四時遊覽觀光地トシテ稱揚セラル依テ觀音寺、仁尾、詫間間ニ省營自動車ヲ運轉ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六十七號

意見書

請願文書表第七五號

東城驛上下町間ニ省營自動車運輸開始ノ請願 廣島縣神石郡牧村外三箇村組合村長福萬德三郎外七名呈出(紹介議員森田福市君)

右請願ノ要旨ハ廣島縣比婆郡三神線東城驛ヨリ甲奴郡上下町ニ至ル區間ハ現在私營自動車ニ依リ纔ニ貨客ノ運送連絡ヲナシツアルニ過キス沿線住民ノ不利不便甚大ナリ依テ前記區間ニ省營自動車運輸ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第六十八號

意見書

請願文書表第一二九號

三雲、八幡間省營自動車運輸開始ノ請願 滋賀縣蒲生郡八幡町長橋本二郎外十二名呈出(紹介議員青木亮貴君外一名)

右請願ノ要旨ハ滋賀縣甲賀郡三雲村ヨリ岩根、下田ノ二村、蒲生郡苗、鏡山、馬淵、金田ノ各村ヲ經テ同郡八幡町ニ至ル地方ハ湖東平野ノ中央部ニ位シ交通頻繁ナルヲ以テ省營「バス」龜山草津線ノ支線トシテ「バス」運輸ヲ開始スルトキハ該地

方民ノ利便甚大ナルモノアリト信ス依テ前記地方ニ省營自動車ヲ運轉ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第六十九號

意見書

請願文書表第一九七號

俱知安驛ヨリ定山溪溫泉及洞爺湖溫泉ニ至ル區間ニ省營「バス」運輸開始ノ請願 北海道虻田郡俱知安町長大橋千次郎呈出(紹介議員丸山浪彌君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道虻田郡俱知安驛ヲ起點トシ札幌郡豐平村定山溪溫泉及虻田郡洞爺村洞爺湖溫泉ニ至ル區間ニ鐵道省定期「バス」ノ運輸ヲ開始スルトキハ沿線地方民ノ利便大ナルモノアリト信ス依テ前記路線ニ省營「バス」定期運行ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第七十六號

意見書

請願文書表第二七九號

前郷、矢島間鐵道線上起工ノ請願 秋田縣由利郡矢島町大字矢島町二十三番地農土田正作外百二十名呈出(紹介議員杉本國太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ秋田縣由利郡東瀧澤村大字前郷ヨリ同郡矢島町ニ至ル鐵道未成線ハ昭和十二年度起工ノ豫定ナルモ冷害凶作甚シキ同沿線地方救済ノ爲ニモ之ヲ繰上起工スルハ必要ナリト信ス依テ右鐵道建設工事ヲ昭和十年度ニ繰上ケ起工セラ

レタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第七十七號

意見書

請願文書表第四號

中川村ニ自動車停留場設置ノ請願 群馬縣群馬郡中川村長清水光太郎呈出(紹介議員篠原義政君)

右請願ノ要旨ハ群馬縣群馬郡中川村ハ人家稠密シ交通頻繁ナル國道九號線ヲ控ニ上越溫泉郷ニ通スル縣道高崎、澁川線ニ接スル樞要ナル位置ヲ占ム而シテ同村ハ兩毛線高崎、新前橋間ニ位シ兩驛間ハ其ノ距離七、三杆ニ及フニ拘ラス自動車ノ停車場ナキ爲附近住民ハ甚タシク不便ヲ感シツアリ依テ前記中川村大字濱尻ニ自動車停留場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第七十八號

意見書

請願文書表第二七八號

新高尾村ニ自動車停留場設置ノ請願 群馬縣群馬郡新高尾村長井草嘉太夫呈出(紹介議員篠原義政君)

右請願ノ要旨ハ群馬縣群馬郡新高尾村ハ兩毛線高崎、新前橋兩驛間ノ中央ニ位シ國道九號線ハ兩毛線ニ並行シテ同村ヲ貫通ス而シテ今般前記兩驛間ニ「ガソリンカー」運轉開始セラレタルモ其ノ間一ノ停留場無キ爲同地方民ノ之ヲ利用シ得サルハ甚タ遺憾トスル所ナリ依テ之ニ要スル經費ハ同村ニ於テ負擔スヘキニ付前記新高尾村地内ニ「ガソリンカー」停留場ヲ

設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第七十九號

意見書

請願文書表第一三一號

江丹別村字下江丹別ニ簡易停車場設置ノ請願 北海道石狩國上川郡江丹別村長加瀬谷萬吉呈出(紹介議員田中喜代松君)

右請願ノ要旨ハ北海道石狩國上川郡江丹別村ハ旭川市ヲ距ル五里半ノ農村ニシテ物資ノ需給ハ總テ同市トノ間ニ行ハルモ高峻ナル山道ノ外交通機關無キ爲米穀其ノ他ノ物資搬出ニ二日ヲ要スルノミナラス冬期吹雪等ノ場合ハ十數日間通行不能ノコト渺カラシメテ村民ノ不利不便甚大ナルモノアリ依テ函館本線伊納、近文兩驛間江丹別村字下江丹別ニ簡易停車場ヲ設置シ以テ同村ノ發展ニ資セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第八三號

意見書

請願文書表第一三二號

農村窮乏之匡救ニ關スル請願 鳥取縣西伯郡向德村大字榎原六百九十五番地農笠井祥利外八千八百八十五名呈出(紹介議員由谷義治君外一名)

右請願ノ要旨ハ打續ク災害ト不況ニ因リ農村ハ極度ニ疲弊シ不動産擔保ニ依ル融資ノ返還及國稅府縣稅ノ徵收督促等ノ負債ノ重壓下ニ在リ依テ各町村ニ對スル國庫融資金ノ償還日本勸業銀行ノ土地擔保

ニ依ル年賦償還縣下各產業組合ノ組合員ニ貸付ケ居ル貸付金ノ基本融資ノ償還ハ之ヲ向後五箇年据置カレタク同時ニ縣下產業組合ニ對シ百五十萬圓也ノ融資補償ヲ爲シ尙地方財政調整交付金制度ヲ即時實施セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第八五號

意見書

請願文書表第五二二號

戰公傷病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願 秋田縣平鹿郡淺舞町大字淺舞字淺舞提灯業布川大三郎外二名呈出(紹介議員鈴木辰三郎君)

同 第五二三號

同上 秋田縣雄勝郡元西馬音内村大字西馬音内堀同字元城百四十五番地農原田平藏外五名呈出(紹介議員鈴木辰三郎君)

同 第五二四號

同上 秋田縣鹿角郡宮川村大字長谷川字谷内百七番地農阿部福太郎外二名呈出(紹介議員鈴木辰三郎君)

同 第五二八號

同上 福島縣雙葉郡龍田村大字上繁岡字中平四十二番地農大和田覺一外十五名呈出(紹介議員鈴木辰三郎君)

同 第五七四號

同上 秋田縣由利郡本莊町石脇字今町十九番地ノ三農中村清四郎外五十五名呈出(紹介議員猪股謙二郎君)

右請願ノ要旨ハ戰公傷病死者傷痍軍人ノ遺族又ハ傷病年金受領者ニシテ今日生活上甚シク悲慘ノ狀態ニ在ル者アルハ聖

代ノ痛恨事ト謂フヘシ依テ現行恩給法ヲ改正シ戰死者公傷病死者傷痍者ノ遺族扶助料ヲ生活ノ安定ヲ得セシムル程度ニ増額シ舊恩給法實施以前死亡シタル者ノ寡婦ニシテ兵籍簿ニ登錄ナキモ死亡當時同一戸籍内ニ在リタル者ニハ改正恩給法ニ依リ扶助料ヲ給セラレタク且傷病年金受給者及戰地ニ於ケル公務傷病者ニ對シテモ優遇ノ途ヲ講セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第八七號

意見書

請願文書表第三六三號

省令ニ依リ理髮營業取締規則發布促進ノ請願 長崎縣南高來郡有家町甲四十一番地第三理髮業末永重吉外十八名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三六四號

同上 長崎市末廣町三丁目七番地理髮業高迪貴外四十八名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三六五號

同上 長崎市竹ノ久保町四百九十五番地理髮業石本米作外四十一名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三六六號

同上 佐世保市横尾免三十一番地理髮業真木トラ外九十三名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三六七號

同上 長崎縣西彼杵郡時津村五百七十四番地理髮業村木嘉作外三十三名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三六九號

同上 長崎縣西彼杵郡茂木町千二百

六十一番地理髮業岩永惣吉外七名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七〇號

同上 長崎縣西彼杵郡香焼村七百二十一番地理髮業大井初雄外十九名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七一號

同上 長崎縣西彼杵郡崎戸町千八百八番地理髮業力武源吾外四十六名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七二號

同上 長崎縣北松浦郡小値賀村二千七百八十九番地理髮業黑崎松三郎外四名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七三號

同上 長崎縣北松浦郡平戸町五百九十八番地理髮業光本孫太郎外四十一名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七四號

同上 長崎縣北松浦郡相浦町上船越免千二百二十八番地理髮業末竹カヲ外三十八名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七五號

同上 長崎縣南高來郡口之津町甲五百四十二番地理髮業江島佐吉外十一名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七六號

同上 長崎縣南松浦郡有川町理髮業宗經廣外二十六名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七七號

同上 長崎縣下縣郡嚴原町千二百八十八番地理髮業松本要外二十五名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三七八號

同上 長崎縣南松浦郡福江町字大荒郷四百二十二番地理髮業柴田龜之

助外三十九名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三八九號

同上 長崎縣壹岐郡田河村六百九番地理髮業松永利光外七名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九〇號

同上 長崎縣上縣郡仁田村大字鹿見五番地理髮業三山與吉外十二名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九一號

同上 長崎縣南高來郡小濱町甲三千九十七番地理髮業關泉外十九名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九二號

同上 長崎縣北松浦郡志佐町字庄野免百五十二番地ノ十二理髮業光岡平市外二十五名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九三號

同上 長崎縣東彼杵郡大村町三百五十三番地理髮業好田丈吉外二十三名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九四號

同上 長崎縣南高來郡島原町二十五番地理髮業羽田安男外三十五名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九五號

同上 長崎縣南高來郡神代村三百五十番地理髮業金子峰吉外二十五名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九六號

同上 長崎縣北高來郡諫早町丁七番地山崎官二外五十六名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九七號

同上 長崎縣東彼杵郡折尾瀬村百八十八番地理髮業岡島六郎外二十三

名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九八號

同上 長崎縣西彼杵郡喜々津村四百七十五番地理髮業松尾八代外七名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第三九九號

同上 宮崎縣宮崎郡佐土原町大字上田島八百五十七番地理髮業日野梅次郎外六百四十八名呈出(紹介議員中川觀秀君)

右請願ノ要旨ハ府縣令タル理髮營業取締規則ハ各府縣ニ依リ其ノ取締ノ内容ヲ異ニシ統一性ヲ缺キ理髮資格者ニ非サル資本家ニ對シ營業ヲ許可シ得ル等營業者ノ不利不便尠カラシ依テ理髮營業ハ理髮師資格者ニ限リ且料金ハ所轄警察官署ノ許可ナクシテ高下シ得サルコト等ノ諸條項ヲ含ム省令ニ依リ理髮營業取締規則ヲ速ニ發布セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第九三號

意見書

請願文書表第四〇五號

町村立小學校舍新增改築費國庫補助法制定ノ請願 長岡市東千手町四百六番地ノ三公吏木村清三郎呈出(紹介議員山田又司君)

右請願ノ要旨ハ今ヤ地方農村ハ疲弊ノ極ニ達シ町村債ハ増加シ住民ハ負擔ノ重壓ニ苦シム爲ニ小學校舍ハ頽廢スルモ之ヲ顧ミルコト能ハス兒童教育上ハ固ヨリ保健衛生上等閑ニ附スヘカサルモノアリ依テ速ニ町村立小學校舍ノ新築増築改築費ニ對スル國庫補助法ヲ制定シ工事費二分ノ一以上ヲ補助スルノ制度ヲ確立セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第九六號

意見書

請願文書表第四〇二號

本鄉村大字大年ニ郵便取扱所設置ノ請願 福井縣坂井郡本鄉村大字大年二十三號六番地豐岡先五郎呈出(紹介議員能谷五右衛門君)

右請願ノ要旨ハ福井縣坂井郡本鄉村大字大年ハ戸數四百ヲ算シ學校役場等アリテ通信機關ノ完備ヲ要スルコト切ナリ然ルニ同地ニハ未タ郵便局ヲ設置ナク所管郵便局ハ約一里ヲ隔ツル爲住民ノ不利不便尠カラシ依テ速ニ前記大年ニ郵便取扱所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第九七號

意見書

請願文書表第五八七號

西海村大字高屋ニ郵便取扱所設置ノ請願 石川縣珠洲郡西海村大字高屋貳拾五字二番地高屋漁業組合長矢部三次郎外一名呈出(紹介議員青山憲三君)

右請願ノ要旨ハ石川縣珠洲郡西海村高屋港ハ良好ナル避難港ニシテ漁業者ハ此ノ地ヲ根據地トシテ近海漁業ニ從事シ漁獲物販賣取引上通信利用關係増加セルモ最寄郵便局ハ頗ル遠隔ナル爲其ノ不利不便尠カラシ依テ速ニ前記高屋ニ郵便取扱所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第九八號

意見書

請願文書表第五七八號

日露戰役當時城津在留民被害救済ノ請願 朝鮮元山府海岸通六丁目二十三番地漁橫山喜太郎呈出(紹介議員中村不二男君)

右請願ノ要旨ハ明治三十七八年戰役當時韓國城津引揚ニ際シ該地在留民ノ被リタル損害ハ實ニ甚大ナリ然ルニ他地方ノ在留民ノ引揚ニ際シテハ海陸共ニ救恤ノ恩典ニ浴シタルニ拘ラス獨リ城津在留民ハ三十年後ノ今日猶其ノ恩典ニ浴セサルハ甚タ遺憾ニ堪ヘス依テ前記城津在留民ニ救恤金ヲ下附セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第九九號

意見書

請願文書表第四〇九號

財團法人日本少年指導會ニ對シ國庫ヨリ助成金下附ノ請願 東京市杉並區和田本町八百七十三番地橋本勝太郎外二十二名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ財團法人日本少年指導會ハ今ヤ創立十週年ヲ迎ヘ一千名以上ノ不良少年ヲ收容シ今般新ニ幼少年教化研究部ヲ設ケ是等幼少年ノ感化矯正ニ貢獻セムコトヲ期シツツアリ然ルニ同事業ノ如キハ國家ノ調査研究ニ屬スヘキ性質ノモノニシテ經費支辨ノ途ナキ本會ノ能ク爲シ得ル所ニ非ス依テ同會ノ豫算ノ大部分ニ對シ國庫ヨリ助成金ヲ下附セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇〇號

意見書

請願文書表第五一〇號

唐津區裁判所廳舎改築擴張ニ關スル請願 東京市目黒區清水町三百三十七番地藤生安太郎呈出(紹介議員藤生安太郎君)

右請願ノ要旨ハ唐津市所在唐津區裁判所ノ廳舎ハ五十三年前ノ建築ニ係リ其ノ構造狹隘ナルヲ以テ訴訟關係人ノ不便尠カラサルノミナラス既ニ腐朽敗壞シテ危險ノ狀態ニ在リ依テ速ニ前記廳舎ヲ改築擴張セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇一號

意見書

請願文書表第三五二號

留邊藥町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 北海道常呂郡留邊藥町長堀川重敏呈出(紹介議員尾崎天風君)

右請願ノ要旨ハ北海道常呂郡留邊藥町ハ常呂郡ニ於ケル交通産業上ノ要衝ニシテ登記事件逐年増加シツツアルモ管轄登記所極メテ遠隔ナル爲多大ノ失費ト日數トヲ要シ住民ノ不利不便尠カラシ依テ前記留邊藥町及置戸ノ相内兩村ノ一部ヲ管轄區域トスル區裁判所出張所ヲ留邊藥町ニ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇二號

意見書

請願文書表第四九三號

上士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 北海道河東郡上士幌村市田清之呈出(紹介議員三井德實君)

右請願ノ要旨ハ北海道河東郡上士幌村ハ近時拓殖ノ進展ト移住民ノ増加トニ因リ登記事件激増セルモ同村ニハ登記所ノ設置ナク帶廣區裁判所ノ管轄區域ニ關シ同區裁判所迄ノ距離遠隔ナル爲登記事務上不利不便尠カラス依テ敷地廳舎ハ同村ニ於テ寄附スヘキニ付速ニ前記上士幌村宇上士幌市街地ニ前記上士幌村及士幌村、西足寄村ノ一部、本別村ノ一部ヲ管轄區域トシ帶廣區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇四號

意見書

請願文書表第五六九號

鹿兒島高等農林學校演習林拂下ニ關スル請願 鹿兒島縣肝屬郡牛根村長村山三三呈出(紹介議員永田良吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣肝屬郡牛根村ハ鹿兒島灣岸ノ一寒村ニシテ耕地少ク全戸數一千九百七十七戸中自家一箇年ノ食糧ヲ得ルモノ僅百戸内外ニ過キス他ハ悉ク往古ヨリ同村内所在官有林地雜木林ヲ廉價ニテ拂下薪炭製造ニヨリ生活ノ資源ヲ得ツウアリシモノナリ然ルニ同官有地ハ明治四十二年頃鹿兒島高等農林學校演習林地ニ移管セラレタル爲村民ハ生活ノ資源ヲ失ヒ加之往年ノ櫻島爆發ノ被害未タ癒ニス村民ノ疲弊困憊其ノ極ニ達シツツアリ依テ同村内ニ在ル鹿兒島高等農林學校演習林ヲ他町村内ノ國有林ニ移轉シ同村内演習林ハ無償ニテ全部同村ニ拂下ケラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇五號

意見書

請願文書表第三七七號

白棚鐵道買收ノ請願 福島縣西白河郡白河町長關根庫三外四名呈出(紹介議員小島智善君外一名)

右請願ノ要旨ハ東北本線白河驛ヨリ水郡線磐城棚倉ニ至ル私設白棚鐵道ハ地方交通産業上多大ノ貢獻ヲ爲シ來レモ昭和九年十二月水郡線開通スルヲ運賃ノ關係上貨物ノ大半ヲ省線ニ奪ハレ該鐵道會社ハ非常ナル苦境ニ陥レリ然レトモ同鐵道ハ水郡線ト相俟テ常磐線ト東北本線トヲ連絡スルニ極メテ必要ナル路線ナリト信ス依テ政府ハ前記鐵道ヲ買收セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇六號

意見書

請願文書表第四九九號

青森函館間航路貨物運賃率改正ノ請願 函館市鶴岡町一番地函館商工會議所會頭岡本康太郎外四名呈出(紹介議員大島寅吉君)

右請願ノ要旨ハ國有鐵道青森函館間航路ノ貨物運賃率ハ陸上運賃ノ四倍ニ相當スル爲輸送貨物ニ過當ノ負擔ヲ加ヘ産業ノ發達ヲ阻碍スルコト尠カラズ而シテ同航路ニ在リテハ貨物ハ貨車ノ儘航送セラレ事實上鐵道線路ノ延長ト見做サルヘキヲ以テ單ニ海上ヲ輸送スルノ故ヲ以テ別種ノ打切計算ヲ適用スルカ如キハ妥當ナラスト信ス依テ速ニ鐵道省令ヲ改正シ以テ青森函館間航路貨物ニ海陸通算一般鐵道運賃率ヲ適用セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一〇九號

意見書

請願文書表第三八四號

旭田村大字落合ニ停車場設置ノ請願 福島縣南會津郡旭田村長佐藤廣吉外十三名呈出(紹介議員八田宗吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ野岩羽鐵道會津線沿線ニ位スル福島縣南會津郡旭田村ハ面積九方里千古不斧ノ大森林ヲ有シ木材薪炭等ノ產出盛ナリ從テ同村ニ停車場ヲ設置スルトキハ其ノ享クル恩惠大ナルモノアリト信ス依テ敷地建築物材料等ハ同村ニ於テ負擔スヘキニ付前記旭田村大字落合ニ停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一〇號

意見書

請願文書表第五七〇號

札沼線中金澤、中小屋兩驛間ニ停車場設置ノ請願 北海道石狩郡當別村宇中小屋農圃正則外五十四名呈出(紹介議員岡田伊太郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道石狩郡當別村未成線札沼線金澤、中小屋兩驛間ニ位スル地域ハ物資ノ集散盛ニシテ且有有名ナル中小屋溫泉アルヲ以テ同地ニ停車場ヲ設置スルハ最必要ナリト信ス依テ前記兩驛間ニ停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一一號

意見書

請願文書表第一九號

新庄村ニ簡易停車場設置ノ請願 山口縣玖珂郡新庄村長池本正一呈出(紹介議員西村茂生君)

右請願ノ要旨ハ山口縣玖珂郡舊山陽本線柳井、田布施兩驛間ニ六軒餘ニ互ル爲兩驛間ニ在スル各村民ノ蒙ル不利不便甚大ナルモノアリ依テ山口縣東海岸ニ於ケル舊山陽本線ニ「ガソリンカー」運轉開始ノ際ニハ前記兩驛間ニ在ル玖珂郡新庄村中央部ニ敷地ハ無償ニテ提供スヘキニ付簡易停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一二號

意見書

請願文書表第三六〇號

諫早停車場構内廣場擴張ノ請願 長崎縣北高來郡諫早町長長橋瀧平呈出(紹介議員佐保畢雄君)

右請願ノ要旨ハ長崎縣北高來郡諫早町長崎本線諫早驛ハ有明線全通以來旅客貨物ノ輻輳急激ニ増加シ構内廣場ノ狹隘ヲ感スルコト多大ナルモノアリ而シテ政府ハ同驛舎ヲ改築スルノ意アルヤニ仄聞ス依テ此機ニ於テ驛舎改築ト同時ニ構内廣場ヲ擴張セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一三號

意見書

請願文書表第四九五號

函館驛改築ニ關スル請願 函館市仲濱町四番地函館海運業組合長谷德太郎外四名呈出(紹介議員大島寅吉君外一名)

築ニ係リ運輸交通ノ飛躍的ニ激増セル今日ニ於テハ驛舎構内共ニ狹隘ニ過キ其ノ不便危險カラス依テ前記函館驛ヲ改築擴張シ地方産業ノ發達ニ資セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一四號

意見書

請願文書表第三〇九號

青森函館間定期航空路開設ノ請願
函館市仲濱町四番地函館海運業組合長谷徳太郎外四名呈出(紹介議員大島寅吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ現在ノ青森函館間定期航海ハ交通上商取引上裨益スル處多大ナルモノアルモ刻下ノ交通經濟ノ進運ニ順應シ本州北海道間ノ交通運輸ノ刷新ヲ圖ル爲更ニ青函間ニ定期航空路ヲ開設スルハ最必要ナリト信ス依テ前記青函間定期航空鐵道省直接事業トシテ經營セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一五號

意見書

請願文書表第五七二號

元北海道廳森林監守ノ恩給ニ關スル
請願 札幌市南十七條西十一丁目千二百三十三番地奥村喜久太郎外八十一名呈出(紹介議員岡田伊太郎君)

右請願ノ要旨ハ大正十二年勅令第三百六十七號恩給法施行令ニ於テハ北海道廳事業手外五ノ待遇者ヲ受恩給者ト認ムルニ

拘ラス北海道廳森林事業手ト何等區別ナキ元北海道廳森林監守カ全ク除外セラレテ恩給受給ノ恩典ニ浴スル能ハサルハ洵ニ遺憾トスル所ナリ依テ元北海道廳森林監守ニ奉職シタル者ニ付之ヲ公務員ト見做シ制規ノ年數奉職シタル者ニ對シテハ恩給法ヲ適用シ恩給受給ノ恩典ニ浴セシメラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一一七號

意見書

請願文書表第六八六號

國會議事堂内ニ聖徳太子尊像奉安ノ請願 松山市宮西町龜谷孝一呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

同 第六八七號

同上 東京府北多摩郡保谷村高楠順次郎呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

同 第六八八號

同上 東京市澁谷區代々木山谷町百八番地著述業加藤熊一郎呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ聖徳太子ハ十七條憲法ヲ制定シテ立憲政治ヲ肇メ給ヒ大イニ我カ國威ヲ宣揚シ給ヘリ即太子ノ御政治ハ明治維新立憲代議政體ノ淵源ヲ爲スモノニシテ其ノ御事蹟ト御心事トハ以テ政治家ノ範トスヘキ所ナリト信ス依テ國會議事堂ノ尊嚴ヲ保持スル爲聖徳太子ノ尊像ヲ議事堂内ニ奉安セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一一八號

意見書

請願文書表第六二一號

砂糖消費稅目免除ニ關スル請願
大阪市港區九條通三丁目五百二十一番地大阪砂糖商同業組合組長後藤忠三呈出(紹介議員板野友造君)

右請願ノ要旨ハ政府ハ砂糖消費稅ノ遺脱防止ヲ目的トシテ從前ノ協定率課稅方法ヲ廢シ質量査定ニ依ル課稅ニ改メラレタルモ右改正ハ業界ノ實情ニ即セス又商品ノ性質ニ副ハサルヲ以テ各種ノ弊害ヲ誘起シ消費者ハ多大ノ損失ヲ蒙ルニ至レリ依テ政府ハ砂糖消費稅中入目ニ對シテハ相當程度ノ免除セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一一九號

意見書

請願文書表第四五二號

製油用大豆關稅免除率改正ノ請願
福岡市藥院堀端七番地一ノ三福岡縣農會副會長城島春次郎外十五名呈出(紹介議員田村實君外一名)

右請願ノ要旨ハ製油用大豆ニ對シ關稅ヲ免除スルハ我カ國內ニ古來產出スル製油ニ用ヒラルヘキ茶種ノ生産ヲ阻害シ農家經濟ヲ壓迫スルコト大ナリト信ス依テ速ニ大正十年勅令第二百三十八號ヲ改正シテ製油用大豆ニ適當ナル實稅ヲ課シ以テ茶種製産ニ對スル脅威ヲ除キ農民ヲシテ其ノ恩惠ニ浴セシメラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一二〇號

意見書

請願文書表第五八八號

柿本神社ヲ別格官幣社ニ昇格ノ請願
島根縣美濃郡高津町大字高津イ千一百二十二番地神職中島匡彌外二十名呈出(紹介議員島田俊雄君外一名)

右請願ノ要旨ハ島根縣美濃郡高津町大字高津字嶋山鎮座柿本神社ハ正一位柿本人麿朝臣ヲ奉祀ス而シテ人麿朝臣ハ千古ノ歌聖ニシテ尊皇愛國ノ志厚ク其ノ高遠純潔ナル情操ハ皆詠歌ノ上ニ煥然タリ國民精神黨陶ノ上ニ偉大ナル感化ヲ殘セシノミナラス産業上ノ功績モ亦顯著ナリ斯カル國家ノ祭神ヲシテ其ノ社格ノ縣社ノ列ニ在ルハ崇敬者ノ遺憾トスル所ナリ依テ該神社ヲ別格官幣社ニ昇格セシメラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二二號

意見書

請願文書表第六一七號

品川神社創建ニ關スル請願 山口縣大島郡久賀町第六千五百九十二番地公吏島津平一外千八百六十八名呈出(紹介議員西村茂生君外四名)

右請願ノ要旨ハ敬神崇祖ノ美風ハ我カ國民精神ノ根柢タルコト素ヨリ多言ヲ要セサル所ナリ而シテ明治以來ノ偉人ヲモ之ヲ祭神トシ神社創建ヲ聽許セラレタルコト其ノ例ニ乏シカラス依テ維新ノ鴻業ヲ翼贊セル功臣故正二位勳一等子爵品川彌二郎卿ヲ祭神トシテ卿ノ郷里萩市松本ノ地ニ縣社品川神社ヲ創建セムトスル企ニ對シ速ニ聽許ヲ與ヘラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二四號

意見書

請願文書表第五六八號

加古川治水工事續行ノ請願 兵庫縣 加東郡小野町長岸本長司外三名呈出(紹介議員小林絹治君)

同第六〇六號

同上 兵庫縣加東郡市場村長近藤準吉呈出(紹介議員青木雷二郎君)

右請願ノ要旨ハ兵庫縣加古郡高砂町ヨリ加東郡福田村大門橋ニ至ル加古川治水工事ハ大正七年起工以來著々進捗シ今ヤ第一期工事タル河口高砂町ヨリ上流八幡村迄ハ完成セルモ加東郡市場村榎山部落以北ハ工事中ノ悲運ニ遭遇セリト聞ク然レトモ加東郡所屬ハ兩岸共ニ堤塘ナルモノナク出水毎ニ被害激甚ニシテ地方農民ノ苦痛見ルニ忍ヒサルモノアリ依テ速ニ前記加古川治水工事ヲ續行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二五號

意見書

請願文書表第六四五號

大富村地内最上川ニ治水工事實施ノ請願 山形縣北村山郡大富村大字 荷口一番地農寒河江彦七外四百四十三名呈出(紹介議員松岡俊三君)

右請願ノ要旨ハ山形縣北村山郡大富村ハ最上川右岸低地ニ位シ縣下稀ニ見ル水害村ニシテ之カ治水ノ成否如何ハ同村ノ休戚ニ關スル重大問題タリ然ルニ舉村ノ奮勵モ負擔ノ餘力無キ爲其ノ成果ヲ見ル能ハサル狀態ニ在リ依テ隣接小田島村以南上流地區最上川ノ改修工事ヲ繼續實施セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二六號

意見書

請願文書表第六七六號

阿賀川治水工事促進ニ關スル請願 福島縣河沼郡廣瀬村長二瓶謙二外十一名呈出(紹介議員八田宗吉君)

右請願ノ要旨ハ福島縣阿賀川改修工事ハ昭和九年度ノ經費三十八萬圓ニシテ流域沿岸民ノ水災救済地方農村匡救ニ多大ナル效果ヲ與ヘタルモ昭和十年度ヨリ該豫算ヲ三分ノ一ニ減額計上セリト聞ク甚タ遺憾ニ堪ヘサルモノアリ依テ該川治水工事ハ當初ノ計畫通り進捗セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二七號

意見書

請願文書表第六二二號

罹災救助基金法附則第二十四條ノ運用ニ關スル請願 東京市澁谷區大和田町九十六番地丸山鶴吉外五名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ罹災救助基金ノ利息ハ同法附則第二十四條ニ依リ窮迫セル私設社會事業ヲ助成シ其ノ機能ヲ充分ニ發揮セシムルヲ主トシ第二次的ニ救済土木事業ノ必要ナル經費ニ充當セシムル趣旨ナルハ明ナルニ拘ラス實施以後ノ實狀ハ其ノ大部分ヲ土木事業費ニ充テ社會事業ノ助成ニ極メテ薄キ地方鈔カラサルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ財界不振ノ今日窮迫セル私設社會事業ヲ第一次的ニ助成セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二八號

意見書

請願文書表第六二三號

罹災救助基金法附則ノ適用繼續ニ關スル請願 東京市澁谷區大和田町九十六番地丸山鶴吉外五名呈出(紹介議員安藤正純君)

右請願ノ要旨ハ罹災救助基金法附則ノ規定ハ其ノ基金ノ利息ノ一部ヲ以テ社會事業ノ助成其ノ他必要ナル經費ニ充テシムルノ趣旨ナルカ政府ハ法文中「當分ノ内」トアルヲ理由トシ本法ノ適用ヲ昭和九年度ニ於テ打切ラムトスルノ議アルヤニ仄聞スルハ災害相次キ不況未タ好轉セサル今日社會ノ實情ニ即セサルモノニシテ社會事業ノ蒙ル打擊ハ甚大ナリ依テ尙數年間財界ノ常調ニ復スル迄本法ノ適用ヲ繼續セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一二九號

意見書

請願文書表第六九六號

映畫對策確立實施ニ關スル請願 東京市神田區一ツ橋通町帝都教育會長伯爵松平賴壽呈出(紹介議員荒川五郎君)

右請願ノ要旨ハ映畫ハ我カ國ニ輸入セラレテヨリ著シク普及ヲ見從テ其ノ影響スル所重且大ナルモノアルモ之カ利用竝取

締ニ就テ充分ナラサルノミナラス統制ニ關スル施設ノ如キモ僅ニ映畫統制委員會アルニ止リ而モ其ノ成績見ルヘキモノナキ實情ニ在ルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ政府ハ速ニ右統制委員會ヲ擴充シ之カ統制ヲ圖ルハ固ヨリ適切ナル施設ヲ講シ國民精神ノ涵養文化ノ向上ニ資シ併セテ健全ナル國民娛樂ノ料ヲラシメラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一三二號

意見書

請願文書表第五七五號

秋伏漁港修築ノ請願 北海道浦河郡秋伏村大字秋伏十六番地漁石川利吉外百五十一名呈出(紹介議員板谷順助君)

右請願ノ要旨ハ北海道浦河郡秋伏港ハ日高國ノ中央ニ位シ沿岸一帯ハ魚族豐富ナルモ遠淺ニシテ船舶ノ碇繋ニ適セス一朝風波ノ場合ハ浦河港ニ廻航シテ漁獲物ヲ處理スルノ現狀ニシテ產業經濟上損失甚大ナリ依テ前記秋伏港ニ船入潤ヲ築設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一三三號

意見書

請願文書表第六七八號

頓別原野土地改良促進ノ請願 北海道枝幸郡頓別村大字濱頓別公更藤田善平外五百九十四名呈出(紹介議員坂東幸太郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道枝幸郡頓別村ハ往年製材業地ナリシカ氣候風土農耕ニ適ス

ルヲ以テ漸次農業ニ從事スルニ至ル者アリト雖耕地面積少ク收支自ラ償ハサル状態ニ在リ而シテ當局ノ昭和五年一部頓別原野土地改良工事ニ著セラレタルモ其ノ後休止セラレタルハ遺憾ニ堪ヘス依テ同改良工事ヲ繼續實施シ耕地面積ヲ擴大シ以テ同地方開發ノ實績ヲ擧ケラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一三六號

意見書

請願文書表第五〇九號

國有林野特賣ニ關スル請願 福島縣相馬郡新館村大字關字道添百八十一番地三輪一二外二百六十一名呈出(紹介議員佐藤庄太郎君)

右請願ノ要旨ハ東北地方山間ノ農耕地ニシテ國有林野ニ接續スルモノハ該林野ニ生スル雜木ノ爲光線ヲ遮ラレ肥料ヲ吸收セラレ其ノ蒙ル損害甚大ナルモノアリ依テ農耕地周圍ノ國有林三百メートル以内ヲ其ノ各耕地所有者ニ特賣セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一三七號

意見書

請願文書表第一三〇號

五郷山部分林無償下附ニ關スル請願 香川縣三豐郡大野原村五郷山部分林大野原外六箇町村組合長高丸伊平外十八名呈出(紹介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ香川縣三豐郡五郷村大字井關所在林地ハ同郡大野原村外六箇町村

民ノ往古ヨリ使用收益ヲ爲セシ野山ニシテ田畑ノ肥料牛馬ノ飼料ヲ主トシテ此ノ野山ニ仰キ以テ生活ヲ營ミタル樞要ノ入會山ナリ然ルニ明治十四年改組ノ際官有地ト處斷セラレ明治二十年ニ至リ部分林ヲ設定スルニ至レルモ經營ノ方法ニ一大變更ヲ來シ剩ヘ法規ノ桎梏ハ入會野山タリシ當時ノ自由ヲ奪ヒ林木繁茂ノ結果ハ遂ニ飼料肥料ノ給源ヲ喪失シ林地利用亦刻下ノ農山村窮境ヲ救フニ適セサルモノアリ依テ前記部分林ヲ本組合町村タル大野原村豐濱町和田、五郷、萩原、紀伊杵田ノ諸村ニ無償ニテ下附セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一四二號

意見書

請願文書表第四九六號

鰐鰯獸獵獲解禁ニ關スル請願 函館市辨天町四十一番地澤田島水產會長八木澤繁次外四名呈出(紹介議員大島寅吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ鰐鰯獸獵ハ獲獲ヲ禁止セラレテ以來其ノ蕃殖實ニ著シク今ヤ鰐鰯其ノ他各種ノ魚類ヲ食害シ之カ損害實ニ莫大ナリ而シテ政府ニ於テ鰐鰯獸獵保護四箇國條約ヲ滿期後既ニ二十年ヲ開スルニ拘ラス之カ解禁ヲ圖ラサル所以ノモノハ事外交ニ關聯シ英米蘇三國トノ協同ヲ要スル爲メ我カ主張ヲ行フヘカラスト爲スカ如キモ今ヤ我カ國勢ト現下ノ世界ノ情勢速ニ之カ獲獲ヲ解禁シ漁村經濟更生ノ途ヲ開カレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一四三號

意見書

請願文書表第三六八號

能生漁港修築工事完成ノ請願 新潟縣西頸城郡能生町長高島順作外三十七名呈出(紹介議員出塚助衛君外一名)

右請願ノ要旨ハ新潟縣西頸城郡能生町能生漁港ハ自然ノ港形ヲ爲シ往古ヨリ附近唯一ノ避難漁港ナリ而シテ當局ハ二十有餘年ノ歲月ト七十餘萬圓ノ工事費ヲ投シテ同港ノ修築ニ努メタルモ未タ完成ノ域ニ達セス尙防波堤ノ修築土砂淺濶其ノ他船揚場荷揚場ノ擴張等修築ヲ要スルモノ尠カラズ依テ同漁港修築工事ヲ完成セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一四四號

意見書

請願文書表第六〇五號

明石港修築擴張ノ請願 明石市長磯野鶴太郎呈出(紹介議員青木雷三郎君)

右請願ノ要旨ハ明石港ハ現在完全ナル荷揚場ノ設備ナキ爲船舶ノ繫留荷役ノ滯留ヲ來シ沿岸海運又ハ漁業ノ發展上遺憾ノ點尠カラズ依テ荷揚場擴張ヲ主眼トシ同港灣修築ヲ施行セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一四五號

意見書

請願文書表第四一二號

中川村大字川山ニ郵便局設置ノ請願 青森縣北津輕郡中川村長秋田喜十郎呈出(紹介議員梅村大君)

人口四千餘ヲ算シ農業盛ニシテ通信利用關係増加セルモ同村ニハ未タ郵便局ノ設置ナキ爲住民ノ利不便尠カラズ依テ速ニ前記中川村大字川山ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第一四六號

意見書

請願文書表第四六〇號

檜枝岐村ニ三等郵便局設置ノ請願 福島縣南會津郡檜枝岐村長星美雄外二名呈出(紹介議員八田宗吉君)

請願特別報告第一四七號

意見書

請願文書表第五二九號

岩月村大字入田付ニ三等郵便局設置ノ請願 福島縣耶麻郡岩月村大字入田付二千五百二十三番地農三浦恒一郎外二百二十八名呈出(紹介議員八田宗吉君)

右請願ノ要旨ハ福島縣耶麻郡岩月村ハ人口四千七百七十ヲ算シ十二箇ノ部落ヲ包括スル大村ニシテ縣道若松、米澤線ニ沿ヒ近時郵便事務利用關係頗ル増加セルモ郵便局ノ設置ナク所管甚多方郵便局ハ一

里以上ヲ隔ツル爲村民ノ蒙ル不利不便抄
カラス依テ前記岩月村大字入田付ニ三等
郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一四八號

意見書

請願文書表第六四六號

關平村ニ郵便取扱所設置ノ請願 福
島縣西白河郡關平村長田崎智良外
二十三名呈出 (紹介議員助川啓四
郎君)

右請願ノ要旨ハ福島縣西白河郡關平村ハ
近時同村外ニ簡村耕地整理組合ノ開田事
業進捗ト共ニ通信利用關係増加スルニ至
レリ依テ速ニ前記關平村ニ郵便取扱所ヲ
設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一四九號

意見書

請願文書表第六九三號

大山田村大字大山田上郷ニ無集配郵
便局設置ノ請願 栃木縣那須郡大
山田村大字大山田上郷九百六十二
番地三木貞吉外七名呈出 (紹介議
員坪山德彌君)

右請願ノ要旨ハ栃木縣那須郡大山田村ハ
通信機關ヲ缺如シ大字大山田上郷ノ如キ
會社學校病院等集團シ商業地域ヲ形成シ
通信機關利用關係繁多トナレルモ未タ其
ノ設置ナキヲ以テ村民ノ不利不便抄カラ
ス依テ前記大山田上郷ニ無集配郵便局又
ハ郵便取扱所ヲ設置セラレタシト謂フニ
在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ

採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五〇號

意見書

請願文書表第七〇一號

金子郵便取扱所ヲ無集配局ニ改定ノ
請願 埼玉縣入間郡金子村長市村
高彦外十三名呈出 (紹介議員宮崎
一君)

右請願ノ要旨ハ埼玉縣入間郡金子村ハ人
口四千餘ヲ算シ古クヨリ製茶產地トシテ
知ラレ機械工業ノ發展ニヨリ製産額モ増
大シ一方交通機關ノ一新ニヨリ販路モ擴
大シ近時通信利用關係増加セルモ現在金
子郵便取扱所ノ設置アルノミナルヲ以テ
住民ノ不利不便抄カラス依テ前記金子村
便取扱所ヲ無集配三等郵便局ニ昇格セシ
メラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五一號

意見書

請願文書表第三四七號

津田郵便局ニ集配事務開始ノ請願
岡山縣眞庭郡津田村長綱島善五郎
外二十一名呈出 (紹介議員久山知
之君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣眞庭郡津田村ハ近
時通信利用關係激増シタルモ同村所在津
田郵便局ハ集配事務ヲ取扱ハサル爲村民
ノ不利不便抄カラス依テ前記津田郵便局
ニ速ニ集配事務ヲ開始セラレタシト謂フ
ニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五二號

意見書

請願文書表第五二七號

青方郵便局ニ集配事務開始ノ請願
長崎縣南松浦郡青方村長寺田甚吉
外九十三名呈出 (紹介議員牧山耕
藏君外一名)

右請願ノ要旨ハ長崎縣南松浦郡中通島青
方村ハ人口六千餘ヲ算シ近時頃ニ通信利
用關係増大セルモ同村所在青方郵便局ハ
集配事務ヲ取扱ハサル爲住民ノ蒙ル不利
不便抄カラス依テ速ニ前記青方郵便局ニ
集配事務ノ取扱ヲ開始セラレタシト謂フ
ニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五三號

意見書

請願文書表第五八九號

稻荷山驛前郵便局ニ集配並電信電話
事務開始ノ請願 長野縣更級郡鹽
崎村郵便局長山本武勝呈出 (紹介
議員山本慎平君)

右請願ノ要旨ハ長野縣更級郡篠ノ井線稻
荷山驛前附近ハ近年著シク商工業ノ發達
ヲ來シ通信利用關係頻繁トナレルモ稻荷山
驛前郵便局ハ集配事務並電信電話事務ヲ
取扱ハサル爲附近商工業者ノ不利不便抄
カラス依テ前記郵便局ニ集配並電信電話
事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五四號

意見書

請願文書表第四九七號

北海道香港眞直南洋諸港間ニ命令定
期航路開設ノ請願 函館市西濱町

十五番地坂本作平外四名呈出 (紹
介議員大島寅吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道ニ於ケル物資生産
額ハ逐年増加シ貿易品ハ年額一億圓ニ垂
ムトスルモ之ヲ輸出ハ悉ク中繼ニ依テ爲
サルル狀態ニシテ對外貿易ノ發達遲延ト
シテ進マサルハ主トシテ直通航路ノ闕如
ニ依ルモノト信ス而シテ近時對支經濟事
情ノ變化ニ依リ杜絶セル道産ノ販路ヲ香
港、眞直、英領海峽殖民地並南洋諸島ニ
於テ之ヲ恢復スルハ極メテ急務ニシテ義
ニ函館市ハ定期航路ヲ開キ凡ユル努力ヲ拂
ヒ來リタルモ其經營容易ナラス休航ノ已ム
ナキ實狀ニ在リ依テ國庫補助ニ依ル定期命
令航路ヲ確立セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五五號

意見書

請願文書表第六三三號

飯島航路國庫補助ニ關スル請願 鹿
兒島市山下町辯護士天辰正守呈出
(紹介議員天辰正守君)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣薩摩郡飯島ハ絕
海ノ孤島ニシテ本土ト唯一ノ連絡交通
路タル飯島航路ハ多年九州汽船株式會社
カ犧牲ヲ拂ヒ經營シ來リタル所ナルモ貨
客少キ爲收支相償ハス廢航ノ已ムナキニ
至ルヘキカト憂慮セラレツツアリ依テ右
飯島航路ニ對シ國庫補助金ヲ交付セラレ
ンシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五七號

意見書

請願文書表第七〇四號

深川町ニ區裁判所設置ノ請願 北海
道雨龍郡深川町長山本彦太外十二
名呈出(紹介議員手代木隆吉君外
三名)

右請願ノ要旨ハ北海道雨龍郡深川町ハ留
萌、雨龍兩線ノ分岐點ニ當リ地方物資ノ
集散地ナリ然ルニ同地ニハ未タ區裁判所
ノ設置ナキ爲諸般取引上又司法事務上其
ノ不利不便洵ニ大ナルモノアリ依テ速ニ
前記深川町ニ區裁判所ヲ設置セラレタシ
ト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五八號

意見書

請願文書表第六三二號

三笠村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
鹿兒島市山下町辯護士天辰正守呈
出(紹介議員天辰正守君)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣出水郡三笠村ハ
川内區裁判所阿久根出張所ノ管轄ニ屬シ
登記事務累年増加ノ趨勢ニ在ルモ同出張
所ヘノ距離遠隔ナル爲村民ノ蒙ル不利不便
甚大ナルモノアリ依テ廳舍及敷地ハ同村ニ
テ寄附スヘキニ付速ニ同村中央部ニ區裁判
所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一五九號

意見書

請願文書表第六四八號

市山村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
島根縣邑智郡市山村長井上令介外
十一名呈出(紹介議員沖島鐵三君
外三名)

右請願ノ要旨ハ島根縣邑智郡西部七箇村
ニハ僅ニ一箇所ノ區裁判所出張所アルニ

止ルヲ以テ登記事務上同地方住民ノ不利
不便尠カラズ依テ敷地廳舍ハ無償ニテ提
供スヘキニ付前記邑智郡西部七箇村ノ略
中央ニ位スル市山村ニ區裁判所出張所ヲ
設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六〇號

意見書

請願文書表第六八二號

豐頃村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
北海道十勝國中川郡豐頃村長上達
小二郎呈出(紹介議員小池仁郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道十勝國中川郡豐頃
村ハ面積二十五方里ニ互リ人口五千五百
餘ヲ算シ近年殖産事業ノ進捗ニ伴ヒ登記
事件益激増ノ狀勢ニ在ルモ同村ハ現在帶
廣區裁判所大津出張所ノ管轄ニ屬シ同登
記所迄ノ距離遠隔ナル爲登記事務上ノ不
利不便尠カラズ依テ廳舍建築其ノ他經費
ハ同村ニ於テ負擔スヘキニ付速ニ前記豐
頃村字茂岩市街ニ帶廣區裁判所出張所
ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六一號

意見書

請願文書表第七〇二號

海老町ニ區裁判所出張所設置ノ請願
愛知縣南設樂郡海老町長加藤耕一
郎外十一名呈出(紹介議員近藤壽
市郎君)

右請願ノ要旨ハ愛知縣南設樂郡海老町ハ
近時不動産及商工業等ニ關スル諸般ノ登
記事務激増シタルモ同町ハ田口區裁判
所出張所ノ管轄區域ニ屬シ同登記所ノ距

離遠隔ナル爲住民ノ不利不便甚シキモ
ノアリ依テ敷地廳舍等ハ海老町ニ於テ
安賃料金ヲ以テ提供スヘキニ付海老町、
鳳來寺村、作平村大字守義及北設樂郡段
嶺村一團ヲ管轄スル區裁判所出張所ヲ前記
海老町ニ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採
擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六二號

意見書

請願文書表第七〇三號

桶川町ニ區裁判所出張所設置ノ請願
埼玉縣北足立郡桶川町長内藤宗七
外五名呈出(紹介議員宮崎一君)

右請願ノ要旨ハ埼玉縣北足立郡桶川町及
大石、上平、小針、加納ノ四箇村ハ登記
事務上浦和區裁判所上尾出張所ニ同郡川
田谷村ハ同鴻巣出張所ニ分屬スルモ前記
諸町村ヨリ兩出張所ヘノ距離遠隔レモ二里
以上ヲ隔ツル爲其ノ不利不便尠カラズ依
テ前記兩出張所ノ中間タル桶川町ニ浦和
區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタシト謂
フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六四號

意見書

請願文書表第六八三號

各種學校ノ教科目中ニ宗教科目ヲ加
フルノ請願 松山市宮西町龜谷孝
一呈出(紹介議員安藤正純君外二
名)

同 第六八四號

同上 東京府北多摩郡保谷村高楠順
次郎外五千七十四名呈出(紹介議
員安藤正純君外二名)

同 第六八五號
同上 東京市澁谷區代々木山谷町百
八番地著述業加藤熊一郎外四千八
百十五名呈出(紹介議員安藤正純
君外二名)

同 第六九四號

同上 千葉縣印旛郡八生村大字押畑
五十九番地農大木七郎外十名呈出
(紹介議員小高長三郎君)

右請願ノ要旨ハ現時我カ國ニ於ケル智的
教育ハ頗ル進歩セルモ宗教ト教育ト分離
セル爲國民カ思想方面ニ於テ遺憾ノ點ア
ルハ悲シムヘキ現象ナリト信ス依テ先ツ
教育者ニ宗教思想ヲ學習セシメ且國民精
神教育ノ效果ヲ全カラシムル爲男女師範
學校並各種學校ノ教科目中ニ宗教課目ヲ
加ヘラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六五號

意見書

請願文書表第六五六號

小學校教員俸給全額國庫支辨ノ請願
鹿兒島市山下町一番地鹿兒島縣教
育會長大久保利武外七名呈出(紹
介議員花城永渡君外八名)

右請願ノ要旨ハ義務教育費ヲ國庫支辨ト
スルハ教育ノ本質上ハ固ヨリ我カ國地方
財政ノ現狀ニ照シテ當然ナリト信ス依テ
右實現ノ第一歩トシテ速ニ教員俸給全額
國庫支辨ヨリ實現セラレタシト謂フニ在
リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六六號

意見書

請願文書表第六五七號

實業補習學校青年訓練所義務制並該經費國庫支辨ノ請願 鹿兒島市山下町一番地鹿兒島縣教育會長大久保利武外七名呈出(紹介議員東郷實君外八名)

右請願ノ要旨ハ現在ノ實業補習學校ト青年訓練所ト併合シテ統制アル組織ト爲シ之ヲ義務制トシ且之カ經費ヲ國庫支辨ト爲スハ現下ノ國狀ニ於テ最急務ナリト信ス依テ政府ハ速ニ是ヲ實現ヲ期セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六七號

意見書

請願文書表第六〇四號

阿寒國立公園地帶遊覽省營自動車運輸開始ノ請願 北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外一名呈出(紹介議員尾崎天風君外一名)

右請願ノ要旨ハ近時北海道阿寒國立公園地帶探勝者頗ニ激増シ常呂郡野付牛町ハ該觀光口トシテ近時世人ニ認識セララルニ至レリ而シテ前記野付牛町ヲ起點トシ網走郡津別村ヲ經テ阿寒國立公園地帶ニ至リ阿寒湖ヨリ摩周湖屈斜路湖ヲ經テ美幌ヨリ野付牛町ニ復ル省營自動車ノ運輸ヲ開始スルハ阿寒國立公園開發上最必要ナリト信ス依テ前記地區間ヲ遊覽スル省營自動車ノ運輸ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一六八號

意見書

請願文書表第六七一號

美幌、弟子屈間省營自動車運輸開始ノ請願 北海道網走郡美幌町長林利博外一名呈出(紹介議員尾崎天風君)

右請願ノ要旨ハ北海道阿寒國立公園ノ神秘ノ大自然ハ逐年倍加ノ觀光客ヲ誘致スルノ現狀ニ在ルモ交通機關全カラサル爲觀光ノ實ヲ擧ゲ得サルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ網走郡網走本線美幌驛ヨリ美幌峠ヲ經テ川上郡網走線弟子屈驛ニ達スル路線ニ省營自動車ノ運輸ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一七〇號

意見書

請願文書表第六五四號

專用側線諸料金免除ニ關スル請願 富山縣射水郡伏木町大字湊町四十四番地會社員荻布與三郎外四名呈出(紹介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ國有鐵道專用側線出入貨車機關車使用料並線路保守費ノ負擔ハ政府ノ專念セル出貨誘致ヲ阻害シ相互ニ不利益ヲ齎スノミナラス該料金ノ大部分ハ自然出貨物ニ轉嫁セラルル結果第三者タル消費者ノ蒙ル損害甚カラサルモノアリト信ス依テ政府ハ輸送貨物誘致ヲ期スル爲專用側線運輸料並線路保守費ヲ全免セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一七一號

意見書

請願文書表第六三五號

川越村大字鹿賀ニ簡易停車場設置ノ請願 島根縣邑智郡川越村長坂根勘次郎外百六十七名呈出(紹介議員依藤一君外二名)

右請願ノ要旨ハ島根縣邑智郡川越村大字鹿賀ハ三江線ニ沿ヒ石見川越驛ト因原驛トノ中間ニ位スル約八十戸ノ部落ニシテ養蠶其ノ他產業盛ナルモ前記兩驛ヘハ孰レモ三軒以上ヲ隔テ三江線ノ石見川本驛迄ノ開通ト同時ニ定期自動車ノ便全ク絶エ附近住民ノ不便甚カラス依テ前記鹿賀ニ簡易停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一七二號

意見書

請願文書表第六一四號

上士幌線速成ノ請願 旭川市五條通リ十六丁目旭川商工會議所會頭岡田重次郎外百四十九名呈出(紹介議員坂東幸太郎君外二名)

右請願ノ要旨ハ北海道石北線上川驛ヨリ士幌線ノ終點タル上士幌驛ニ至ル鐵道豫定線ハ上士幌驛ヨリ河東郡三股迄ハ著工セラレタルモ三股上川間ノ起工セラレサルハ甚大遺憾ニ堪ヘス而シテ同線沿線地方ハ廣大ナル沃野連リ且大雪山國立公園地帶ナルヲ以テ同線ノ速成ハ資源並名勝地開發上最必要ナリト信ス依テ速ニ前記豫定線ヲ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一七五號

意見書

請願文書表第六三四號

岩國、萩間鐵道敷設ノ請願 山口縣玖珂郡岩國町長永田新之允外二十九名呈出(紹介議員西村茂生君)

右請願ノ要旨ハ山口縣玖珂郡岩國町山陽本線麻里布驛ヨリ島根縣鹿足郡日原村山口線日原驛ニ至ル鐵道豫定線中玖珂郡廣瀬村廣瀬驛ヨリ山口線德佐驛ニ至ル區間ヲ豫定線ニ編入シテ德佐大井豫定線ニ連絡セシメ岩國、廣瀬、德佐、萩間ヲ一線トシ岩國、萩間鐵道ヲ敷設スルハ產業上軍事上極メテ必要ナリト信ス依テ前記鐵道ヲ速ニ敷設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一八二號

意見書

請願文書表第六五一號

戰公傷病死者並傷病軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願 秋田縣雄勝郡東成瀬村大字岩井川字入道八十五番地農高橋森清外五十八名呈出(紹介議員小山田義孝君)

同 第六六八號 同上 東京市淺草區藏前三丁目十四番地ノ六澤田新三郎外十三名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ戰公傷病死者傷病軍人ノ遺族又ハ傷病年金受領者ニシテ今日生活上甚シク悲慘ノ狀態ニ在ル者アルハ聖代ノ痛恨事ト謂フヘシ依テ現行恩給法ヲ改正シ戰死者公傷病死者傷病者ノ遺族扶助料ヲ生活ノ安定ヲ得セシムル程度ニ増額シ舊恩給法實施以前死亡シタル者ノ寡婦ニシテ兵籍簿ニ登錄ナキモ死亡當時同一戶

籍内ニ在リタル者ニハ改正恩給法ニ依ル扶助料ヲ給セラレタリ且傷病年金受給者及戰地ニ於ケル公務傷病者ニ對シテモ優遇ノ途ヲ講セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一八三號

意見書

請願文書第六七〇號

傷病軍人並戰公傷病死者傷病軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依ル金融施設實施ノ請願 東京市淺草區藏前三丁目十四番地六澤田新三郎外十三名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

同第七〇六號

同上 德島縣美馬郡重清村字夏彌喜五十八番地農松永永左衛門呈出(紹介議員秋田清君)

右請願ノ要旨ハ傷病軍人並戰公傷病死者及傷病軍人遺族ニシテ其ノ受クル所ノ恩給及年金ヲ擔保若ハ其ノ他ノ形式ニ依リ金融ヲ爲シ爲ニ悲慘ナル窮狀ニ陥レル者甚ク多數アルハ洵ニ遺憾トスル所ナリ依テ之ヲ救済ノ爲ニ是等ノ者ニ對シ(一)恩給年金ノ前渡制度ヲ設ケラレタリ(二)物件ヲ擔保トシテ低利資金ノ貸付ヲ爲ス爲特別融資機關ヲ創設セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一八八號

意見書

請願文書表第一二二三號

傷病軍人待遇ニ關スル請願 島根縣邑智郡都賀村大字上野五番地農濱波房市外十九名呈出(紹介議員沖島録三君)

右請願ノ要旨ハ傷病軍人ヲ優遇スルハ刻

下非常時ニ願最必要ナリト信ス依テ傷病軍人子弟ノ官公私立各學校ノ授業料及受驗料ハ之ヲ免除シ且國有鐵道及私設鐵道乘車ハ之ヲ無償ト爲ス等傷病軍人待遇ノ途ヲ講セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一八九號

意見書

請願文書表第一八九四號

傷病軍人受恩給者救済機關設置ノ請願 東京市本郷區菊坂町七十番地谷田志摩生外十四名呈出(紹介議員三上英雄君)

右請願ノ要旨ハ傷病軍人ノ大部分ハ無資産ニシテ其ノ受クル所ノ恩給ヲ擔保ニ供シ金融ヲ得ルカ爲ニ悲慘ナル窮狀ニ陥ル者アルハ洵ニ遺憾トスル所ナリ依テ傷病軍人タル受恩給者救済ノ爲恩給年額ノ五箇年分ヲ限度トスル低利資金貸付機關ヲ設置スヘキ法律ヲ制定セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九〇號

意見書

請願文書表第一八九八號

無償傷病軍人待遇ニ關スル請願 埼玉縣北埼玉郡三保村大字下三保千三百六十二番地農片野茂平外三十六名呈出(紹介議員出井兵吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ改正恩給法ニ依リ四款症以上ニ該當スル無償傷病軍人ハ相當待遇セラルコトナリタルモ一目症乃至六目症該當ノ無償者ハ單ニ軍人傷病記章ヲ

附與セラルルノミナルハ甚ク遺憾ニ堪エス依テ之等ノ者ニ對シテモ相當ノ一時金ヲ支給セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九三號

意見書

請願文書表第一六三三號

外交科試驗ニ西班牙語ヲ加フルノ請願 東京市本郷區元町一丁目十三番地教授金澤一郎外六十名呈出(紹介議員中村嘉壽君)

右請願ノ要旨ハ方今世界各國ハ大ニ意ヲ墨西哥及中南米諸國ニ注キ國交ノ親善ト資源ノ開發ニ協力シツツアリ而シテ我カ國亦此ノ情勢ニ順應シ現ニ此等諸國ニ於ケル我カ國在外公館ノ數亦既ニ十指ヲ數ヘ今ヤ其ノ國語タル西班牙語ニ通曉スル外交官ノ必要ハ益大ヲ加ヘムトス依テ速ニ西班牙語ヲ高等試驗外交科受驗外國語中ニ加ヘラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九四號

意見書

請願文書表第六七五號

玉津稅務署復活ニ關スル請願 大分縣西國東郡河內村長山田好馬外三百二十七名呈出(紹介議員重松重治君外一名)

右請願ノ要旨ハ大分縣西國東郡高田町所在玉津稅務署ハ大正十三年十一月突如四日市稅務署ニ合併セラレタルモ其ノ後ノ實情ニ徴スルニ眞ニ其ノ目的力達セラレタルヤ否ヤ頻リ疑問ニシテ却テ地方民ノ蒙ル不利不便洵ニ大ナルモノアリ依テ前

記玉津稅務署ヲ復活セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九五號

意見書

請願文書表第一一四八號

伊丹稅務署廳舍改築ノ請願 兵庫縣川邊郡伊丹町長松村隆文外二名呈出(紹介議員蔭山貞吉君)

右請願ノ要旨ハ兵庫縣川邊郡伊丹町所在伊丹稅務署廳舍ハ伊丹酒造組合ノ特設建物ヲ借用充用セラレシモノニシテ其ノ建設以來三十年ヲ閱シ爲ニ現在腐朽シ危險此ノ上モナク且三田稅務署合併以來甚クシク狹隘ヲ告ケ衛生上ニモ將亦執務上ニモ其ノ不便不利言フ可ラス前記廳舍ノ改築ハ焦眉ノ急務ナリト信ス依テ所要敷地ハ同町ニ於テ寄附スヘキニ付速ニ前記廳舍ヲ改築セラレタリト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九六號

意見書

請願文書表第一八九一號

濟生會診療機關用地免租ノ請願 東京市芝區赤羽町一番地恩賜財團濟生會理事長馬淵銳太郎呈出(紹介議員加藤久米四郎君)

右請願ノ要旨ハ恩賜財團濟生會ハ明治天皇特別ノ御恩召ニ依リ創立セラレタルモノニシテ施藥救療事業ノ遂行ヲ目的トシ毫モ營利ノ目的ヲ有セサルハ言ヲ須タサル所ナリ依テ其ノ經營セル病院診療所ニ使用スル敷地ニ對スル地租並其ノ他ノ諸公課ハ之ヲ免除セラレタリト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九七號

意見書

請願文書表第六四號

酒類販賣業免許制度制定ノ請願 高知市堺町三番地川崎城外三百七十

五名呈出(紹介議員村上紋四郎君)右請願ノ要旨ハ酒類販賣業ニ在リテハ其ノ營業ニ何等ノ制限ナク加之近年酒類ハ概ネ壟斷トナレル結果取扱簡易ニシテ營業者ニ非サル一般家庭ニ於テ之カ販賣ヲナシツツアリ爲ニ隨所ニ競争ヲ生シ不當ナル競争ハ不良品ノ跋扈トナリ酒類販賣業者ハ勿論醸造業者モ其ノ經營ニ苦シム狀態ナリ依テ酒類販賣業免許制度ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九八號

意見書

請願文書表第一九二五號

自家用酒類製造許可ニ關スル請願 千葉縣夷隅郡老川村農會長永島勘

左衛門呈出(紹介議員土屋清三郎君)右請願ノ要旨ハ農民ニ自家用酒類ノ釀造ヲ許可スルトキハ密造酒摘發ノ煩勞ヲ省キ爲政ヲ簡易化シ得ルノミナラス下級農民ニ慰安ヲ與フル等ノ好影響ヲ推察シ得ヘシ依テ自家用酒類ノ釀造ヲ自作農並小作農民ニ許可セラレタク若モ不可能ナル場合ハ酒稅從價率ヲ實施セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第一九九號

意見書

請願文書表第一四二二號

伊非諸神社ノ社號ヲ神宮ニ改稱ノ請願 兵庫縣津名郡那家町北山組千

六百三十二番地ノ一正司梅吉外十八名呈出(紹介議員立川平君)右請願ノ要旨ハ兵庫縣津名郡多賀村鎮座官幣大社伊非諸神社ハ伊非諸尊ヲ主神トシ伊非尊ヲ相殿ニ配祀ス謹ミテ惟ルニ伊非諸尊ハ皇國ノ始祖トシテ皇基ヲ定メ給ヒ其ノ御靈德ノ極メテ廣大無邊ナルコトハ申スモ畏キ極ナリ斯ル由緒深キ神社ニ對シ奉リ現行神社制度最高ノ御稱號タル神宮號ノ御宣下ナキハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ前記伊非諸神社ノ神號ヲ神宮號ニ改稱セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇〇號

意見書

請願文書表第一三五九號

多賀城神宮創建ニ關スル請願 仙臺市長刀丁七番地官吏半井清外三名

呈出(紹介議員宮澤清作君外八名)右請願ノ要旨ハ宮城縣宮城郡多賀城村多賀城趾ハ聖武天皇神龜元年按察使兼鎮守府將軍大野東人夷賊攻禦ノ根據地タリシ所ニシテ其ノ後後村上天皇末々親王ニマシマセシ時此地ヲ御座所トシテ奥羽二州ヲ鎮セラレ足利尊氏叛亂ノ師ヲ起セシ際ニハ北畠顯家同顯信伊達行朝結城宗廣等ノ忠臣ヲ從ヘサセラレ危險ヲ冒シ奥羽ノ鎮守ニ任セラレタル地ナリ依テ前記多賀城後村上天皇御座所趾ニ天皇ヲ主神トシ前記諸將ノ英靈ヲ左右ニ配列シ官幣社多賀城神宮ヲ創建セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇一號

意見書

請願文書表第一〇二四號

荒川護岸工事速成ノ請願 東京市足立區千住三丁目二十四番地通信記

者關原春重外十二名呈出(紹介議員佐藤正君)右請願ノ要旨ハ荒川ニ沿ヘル東京市荒川、足立、王子ノ各區ハ大震災後人口ノ增加夥シク急速ナル發展ヲ爲シツツアリ然ルニ荒川沿岸ノ地域ニ帶ハ毎年十數回ニ及フ荒川氾濫ニ因ル水害ノ爲今猶依然トシテ荒蕪地タルヲ免レサル現狀ニシテ沿岸地域ニ帶ハ發展ヲ阻害スルコト多大ナリ依テ速ニ荒川護岸工事ヲ施行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇三號

意見書

請願文書表第一三一六號

田尻川改修ノ請願 宮城縣遠田郡沼部村長佐々木源五郎外五名呈出

(紹介議員菅原傳君)右請願ノ要旨ハ宮城縣遠田郡沼部村中央ヲ貫流スル田尻川ハ河身小ナル爲一朝降雨アラムカ忽チ氾濫シテ流域ニ帶ハ泥海ト化シ農作物ノ收穫皆無ヲ見ルコト屢ナリ依テ該川就中東北本線下ヨリ江合川落合迄約二里十八町ノ改修工事ヲ速ニ施行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇四號

意見書

請願文書表第一九二四號

新宮川治水工事急施ノ請願 三重縣南牟婁郡鵜殿村公吏倉本德之助外

二十名呈出(紹介議員濱田國松君)右請願ノ要旨ハ新宮川ハ奈良縣ノ山間部ニ源ヲ發シ三重和歌山ノ兩縣界ヲ貫流シテ熊野灘ニ注キ延長百六十一軒ニ及フモ沿岸ニ帶ハ森林地帶ナルニ拘ラス洪水氾濫相次キ土砂流出甚シク沿岸ノ被害甚大ニシテ産業ノ發展ヲ阻害スル甚シキモノアリ依テ新宮川治水工事ヲ急施促進セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇五號

意見書

請願文書表第四九四號

風水害地小河川ニ砂防工事施行ノ請願 岡山縣上房郡高梁町長徳田蕃

五外十四名呈出(紹介議員則井萬壽雄君)同上 岡山縣眞庭郡勝山町長日亮猷

外七名呈出(紹介議員則井萬壽雄君)同上 岡山縣川上郡成羽町長原田龍

右衛門外五名呈出(紹介議員則井萬壽雄君)同上 岡山縣眞庭郡落合町長松田貢

外七名呈出(紹介議員則井萬壽雄君)同上 岡山縣眞庭郡落合町長松田貢

右請願ノ要旨ハ風水害地方ノ溪流小河川ハ豪雨颶風ノ爲水源山岳ノ崩壊セル結果河水ノ氾濫ト共ニ土砂ノ流失甚シク護岸堤

防ノ破壊河身ノ變化ヲ來シ沿岸住民ノ不安ヲ惹起シツツアリ而シテ之ヲ單ナル破損ノ復舊ニ止ムルカ如キ姑息ノ工事ニテハ治水ノ砂防設備ノ實際ニ適合セサルノミナラス依然河床ノ埋没ニ因ル河水ノ溢出ヲ防止スル能ハス依テ政府ハ之等ニ對シ砂防法ニ依リ砂防工事ヲ速ニ施行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇六號

意見書

請願文書表第一一號

清涼飲料水營業取締規則改正ノ請願
豐橋市關屋町三十九番地鈴木吉次郎外三名呈出(紹介議員大口喜六君)

右請願ノ要旨ハ現行清涼飲料水營業取締規則ハ明治三十三年ノ制定ニ係リ其ノ後四回ニ互リ改正セラレタリト雖依然トシテ舊態ヲ脱スル能ハス現時ノ業界取締ニ合致セサル點數カラサルハ斯業ノ發展上洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ同規則中第五條第一項第二項ニ對スル第十二條ノ罰則ノ廢止其ノ他ニ就キ同規則ヲ適當ニ改正セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇七號

意見書

請願文書表第一三六號

人工甘味質取締規則一部改正ノ請願
東京漬物問屋組合長大野又藏外八名呈出(紹介議員青田勝晴君)

近時海外ニモ輸出セラレ農副業加工品トシテ益改善ノ必要ヲ生セリ而シテ多年ノ技術研究ト市場販賣ニ於ケル實驗ノ結果漬物製造ニ「サツカリ」ヲ適量ニ使用スルトキハ保健衛生上無害ナルノミナラス長期ニ互リ變質變味ヲ防止シテ該食料ノ價值ヲ向上シ然モ生産費ヲ低減スルノ利アルコト立證セラレタリ然ルニ内務省令タル人工甘味質取締規則カ其ノ使用ヲ禁止スルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ該規則ヲ改正シ漬物ニ限リ「サツカリ」一萬分ノ一ヲ限度トシテ之ヲ使用シ得ル様除外例ヲ設定セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇八號

意見書

請願文書表第一四四號

「デフテリヤ」患者治療費國庫負擔ニ關スル請願
八戸市大字湊町宇州賀端六番地醫師岩淵謙一外三百三十四名呈出(紹介議員杉山元治郎君)

右請願ノ要旨ハ現在青森縣其ノ他凶作地ニ於テハ「デフテリヤ」患者ニ對スル施設不完全ナル爲窮民ノ小兒ハムザムザ其ノ生命ヲ奪ハレツツアルノ慘狀ニアリ然モ營養ノ缺除ト保溫設備ノ不充分ナル結果益猖獗ヲ極ムルモ之カ應急治療ヲ受ケ得サルノ狀態ナリ依テ速ニ「デフテリヤ」患者治療費ヲ國庫負擔トセラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二〇九號

意見書

請願文書表第一〇一五號

大津河口改修工事促進ノ請願
北海道十勝郡大津村長林勉呈出(紹介議員小池仁郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道十勝郡大津村ハ渺茫タル太平洋ニ面シ十勝川亦大津港ニ流下シ舟楫ノ便備ハリ近海ハ魚族豐富ナルモ沿海波浪荒ク一朝荒天ニ際シテハ避クルニ途ナキ狀態ニ在リ是ヲ以テ昭和七年度ニ於テ臨時匡救事業トシテ大津河口修築工事ニ著手セラレタルモ同改修事業ハ到底少額ノ經費ヲ以テハ其ノ完壁ヲ期シ難シ依テ一大規模ノ計畫ヲ以テ同事業ヲ繼續完成セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二一〇號

意見書

請願文書表第一三六〇號

幾春別川治水促進ノ請願
北海道空知郡岩見澤町長高柳廣藏外三名呈出(紹介議員山本英君外三名)

右請願ノ要旨ハ北海道空知郡三笠山村ニ源ヲ發シ同郡岩見澤町ヲ貫流シテ石狩川ニ注ク幾春別川ノ流域ハ同道稀ナル豐沃ノ地ナリモ同川ハ險峻ナル幾春別岳ニ源ヲ發シ御料ノ溪谷ヲ急流シテ幌向原野ニ至ル關係上降雨ノ際ハ猛烈ナル水量ト爲リテ沿岸ヲ襲ヒ堤塘ヲ破壊シテ水害ノ厄ヲ惹起スルコト尠カラズ依テ速ニ同川治水工事ヲ施行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二一一號

意見書

請願文書表第一六四八號

十勝川治水工事區域延長ノ請願
北海道十勝郡大津村長林勉外二名呈出(紹介議員小池仁郎君外二名)

右請願ノ要旨ハ北海道十勝川治水工事ハ現ニ實施中ニ在リト雖其ノ區域ハ上流河西郡帶廣町宇伏古高臺ヲ基點トシ下流中川郡豐頃村宇茂岩ヲ以テ終點トシ即本川中間ノ治水ニシテ其ノ下流ニ及ハサルナリ然ルニ茂岩下流ニ於ケル河川ノ狀況ハ累次水量多キニ從ヒ降雨毎ニ氾濫ノ度激甚ニシテ從テ被害ノ程度盛大ナルヘク今ヤ之カ治水工事區域延長ノ必要ニ迫レルハ明ナリ依テ十勝川治水工事區域ヲ同川河口迄延長セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二一二號

意見書

請願文書表第一〇二五號

標茶村ニ製糖工場設置ノ請願
北海道釧路國支應管内町村長會長子野日弘毅外三名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

同 第一〇二六號
同上 北海道川上郡標茶村農飯村明治郎外二百六十五名呈出(紹介議員木下成太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ東部北海道殊ニ釧根原野從來ノ農業經營ハ徒ニ先進地方ノ模倣ニ過キサリシモ昭和八年北海道廳カ同原野開發農業經營方針ヲ明示シ甜菜ノ栽培ヲ獎勵セラレタル結果ハ他地方ヲ凌クノ良成績ヲ得タリ而シテ川上郡標茶村ハ運輸交通上ノ要地ニシテ製糖工場設置箇所ト

シテ最適當ナル地ナリ依テ銅根原野開發振興促進ノ爲同村標茶市街地ニ製糖工場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二五號
意見書

請願文書表第一一四七號

浦河漁港ニ第二期擴張工事施行ノ請願
願 北海道浦河郡浦河町長荻丹榮
呈出(紹介議員手代木隆吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道浦河郡浦河漁港ハ昭和五年竣工シ同地方漁業發展上多大ノ利益ヲ齎セルモ尙同港ハ港内面積狹ク水深ノ淺キ部分アリ加之南北防波堤低キ爲一旦風浪襲來セムカ忽チ大混亂ヲ來シ衝突破損等ノ被害尠カラズ依テ同港ニ昭和十年度ニ於テ第二期擴張工事ヲ施行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二八號
意見書

請願文書表第一七九號

大間港修築工事速成ノ請願 青森縣
下北郡大間村長佐々木吉三郎外四名呈出(紹介議員工藤鐵男君)

右請願ノ要旨ハ青森縣下北郡大間村大間港ハ本州北海道間最短ノ連絡地點ニシテ水陸交通産業上ノ要地タルノミナラス國防上亦重大意義ヲ有スルノ地タリ然ルニ同港ハ港内狹隘ニシテ幾多船舶ノ繫留ニ至難ナリ依テ政府ハ前記大間港ノ修築工事ヲ實施速成セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二〇號
意見書

請願文書表第一八三七號

産業技術員身分保證ニ關スル請願
福島郡西白河郡矢吹町須藤利治外百三名呈出(紹介議員林平馬君)

右請願ノ要旨ハ農村指導ノ重任ニ携ハル産業技術員ハ現下疲弊ノ極ニ達セル農村經濟更生ノ爲日夜奔走努力シツツアルニ拘ラス身分保證ナキ爲積年ノ疲弊ニ依ル俸給不拂ハ甚シキハ十箇月以上ニ及ヒ生活頗ル不安ニシテ延テハ充分ナル活動ヲナシ能ハサル現狀ナリ依テ産業技術員ノ生活安定身分保證ノ方策ヲ講セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二二號
意見書

請願文書表第一四六五號

時局匡救水産施設實施繼續ノ請願
茨城縣多賀郡平潟町漁業組合長鈴木多吉外十名呈出(紹介議員中井川浩君)

右請願ノ要旨ハ政府ハ時局匡救事業ヲ明年度ヨリ廢止セムトスルヤニ仄聞スルモ若果シテ然リトセハ廢止ノ爲事業ハ中止トナルヘク特ニ農村ト不離ノ關係ニ在ル漁村振興上甚遺憾ニシテ刻下ノ急務ハ小漁業者ヨリ大漁業ニ普及徹底セシムルニ非サレハ振興ノ目的ハ期スヘカラスト信ス依テ從來ノ水産施設實施ヲ有效ナラシムル爲本事業ヲ繼續セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二三號
意見書

請願文書表第一六三五號

沿岸漁業振興ニ關スル請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國水產會長子爵野村益三呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ沿岸漁業ハ我が國水産業ノ樞軸ニシテ漁村存立ノ基礎タリ然ルニ輓近沿岸漁場ノ荒廢ニ伴ヒ漁村ノ窮乏甚シキ實狀ナリ依テ速ニ沿岸漁業振興ノ爲一、專用漁業ノ擴張充實 二、定置漁業ノ整理統制 三、全國的ニ漁礁ノ築設 四、稚魚稚介ノ濫獲防止就中重要ナルモノニ就キ保護法制定 五、機船底曳網漁業ノ取締徹底 六、游漁取締ニ關スル法律制定 七、漁業組合ノ共同施設ニ對スル助成擴張 八、郡市水產會ノ活動助成等ノ對策ヲ實施セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二四號
意見書

請願文書表第一六三六號

漁村金融改善ニ關スル請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國水產會長子爵野村益三呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ政府ハ曩ニ漁業組合制度ヲ改正シ漁村經濟更生計畫ノ確立ヲ期スル所アリタルモ漁業組合ニ對スル金融施設ニ至リテハ未タ殆ト改善セラルル所ナキハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス依テ漁業組合中央金庫ヲ創設シ漁業資金融通ノ圓滑ヲ期ス

ルト共ニ右實現ニ至ル迄低利資金融通額ヲ増加シ且貸出方法ヲ改メテ簡易ニ融通スル等適當ノ對策ヲ實施セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第二二五號
意見書

請願文書表第一六三七號

漁村指導機關整備ニ關スル請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國水產會長子爵野村益三呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ漁村經濟ノ更生改善ヲ圖ルニハ之方指導機關ノ整備充實ヲ以テ其ノ根本條件ナリト信ス依テ速ニ中央及地方ニ於ケル指導機關ヲ充實セラレ併セテ全國漁村ニ相當ノ指導者ヲ配置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二六號
意見書

請願文書表第一六三八號

漁船保險制度創設ノ請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國水產會長子爵野村益三呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ漁船ハ漁業上ノ基本設備ニシテ又漁業者ノ主要財産ナリ故ニ之カ經濟價值ヲ保全シモ進テ其ノ資金化ヲ圖ルハ斯業ニ安全性ヲ與フル所以ナルノミナラス水産金融ノ改善ニ資スル所多大ナリト信ス依テ速ニ國庫補助ニ依ル漁船保險制度ヲ創設セラレタシト謂フニ在リ

請願特別報告第二二七號

意見書

請願文書表第一三六九號

水質汚濁防止ニ關スル請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國
水產會長子爵野村益三呈出(紹介
議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ概近ニ於ケル鑛業及工業
等ノ急速ナル發展ノ結果湖海河川ニ於ケ
ル水質ハ汚濁セラレ爲ニ水産ノ蕃殖ヲ阻
害シ漁場ヲ荒廢セシメ延テハ漁村ヲ窮乏
ニ陥ラシメントシツツアリ就中船舶往來
ノ頻繁ナル港灣内ニ於テハ油類ニ因ル水
産物ノ被害甚大ナルモノアリ依テ速ニ水
質汚濁防止ニ必要ナル立法其ノ他適當ノ
施設ヲ行ヒ這般ノ慘害ヲ一掃セラレタシ
ト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二八號

意見書

請願文書表第一六四〇號

海洋調査機關擴充整備ニ關スル請願
東京市赤坂區溜池町一番地三會堂
内帝國水產會長子爵野村益三呈出
(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ海洋調査事業ハ本邦ノ如
キ海國ニ在リテハ獨リ海事水産上必要缺
クヘカラルノミナラス農林産業其ノ他
ニ關係スル所甚大ナリト信ス依テ現在ノ
農林省水産試驗場海洋調査部ヲ擴大充實
セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二二九號

意見書

請願文書表第一六四一號

水產會法改正ニ關スル請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國
水產會長野村益三呈出(紹介議員
小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ現行水產會法ハ制定以來
十餘年ヲ經過シ系統水產會制度ノ運営上
改善ヲ要スルモノアリト信ス依テ速ニ同
法ノ改正ヲ決行セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三〇號

意見書

請願文書表第一六四二號

水產會技術員助成費增加ノ請願 東
京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水產會長子爵野村益三呈出
(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ政府ハ昭和九年度ヨリ郡
市水產會技術員設置ニ對シテ助成ノ途ヲ
開カレタリト雖其ノ助成費ノ過少ナルハ
斯業ノ指導上頗ル遺憾ニシテ近時地方費
節約ノ爲郡駐在ノ水產技術員ヲ本廳ニ引
上ケシメタル地方アルヲ聞クハ漁村指導
上全ク時代ニ逆行セルノ措置ナリト信ス
依テ速ニ水產會技術員助成費ヲ増加セラ
レタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三一號

意見書

請願文書表第一六四三號

北洋及南洋漁業ノ統制振興ニ關スル
請願 東京市赤坂區溜池町一番地三

三會堂内帝國水產會長子爵野村益三呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ北洋漁業ハ我カ水産業ノ
一大勢力ニシテ南方漁業亦漸ク將來ノ進
展ヲ期待シ得ヘク從テ之カ統制ノ必要アリ
ト信ス依テ政府ハ北洋漁業ニ在リテハ
前進根據地ヲ設定スルト共ニ經營統制ノ
對策ヲ確立セラレタク又南方漁業ニ在リ
テハ前進根據地ヲ設定ト共ニ經營ノ產出
増加ニ伴フ内地市場ニ於ケル調節ヲ圖ル
等内外斯業ノ統制ヲ實施セラレタシト謂
フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三二號

意見書

請願文書表第一六四四號

水產國策審議會設置ノ請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國
水產會長子爵野村益三呈出(紹介
議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ今や内外諸般ノ情勢ニ鑑
ミ水產ニ關スル現在ノ施設ヲ檢討スルノ
ミナラス將來ニ對スル國策ヲ確立スルノ
甚タ急ナルモノアリト信ス依テ速ニ水產
國策審議會ヲ設置セラレ水產國策一般ノ
樹立ニ資スルト共ニ重要條件ノ諮問機關
タラシメラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三三號

意見書

請願文書表第一六四五號

鰻ノ生棲及蕃殖狀態調査ニ關スル請
願 東京市赤坂區溜池町一番地三

會堂内帝國水產會長子爵野村益三呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ鰻ハ本邦ニ於ケル重要水
族ニシテ其ノ漁獲ハ全國的ニ行ハルニ
拘ラス其ノ生棲及蕃殖狀態ニ關シテ詳ナ
ル調査資料ノ未タ存セサルハ甚タ遺憾ト
スル所ナリ依テ速ニ之カ根本的調査ヲ遂
行セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三四號

意見書

請願文書表第一六四六號

災害復舊助成均霑ニ關スル請願 東
京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水產會長子爵野村益三呈出
(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ風水害其ノ他各地災害ノ
復舊助成ニ關シテ政府ハ夫夫相當ノ施設
ヲ講セラレサルニ非スト雖其ノ實施上遺
憾ノ點尠カラス依テ被害者カ之ニ均霑シ
得ル様適當ノ措置ヲ講セラレタシト謂フ
ニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三五號

意見書

請願文書表第一六四七號

堰堤ニ魚道設置勸行ノ請願 東京市
赤坂區溜池町一番地三會堂内帝國
水產會長子爵野村益三呈出(紹介
議員小池仁郎君外一名)

府縣ニ於テ堰堤ヲ設置スル場合魚道ノ設置ヲ怠リ爲ニ上流府縣ニ於ケル漁業者ヲ困苦ニ陥ラシムル事態ヲ生ゼシムルハ誠ニ遺憾ニ堪エス依テ堰堤ヲ設置スル河川ニ就テハ必ス魚道ヲ設置セシムル様適當ノ措置ヲ講セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三六號

意見書

請願文書表第一六六〇號

產馬用地トシテ國有林野一部開放ノ請願 茨城縣久慈郡賀美村長佐川忠外十一名呈出(紹介議員山崎猛君)

右請願ノ要旨ハ馬匹ハ軍事上將又畜農業經營上缺クヘカラサル重要性ヲ有シ之カ優良化及増産ニ就テハ政府民間共力ヲ盡セルニ拘ラス農山村ノ產馬ハ年々減少シツツアル憂慮スヘキ現狀ナリ而シテ之カ主タル原因ハ明治初年地租改正ニ當リ從來山村民力利用シタル林野ヲ國有林ニ編入シタル結果馬匹ノ優良生産上有效ナル放牧不可能ト爲リタルニ因ルモノト信ス依テ政府ハ農山村民救ノ爲產馬地方ニ對シ國有林野法ノ特例ヲ定メ生産用馬匹ノ放牧地トシテ適地ヲ開放セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三七號

意見書

請願文書表第一三五七號

裝蹄師法制定ノ請願 東京市赤坂區青山南町五丁目四十五番地内村兵藏呈出(紹介議員植原悦二郎君)

右請願ノ要旨ハ現行蹄鐵工免許規則ハ單

ナル免許手續ニシテ明治二十三年制定以來既ニ四十五年ヲ經過シ現代ノ情勢ニ適合セサル點極メテ多シ而シテ獸醫師法制定後ノ今日其ノ業務上最密接ナル關係ヲ有スル裝蹄業ニ關シテモ時代ニ順應セル法制ヲ布クハ最必要ナリト信ス依テ速ニ裝蹄師法ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三八號

意見書

請願文書表第一五九號

震災保險法制定ノ請願 和歌山市長渡邊行太郎呈出(紹介議員木本主一郎君外一名)

同 第一八九號
同上 德島縣海部郡淺川村農池内定藏呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同 第一九八號
同上 長野市長藤井伊右衛門呈出(紹介議員松本忠雄君)

同 第四五一號
同上 長野市若松町公吏藤井伊右衛門呈出(紹介議員山本慎平君)

同 第五三八號
同上 德島縣海部郡牟岐町長富田加久三外十三名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同 第五三九號
同上 德島縣海部郡川西村大字中山字丸山七番地農西田隆喜外七名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同 第五四〇號
同上 德島縣海部郡淺川村長廣島福太郎外四名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同 第五四一號
同上 德島縣海部郡淺川村長廣島福太郎外四名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同上 德島縣海部郡穴喰町大字日比原十番屋敷公吏川島龜雄外六名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同 第六四九號
同上 德島縣海部郡木頭村大字南宇字カゲ四十四番地公吏蔭原留太外六名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

同 第八六六號
同上 高知縣安藝郡甲浦町大字河内公吏小川好清外三十九名呈出(紹介議員谷原公君外一名)

同 第一四五四號
同上 德島縣海部郡三岐田町長橋本健作呈出(紹介議員谷原公君外一名)

同 第一四五五號
同上 德島縣海部郡上木頭村農日裏佳夫外三十七名呈出(紹介議員紅露昭君外一名)

右請願ノ要旨ハ現行制度ニ於テハ震災事故ハ多ク保險セラレス偶保險スルモ保險料高率ニ過キテ庶民之ヲ利用スル能ハス爲ニ一旦震災ニ遇ハムカ國民ハ自力更生ノ資ヲ全ク喪フノ現狀ニ在リ依テ政府ハ地震ヨリ生スル直接ノ損害並地震ニ原因シテ發生スル火災及津浪ニ伴フ損害ヲ保險スル爲國營震災損害保險法ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二三九號

意見書

請願文書表第一〇一六號

大津村字生花苗ニ郵便局設置ノ請願 北海道十勝郡大津村長林勉呈出(紹介議員小池仁郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ北海道十勝郡大津村大字

當緣村字生花苗ハ近時著々拓殖進展セルモ同部落ニハ郵便局ノ設置ナク最寄郵便局ヘハ孰レモ八里以上ヲ隔ツル爲部落民ノ不便不利尠カラス依テ前記生花苗ニ生花苗、湧洞ヲ集配區域トスル三等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四〇號

意見書

請願文書表第一六二三號

都賀行村ニ郵便局設置ノ請願 島根縣邑智郡都賀行村長田邊茂人呈出(紹介議員眞鍋儀十君)

右請願ノ要旨ハ島根縣邑智郡都賀行村ハ人口約二千ヲ算シ近時交通通信頻繁ヲ極ムルニ至レルモ同村ニハ郵便局ノ設置ナク最寄郵便局遠隔ナル爲通信上同村民ノ不利不便尠カラス依テ前記都賀行村ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四一號

意見書

請願文書表第一一一〇號

小倉村ニ三等郵便局設置ノ請願 長野縣南安曇郡小倉村二千三百三十一番地公吏降幡數太郎呈出(紹介議員植原悦二郎君)

右請願ノ要旨ハ長野縣南安曇郡小倉村ハ日本アルプス山麓ニ位スル僻地ナルモ大正八年國有林豫約開墾拂下ト同時ニ移住者激増シ通信利用關係繁多トナレリ然ルニ同村ニハ郵便局ノ設置ナク最寄郵便局遠隔ナル爲村民ノ不利不便尠カラス依テ同村字小倉ニ三等郵便局ヲ設置セラレタ

シト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四二號

意見書

請願文書表第一四〇三號

羽地村大字饒平名ニ三等郵便局設置
ノ請願 沖繩縣國頭郡羽地村長平
良政男外四十二名呈出(紹介議員
花城永渡君)

右請願ノ要旨ハ沖繩縣國頭郡羽地村屋我
地島ハ羽地郵便局ヲ距ル二海里ノ島嶼ニ
シテ人口三千餘學校病院産業組合等アリ
テ優ニ一村ヲ爲スノ状態ナルモ通信機關
ノ設置ナキ爲島民ノ蒙ル不利不便甚大ナ
ルモノアリ依テ同島内大字饒平名ニ三等
郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四三號

意見書

請願文書表第一六三一號

三澤村ニ郵便取扱所設置ノ請願 島
根縣仁多郡三澤村長景山重義外十
一名呈出(紹介議員櫻内幸雄君)

右請願ノ要旨ハ島根縣仁多郡三澤村ハ物
貨ノ集散地ニシテ商取引上通信利用關係
増加セルモ同村ニハ通信機關ノ設置ナキ
爲村民ノ不利不便甚大ナル依テ速ニ同村
ニ郵便取扱所ヲ設置セラレタシト謂フニ
在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四四號

意見書

請願文書表第一〇九號

莊内郵便局ニ集配事務開始ノ請願
香川縣三豐郡莊内村長高城荒吉外
十三名呈出(紹介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ香川縣三豐郡莊内村ハ人
口六千餘ヲ算シ商取引盛ニシテ近時通信
利用關係頗ル増加セルモ同村所在莊内郵
便局ハ無集配局ニ屬シ管轄集配局ハ二
里以上ヲ隔ツル爲郵便物ノ遲著ヲ免レス
村民ノ不便不利甚大ナリ依テ前記莊内局ニ
集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四五號

意見書

請願文書表第一四五六號

深川郵便局ニ集配事務開始ノ請願
滋賀縣甲賀郡寺庄村大字深川第二
千五十三番地賣藥商吉田万二郎
外十一名呈出(紹介議員服部岩吉
君)

右請願ノ要旨ハ滋賀縣甲賀郡寺庄(南袖、
龍池)ノ三箇村ハ近時著シク發展シ通信利
用關係激増セルモ前記三箇村ヲ集配區域
トスル寺庄郵便局ハ三箇村ノ東隅ニ偏在
スル爲前記各村民ノ不利不便甚大ナル依
テ前記各村ノ中央ニ位シ草津線深川驛ヨ
リ近距離ニ在ル寺庄村所在深川郵便局ニ
集配事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四六號

意見書

請願文書表第一四三七號

在所郵便局ニ集配並電信電話事務開
始ノ請願 高知縣香美郡在所村大
字廣野四百三十三番地岡村三省呈出
(紹介議員田村實君)

右請願ノ要旨ハ高知縣香美郡在所村所在
在所郵便局ハ無集配局ニ屬スル爲村民ノ
不利不便甚大ナル依テ昭和十年年度ニ於テ
前記在所郵便局ニ集配並電信電話事務ヲ
開始セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四七號

意見書

請願文書表第八三六號

大野町西谷村間ニ電信電話架設ノ請
願 福井縣大野郡西谷村長圓法圓
次郎呈出(紹介議員猪野毛利榮君)

右請願ノ要旨ハ福井縣大野郡西谷村ハ越
美ノ國境ニ位スル僻地ナルヲ以テ交通極
メテ不便ニシテ冬期積雪ノ候ハ交通杜絶
スルコト少ナカラス村民ノ不利不便大ナ
ルモノアリ依テ同村ニ於テハ應分ノ寄附
ヲ爲スヘキニ付同郡大野町ト間ニ速ニ
電話ヲ架設セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四八號

意見書

請願文書表第一六四九號

北千島ニ郡司大尉ノ名ヲ冠シタル燈
臺設置ノ請願 東京市赤坂區溜池
町一番地三會堂内帝國水產會長子
爵野村益三外三名呈出(紹介議員
八角三郎君)

右請願ノ要旨ハ故海軍大尉郡司成忠氏ハ
明治初年ヨリ北洋開拓ニ志シ多大ノ犧牲

ヲ拂ヒ眞ニ言語ニ絶スル苦闘ヲ續ケ千島
開發ニ從事シ今日見ル如キ北洋資源開發
隆盛ノ基ヲ築ケリ依テ其ノ功績ヲ永遠ニ記
念スル爲北千島ニ建設セラレヘキ燈臺ニ郡
司ノ名ヲ冠セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二四九號

意見書

請願文書表第一八九三號

新潟縣新潟縣原郡加茂町大字加茂六
百三番地農田下政治外二名呈出
(紹介議員大竹貫一君外一名)

右請願ノ要旨ハ新潟縣新潟縣原郡加茂町ハ日滿
連絡上極メテ重要ナル航路ナルヲ以テ最
優秀ナル汽船ヲ就航セシムルニ非サレハ
其ノ重要性ヲ減殺シ兩國國策遂行ヲ阻害
スルモノト信ス然ルニ現在ノ就航船ハ到
底此ノ大任務ヲ果シ得サル實船ナルハ
遺憾ニ堪ヘス依テ此ノ際補助條件ヲ三千
噸十五浬以上ノ優秀船トシ且大連汽船ニ
就航ヲ許可セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五〇號

意見書

請願文書表第六八九號

朝鮮ニ參政權實施ノ請願 神戸市林
田區日吉町四丁目四十四番屋敷韓
仁敬外百二十名呈出(紹介議員朴
春琴君)

右請願ノ要旨ハ近時朝鮮ハ文化著シク發
達シ社會百般ノ制度亦備ハリタルヲ以テ
之ニ參政權ヲ施行シ内鮮同胞ノ融合ニ資
スルハ最必要ナリト信ス依テ朝鮮ニ參政

權ヲ實施セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五一號

意見書

請願文書表第一八三六號

舊韓國將校相當官及准士官ニ扶助
金下賜ノ請願 朝鮮京畿道高陽郡
漢芝面下往十里八百九十一番地玄
暎運外二百二十四名呈出(紹介議員
員塩月學君)

右請願ノ要旨ハ舊韓國ノ法令ニ依リ終身
官職ヲ保有シ俸祿ヲ享クヘク保障ヲ與ヘ
ラレタル舊韓國陸軍將校ハ自身ノ事情若
ハ罪過ニ因リニ非シテ國政ノ運用上必要
ナル政策トシテ降服元年(明治四十年)軍
隊解散ニ依リ官職ヲ失ヒ其ノ後日韓併合
トナリタルモ何等ノ保護惠澤ニ浴スルヲ
得ス爲ニ數十年間軍務ニ服シ一般世事ニ
疎キ舊韓國軍人ハ容易ニ就職ノ途ヲ得難
ク生活上甚シク困難シツツアリ依テ右失
職舊韓國時代ノ陸軍將校相當官及准士
官ニ對シ其ノ生活ヲ支フルニ足ル扶助金
ヲ一時若ハ年金ヲ以テ支給セラレタシト
謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五五號

意見書

請願文書表第八六四號

加美村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
岡山縣久米郡加美村長池上眞通呈
出(紹介議員久山知之君外一名)
右請願ノ要旨ハ岡山縣久米郡加美村地方
ハ近時交通産業ノ發達ニ伴ヒ登記事件増
加ノ傾向ニ在ルモ登記所ノ設置ナキ爲同

地方住民ノ不利不便甚大ナルモノアリ依
テ久米郡ノ中心地タル加美村ニ津山區裁
判所ノ出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ
在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五六號

意見書

請願文書表第八六五號

日美村大字美袋ニ區裁判所出張所設
置ノ請願 岡山縣吉備郡日美村長
岡本國瓶外三名呈出(紹介議員則
井萬壽雄君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣吉備郡日美、水内、
下倉、富山ノ四箇村ハ高梁區裁判所ノ管
轄ニ屬スルモ距離遠隔ナルヲ以テ登記事
務上前記村民ノ不利不便甚カラス依テ前
記四箇村ノ中央部ニ位スル日美村大字美
袋地内ニ高梁區裁判所ノ出張所ヲ設置セ
ラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五七號

意見書

請願文書表第一四四三號

遠輕町ニ區裁判所出張所設置ノ請願
北海道紋別郡遠輕町市街地二百三
十四番地公吏國上國太郎外二百八
十八名呈出(紹介議員尾崎天風君)
右請願ノ要旨ハ北海道紋別郡遠輕町ハ石
北線開通ニ伴ヒ異常ナル發展ヲ爲シ登記
事件激増セルモ同町ハ隣村上湧別登記所
ノ管轄ニ屬スル爲同町中白瀧方面ノ者ハ
三日乃至四日ヲ費ササレハ登記ヲ爲ス能
ハサル狀態ニシテ其ノ不利不便甚大ナル
モノアリ依テ前記遠輕町ニ同町及同郡生

田原村ヲ管轄區域トスル野付牛區裁判所
ノ出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五八號

意見書

請願文書表第一四六四號

士幌村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
北海道河東郡士幌村長野澤文治呈
出(紹介議員小池仁郎君)

右請願ノ要旨ハ北海道河東郡士幌村ハ近
時拓殖ノ進展ト移住民ノ増加トニ因リ登
記事件激増セルモ同村ニハ登記所ノ設置
ナク帶廣區裁判所ノ管轄區域ニ關シ同區
裁判所迄ノ距離遠隔ナル爲登記事務上村
民ノ不利不便甚カラス依テ速ニ前記士幌
村字士幌市街地ニ帶廣區裁判所ノ出張所
ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二五九號

意見書

請願文書表第一七九六號

江ノ浦村外二箇村ヲ長崎區裁判所管
轄ニ變更ノ請願 長崎縣北高來郡
江ノ浦村長中川與平太外二名呈
出(紹介議員中川觀秀君)

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六〇號

意見書

請願文書表第一六五五號

高知刑務所移轉ニ關スル請願 高知
市長村上清外一名呈出(紹介議員
川淵治馬君)

右請願ノ要旨ハ高知刑務所ハ高知市創始
ノ際諸般ノ施設經營未タ其ノ緒ヲ得サリ
シニ當リ臨機必要ニ迫ラレ現位置ニ設置
セラレタルモノナルカ環境ノ推移ハ自ラ
同市ノ四通八達ヲ阻害スル夥シキノミナ
ラス同市ノ中央ニ在リテ高知公園ニ隣接
セルヲ以テ一般風致上並行刑上遺憾ノ點
尠カラズ依テ振興發展ノ期ニ當來セル高
知市將來ノ爲前記刑務所ヲ他ニ移轉セラ
レタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六一號

意見書

請願文書表第一四六七號

刑務所ニ於ケル武道具製造販賣廢止
ニ關スル請願 東京市四谷區麴町
十三丁目五番地南齋藤平次郎外六
名呈出(紹介議員斯波貞吉君)

右請願ノ要旨ハ全國各地ノ刑務所ニ於テ
ハ盛ニ武道具ヲ製造販賣シ漸次民業ノ顧
客ヲ蠶食シツツアルモ斯業ハ融通性乏シ
キ技術ナル爲民間業者ハ營業休止モ已ム
ヲ得サルノ慘狀ニ至リツツアリ依テ刑務
所ニ於ケル武道具ノ製造販賣ハ之ヲ廢止
セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ
採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六二號

意見書

請願文書表第七五六號

皇子空也上人御墳墓確定ニ關スル請願 福島縣河沼郡堂島村大字廣野甲八百六十六番地農佐藤多藏外四名呈出(紹介議員八田宗吉君)

右請願ノ要旨ハ醍醐天皇第二ノ皇子ニマシマシ天祿三年九月十一日御齡七十歳ニテ御遷化アラセラレタル空也上人ノ御墳墓ハ福島縣河沼郡堂島村大字廣野所在ノ御墳墓ナルコト文獻史實ニ照シテ確實ナリト信ス依テ右御墳墓ヲ皇子空也上人御墳墓ト確定セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六四號

意見書

請願文書表第一二一八號

倉敷、新見兩驛間ニ「ガソリンカー」運轉開始ノ請願 倉敷市長平松俊太郎外二名呈出(紹介議員則井萬壽雄君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣阿哲郡新見町地方ハ近時異常ナル發展ヲ爲シ交通運輸量頓ニ増加セルモ新見町ニ於ケル伯備線列車ノ發着時間ハ二時間乃至三時間ニ及フ爲該地方民ノ不利不便甚大ナリ依テ倉敷、新見兩驛間ニ列車發着ノ間合ニ「ガソリンカー」ノ運轉ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六五號

意見書

請願文書表第一二二二號

高梁ヨリ地頭及田原ニ至ル區間ニ省營「バス」運輸開始ノ請願 岡山縣川上郡成羽町長原田龍右衛門外十五名呈出(紹介議員則井萬壽雄君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣伯備線高梁驛ヨリ川上郡成羽町ヲ經由シ手莊村大字地頭及中村字田原ニ至ル區間ニ省營「バス」ノ運輸ヲ開始スルハ川上郡ノ交通産業開發上最必要ナリト信ス依テ前記區間ニ省營「バス」ノ運輸ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六六號

意見書

請願文書表第一七九五號

熊野中邊路省營自動車運輸開始ノ請願 和歌山縣西牟婁郡朝來村長菅根卯之助外百四十八名呈出(紹介議員沼田嘉一郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ和歌山縣熊野地方ハ神武天皇御東征以來幾多ノ史蹟ヲ有スルモ未タ交通ノ便開ケス最近纔ニ民營自動車ノ通スルアリト雖道路險惡且料金高率ノ爲一般民衆ノ利スル所甚タ少ナキ狀態ニ在リ依テ西牟婁郡朝來村附近ヨリ同郡鮎川栗栖川近野ノ各村ヲ經テ東牟婁郡本宮村方面ニ至ル熊野中邊路ニ省營自動車運輸ヲ開始シ以テ同地方産業文化ノ開發ニ資セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六七號

意見書

請願文書表第一七九八號

山本、豐濱間ニ省營自動車運輸開始ノ請願 香川縣三豐郡豐濱町長藤村修外二十五名呈出(紹介議員山下谷次君)

右請願ノ要旨ハ香川縣三豐郡辻村字山本ヨリ同郡豐濱町ニ至ル地方ハ人家稠密ニシテ産業發達シ名所舊跡亦多ク交通極メテ頻繁ナリ依テ前記山本、豐濱間ニ省營自動車運輸ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六八號

意見書

請願文書表第一二一九號

安栗驛驛名變更ニ關スル請願 岡山縣吉備郡池田村長角野要平呈出(紹介議員則井萬壽雄君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣吉備郡伯備線安栗驛ヲ距ル約二里ノ地點ニ在ル勝地「豪溪」ハ大正十二年天然記念物保存法ニ依リ名勝地トシテ指定セラレ探勝者ノ前記安栗驛ヲ乘降スル者多數ナルモ順路驛タル前記安栗(シサワ)ヲ穴栗(アナグリ)驛ト誤讀スル爲他ノ驛ニ下車シテ空ク時間ヲ經過スル等探勝者ノ不利不便甚カラス依テ前記「安栗驛」ヲ「豪溪驛」ト改稱セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二六九號

意見書

請願文書表第一八三五號

地堀田嘉四郎外八名呈出(紹介議員青田勝晴君)

右請願ノ要旨ハ昭和九年十月二十四日附鐵道省告示ヲ以テ漬物用蔬菜類ノ鐵道運賃カ一級減セラレタルハ漬物カ農村ノ副産物ニシテ國民大衆ノ必需品タル關係上洵ニ當ラ得タル措置ト信スルモ未タ之カ加工タル漬物類運賃ノ輕減ヲ見サルハ遺憾ニ堪ヘス依テ農家救済並生産物ノ廉價販賣ヲ可能ナラシムル爲漬物類ノ鐵道運賃モ適當ニ輕減セラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七〇號

意見書

請願文書表第一六五〇號

德島港ニ船車聯帶運輸實施ノ請願 德島市沖洲町字北屋敷百二十二番地富永正衛外三十二名呈出(紹介議員紅露昭君外六名)

右請願ノ要旨ハ德島港ハ阪神地方ヲ控エ貨客ノ出入著シク尙鐵道及港修築工事ノ漸次完成セムトスルニ從ヒ同港經由ノ貨客激増スヘキハ明ナリ然ルニ船車聯帶運輸ノ實施ヲ見サル爲同運輸ノ契約アル他ノ港灣ニ比シ多額ノ運賃ヲ支拂ヒツツアリ依テ德島港ニ於テ鐵道省ト汽船業者トノ間ニ聯帶運輸ノ契約ヲ締結シ以テ四國鐵道ト本土鐵道トノ軒程ヲ通算シ長距離運賃遞減法適用ノ恩惠ニ浴セシメラレタシト謂フニ在リ 衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七一號

意見書

請願文書表第一六五一號

漬物類鐵道運賃輕減ニ關スル請願 大阪市西區北堀江三番町四十四番

德島、高知間直通列車運轉ニ關スル

請願 德島市沖洲町字北屋敷百二十二番地富永正衛外三十二名呈出
(紹介議員秋田清君外六名)

右請願ノ要旨ハ德島縣ト高知縣トハ諸種ノ關係ニ依リ交通頻繁ニシテ鐵道土讚線ノ開通並阿土海岸線ノ延長敷設トニ依リ益其ノ數ヲ増加スヘキハ豫想ニ難カラス依テ土讚線開通ト同時ニ高知、德島間ニ列車ノ直通運轉ヲ開始セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七二號

意見書

請願文書表第一二二〇號

阿久根町大字大川ニ簡易停車場設置ノ請願 鹿兒島縣出水郡阿久根町長楠田正義外二十九名呈出(紹介議員天辰正守君)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣出水郡鹿兒島本線ノ濱、西方兩驛間ニ在ル阿久根町大字大川ハ人口約七千ノ大部落ニシテ逐年發展ノ趨勢ニ在ルモ前記兩驛ヨリ各二哩餘ノ中間ニ介在スル爲交通上部落民ノ不便甚大ナリ依テ前記大字大川の場附近ニ簡易停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七三號

意見書

請願文書表第一四一四號

中洲村大字酒津ニ季節假停車場設置ノ請願 岡山縣都窪郡中洲村長三宅平十郎呈出(紹介議員則井萬壽雄君)

右請願ノ要旨ハ岡山縣都窪郡中洲村大字

官報號外 昭和十年三月十五日 衆議院議事速記第二十七號

酒津ハ伯備線ニ沿ヒ倉敷驛ノ北方二軒半ニ位シ附近ニハ千餘萬圓ノ巨費ト十數年ノ長年月トヲ費シテ完成シ雄大ナル一大遊園地ヲ形成スル高梁川堤塘及同堤塘上ノ櫻樹等ノ名勝多ク近時四月ヨリ九月ニ至ル半歲ノ間ハ遊覽客相續キ混雜ヲ極ムルニ至レリ依テ前記酒津ニ季節假停車場ヲ設置シ以テ同地方交通ノ利便ニ資セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七四號

意見書

請願文書表第一九一一號

仙鐵管内地方鐵道並軌道補助救済ノ請願 新潟市上大川前通五番町八十四番地新潟電鐵株式會社事務取締役奥山龜藏外二十一名呈出(紹介議員菅原傳君外七名)

右請願ノ要旨ハ仙鐵管内ニ於ケル地方鐵道並軌道ハ冬期降雪ニ際シ多額ノ除雪費及運轉休止ニ依リ損害其ノ他融雪後ニ於ケル保存費ヲ要シ加之打續ク冷害因作ニ逢著シ今ヤ全ク經營難ニ沈淪シツツアリ依テ政府ハ仙鐵管内冷害害地ニ於ケル地方鐵道並軌道ニ對シ一般地方鐵道補助法以外ニ特別ノ財源ヲ以テ補助救済セラレタク北海道拓殖鐵道並軌道ニ倣ヒ補助期間ハ十五箇年トシ補助率ハ益金方建設費ニ對シ八分ノ割合ニ達セサルトキハ其ノ不足額ヲ補助セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七六號

意見書

請願文書表第七三七號

戰公傷病死者並傷痍軍人遺族優遇其ノ他ニ關スル請願 福島縣岩瀨郡須賀川町大字須賀川三番地商高橋岩吉外二十二名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七三八號

同上 福島縣西白河郡大沼村字櫻岡八十六番地農邊見芳之助外八名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七三九號

同上 福島縣若松市南町三百九十六番地金子德三郎外十一名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四一號

同上 福島縣大沼郡藤川村大字橋丸乙二番地農長峯丹治外六名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四二號

同上 福島縣北會津郡高野村大字柳川丁四百八十八番地農吉田虎市外十名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四三號

同上 福島縣耶麻郡猪苗代町字堤四千九百八十二番地佐賀五郎外十四名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四四號

同上 秋田市上米町一丁目二十三番地商藤原富藏外十四名呈出(紹介議員鈴木安孝君)

同 第七四五號

同上 金澤市玉川町三十九番地葦名馨外三十五名呈出(紹介議員永井柳太郎君外一名)

同 第七四六號

同上 島根縣邑智郡都賀村大字上野五番地農鎮波房市外三十五名呈出(紹介議員沖島録三君)

同 第七四七號

同上 郡山市柳内百十四番地材木商

坪井榮作外十名呈出(紹介議員助川啓四郎君)

右請願ノ要旨ハ戰公傷病死者傷痍軍人ノ遺族又ハ傷病年金受領者ニシテ今日生活上甚シク悲慘ノ狀態ニ在ル者アルハ聖代ノ痛恨事ト謂フヘシ依テ現行恩給法ヲ改正シ戰死者公傷病死者傷痍者ノ遺族扶助料ヲ生活ノ安定ヲ得セシムル程度ニ増額シ舊恩給法實施以前死亡シタル者ノ寡婦ニシテ兵籍簿ニ登錄ナキモ死亡當時同一戸籍内ニ在リタル者ニハ改正恩給法ニ依ル扶助料ヲ給セラレタク且傷病年金受給者及戰地ニ於ケル公務傷病者ニ對シテモ優遇ノ途ヲ講セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二七七號

意見書

請願文書表第七四〇號

傷痍軍人並戰公傷病死者傷痍軍人遺族ニ恩給及其ノ他ニ依リ金體施設實施ノ請願 福島縣河沼郡勝常村大字田川字上分甲五百四十三番地農中島萬四郎外七名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四四號

同上 福島縣耶麻郡鹽川町商齋藤昌造外七名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四五號

同上 福島縣北會津郡門田村大字黒岩農成田銀次郎外五名呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四六號

同上 福島縣北會津郡門田村大字一ノ堰千六十四番地農鈴木三郎呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四七號

同上 福島縣若松市新横町六十六番地渡部長次郎呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第七四八號

同上 福島縣河沼郡尾野本村字樋ノ口前農渡部文久呈出(紹介議員八田宗吉君)

同 第一四九號

同上 德島縣美馬郡八千代村字小井野五番地農中村和平呈出(紹介議員眞鍋勝君)

同 第一一五〇號

同上 德島縣美馬郡八千代村五百五十四番屋敷農日浦利八呈出(紹介議員眞鍋勝君)

同 第一二二六號

同上 島根縣邑智郡都賀村大字上野農濱波房市外二十二名呈出(紹介議員沖島鍾三君)

同 第一三三三號

同上 岐阜市玉宮町一丁目三番地ノ一會社員加藤治助外三十七名呈出(紹介議員田田銳吉君)

同 第一八九五號

同上 郡山市柳内百十四番地材木商坪井榮作外十名呈出(紹介議員助川啓四郎君)

同 第一八九九號

同上 埼玉縣北埼玉郡三俣村大字下三俣千三百六十二番地農片野茂平外三十五名呈出(紹介議員出井兵吉君外一名)

同 第一九〇〇號

同上 埼玉縣北埼玉郡太田村大字關根三百五十九番地白石七五郎外三十四名呈出(紹介議員門田新松君外一名)

右請願ノ要旨ハ傷痍軍人竝戰公傷病死者

及傷痍軍人遺族ニシテ其ノ受クル所ノ恩給及年金ヲ擔保若ハ其ノ他ノ形式ニ依リ金融ヲ爲シ爲ニ悲慘ナル窮狀ニ陥ル者甚タ多數アルハ洵ニ遺憾トスル所ナリ依テ之ヲ救済ノ爲是等ノ者ニ對シ(一)恩給年金ノ前渡制度ヲ設ケラレタク(二)物件ヲ擔保トシテ低利資金ノ貸付ヲ爲ス爲特別融資機關ヲ創設セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八〇號
意見書
請願文書表第一一五三號

省令ニ依リ理髮營業取締規則發布促進ノ請願 佐賀縣藤津郡嬉野町大字下宿乙九百二十七番地理髮業光岡門松外二十名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第一三九七號

同上 鹿兒島市山下町十四番地理髮業前園利吉外十八名呈出(紹介議員中川觀秀君)

同 第一三九八號

同上 大分市濱町二百二十七番地理髮業是永又藏外千三百四十七名呈出(紹介議員中川觀秀君)

右請願ノ要旨ハ府縣令タル理髮營業取締規則ハ各府縣ニ依リ其ノ取締ノ内容ヲ異ニシ統一性ヲ缺キ理髮資格者ニ非サル資本家ニ對シ營業ヲ許可シ得ル等當業者ノ不利不便尠カラズ依テ理髮營業ハ理髮術資格者ニ限リ且料金ハ所轄警察官署ノ許可ナクシテ高下シ得サルコト等ノ諸條項ヲ含ム省令ニ依リ理髮營業取締規則ヲ速ニ發布セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八二號
意見書
請願文書表第一四〇七號

僧侶及諸宗教師ノ政治結社加入ニ關スル請願 京都府乙訓郡乙訓村大字栗生僧侶竹内純肇外五十九名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ衆議院議員選舉法及地方制度ニ於テ各宗派僧侶教師ニ對シ之ヲ被選舉權ヲ附與シ居ル今日政社加入ノ自由ヲ認ムルハ必然ノ歸結ナリト信ス依テ治安警察法第五條第一項第三號ヲ削除シ僧侶及教師ノ政社加入ヲ認メラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八三號
意見書
請願文書表第一四〇八號

貴族院伯子男爵議員選舉規則中改正ノ請願 京都府乙訓郡乙訓村大字栗生僧侶竹内純肇外五十九名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ衆議院議員選舉法ニ於テ諸宗ノ僧侶教師ニ對シ被選舉權ヲ認ムルニ拘ラス僧侶ニシテ爵位ヲ有スルカ爲貴族院伯子男爵議員選舉規則ニ於テ之ヲ被選舉權ヲ認メサルハ不條理ノ甚シキモノト信ス依テ同規則中第二條ヲ削除シ以テ諸宗ノ僧侶及教師ニ對シ之ヲ被選舉權ヲ附與セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八四號
意見書
請願文書表第一四〇號

寺院佛堂國有現境内地竝墓地無償下戻ノ請願 仙臺市新寺小路九十四番地僧侶吉田顯敬外五十九名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ從來寺院佛堂境内地竝墓地ハ寺有地ナリシヲ明治四十四年上地令ヲ以テ現境内地ヲ除キ上地セラレ其ノ後府縣達ニ依リ祭典法要ニ必要ナル場所ヲ新境内地トシテ寺院ニ附與スヘク規定セラレタルモ官有ノ儘トナリ其ノ後モ制度規則等ニ遮ラレテ附與ノ機會ヲ失シ今日ニ至レルハ寺院維持ノ爲洵ニ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ依テ政府ハ寺院佛堂國有現境内地竝墓地無償下戻ニ關スル法律案ヲ議會ニ提出セラレタシト謂フニ在リ

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八五號
意見書
請願文書表第一四一〇號

都市計畫ニ依リ寺院境内地受益者負擔金免除ニ關スル請願 大分縣速見郡杵築町三百八十番地僧侶木村玄聖外五十九名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ寺院及佛堂境内地ハ府縣制市町村制等ニ依リ免稅ノ恩典ニ浴スルモ他面其ノ使用ニ關シテ種種ナル制限ヲ受ケ之ニ面スル道路ノ擴張又ハ鋪裝完成シ或ハ水道工事完備スルモ貸家建築及土地ノ貸付等利益アル施設ハ禁止セラレ居ルヲ以テ之ニ對シ受益者負擔金ヲ賦課スルハ前記法律ノ本旨ト矛盾スルモノナリト信ス依テ之等境内地ニ對シ速ニ都市計

畫ニ依ル受益者負擔金免除規則ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八六號

意見書

請願文書表第一四一號

宗教法制定ノ請願 滋賀縣滋賀郡坂本村僧侶木下寂善外五十九名呈出
(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ國家諸般ノ制度既ニ大略完備シタルニ拘ラス獨リ宗教ニ關スル制度ノミ未タ確立セラレサルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ而シテ國民思想ノ動搖急激ナルモノアリ國民精神ノ作興益緊要ヲ感スルノ秋國家ト宗教及宗教團體トノ關係並其ノ權義ヲ明確ナラシメ宗教者ヲシテ國法上正當ナル其ノ處ヲ得セシメ宗教本來ノ使命機能ヲ發揮セシムルハ焦眉ノ急務ナリト信ス依テ政府ハ速ニ宗教法案ヲ帝國議會ニ提出セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八七號

意見書

請願文書表第一四二號

貴族院佛教各宗派管長議員互選規則制定ノ請願 大分縣速見郡杵築町三百八十番地僧侶木村玄聖外五十九名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ貴族院帝國學士院會員議員互選規則ノ實施セラレツツアル今日國民大多數ノ精神教化ノ任務ヲ有シ全國多數ノ僧侶ヲ統督スル佛教各宗派管長中ヨ

リ數名ノ貴族院議員ヲ互選セシムルハ宗教尊重ノ本義ニ適合スルモノナリト信ス依テ速ニ貴族院佛教各宗派管長議員互選規則ヲ制定セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二八八號

意見書

請願文書表第八五三號

各種學校ノ教科目中ニ宗教科目ヲ加フルノ請願 橫濱市中區戸部町七丁目二百三十番地公吏宿田四郎外千八十名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

請願特別報告第二八九號

意見書

請願文書表第八五四號

同上 千葉縣長生郡水上村大字田代百九番地農務岡仁也外千二百八十五名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

請願特別報告第二九〇號

意見書

請願文書表第一六五八號

小學校教員係給全額國庫支辨ノ請願 東京市神田區錦町帝國教育會館內全國聯合小學校教員會長上沼久之丞呈出(紹介議員小林錦君外一名)

請願特別報告第二九二號

意見書

請願文書表第一四三六號

農村窮乏匡救ニ關スル請願 鳥取縣八頭郡國中村大字米岡百八十五番

同 第一四五三號

同上 千葉縣長生郡豐榮村農並木仙藏外千四百三十名呈出(紹介議員安藤正純君外一名)

右請願ノ要旨ハ現時我カ國ニ於ケル智的教育ハ頗ル進歩セルモ宗教ト教育ト分離セル爲國民カ思想方面ニ於テ遺憾ノ點アルハ悲シムヘキ現象ナリト信ス依テ先ツ教育者ニ宗教思想ヲ學習セシメ且國民精神教育ノ效果ヲ全カラシムル爲男女師範學校並各種學校ノ教科目中ニ宗教科目ヲ加ヘラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

請願特別報告第二九〇號

意見書

請願文書表第一六五八號

小學校教員係給全額國庫支辨ノ請願 東京市神田區錦町帝國教育會館內全國聯合小學校教員會長上沼久之丞呈出(紹介議員小林錦君外一名)

請願特別報告第二九二號

意見書

請願文書表第一四三六號

農村窮乏匡救ニ關スル請願 鳥取縣八頭郡國中村大字米岡百八十五番

請願特別報告第二九二號

意見書

請願文書表第一四三六號

農村窮乏匡救ニ關スル請願 鳥取縣八頭郡國中村大字米岡百八十五番

地農運佛壽造外三千九百八十六名呈出(紹介議員山本慎平君外一名)

右請願ノ要旨ハ打續ク災害ト不況ニ因リ農村ハ極度ニ疲弊シ不動產擔保ニ依ル融資ノ返還及國稅府縣稅ノ徵收督促等ノ負債ノ重壓下ニ在リ依テ各町村ニ對スル國庫融資金ノ償還日本勸業銀行ノ土地擔保ニ依ル年賦償還縣下各產業組合ノ組合員ニ貸付ケ居ル貸付金ノ基本融資金ノ償還ハ之ヲ向後五箇年据置カレタク同時ニ縣下產業組合ニ對シ百五十萬圓也ノ融資補償ヲ爲シ尙地方財政調整交付金制度ヲ即時實施セラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

(山本慎平君登壇)

○山本慎平君 只今上程致サレマシタ請願特別報告ニ關シマシテ御報告申上ゲマス、昨日マデニ受理致シマシタ件數ハ三千七百四十六件デアリマシタ、委員諸君ノ慎重ナル御審議ノ結果、採擇スベキモノト決定致シマシタモノ九百七十五件、政府ニ參考トシテ送付スベキモノト決シタルモノ千八百三十件、本院ニ於テ採擇スベキモノニアラズト議決致シマシタモノハ二十八件デアリマシテ、取下ヲ許スベキモノト決シタモノハ一件デアリマス、現在審議中ノモノガ九百十六件デアリマスガ、此際一言申上ゲタイコトハ、昨日迄ニ受理致シマシタ件數ケデモ、第二十六回議會以來、會テナキ多數ニ上ツテ居ルノデアリマシテ、其中デモ時局ニ關スル請願ガ多數ヲ占メテ居リマス、内、產殖處理統制法制定並ニ反對、米穀自治管理法ノ制定並ニ之ニ對スル反對、公娼制度ノ存置ニ關スル請願、地方財政調整交付金制度設定等、相當重要ナル請願ガ山積致シマシタガ、委員會ト致シマシテハ、紹介議員ノ出席説明ヲ求メ、之ニ對スル政府ノ態度ヲ

モ能ク徴シマシテ、慎重ニ審議致シタルノデ
アリマス、就中產蘭處理統制法ニ關シマシ
テハ、制定スベシトスルモノ九百五十八件、
五万五千九百十四名、制定反對ノモノ五百
八十五件、十五万四千七百七十名ニ上ツク強キ要
求アリマシタ、請願委員會ト致シマシテ
ハ、慎重審議致シマシタガ、贊成請願ハ乾
蘭ノ實施、蘭檢定所ノ設立、特約取引ノ是
正ト云フノニ對シマシテ、製絲家側ノ恐
ル所ハ、蘭ノ第三者檢定ト特約取引ノ是正
デアリ、絹絲商ハ其生活權及自治強化ガ
行政權の強化ニ變リハセスカト云フコトヲ
恐レマシテ、共ニ反對請願提出トナツタノデ
アリマス、請願委員會ハ、曩ニ輸出生絲販
賣統制ト產蘭處理法トハ併合提出サルベキ
モノデアルト云フ請願ヲ採擇致シマシタ、
隨テ政府ニ對シ生絲輸出統制案ノ提出ヲ先
ツ促スト共ニ、一層其熱慮ト考察ヲ求ム
ベク、反對贊成共ニ政府ニ參考トシテ送付
致スニ決定致シマシタ、次ニ地方財政調整
交付金ハ、其要求ガ產蘭處理法以上デアリ
マス、其一例ト致シマシテ、次ノヤウナ請
願ガ參テ居ルノデアリマス、交付金問題ノ
進行狀況ハ、全國民ニ於テ日夜凝視致居候
處、政府當局ニ於テハ國策審議會ニ諮ルベ
シナドニ藉口シテ、容易ニ實現ノ誠意ヲ有
セザルモノ、如ク、此上ハ唯一ニ議會ノ威
力ニ依リ、之ヲ達成スルノ外ナク有之候間
云々ト云フヤウナ、熱烈ナル要求ノ請願ガ
幾ツモ參ツタノデアリマス、請願委員會ハ其
趣旨ヲ至當ト認メマシテ、之ヲ採擇ニ決シ
マシテ、之ニ意見書ヲ附シマシタ、即チ意
見書ニハ、政府ニ於テハ宜シク院議並ニ國
民ノ總意ニ鑑ミ、速ニ本請願ヲ實現シ、以
テ地方財源ノ調節ヲ行フト共ニ、市町村經
費殊ニ役場費其他ニ緊縮ヲ加ヘシムベク嚴
ニ監督スベシトノ意味ヲ、特ニ附加ヘテ採
擇致シタルデアリマス、要スルニ請願委員
會ニ現レマシタ請願ノ狀況ヲ見マスルニ、

政治ト生活トガ漸ク緊密ノ度ヲ増シマシテ、
請願ニ現レタルモノ、大多數ハ、國民ノ生
活其モノヲ極メテ密接ニ反映致シタモノ
ガ、其最大多數ヲ占メテ居ルノデアリマス、
此點ニ於テ吾等ノ政治ノ一段ノ進歩ト思フ
モノデアリマス、私ハ茲ニ主査並ニ委員諸
君ノ熱誠ナル御努力ヲ感謝致シマス同時
ニ、日程第一ヨリ第二百九ニ至ル請願特別
報告ヲ、宜シク御審議ノ程ヲ御願致シマス、
最後ニ附加ヘテ置キマスガ、受理件數モ非
常ニ多數ニ上ツテ居リマスノデ、十六日以後
ニ請願ヲ紹介致サレマシテモ、或ハ審議未
了ニナルヤモ測ラレマセヌカラ、特ニ此事
ヲ附加ヘテ私ノ報告ヲ終リマス(拍手)
○議長(濱田國松君) 請願日程第一乃至第
二百九ノ各請願ハ、委員長報告ノ通り採擇
スルニ御異議アリマセヌカラ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ各請願ハ委員長報告通り採擇スル
ニ決シマシタ 日程第八及第九ハ同種ノ
議案デアリマスカラ、一括議題トナスニ御
異議アリマセヌカラ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ日程第八、家事調停法案、日程第
九、家事調停法案、右兩案ヲ一括シテ第一
讀會ヲ開キマス、漸次提出者ノ趣旨辯明ヲ
許シマス 日程第八、提出者星島二郎君
第八 家事調停法案(星島二郎君外四
名提出) 第一讀會
第九 家事調停法案(中村三之丞君外
二名提出) 第一讀會

家事調停法案
家事調停法
第一條 離婚、私生子ノ認知、扶養ノ請
求、婚姻豫約不履行ニ基ク慰藉料ノ請
求其ノ他家事關係ニ付紛議ヲ生シタル
トキハ當事者ハ其ノ住所ヲ管轄スル區
裁判所ニ調停ノ申立ヲ爲スコトヲ得
當事者ハ合意ヲ以テ前項ノ區裁判所ノ
所在地ヲ管轄スル地方裁判所ニ調停ノ
申立ヲ爲スコトヲ得
第二條 調停ノ申立ハ紛議ノ實情及求メ
ムトスル要旨ヲ明ニシテ之ヲ爲スコト
ヲ要ス
第三條 家事關係ノ紛議ニ付訴訟力繫屬
スルトキハ受訴裁判所ハ訴訟ノ如何ナ
ル程度ニアルヲ問ハス必要ニ應ジ職權
ヲ以テ又ハ當事者ノ請求ニ依リ事件ヲ
調停ニ付スルコトヲ得
第四條 調停ノ申立ヲ受理シタル事件ニ
付訴訟力繫屬スルトキ又ハ前條ノ規定
ニ依リ事件力調停ニ付セラレタルトキ
ハ調停ノ終了ニ至ル迄訴訟手續ヲ中止
ス
第五條 裁判所ハ期日ヲ定メ調停申立人
及相手方ヲ呼出スヘシ此ノ場合ニ於テ
ハ裁判所ハ調停ノ結果ニ付利害關係ヲ
有スル者ノ參加ヲ求ムルコトヲ得當事
者亦之カ參加ノ申立ヲ爲スコトヲ得
第六條 當事者及利害關係人ハ自身出頭
スルコトヲ要ス但シ已ムコトヲ得サル
事由アル場合ニ於テハ裁判所ノ許可ヲ
受テ代理人ヲシテ出頭セシムルコトヲ
得
第七條 調停手續ハ之ヲ公開セス但シ裁
判所ハ相當ト認ムル者ノ傍聽ヲ許可ス
ルコトヲ得
第八條 申立其ノ他ノ申述ハ書面又ハ口
頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得申立ノ趣旨
複雜ナル場合ハ申立人ヲシテ十分其ノ
趣旨ヲ明ナラシムル爲裁判所書記ヲシ
テ其ノ要旨ヲ聽取ラシムルコトヲ要ス
第九條 調停ハ裁判上ノ和解ト同一ノ效
力ヲ有ス
第十條 裁判所調停ノ申立ヲ受理シタル

トキハ調停委員會ヲ開キ事件ヲ之ニ付
議スヘシ
第十一條 調停委員會ハ調停主任一人及
調停委員二人以上ヲ以テ之ヲ組織ス
第十二條 調停主任ハ判事ノ中ヨリ家事
事件ノ調停ニ適當ト認ムル判事ヲ毎年
豫メ地方裁判所長之ヲ指定ス
調停委員ハ家事問題ニ付特別ノ知識經
驗アル者ニ就キ廣ク各方面ノ男女中ヨ
リ毎年豫メ地方裁判所長ノ選任シタル
者又ハ當事者ノ合意ニ依リ選定セラレ
タル者ノ中ヨリ各事件ニ付調停主任之
ヲ指定ス
第十三條 調停委員會ハ當事者ノ意見ヲ
聽キ適當ト認ムル者又ハ專門ノ知識ア
ル者ヲシテ調停ノ補助ヲ爲サシムルコ
トヲ得
第十四條 調停委員會ニ於ケル調停手續
ハ調停主任之ヲ指揮ス
第十五條 調停委員會ハ決議ハ調停委員
ノ過半数ノ意見ニ依リ可否同數ナルト
キハ調停主任ノ決スル所ニ依ル
第十六條 調停委員會ノ評議ハ之ヲ秘密
トス
第十七條 調停委員會ハ當事者又ハ利害
關係人ノ陳述ヲ聽キ且當事者ノ要求ア
リタルトキ又ハ必要ト認メタルトキハ
證據調ヲ爲スコトヲ得
第十八條 期日ニ於テ調停成ラサルトキ
ハ調停委員會ハ紛議ノ目的タル事項及
手續ノ費用ニ付適當ト認ムル調停條項
ヲ定メ其ノ調書ノ正本ヲ當事者ニ送付
スルコトヲ要ス
當事者カ前項ノ正本ノ送付ヲ受ケタル
後二十日以内ニ調停委員會ニ異議ヲ述
ヘサルトキハ調停ニ服シタルモノト看
做ス
調停委員會ハ申立ニ因リ前項ノ期間ヲ
伸長スルコトヲ得

當事者カ異議ヲ述ヘタルトキハ調停委員會ハ其ノ旨ヲ相手方ニ通知スルコトヲ要ス

第十九條 調停成リタルトキ又ハ前條第二項ノ規定ニ依リ當事者カ調停ニ服シタルモノト看做サレタルトキハ裁判所ハ調停主任ノ報告ヲ聽キ調停ノ認否ニ付決定ヲ爲スコトヲ要ス

調停認可ノ決定ニ對シテハ不服ヲ申立ツルコトヲ得ス

調停不認可ノ決定ニ對シテハ民事訴訟法ニ從ヒ即時抗告ヲ爲スコトヲ得

第二十條 裁判所ハ調停カ著シク公正ナラスト認ムル場合ニ非サレハ調停不認可ノ決定ヲ爲スコトヲ得ス

第二十一條 調停ノ申立ヲ爲スニハ手数料ヲ納付スルコトヲ要セス

第二十二條 調停委員會ノ呼出ヲ受ケタル當事者カ正當ノ理由ナクシテ出頭セサルトキハ調停事件ノ繫屬スル裁判所ハ調停委員會ノ意見ヲ聽キ百圓以下ノ過料ニ處スルコトヲ得

非訟事件手續法第二百七條及第二百八條ノ規定ハ前項ノ過料ニ付之ヲ準用ス

第二十三條 本法ノ調停ニ關シテハ借地借家調停法第四條、第九條、第十一條、第十三條、第十八條、第二十三條第二項乃至第四項、第二十八條、第三十條、第三十一條ヲ準用ス

附則
本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

家事調停法案
家事調停法

第一條 離婚、私生子ノ認知、扶養ノ請求、婚姻豫約不履行ニ基ク慰養料ノ請求其ノ他家事關係ニ付紛議ヲ生シタルトキハ當事者ハ其ノ住所ヲ管轄スル區

裁判所ニ調停ノ申立ヲ爲スコトヲ得
當事者ハ合意ヲ以テ前項ノ區裁判所ノ所在地ヲ管轄スル地方裁判所ニ調停ノ申立ヲ爲スコトヲ得

第二條 調停ノ申立ハ紛議ノ實情及求メムトスル要旨ヲ明ニシテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第三條 家事關係ノ紛議ニ付訴訟カ繫屬スルトキハ受審裁判所ハ訴訟ノ如何ナル程度ニアルヲ問ハス必要ニ應ジ豫權ヲ以テ又ハ當事者ノ請求ニ依リ事件ヲ調停ニ付スルコトヲ得

第四條 調停ノ申立ヲ受理シタル事件ニ付訴訟カ繫屬スルトキ又ハ前條ノ規定ニ依リ事件カ調停ニ付セラレタルトキハ調停ノ終了ニ至ル迄訴訟手續ヲ中止ス

第五條 裁判所ハ期日ヲ定メ調停申立人及相手方ヲ呼出スヘシ此ノ場合ニ於テハ裁判所ハ調停ノ結果ニ付利害關係ヲ有スル者ノ參加ヲ求ムルコトヲ得當事者亦之カ參加ノ申立ヲ爲スコトヲ得

第六條 當事者及利害關係人ハ自身出頭スルコトヲ要ス但シ已ムコトヲ得サル事由アル場合ニ於テハ裁判所ノ許可ヲ受ケ代理人ヲシテ出頭セシムルコトヲ得

第七條 調停手續ハ之ヲ公開セス但シ裁判所ハ相當ト認ムル者ノ傍聽ヲ許可スルコトヲ得

第八條 申立其ノ他ノ申述ハ書面又ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得申立ノ趣旨複雑ナル場合ハ申立人ヲシテ十分其ノ趣旨ヲ明ナラシムル爲裁判所書記ヲシテ其ノ要旨ヲ聽取ラシムルコトヲ要ス

第九條 調停ハ裁判上ノ和解ト同一ノ效力ヲ有ス

第十條 裁判所調停ノ申立ヲ受理シタルトキハ調停委員會ヲ開キ事件ヲ之ニ付

議スヘシ
第十一條 調停委員會ハ調停主任一人及調停委員二人以上ヲ以テ之ヲ組織ス

第十二條 調停主任ハ判事ノ中ヨリ家事事件ノ調停ニ適當ト認ムル判事ヲ毎年豫メ地方裁判所長之ヲ指定ス

調停委員ハ家事問題ニ付特別ノ知識經驗アル者ニ就キ廣ク各方面ノ男女中ヨリ毎年豫メ地方裁判所長ノ選任シタル者又ハ當事者ノ合意ニ依リ選定セラレタル者ノ中ヨリ各事件ニ付調停主任之ヲ指定ス

第十三條 調停委員會ハ當事者ノ意見ヲ聽キ適當ト認ムル者又ハ專門ノ知識アル者ヲシテ調停ノ補助ヲ爲サシムルコトヲ得

第十四條 調停委員會ニ於ケル調停手續ハ調停主任之ヲ指揮ス

第十五條 調停委員會ノ決議ハ調停委員ノ過半數ノ意見ニ依リ可否同數ナルトキハ調停主任ノ決スル所ニ依ル

第十六條 調停委員會ノ評議ハ之ヲ秘密トス

第十七條 調停委員會ハ當事者又ハ利害關係人ノ陳述ヲ聽キ且當事者ノ要求アリタルトキ又ハ必要ト認メタルトキハ證據調ヲ爲スコトヲ得

第十八條 期日ニ於テ調停成ラサルトキハ調停委員會ハ紛議ノ目的タル事項及手續ノ費用ニ付適當ト認ムル調停條項ヲ定メ其ノ調書ノ正本ヲ當事者ニ送付スルコトヲ要ス

當事者カ前項ノ正本ノ送付ヲ受ケタル後二十日以内ニ調停委員會ニ異議ヲ述ヘサルトキハ調停ニ服シタルモノト看做ス

調停委員會ハ申立ニ因リ前項ノ期間ヲ延長スルコトヲ得

當事者カ異議ヲ述ヘタルトキハ調停委

員會ハ其ノ旨ヲ相手方ニ通知スルコトヲ要ス

第十九條 調停成リタルトキ又ハ前條第二項ノ規定ニ依リ當事者カ調停ニ服シタルモノト看做サレタルトキハ裁判所ハ調停主任ノ報告ヲ聽キ調停ノ認否ニ付決定ヲ爲スコトヲ要ス

調停認可ノ決定ニ對シテハ不服ヲ申立ツルコトヲ得ス

調停不認可ノ決定ニ對シテハ民事訴訟法ニ從ヒ即時抗告ヲ爲スコトヲ得

第二十條 裁判所ハ調停カ著シク公正ナラスト認ムル場合ニ非サレハ調停不認可ノ決定ヲ爲スコトヲ得ス

第二十一條 調停ノ申立ヲ爲スニハ手数料ヲ納付スルコトヲ要セス

第二十二條 調停委員會ノ呼出ヲ受ケタル當事者カ正當ノ理由ナクシテ出頭セサルトキハ調停事件ノ繫屬スル裁判所ハ調停委員會ノ意見ヲ聽キ百圓以下ノ過料ニ處スルコトヲ得

非訟事件手續法第二百七條及第二百八條ノ規定ハ前項ノ過料ニ付之ヲ準用ス

第二十三條 本法ノ調停ニ關シテハ借地借家調停法第四條、第九條、第十一條、第十三條、第十八條、第二十三條第二項乃至第四項、第二十八條、第三十條、第三十一條ヲ準用ス

附則
本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(星島二郎君登壇)

○星島二郎君 諸君、時勢ノ進化ト社會ノ情勢ハ、現行ノ民法ノ改正ヲ望シ居リマス、政府モ既ニ法制審議會ヲ開カレマシテ、目下其研究中デアリマスルガ、殊ニ民法ノ中ニ於キマシテモ親族編、相續編ハ、餘程是ハ改正ノ急ヲ要スルノデアリマス、法制審議會ニ於キマシテモ、既ニ大正十四年一回、昭和二年ニ既ニ其審議ヲ大體ニ於テ議

了シテ、答申案ガ政府ニ送達サレテ居ルノ
デアリマス。クレドモ、一向其實現ヲマダ見ナ
イノデアリマス、吾々ハ早く此改正案ガ議場
ニ出ルコトヲ待チ望ンデ居リマシタケレド
モ、マダ一處ニ二年ノ中ニ出サウニハ見
エマセヌノデ、仍テ其中デモ最モ急ヲ要スル
點ヲ本案ニ望ンダ譯デアリマス、即チ本案ノ
骨子ハ近時非常ニ離婚、婚姻豫約ノ不履行、
或ハ私生子ノ認知、其他之ニ關スル財産上ノ
爭、斯ウ言ツヤウナモノガ頻々トシテ起ル
ノデアリマシテ、而モ是等ノ問題ハ、法廷ニ
於テ嚴シク争フト云フコトハ、甚ダヤリニク
イコトデアリマシテ、出來ルコトナラバ是等
ノモノヲ、嚴シイ、固苦シイ法廷ニ持ッテ行カ
ナイデ調停スル分別ハナイカ、是ガ即チ本
案ノ目的デアリマス、丁度借地借家調停法
ノヤウニ、或ハ金錢債務調停法ノヤウニ、
或ハ少年審判所ノヤウナ一亞米利加ニハ
既ニ家庭裁判所ト云フノガアル、必ズシモ
之ヲ眞似タノデハアリマセヌケレドモ、一
ツ膝ヲ突合セテ、或ハ町村ヤ其他ノ關係者
ノ委員達ヲ選ンデ、サウシテ穩カニ其事ヲ
決メテハドウカト云フノガ、即チ本案ノ骨
子デゴザイマス、ガカラ先ヅ判事ヲ主任官
ニ致シマシテ、家事調停委員ト云フモノヲ
平素カラ選ンデ置キマシテ、此委員ハ、殊
ニ本案ノ目的トスル所ハ、多ク婦人ニ關ス
ル問題ガ多イノデアリマスカラ、男女ノ中
カラ委員ヲ選ビ、斯ウ言ツヤウナ人達ノ
委員ニ依ッテ調停ヲサレレ、ドウシテモソ
レデモ異議ガアツタナラバ、正式裁判ヲ仰グ
ト云フノハ、今ノ調停法ノソレト同ジヤウ
ナ意味デアリマスガ、是ハ全體ノ民法ノ改
正案ガ出ル迄待ツテ居ラレナイ、ソレガ本案
ヲ提出シテ理由デアリマス、近時時勢ノ反
映ト致シマシテ、本議場ニ於テ度々起ツタ所
ノ結婚トカ、公民權ノ婦人ニ關スル問題ハ、
影ヲ没シテ居リマスルガ、地道ニ斯ウ云フ
點カラ一點々ト改正シテ、サウシテ婦人

ノ權利ヲ伸バシタイ、斯ウ云フノガ本案提
出ノ背面ニ現ハレタ所ノ婦人ノ輿論デアリ
マス、ドウゾ之ニ付キマシテハ、既ニ政府
ノ法制審議會ニ於キマシテモ、大體同意ナ
ノデアリマスルカラ、宜シク御慎重御審議
ノ上御賛成アラントラ願ヒマス(拍手)
○議長(濱田國松君) 日程第九、提出者眞
鍋儀十君
(眞鍋儀十君登壇)
○眞鍋儀十君 議題ニナリマシタ家事調停
法ニ對シマシテハ、本案ニ平素最モ熱心デ
アラレル星島氏カラ、只今御説明ガアリマ
シタノヲ、大多數援用致シタイト考ヘマス、
元來一家庭内ノ紛議トカ、係争トカ云フモ
ノハ、之ヲ以テ一般訴訟ト同一ニ公開シテ、
多衆ノ面前ニ於テ、圓滿多幸ナルベキ家庭
ノ内部ヲ暴露スベキ必要ハナイト考ヘル者
デアリマス、多クノ人ノ前ニ血ヲ以テ争ヒ、
聽ク者ヲシテ耳ヲ掩ハシムルガ如キハ、決
シテ醇朴敦厚ナル我國ノ美風、良俗ニ副フ
モノデハナイノデアリマス(拍手)又法律自
體モ斯様ナコトヲ望ンデ居ナイモノト思ヒ
マス、中ニモ豫約シタル婚姻ヲ履行セザル
コトニ因ル慰藉料ノ請求、或ハ既ニ夫婦關
係ニアリシ者ノ離婚、其他内縁ナドノ間ニ
於ケル私生子ノ認知、扶養ノ請求ナドハ、
出來ルダケ圓滿妥當、平明、簡單ナル方法
ト手段トニ依ッテ、雙方ニ満足ヲ與ヘシムル
コトガ本法ノ精神デアリマス、是ガ特徵ト
致シマシテハ、申立、口頭若クハ書面デ實
情及ビ要旨ヲ具ヘテ居レバ宜シイトカ、調
停手續ハ公開セズトカ、調停委員ハ知識經
驗ニ富メル特別ノ男女ヲ、練達堪能ノ判事
ノ下ニ於テ行ハシムルトカ、執務セシムル
トカ云フヤウナモノハ、本案ノ特徵デゴザ
イマス、何卒慎重御審議ノ上御賛成ヲ御願
致ス次第デゴザイマス(拍手)
○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハア
リマセヌ

○青木雷三郎君 日程第八及第九ノ兩案ヲ
一括シテ、藤田若水君外四名提出、借地借
家調停法中改正法律案外六件ノ委員ニ合セ
付託セラレンコトヲ望ミマス
○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異
議アリマセヌカ
(眞鍋儀十君ト呼フ者アリ)
○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第
十、畜産組合法中改正法律案ノ第一讀會ヲ
開キマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス——
提出者三善信房君
第十 畜産組合法中改正法律案(高田
耘平君外四名提出) 第一讀會
畜産組合法中改正法律案
畜産組合法中左ノ通改正ス
第十三條第二項中「前項」ヲ「前二項」ニ改
メ同條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
市町村カ前項ノ請求ヲ受ケタル日ヨリ
三十日以内ニ其ノ處分ニ著手セヌ又ハ
九十日以内ニ之ヲ結了セザルトキハ組
合長ハ地方長官ノ認可ヲ得テ之ヲ處分
スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ町村制
第一百十一條第一項及第四項ノ規定ヲ準
用ス
(三善信房君登壇)

○三善信房君 私ハ只今上程セラレテ居リ
マス畜産組合法中改正法律案ニ付キマシ
テ、簡單ニ提案理由ヲ申上ゲテ見タイト思
フノデアリマス、我國ノ畜産ガ國家國防上、
産業上重大ナル使命ヲ有シテ居リマスルコ
トハ、今更私ガ茲ニ申ス迄モナイコトデア
ルト思フノデアリマス、今ヤ我國ハ國ヲ舉
ゲテ國防費ノ爲ニ、多額ノ經費ヲ支出致シ
テ居ルニ拘リマセズ、國防ノ一部デアアル、
而モ兵器ノ一部ト考ヘラル、所ノ此馬産ニ
對シマシテ、國家ガ特別ナル考慮ヲ拂ッデ
居ナイコトハ、洵ニ吾々ノ遺憾トスル所デ

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

アリマス、隨テ現在ノ情勢ニ於キマシテハ、
畜産ノ振興ハ、獨リ民間團體ノ力ニ依ッテ
促進致スヨリ外、セラレテ居ナイヤウナ實
情ニアルノデアリマス、之ヲ産業上ノ見地
カラ申上ゲマスレバ、今ヤ農村ノ經濟ガ行
詰ツテ居リマスル際ニ、此經濟難局ニ當テ
之ヲ打開スルノ途ハ、幾多ノ方法アリト思
ヒマスルケレドモガ、農村ノ自力更生ニ俟
ツコトガ最モ根本デナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、此自力更生ヲ爲ス上ニ付
キマシテハ、畜産ノ振興ニ依リマシテ、所
謂畜力ヲ利用シテ勞力ノ節約ヲ圖リ、既肥
ヲ利用シテ金肥ノ節約ヲ圖リマシテ、農產
物ノ生産原價ヲ安クスルコトガ、其根本ナ
リト深ク信ズルノデアリマス、斯様ニ農產
物ノ生産原價ヲ安クスル上ニ付テ、最モ意
義アル此畜産ノ振興發展ヲ圖ルコトガ、其
急務中ノ急務デアルト思フノデアリマス、
此畜産ノ振興ヲ圖ルニ付キマシテハ、政府
ノ施設ト相俟ツテ、民間團體ノ活動ニ俟タナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、此民間
團體ノ活動ヲ爲ス上ニ付キマシテハ、最モ
活動ニ必要ナル所ノ經費ノ徵收ニ支障アツ
テハナラナイノデアリマス、今ヤ我國ノ畜産
組合法ハ、大正四年ニ制定セラレタモノデ
アリマシテ、此畜産組合ノ經費ヲ徵收スル
上ニ付キマシテ、幾多ノ支障ガアルノデア
リマス、此支障ヲ無イヤウニ致シマシテ、
經費ノ徵收ヲ圓滑ニ致スコトガ、畜産組合
ノ發展ヲ圖ルニ最モ必要ナリト信ズルノデ
アリマス、他ノ一般團體ノ、或ハ農會、水產
組合、或ハ耕地整理組合ノ法律ト照合セマ
シテ、獨リ畜産組合法ガ此點不備ガアルノ
デアリマスルガ故ニ、此點ヲ速ニ改正致シ
マシテ、畜産組合法ノ運用ニ遺憾ナカラシ
メタイト思フノデアリマス、ドウカ諸君ノ
御賛成ヲ得マシテ、速ニ通過センコトヲ希
望致スノデアリマス
○議長(濱田國松君) 本案ニ付尙ホ提出者

多田滿長君ヨリモ、提案趣旨ヲ辯明致シタ
イトノコトデアリマス、前例ニ依リ之ヲ許
可致シマス——多田滿長君

○多田滿長君 簡單デアリマスカラ、自席
ヨリ發言スルコトヲ御許シ願ヒマス

○議長(濱田國松君) 許可致シマス

○多田滿長君 畜産組合法中改正法律案
ハ、政民兩黨議員ノ共同提案デアリマス
カ、提案者ノ一人トシテ私ヨリモ簡單ニ補
足致シマス、提案ノ理由及ビ改正ノ要點ハ、
只今三善君說明ノ通りデアリマス、全國一
道三府四十三縣ニ互リ、二百八十七組合ノ
贊同ヲ得タ、畜産組合多年ノ懸案デアリマ
ス、近年畜産組合ノ經費ヲ滯納スル者
ガ漸次増加シテ參リマシテ、中ニハ組
合法制定以來經費ヲ納付セザル者モア
ル程デアリマシテ、是ガ爲ニ他ノ善良
ナル組合員ニモ惡影響ヲ及ボシ、延テハ組
合事業遂行上支障ヲ生ズルガ如キ状態デア
リマス、最近ノ調査ニ依リマス、全組合ノ
中デ調査組合數二百六十七、調定額五十萬
七千圓ノ中デ、徵收額ハ四十二萬圓、滯納
額ハ實ニ八萬七千圓ニ上ツテ居ルノデアリ
マス、此一事ニ付テ見マシテモ、如何ニ畜
産組合經營ガ困難デアツテ、同時ニ本法案提
出ノ理由ガ明瞭デアルト存ジマス、既ニ耕
地整理組合、帝國農會等ニ於テモ、只今提
案シタト同一趣旨ニ於テ、先年各法律ノ改
正ヲ見テ居ルノデアリマスカラ、本法案ニ
モ御賛成アラシコトヲ特ニ切望致シマス

○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハア
リマセヌ

○青木雷三郎君 本案ハ議長指名九名ノ委
員ニ付託セラレシコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異
議アリマセヌカ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

ス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ——日程第
十一及第十二ハ、同一議案デアリマスル
カラ、一括議題トナスニ御異議アリマセ
ヌカ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

第四十二條乃至第四十五條、第四十七條、
第四十八條、第五十條乃至第五十二條、
第五十三條乃至第五十九條、第六十一條、
第六十三條乃至第六十九條、第七十一條
乃至第七十九條及第八十二條乃至第八十
四條中「公證人」ヲ「公證士」ニ改ム

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○一松定吉君 簡單デアリマスカラ、此席
カラ發言ノ御許シヲ願ヒマス

○議長(濱田國松君) 御許シ致シマス

○一松定吉君 本法案ハ提案理由ニ明ニ記
載致シテアリマスヤウニ、公證人ト云フ名
前ヲ公證士ト改メタルコトヲ、公正證
書ヲ作成致シマスル場合ニ、公證人ガ囑託
人ノ氏名ヲ知ラズ、又ハ面識ノナイ場合ニ
ハ、人違ナキコトヲ證スル爲ニ、市町村長
ノ印鑑證明書ヲ提出セシムルコトニナツテ
居ルノガ現行制度デアリマス、併ナガラ銀
行會社等ノ如ク、法人ノ代表者ヲ定メ、商業
登記ヲシテアリマスル場合ニ、是等ノ人ガ
銀行會社ヲ代表シテ公正證書ヲ作成致シマ
スル時ニ、態々市町村長ノ印鑑證明書ヲ提出
シナクテモ、其銀行會社ノ商業登記ヲ致シマ
シタ所ノ、登記所ノ登記官吏ノ印鑑證明書ヲ
以テスレバ、事足リルト云フコトニ改正致シ
マスルナラバ、是等關係者ノ便益ガ頗ル多
イバカリデナク、公正證書ヲ作成致シマス
ル公證人モ、非常ニ便利ヲ得ルノデアリマ
ス、然ルニ此規定ガ除カレテ居リマスルガ
故ニ不便ナル、故ニ之ヲ改メテ、登記官
吏モ市町村長ト同ジヤウニ印鑑證明書ヲ出
シ、其印鑑證明書ニ依ツテ公證人ハ人違ナキ
コトヲ認メテ、公正證書ヲ作成スルト云フ
コトニ改メタイト云フノデアリマス、公證
人ト云フ名前ヲ公證士ト改メタルコトヲ、
ハ、御承知ノ如ク今日高等ノ試験ヲ經マシ
テ、サウシテ國家ヨリ資格ヲ與ヘラレテ居
リマスル者ノ中、辯護士、計理士、辨理士
ト云フガ如キ人々ハ、皆其名前ノ下ニ士ト
云フ文字ガ使用セラレテ居ルニ拘ラズ、是
等ノ人ト同一ノ學歷、地位ヲ有ツテ居リマ
スル公證人ガ、公證人ノ人ト云フ名前ヲ下
ニ付ケルヨリモ、同ジク士ト云フ名前ヲ付
ケタガ非常ニ氣持モ好シ、何トナク自分
等ノ地位ガ向上シタヤウナ感ジモ受ケルノ
デアリマスルシ、此意味ニ於テ公證人ノ人

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマ
ス

人ハ、譽テ此名稱ヲ改正スルコトヲ希望致シテ居ルノデアリマス、此意味ニ於テ本改正案ヲ提出致シタノデアリマス、何卒御贊成アラントヲ希望致シマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 日程第十二、贊成者岸衛君

○岸衛君 本案ハ一松君ガ……

○議長(濱田國松君) 其席デ御述べニナリマス

○岸衛君 簡單デアリマスカラ自席デ御許シ願ヒマス

○議長(濱田國松君) 許可致シマス

○岸衛君 本案ハ一松定吉君外八名提出、公證人中改正法律案ト、全然内容ヲ一ニシテ居リマス、隨テ趣旨モ只今一松君ガ述ベラレタ通りデアリマス、仍テ私ハ其説明ノ重複スルコトヲ省クコトニ致シマス、何卒各位ノ御贊成アラントヲ希望致シマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハアリマセヌ

○青木雷三郎君 日程第十一及第十二ノ兩案ハ、一括シテ政府提出、辯護士法中改正法律案外三件ノ委員ニ併セ付託セラレントヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ

十三、昭和八年法律第五十三號辯護士法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス

提出者宮澤清作君

第十三 昭和八年法律第五十三號辯護士法中改正法律案(宮澤清作君外四名提出)

昭和八年法律第五十三號辯護士法中改正法律案

第一讀會

名提出

昭和八年法律第五十三號辯護士法中改正法律案

正法律案
辯護士法中左ノ通改正ス
第十八條第二項中「二個以上」ヲ「三個以上」ニ改ム
附則第九項中「二箇以上」ヲ「三個以上」ニ改ム

(宮澤清作君登壇)

○宮澤清作君 只今上程セラレマシタ昭和八年法律第五十三號辯護士法中改正法律案ニ付テ、其提案ノ理由ヲ簡單ニ御説明申上ゲタイト存ジマス、同辯護士法ハ第六十四帝國議會ニ於テ改正セラレタモノデアリマシテ、明年ノ四月一日ヨリ實施セラル、コトニナツテ居ルノデアリマス、サウシテ同法第十八條ノ第二項ニ依リマスルト、辯護士ハ如何ナル名義ヲ以テスルモ、二個以上ノ事務所ヲ設クルコトヲ得ズ、但シ他ノ辯護士事務所ニ於テ執務スル場合ニハ此限ニアラズト規定セラレテ居ルノデアリマス、尙ホ同法附則第九項ニ、本法施行ノ日ヨリ六箇月内ニ限り之ヲ存続スルコトヲ得ト規定セラレテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ從來數箇所ニ出張事務所ヲ設ケテ居ク辯護士ガ、一ツノ出張事務所ヲモ設クルコトガ出來ナクナルバカリデナク、明年ノ十月一日ヨリハ全然之ヲ廢止セネバナラナイコトニナルノデアリマス、一體辯護士ガ地方裁判所所在地、又ハ區裁判所所在地ニ出張事務所ヲ設クルニ至リマシタ原因ニ付キマシテハ、色々アリマセウケレドモ、主トシテ支部、或ハ區裁判所所在地タル郡部、或ハ都會ノ裁判所ニ比シマシテ、管轄區域ノ廣狹及取扱事件ノ多寡ノ割合ニ、常住スル辯護士ガ少ナイノデアリマス、今日ト雖モ支部或ハ區裁判所所在地ニ、一人若クハ二三ノ人位ノ箇所ガ多イノデアリマシテ、マダ一人モ常住セザル區裁判所ガ少クナイノデアリマス、隨テ訴訟關係人ハ二十里モ三十里モ遠ク、地方裁判所若ハ控訴院所在地ニ行キマシテ、サウシテ辯護士ヲ選任スルヤウナ狀態デアリマスルガ故ニ、勢ヒ少カラザル經費ト時日トヲ要スルハ勿論ノコト、法律ニ與ヘラレタル權利ノ伸張、又ハ防禦ヲ爲シ得ザル結果ニ陷ルコトガ往々アルノデアリマス、是等ノ關係ヨリシテ、訴訟關係人ノ不利不便ヲ除ク爲ニ、他所居住ノ辯護士ガ出張事務所ヲ設クルニ至ツタモノデアリマス、而シテ支部若クハ區裁判所ニ於ケル現在ノ辯護士ノ分布ノ狀況デアリマス、是ハ只今申上ゲマシタ通りデアリマスガ、全國ノ區裁判所ノ數ハ、御承知ノ通り二百六十餘箇所デアリマス、所ガ私ノ調査シマシタル所ニ依リマス、辯護士ガ一人モ常住セザル區裁判所ト云フモノハ、實ニ七十餘箇所アルノデアリマス、又一人ダケ居住シテ居ル區裁判所ガ六十箇所以上ニ達シテ居ルノデアリマス、斯様ナ次第、區裁判所ニ於ケル訴訟其他ノ事件取扱ノ上ニ、常ニ一大支障ヲ來シテ居ルノデアリマスルガ、是等ハ出張事務所ニ依ツテ漸ク緩和處理セラレテ居ルヤウナ有様デアリマス、故ニ今出張事務所ノ數ヲ急激ニ、而モ全部ヲ廢止、整理スルコトヲ云フコトハ、洵ニ妥當ナラザルノミナラズ、訴訟關係人ハ勿論ノコト、社會民人ノ不利不便ト云フモノハ實ニ大ナルモノガアルノデアリマス、特ニ注意ヲ要サナケレバナラヌコトハ、數年間、又ハ二十年モ、三十年モ、長イ間出張事務員トシテ、其職分ヲ辨ヘマシテ、溢リニ僭越スルコトナク、誠心誠意業務ニ従事シ來ツタ者ガ、一時ニ全部ノ出張所ヲ廢止セラレルト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、忽チニシテ職ヲ失ヒ、他ニ職業セント致シマシテモ、出張事務員ト云フモノハ、多クハ年齢ガ五十歲前後デアリマス、尙ホ生活ハ何レモ困窮シテ居ルモノデアアル、斯様ナ次第、資金其他ノ關係カラ職業致シタシテモ、是ハ出來ナイ、全ク生活ノ資ヲ絶チ、一家ヲ擧ゲテ

路頭ニ迷ハザルヲ得ザル、悲慘ナル狀態ニ陷ルノデアリマス、是ハ全國各支部、區裁判所所在地ニ於ケル出張事務員ノ總員約二萬人ト致シマシテ、之ニ其家族ヲ合セマス、實ニ十數萬人ニ達スルノデアリマス、殊ニ御承知ノ通り近年打續ク此不況、是等ニ想ヲ致シマシタナラバ、洵ニ同情ニ堪ヘナイモノガアルノデアリマス、政府ハ現行辯護士法ヲ改正致シマシテ、出張事務所ヲ廢止シタル其理由ノ主ナルモノハ、辯護士ニ非ザル者ガ訴訟行為ヲ爲スノデ、其弊害甚シク、尙ホ三百ノ行為ヲ取締ル爲メデアルト、斯ウ言ハレテ居ルノデアリマス、私ハ現今左様ナ出張事務員ハ一人モナイト信ジマス、却テ出張事務員以外ノ者ガ、三百ノ行為ヲ執ツテ居ルヤウナ始末デアリマス、出張事務所ヲ急激ニ廢止スル爲メ、茲ニ出張事務員ノ失職ノ結果、却テ弊害ガ増大シ、且ツ取締上非常ナル困難ヲ來スコト、思フノデアリマス、尙ホ一二辯護士會ハ出張事務所ハ不必要デアアル、且ツ有害ナルモノデアルト御主張ニナツテ居ルヤウデアリマス、併シ此御主張ト云フモノハ、地方ニ於ケル出張事務所ノ設置マデモ不必要ナリト、御考デハナカラウト思フノデアリマス、地方ニ於テ出張事務所ノ必要アリト云フコトハ、只今申上ゲタ通りデアリマス、尙ホ茲ニ申上ゲタイノハ、改正辯護士法ノ第十八條ノ第二項ノ但書デアリマス、此但書ニ依リマス、先程申上ゲマシタガ、他ノ事務所ニ於テ執務スル場合ハ此限ニアラズト、斯ウ規定セラレテ居リマス、是ハ最初政府ノ原案ニハナカッタモノデアリマス、ソレヲ委員會若クハ小委員會ニ於テ修正ヲ致シタモノデアリマシテ、其但書ハ是ハ出張事務所トハ申シテ居リマセヌ、併ナガラ共同事務所ト云フコトニ解釋出來ル、サウシマス、結局其内容ニ於テ、政府ハ出張事務所ノ必要ト、其存置ヲ認メ

タル結果トナルト思フノデアリマス、即チ第二項前段ニ於テハ、二箇以上ノ事務所ヲ設クルコトガ出來ナイト規定シテ居ルニ拘ラズ、後段ニ於テ之ニ矛盾スル規定ヲ設ケテ居ルノデアリマス、而シテ此共同事務所デアリマスガ、是ハ容易ニ行ハレザルモノデアルト私ハ思ヒマス、苟モ訴訟事務ニ理解ノアル者ハ、之ヲ行ハレナイコトガ分リ得ルト思フノデアリマス、尙ホ却テ共同事務所ナルモノハ、出張事務所以上ニ弊害ガアル、且ツ訴訟關係人ガ不利不便トスル所デアリマシテ、更ニ又取締上頗ル困難ガ伴フコト、思フノデアリマス、最後ニ申上ゲタイノハ、辯護士ガ出張事務所ノ出張事務所ヲ設ケマシテ、事務員ヲ採用スルニ當リマシテ、今日ハ認可制度ヲ執リテ居リマス、先ヅ事務員ヲラントスル者ノ身元ニ付テ、

檢察局ニ其調査方ヲ申出デマシテ、檢察局ハ所轄警察署ニ命ジテ其調査ヲセシムルノデアリマス、其得マシタ調査報告ニ基キテ、辯護士會ハ慎重ニ本人ノ行状等ニ付テ調査吟味ノ上ニ、之ヲ認可シ採用シテ居ルノデアリマス、サウシテ辯護士及辯護士會ハ、常ニ嚴重監督シテ居ルノデアリマシテ、政府ガ御心配ナサレバヤウナ弊害等ハ、絕對ニナイト私ハ信ズルノデアリマス、以上ノ次第デアリマシテ、事務所ノ數ハ急ニ之ヲ廢止スルコトナク、先以テ二箇所、即チ本事務所ノ外ニ出張事務所一箇所ヲ認ムルコト、致シマシテ、以テ訴訟關係人ノ不利不便ヲ緩和スルト共ニ、一面出張事務所關係者ノ失職ニ甚シイ影響ナカラシメンガ爲ニ本案ヲ提出シタ所以デアリマス、詳細ハ委員會ニ於テ申上ゲマスガ、何卒滿場一致御贊成アラントヲ希望致シマス

○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハアリマセヌ

○青木雷三郎君 本案ハ政府提出、辯護士

官報號外 昭和十年三月十五日 衆議院議事速記第二十七號 昭和六年法律第四十號廢止法律案

法中改正法律案外三件ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ

十四、昭和六年法律第四十號廢止法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス

第十四 昭和六年法律第四十號廢止法律案(重要産業ノ統制ニ關スル件)

(森田福市君外一名提出) 第一讀會

昭和六年法律第四十號廢止法律案

附則

本法ハ公布ノヨリ之ヲ施行ス

(森田福市君登壇)

○森田福市君 只今上程ニナリマシタ昭和六年法律第四十號、即チ重要産業統制法廢止ノ法律案ニ付キマシテ、簡單ニ申上ゲテ御贊成ヲ得タイト存ジマス、本法ハ御承知ノ通り昭和六年、即チ我國ノ金ノ解禁時代ニ、最も不景氣ナ時ニ、産業ノ保護ヲ目的トスル爲ニ出來タ統制案デアリマス、以來約四箇年間經テ居ルノデアリマスガ、今日ニ至ル迄實際ニ此法律ニ依テ取締ツタノハ、唯一件アルダケデアリマシテ、其他ニハ今日迄マダ無いノデアリマス、而モ此法律ハ御承知ノ通り短期ノ法律デアリマシテ、此法律ハ來年ニハ即チ此法律ハ公布シテカラ五箇年デアリマスカラ、來年ハ此法律ノ有効期間ガ滿ツルノデゴザイマス、サウシテ此法律ヲ制定シタ當時ノ政府ノ説明ニ依リマシテモ、我國カラ

此重要産業統制法ヲ設ケル理由ハ、我國ノ重要産業デ影ヲ没スルガ如キ、外國品ノ壓迫ヲ受ケルヤウナ物ニ對シテノミ、

是ガ保護ヲスル目的ヲ以テ本法ヲ作ルノデアル、斯ウ云フ説明ガアツタノデアリマス、然ルニ今日ハ御承知ノ通り、我國ノ通貨ノ價值ハ、金解禁當時トマルデ反對ニ非常ニ下落シタノデアリマス、隨テ此重要産業ハ、大體御承知ノ通り隆盛發達ヲ來シテ居ルノデアリマシテ、今更此法律ヲ必要トセヌノミナラズ、此法律ハ主トシテ大財閥、大事業家ヲ擁護スルコトニ終ルモノデアリマシテ、中小ノ工業者ハ壓迫ヲ受ケテ、非常ニ困ツテ居ル、現在此法律ノ取締ヲ受ケタ「セメント」事業ノ如キモノデモ、小サナ事業ハ何レモ高率ナ生産制限ヲ加ヘラレ、一方大財閥ガ經營シテ居ル會社ハ、此法律ノ脫法行為ニ依ツテ、即チ朝鮮トカ大連トカ云フ方面ニ於テ、此法律ノ適用ヲ受ケズニ自由ニ生産ヲシテ、ドシノ内地ニソレヲ持テ來テ居ル、其結果内地ノ事業ハ、生産制限ヲ受ケテ原價ガ從テ高クナル、實價ハ抑ヘラレテ安クナツテ居リマス、一方全能力ヲ發揮シテヤル「アウトサイダー」、即チ朝鮮ヤ大連ノ會社ヲ獨立サシテ、此法律ノ取締ヲ避ケタ所ノ會社ハ、原價ノ非常ニ安い物ヲ澤山造ツテ、ドシノ内地ニ持テ來テ居ル、是デハ此法律ノ目的ガ達セラレヌヤウナコトニナツテ、此法律ガアル爲ニ、内地ノ事業會社ハ困ツテ居ル實情デアリマスカラ、今日ノ所百害アツテ一利モナイ法律デアリ、而モ此法律ヲ「商工省當局ハ常ニ此取締ヲ、重要産業統制法ニ依ツテヤルト稱シテ、法律ハ適用セヌデモ、此法律ヲ仄メカシテヤツタコトハ、製紙ノ合同、麥酒ノ合同、製鐵ノ合同、其他何レノ合同ヲ見マシテモ、消費階級ニ向ツテ非常ニ値上ラシテ損害ヲ與ヘテ居ルコトハ、私ガ申上ゲル迄モナク各位ノ御承知ノ通りデアリマス、デアルカラ一日モ早く斯様ナ法律ヲ云フモノハ撤廢シテシマツテ、消費大衆ノ爲ニモ、此法律ガ無クナルコトガ宜イシ、中小ノ工業家ノ

爲ニモ、亦我國ノ産業ヲ發達サス上ニモ有利デアリ、又合法的脫法行為ガ行ハレテ居ル所ノ大財閥ガヤツテ居ル朝鮮トカ大連トカ云フ所モ、此法律ノ適用ヲ受ケズ、全生産能力ヲ舉ゲ生産シタモノノ内地ニ持テ來テ、内地ノ生産制限ヲ受ケテ、高イ原價ニ付テ居ルモノト競争シテ居ルヤウナ矛盾ヲ正スル爲ニモ、一日モ早く此法律ヲ廢止セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、詳細ハ委員會デ申上ゲマスガ、ドウゾ皆様ノ御贊成アラントヲ希望シテ已ミマセヌ

○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハアリマセヌ

○青木雷三郎君 本案ハ政府提出、倉庫業法案ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ

十四、昭和六年法律第四十號廢止法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス

第十四 昭和六年法律第四十號廢止法律案(重要産業ノ統制ニ關スル件)

(森田福市君外一名提出) 第一讀會

昭和六年法律第四十號廢止法律案

附則

本法ハ公布ノヨリ之ヲ施行ス

(森田福市君登壇)

○森田福市君 只今上程ニナリマシタ昭和六年法律第四十號、即チ重要産業統制法廢止ノ法律案ニ付キマシテ、簡單ニ申上ゲテ御贊成ヲ得タイト存ジマス、本法ハ御承知ノ通り昭和六年、即チ我國ノ金ノ解禁時代ニ、最も不景氣ナ時ニ、産業ノ保護ヲ目的トスル爲ニ出來タ統制案デアリマス、以來約四箇年間經テ居ルノデアリマスガ、今日ニ至ル迄實際ニ此法律ニ依テ取締ツタノハ、唯一件アルダケデアリマシテ、其他ニハ今日迄マダ無いノデアリマス、而モ此法律ハ御承知ノ通り短期ノ法律デアリマシテ、此法律ハ來年ニハ即チ此法律ハ公布シテカラ五箇年デアリマスカラ、來年ハ此法律ノ有効期間ガ滿ツルノデゴザイマス、サウシテ此法律ヲ制定シタ當時ノ政府ノ説明ニ依リマシテモ、我國カラ

此重要産業統制法ヲ設ケル理由ハ、我國ノ重要産業デ影ヲ没スルガ如キ、外國品ノ壓迫ヲ受ケルヤウナ物ニ對シテノミ、

是ガ保護ヲスル目的ヲ以テ本法ヲ作ルノデアル、斯ウ云フ説明ガアツタノデアリマス、然ルニ今日ハ御承知ノ通り、我國ノ通貨ノ價值ハ、金解禁當時トマルデ反對ニ非常ニ下落シタノデアリマス、隨テ此重要産業ハ、大體御承知ノ通り隆盛發達ヲ來シテ居ルノデアリマシテ、今更此法律ヲ必要トセヌノミナラズ、此法律ハ主トシテ大財閥、大事業家ヲ擁護スルコトニ終ルモノデアリマシテ、中小ノ工業者ハ壓迫ヲ受ケテ、非常ニ困ツテ居ル、現在此法律ノ取締ヲ受ケタ「セメント」事業ノ如キモノデモ、小サナ事業ハ何レモ高率ナ生産制限ヲ加ヘラレ、一方大財閥ガ經營シテ居ル會社ハ、此法律ノ脫法行為ニ依ツテ、即チ朝鮮トカ大連トカ云フ方面ニ於テ、此法律ノ適用ヲ受ケズニ自由ニ生産ヲシテ、ドシノ内地ニソレヲ持テ來テ居ル、其結果内地ノ事業ハ、生産制限ヲ受ケテ原價ガ從テ高クナル、實價ハ抑ヘラレテ安クナツテ居リマス、一方全能力ヲ發揮シテヤル「アウトサイダー」、即チ朝鮮ヤ大連ノ會社ヲ獨立サシテ、此法律ノ取締ヲ避ケタ所ノ會社ハ、原價ノ非常ニ安い物ヲ澤山造ツテ、ドシノ内地ニ持テ來テ居ル、是デハ此法律ノ目的ガ達セラレヌヤウナコトニナツテ、此法律ガアル爲ニ、内地ノ事業會社ハ困ツテ居ル實情デアリマスカラ、今日ノ所百害アツテ一利モナイ法律デアリ、而モ此法律ヲ「商工省當局ハ常ニ此取締ヲ、重要産業統制法ニ依ツテヤルト稱シテ、法律ハ適用セヌデモ、此法律ヲ仄メカシテヤツタコトハ、製紙ノ合同、麥酒ノ合同、製鐵ノ合同、其他何レノ合同ヲ見マシテモ、消費階級ニ向ツテ非常ニ値上ラシテ損害ヲ與ヘテ居ルコトハ、私ガ申上ゲル迄モナク各位ノ御承知ノ通りデアリマス、デアルカラ一日モ早く斯様ナ法律ヲ云フモノハ撤廢シテシマツテ、消費大衆ノ爲ニモ、此法律ガ無クナルコトガ宜イシ、中小ノ工業家ノ

爲ニモ、亦我國ノ産業ヲ發達サス上ニモ有利デアリ、又合法的脫法行為ガ行ハレテ居ル所ノ大財閥ガヤツテ居ル朝鮮トカ大連トカ云フ所モ、此法律ノ適用ヲ受ケズ、全生産能力ヲ舉ゲ生産シタモノノ内地ニ持テ來テ、内地ノ生産制限ヲ受ケテ、高イ原價ニ付テ居ルモノト競争シテ居ルヤウナ矛盾ヲ正スル爲ニモ、一日モ早く此法律ヲ廢止セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、詳細ハ委員會デ申上ゲマスガ、ドウゾ皆様ノ御贊成アラントヲ希望シテ已ミマセヌ

○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハアリマセヌ

○青木雷三郎君 本案ハ政府提出、倉庫業法案ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ

十五、國民保健施設充實ニ關スル法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、提出者ノ趣旨辯明ヲ許シマス

第十五 國民保健施設充實ニ關スル法律案(野田文一郎君外五名提出) 第一讀會

國民保健施設充實ニ關スル法律案

第一條 政府ハ國民保健ノ爲結核豫防法、花柳病豫防法、癩癧豫防法及精神病院法ニ規定スル施設ノ經費救療事業費ニ充ツル目的ヲ以テ當分ノ間當額ヲ發行スルコトヲ得

第二條 國庫ハ當分ノ間勅令ノ定ムル所ニ從ヒ結核豫防法、花柳病豫防法、癩癧豫防法及精神病院法ニ依リ北海道地方費、府縣又ハ市若ハ其ノ他ノ公共團體

爲ニモ、亦我國ノ産業ヲ發達サス上ニモ有利デアリ、又合法的脫法行為ガ行ハレテ居ル所ノ大財閥ガヤツテ居ル朝鮮トカ大連トカ云フ所モ、此法律ノ適用ヲ受ケズ、全生産能力ヲ舉ゲ生産シタモノノ内地ニ持テ來テ、内地ノ生産制限ヲ受ケテ、高イ原價ニ付テ居ルモノト競争シテ居ルヤウナ矛盾ヲ正スル爲ニモ、一日モ早く此法律ヲ廢止セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、詳細ハ委員會デ申上ゲマスガ、ドウゾ皆様ノ御贊成アラントヲ希望シテ已ミマセヌ

○議長(濱田國松君) 別ニ質疑ノ通告ハアリマセヌ

○青木雷三郎君 本案ハ政府提出、倉庫業法案ノ委員ニ併セ付託セラレンコトヲ望ミマス

ノ負擔ニ屬スル費用ヲ其ノ全額ニ至ル迄補助スルコトヲ得

第三條 富籤發行ニ依リ收得金ハ全部國庫ニ收納ス

第四條 北海道地方費、府縣又ハ市若ハ其ノ他ノ公共團體ニ對スル補助、救療事業費及富籤ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(福田虎龜君登壇)

○福田虎龜君 私ハ只今議題トナリマシタ國民保健施設充實ニ關スル法律案ニ付テ簡單ニ説明ヲ申上ゲマス、申ス迄モナク私共ノ社會ハ共同生活ノ母體デアリマス、隨テ此社會ハ隣保相扶クルノ精神ヲ以テ軸體トシテ居ルノデアリマス、併ナガラ文明ガ進ミマシテ、社會ガ愈々複雑性ヲ増シマシテ、色ナ缺陷ガ生ジマシテ、茲ニ不幸ナル原因ノ爲ニ、社會人トシテノ交際、社會人トシテノ親睦サヘモ出來ナイ者ガ、年々其數ヲ非常ニ増シテ參ッテ居ルノデアリマス、此狀態ニ鑑ミマシテモ、ドウシテモ國ノ力、公共團體ノ力、公共心ニ懇ヘテ、之ヲ救済スベキ必要ガ非常ニ急切ヲ要シマスノデ、國家ハ法律ヲ制定シ、色々ナ計畫ヲ立テ、行ッテ居リマスアレドモ、及バザルコト甚ダ遠イノデアリマス、私共ハ茲ニ財源ヲ求メマシテ、此最モ社會問題トシテ重大ナル結核、花柳病、精神病、癩病、及其他ノ貧困ニ基ク救療ノ設備ヲ完全ニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

死亡者ヲ出シテ居リマス、全死亡者ノ一割ニ達シテ、サウシテ其結核ハ社會各方面ニ傳播シテ居リマス、ノミナラズ私共ガ最モ注意ヲ致サネバナライノハ、青少年ノ間ニ此病氣ガ非常ニ浸潤致シタコトデアリマス、花柳病ニ付キマシテハ、其統計ハ無イノデアリマス、併ナガラ過去十年間ノ壯丁検査ノ成績ニ依ッテ見マスト、千人ニ對シテ十二人ノ罹病者ヲ發見致シテ居リマス、以テ都鄙如何ナル方面ニモ、此病氣ガ蔓延シテ居ルト云フコトヲ證明スルコトガ出來ルノデアリマス、精神病ニ於キマシテハ現在八万人ノ患者ヲ有ッテ居リマス、此精神病ノ吾々社會生活ニ及ボス危險性ハ申ス迄モナイノデアリマスアレドモ、奈何ニセン今日ノ施設デハ、其約二割ヲ收容監置シテ居ルニ過ギナイ次第デアリマス、癩ノコトニ付キマシテハ、申スモ悲惨ナコトデアリマシタナラバ、約其二倍ニハ達スルダラウト云フコトデアリマス、斯様ナ悲惨ナ病氣及嫌惡セラル、所ノ病氣以外ニ、全ク貧困ノ爲ニ救療ヲ受クルコトガ出來ナイ者ガ、數百萬ニ上ッテ居ル現在デアリマス、之ヲ如何ニシテ救済スルカ、勿論法律ハ非常ニ完備致シテ居リマス、汗牛充棟ト言ッテモ差支ナイ位ニ設備ヲ致シテ居リマス、此機關ノ活動ニ於キマシテハ、微々トシテ振ハナイノデアリマス、是ハ要スルニ經費ノ問題デアリマス、隨テ茲ニ十分ナル經費ヲ調達シ、以テ一舉ニシテ斯様ナ狀態、悲惨ナル狀態、同情スベキ同胞ノ救済ヲ致シテ見タイト思フノデアリマスアレドモ、奈何ニセン現在ハ國家内外多事デアリマス、國法ニ

勿論輕重ハナイト考マシテモ、自ラ前後ガアルト思フノデアリマス、隨テ今日多額ノ費用ヲ以テ之ニ當ツルト云フコトハ迎モ許シマセヌノデ、私共ハ茲ニ富籤法ヲ案出致シタ次第デアリマス、以テ富籤ヲ發行シテ、ソレニ依ッテ得タル所ノ多額ノ金員ヲ以テ、此社會事業費ニ當テタイト考ヘテ居リマス、富籤ニ付テ詳シイコトハ、何レ委員會ニ於テ申述ベタイト思ヒマスガ、唯一概ニ富籤ヲ以テ風教ヲ害スルモノデアル、人心ノ射倖心ヲ刺戟スルモノデアルト云フコトヲ申ス道學者モアルノデアリマスアレドモ、是ハ富籤ノ本質デハナイノデアリマス、要スルニ富籤ノ是非善惡ノ岐ル、所ハ、其方法手段デアリマスルガ故ニ、其方法宜シキヲ得ルナラバ、此富籤ヲ現代ニ於キマシテハ決シテ排斥スベキモノデナク、却テ此爲ニ沈滞セル所ノ氣分ヲ一掃シ、人心ヲ刺戟シ、社會保險ノ一種ト見ルコトガ出來ルト思フデアリマス、尙ホ經濟的ニ考ヘマスナラバ、是ハ浪費ノ經濟化ト申シテモ差支ナイヤウナコト、思フノデアリマス、斯様ナ意味ヲ以テ富籤ヲ發行シ、此金額ニ依ッテ吾々同胞ノ不幸ヲ慰藉シ、救療シ、以テ此社會ヲ氣持好キ共同ノ生活舞臺トシタイト云フ念ヲ有ッテ居ルノデアリマス、皆サンノ御賛成ヲ得タイト思ヒマシテ、一言ノ説明ヲ致ス次第デアリマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 質疑ノ通告ハアリマセヌ

○青木雷三郎君 本案ハ田中祐四郎君外二名提出、衛生組合法案外四件ノ委員ニ併セ付託セラレシコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、日程第十六、行政執行法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス——委員一松定吉君

第十六 行政執行法中改正法律案(一松定吉君外三名提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一 行政執行法中改正法律案(一松定吉君外三名提出)

右ハ本院ニ於テ別紙ノ通修正スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年三月七日

委員長 原 惣兵衛

衆議院議長濱田國松殿

(別紙)

行政執行法中左ノ通改正ス

第一條第二項ヲ左ノ如ク改ム

前項ノ檢束ハ翌日ノ日没迄トシ之ヲ繼續スルコトヲ得ス但シ泥醉者、癩癪者、自殺ヲ企ツル者其ノ他救護ヲ要スル者ニ對シテハ遲滞ナク之ヲ保護者又ハ引取人ニ通知シ其ノ出頭スル迄檢束ヲ繼續スルコトヲ得

第一項ノ假領置ハ三十日以内ニ於テ其ノ期間ヲ定ムヘシ

(一松定吉君登壇)

○一松定吉君 行政執行法中改正法律案ノ委員會ノ報告ハ、委員長原惣兵衛君ヨリ議場ニ報告致ス管デアリマスガ、委員長ガ御差支ノ爲ニ私ガ代リマシテ報告ヲ致シマス

本法案ノ委員會ハ、會ヲ重ネルコト四回

デアリマシテ、中山委員ヨリ提案ノ理由ヲ詳細ニ述ベラレマシテ、委員立川君、松木君、高橋君、杉山君、米田君、藤田君、名川君、竝ニ提案者ノ中山君、委員デアリマセマシタガ提案者デアリマスル私カラ、政府竝ニ委員トノ間ニ質問應答ヲ重ネマシテ、熱心ニ其審議ヲ進メタノデアリマス、委員カラハ政府ニ對シマシテ資料提出ノ要求ガアリマシテ、政府ハ「行政執行法濫用防止ニ關シ執リタル措置」ト云フ題目ノ下ニ、内務省竝ニ司法省カラ行政執行法ノ運用ニ關シマシテ、警察官ニ對シ警告ヲ發シマシタ書類ノ寫ヲ出サレタノデアリマス、其質問應答ノ詳細ハ速記録ニ依ッテ御覽ヲ願ヒタイノデアリマスルガ、其中主ナルモノダケヲ御報告申上ゲマスルナラバ、警察官ガ行政執行法第一條運用ノ趣旨ニ於テ人ヲ檢束シナガラ、其實刑事事件ノ搜查ニ之ヲ濫用スルコトガ非常ニ多イ、甚シキハ其期間ヲ著シク超エマシテ、數箇月ニ亙ルヤウナ檢束ヲ續ケルガ如キ事例ノアルコトハ甚ダ遺憾デアアル、デスウ云フヤウナコトニ對シテハ、警察官方面ニ於テモ十分ニ之ニ關心ヲ持チ、斯ノ如キ不法ヲ敢テシナイヤウニシナケレバナライ、又是等ノ取締ノ任ニ當ル所ノ上級官廳ニ於テハ、斯ノ如ク弊ヲ繰返サマルヤウニシナケレバナライ、サウ云フ點ニ付テ幾多ノ弛緩ガアルガ爲ニ、是等ノ人々ガ人權擁護ノ實ヲ擧ゲズシテ、之ヲ蹂躪スルコトガ各地到ル處ニ頻々トシテ行ハレテ居ルカラシテ、是非ハ是正シナケレバナライト云フ趣旨ノ、熱心ナル質問ガアッタノデアリマスガ、政府ト致シマシテハ、往々ニシテサウ云フ聲ヲ聞クノデアアルガ故ニ、其度毎ニ濫用シテハイケナイト云フ警告ヲ發シテ居ル、其發シテ居

ル警告ノ内容ハ斯ノ如キモノデアルトシテ、大正五年六月二十六日ノ内務省ノ祕第四百二十五號、行政執行法ニ關スル件依命通牒昭和八年五月三日ノ警察部長會議ニ於ケル指示事項、行政執行運用ニ關スル件、斯ノ如キ警告ノ内容ヲ記シマシタ印刷物ヲ、委員ノ手許ニ渡サレタノデアリマス、ソレカラ又司法大臣ガ昭和八年ノ十一月十日ニ、全國ノ警察官、檢事ニ對シマシテ、此運用ニ付テ十分注意ヲシテ、不都合ノ事ノナイヤウニト云フ訓令ヲ出サレマシタ、内務大臣ハ昨年ノ一月二十二日ニ、司法大臣ト同ジ趣旨ノ訓令ヲ出シタノデアアルガ、斯様ニシテモ尙且ツ是等ノ惡イ聲ガ聞エルノハ、甚ダ遺憾デアルト云フコトデアリマシタ、委員ハサウ云フヤウニ政府當局ガ意ヲ用ヒテ居ルニ拘ラズ、今日デハ全國到ル處ノ警察官ガ、斯ノ如キ非違ヲ敢テシテ居ルト云フコトハ甚ダ不都合デアアル、此點ニ對シテ十分質問ヲ重ネタイカラト言ウテ、警保局長ノ出席ヲ求メタノデアリマシタガ、ドウ云フ都合ガアリマシタカ、遂ニ出席致シマセヌ、ソレガ爲ニソレ等ニ對シマスル質問ヲ、十分盡スコトガ出來ズシテ、質問ヲ打切ッタノデアリマスルガ、委員ノ高橋君カラ、之ニ對シマシテ修正ノ意見ヲ、勸議トシテ提出セラレタノデアリマス、ソレハ此法文ニ依ルト、翌日ノ日沒迄ニソレ等ノ檢束シテ居ル者ヲ釋放シナケレバナライナイガ、泥醉者、瘋癲者、自殺ヲ企ツル者、其他救護ヲ要スル者ニ付テハ、原案ハ保護者又ハ引取人ノ出頭スルマデ檢束ヲ繼續スルコトヲ得タルノヲ、ソレデハ尙且ツ警察官ガ非違ヲ敢テスル間隙ガアル、保護者又ハ引取人ガマダ出ナイノダカラシテ、此儘ニ檢束ヲ繼續シテ居ルノダト云フ言掛リ

ヲシテ、相變ラズ不都合ナ事ヲヤッテハナライカラ、其弊害ヲ取除ク爲ニ、其救護ヲ要スル者ニ對シテハ、遲滞ナク之ヲ保護者又ハ引取人ニ通知スル義務ヲ警察官ニ負ハセル、其通知ヲ受ケテ、サウシテ其引取人若クハ保護者ガ出頭シテ、之ヲ引取ル迄ハ檢束シテモ宜シイト云フ、緩衝地帶ヲ其處ニ設ケテ置クコトガ宜カラウト云フ意味ニ於キマシテ、修正意見ヲ出シマシタ所ガ、藤田委員ガ之ニ賛成ヲシ、政府ト致シマシテハ、内務省ノ橋本政府委員ハ、サウ云フヤウナ修正ヲシテモ、自分ノ方デハ賛成ハ出來ナイ、何故カト云フト、サウ云フ文句ガ現行行政執行法中ニ無イトシテモ、實際ノ取扱ハサウ云フコトヲシテ居ルノデアアルカラト云フコトデアリマシタ、藤田君ハ、實際サウ云フコトヲシテ居ルノデアアルナラバ、喜ンデ此修正ニハ賛成シナケレバナラヌデハナイカト言ヒマシタケレドモ、元來ガ此行政執行法ノ改正ト云フコトニハ、内務省ハ反對デアリマスル爲ニ、之ニ賛成ノ意ヲ表シマセヌデシタ、ソコデ委員長ハ討論ヲ打切りマシテ、採決ニ入りマシタ所ガ、滿場一致、委員ガ此修正案ニ賛成ヲ致シマシテ、修正案ノ通りニ可決致シタノデアリマス、ドウゾ滿場ノ皆様ニ於カセラレマシテモ、人權擁護ノ叫ビノ高イ今日ニ於キマシテ、是非此案ヲ委員會決定通り可決確定セラレンコトヲ御願致シマス（拍手）

○議長（濱田國松君） 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異議アリマセヌカ
○議長（濱田國松君） 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異議ナシト呼フ者アリ
○議長（濱田國松君） 御異議ナシト認メマス、仍テ本案ノ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ
○議長（濱田國松君） 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ
○議長（濱田國松君） 別ニ御發議モアリマセヌ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り確定致シマシタ——日程第十七、營業收益稅法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス——委員長木暮武太夫君
第十七 營業收益稅法中改正法律案（中谷貞賴君外二名提出）
第一讀會ノ續（委員長報告）
報告書
一營業收益稅法中改正法律案（中谷貞賴君外二名提出）
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月八日
理事 竹下 文隆
衆議院議長濱田國松殿
○木暮武太夫君 營業收益稅法中改正法律案ノ委員會ノ經過結果ヲ御報告申上ゲマス、本案ハ營業收益稅法中ノ第七條第六號ノ中デ、「又ハ演劇興行」ト云フ文字ヲ削リマシテ、營業收益稅法中ニ法人ノ演劇興行

稅ヲ加ヘントスルモノデアリマス、御承知

ノ通り大正十五年ニ舊營業稅ヲ廢止サレテ、營業收益稅法ニナツテ、サウシテ過去ニ於ケル非難ノ多カッタ外形標準ガ、今日ノ收益本位、應能課稅、給付能力本位ニ改メラレタ本旨ニ合スル所ノ、合理的ノ是ハ改正案デアリノデアリマス、既ニ本院ニ於キマシテモ、六十四、六十五兩議會ニ於テ、本院ヲ通過致シマシタモノデアリマシテ、本委員會ヲ開クコト四回、其間極メテ慎重ニ審議討論ヲ重ネタノデアリマス、其詳細ニ付キマシテハ、委員會ノ速記録ニ讓ルコト、致シマシテ、極メテ簡單ニ重要ナル二三ノ點ヲ御紹介申上ゲタイト思フノデアリマス

先ヅ委員ノ一人カラ、大正十五年現行營業收益稅ニ改メラレタ時ニ、原則トシテ總テノ營利法人ハ、現行營業收益稅ニ入ッテ居ルノニ、獨リ演劇興行ダケガ營利法人デアアルニ拘ラズ、今日ノ營業收益稅ニ入ッテ居ラナイト云フ其原因ハ、全ク演劇等ニ對スル所ノ、古イ固陋ノ頑冥ナ考方ガ今日マデ殘テ居ルノデアツテ、其爲ニ各地方々々別々ニ、惡イ標準トサレタ物の外形標準ト云フモノニ依ッテ、地方稅ノ雜種稅ガ課ケラレテ居ルコトガ、我國國稅、地方稅ノ體系ヲ混淆紛亂セシムルバカリデナク、業者ノ收益トカ、或ハ給付能力ニ相應セザルノ憾ガアルト云フ點ニ付テハ、政府ハドウ考ヘルカト云フ、極メテ適切ナル質問ガアッタノデアリマス、之ニ對シマシテハ、當局ト致シマシテモ、理窟トシテハ何トモ言ヒヤウガアリマセヌノデ、所謂演劇興行ヲ營業收益ニ對スル課稅トシテハ、理窟ニハ洵ニ今日ノ取扱方ハ合テ居ラヌガ、唯斯ウ云フ種類ノ仕事ニ對シテハ、營業收益バカリデナク、奢侈ノ部分ガ相當ニアルノデアアルカラト云フ

コトデ、胡麻化シテ居タノデルアリマス、併

ナガラ演劇トカ或ハ映畫トカ云フモノニ、奢侈デアアルト云フヤウナ政府ノ考方ト云フモノハ、今日ノ實情カラ見レバ、洵ニ時代遅レノ考デアアルガ、假ニ百歩ヲ譲リマシテ、奢侈的ノ分子ガアリト致シマシテモ、理論上ハ之ニハ觀覽稅ヲ設ケテ、此奢侈的部分ニ課稅スベキモノデアアルト云フ意見ガ出タノデアリマス、當局ハ觀覽稅ノ過去ノ實績ニ徵シマシテ、徵稅上極メテ困難デアアルト云フ理由デ、其意見ニ反對致シテ居ルノデアリマス、次ニ政府ノ方デハ此改正ヲ行ヒマスル結果トシテ、地方稅ノ財源ニ缺陷ヲ生ズルカラト云フ意見ノ陳述ガアリマシタガ、之ニ對シマシテハ委員側カラ、新ナル觀覽稅ノ創設デアアルトカ、或ハ營業收益稅ト云フ國稅ニ今度加ヘラレタ所ノ、此税金ノ地方稅附加稅ト云フモノニ依ッテ、或ル程度此地方財源ノ缺陷ヲ補ヒ得ルデハナイカト云フ、合理的ノ意見ノ陳述ガアッタノデアリマス、最後ニ當局カラ、成程此稅ヲ此儘ニシテ置クコトハ感心シナイノダガ、地方稅稅制整理ノ時ニ、外ノモノト一緒ニ改正スル考デアアルト云フ極メテ官僚的ナ考方ノ申出ガアリマシタノニ對シテ、委員一同カラ、惡イト氣ガ付イタラ直チニ改正スルノガ宜イノデ、ソレヲ當面ヲ糊塗シテ居ルコトガ官僚的デアアルト云フ、非難的ノ陳述ガアッタノデアリマス、斯ノ如ク本委員會ヲ通ジマシテ、委員諸君ノ論斷、舌鋒ト云フモノハ、洵ニ鋭イノデアリマシタガ、之ニ應ズル政府當局ノ陳辯ト云フモノハ、尤モ局長級ノ人ガ出タカラデモアリマセウガ、洵ニ生溫イ不合理のナ、弱イモノデ、受太刀ノヤウナ形デアリマス、採決ノ結果、滿場一致可決致シマシタ、此段御報告申上ゲマ

ス(拍手)

○議長(濱田國松君) 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ本案ノ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ

○青木雷三郎君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ直チニ第二讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

營業收益稅法中改正法律案

第二讀會(確定議)

○議長(濱田國松君) 別ニ御發議モアリマセヌ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決確定致シマシタ(拍手) 日程第十八及第十九ハ、同一委員ニ付託シタル議案デアリマスルカラ、一括議題トナスニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程第十八、司法保護法案、日程第十九、司法保護法案、右兩案ヲ一括シテ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス 委員長板野友造君

第十八 司法保護法案(小林鑄君外三名提出)

第十九 司法保護法案(手代木隆吉君外三名提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書

一司法保護法案(小林鑄君外三名提出)

一司法保護法案(手代木隆吉君外三名提出)

右ハ本院ニ於テ兩案ヲ併合シ別紙ノ通(内容同一)修正スヘキモノト議決致候此段及報告候也

昭和十年三月九日

委員長 板野 友造

衆議院議長濱田國松殿

〔別紙〕

司法保護法

第一條 左ニ掲クル者ニシテ必要アリト認ムルトキハ本法ニ依リ之ヲ保護ス

一 刑ノ執行ヲ終リ又ハ刑ノ執行ノ免除ヲ得タル者

二 假釋放ヲ許サレタル者

三 刑ノ執行ヲ停止セラレタル者

四 刑ノ執行ヲ猶豫セラレタル者

五 起訴猶豫又ハ微罪釋放ノ處分ヲ受ケタル者

六 其ノ他刑事處分ヲ受ケタル者

第二條 保護事務ハ司法大臣ノ管理ニ屬ス

第三條 地方裁判所所在地ニ地方保護局ヲ置キ保護事務ヲ行ハシム

必要アルトキハ地方保護分局ヲ置クコトヲ得

第四條 地方保護局ノ設置、廢止及管轄ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 地方保護局ニ局長、保護司及書記ヲ置ク

第六條 地方保護局ニ保護事務ニ關スル諮問機關ヲ置ク

諮問機關ノ組織並職務ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第七條 地方保護局ハ保護事務ノ補助ヲ爲サシムル爲適當ト認ムル者ニ保護委員ヲ囑託スルコトヲ得

第八條 地方保護局ハ保護ノ要否ヲ認定スルニ當リ保護ヲ受クル者ノ父兄親族其ノ他保護ヲ委託スルニ適當ト認ムル者ニ出頭ヲ求メ保護ヲ勸説シ又ハ保護ニ必要ナル事項ヲ指示スルコトヲ得

第九條 地方保護局ハ保護ヲ受クル者又ハ保護ヲ受ケムトスル者ヲ召喚シ又ハ保護司ヲシテ同行セシムルコトヲ得

第十條 地方保護局ハ其ノ事務ヲ行フニ當リ必要アルトキハ公務所又ハ公務員ニ對シ囑託ヲ爲シ又ハ補助ヲ求ムルコトヲ得

第十一條 保護ノ種類左ノ如シ

- 一 生業助成
- 二 融和調停
- 三 輔導援護

第十二條 地方保護局被保護者ノ居宅ニ於テ保護ヲ爲スコト能ハス又ハ之ヲ適當ナラスト認ムルトキハ保護團體ヲシテ收容セシメ又ハ寺院教會其ノ他適當ナル施設若ハ私人ノ家庭ニ收容ヲ委託スルコトヲ得

第十三條 地方保護局ハ被保護者ニ對シ保護ノ爲必要ナル事項ノ遵守ヲ命スルコトヲ得

第十四條 地方保護局ハ必要アリト認ムルトキハ被保護者ヲ保護司ノ觀察ニ付スルコトヲ得

第十五條 保護期間ハ二年以内トス但シ繼續ノ必要アルトキハ之ヲ更新スルコトヲ得

第十六條 保護ノ解除並保護期間ノ更新

ハ地方保護局之ヲ決定ス

第十七條 保護團體ヲ設置セムトスル者ハ司法大臣ノ認可ヲ受クルヲ要ス

第十八條 地方保護局ハ收容ヲ委託シタル保護團體又ハ適當ナル者ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ收容費ヲ補給スルコトヲ得

第十九條 保護團體ノ用ニ供スル土地建物ノ權利ノ取得又ハ所有權ノ保存ノ爲ノ登記ニ付テハ登録稅ヲ課セス

第二十條 保護團體ノ用ニ供スル土地建物ニ對シテハ租稅其ノ他ノ公課ヲ課セス但シ有料ニテ之ヲ使用セシメタル者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

○坂野友造君 此兩案ハ全ク同一ノ法律案デアリマシテ、一字一句モ違ハヌ同ジ法律案デアリマス、デ御承知ノ如ク、裁判ニ依ッテ犯罪者ナリト決定サレタル者、若クハ裁判ニ依ッテ犯罪者ナリト云フ宣告ハシナイガ、犯罪者デアルトシテノ或ル處分ヲ受ケタ者、斯ウ云フヤウナ社會ノ信用ヲ失ッテ居ル者ニ對シテ、其獨立生計ヲ安全ニサス爲ニ、補助輔導ヲシテヤラセヨウ、斯ウ云フ案ナノデス、大體ハ政府ガ爲スベキ案ナノデアリマセウ、サウ云フ意味ヲ以テマシテ、委員會ニ於キマシテハ滿場一致ヲ以テ之ヲ可決ヲ致シマシタ、サウシテハ本院ニハ二回、是同ジ案ガ通過ヲ致シテ居ルノデアリマス、委員會ニ於テ、滿場一致ヲ以テ通過シタト云フコトヲ御報告申上ゲマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 委員長報告ハ、兩案

トモ併合シテ一案トナシ、修正議決シタルモノデアリマス、仍テ兩案ノ第二讀會ヲ開クニ御異議アリマセヌカ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ兩案ノ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ

○青木雷三郎君 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

司法保護法案 第二讀會(確定議)
司法保護法案 第二讀會(確定議)

○議長(濱田國松君) 別ニ御發議モアリマセヌ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決確定サレマシタ(拍手)

○青木雷三郎君 議事日程追加ノ緊急動議ヲ提出致シマス、即チ此際前田米藏君外三十名提出、臨時地方財政補整金法案、富田幸次郎君外二十名提出、地方財政調整法案ヲ一括議題トナシ、委員長ノ報告ヲ求メ、其審議ヲ進メラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程ハ追加サレマシタ、臨時地方財政補整金法案、地方財政調整法案、右兩

案ヲ一括シテ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス——委員長熊谷直太君

臨時地方財政補整金法案(前田米藏君外三十名提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)

地方財政調整法案(富田幸次郎君外二十名提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)

報告書
臨時地方財政補整金法案(前田米藏君外三十名提出)
右ハ本院ニ於テ可決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月十四日
委員長 熊谷 直太
衆議院議長濱田國松殿

報告書
地方財政調整法案(富田幸次郎君外二十名提出)
右ハ本院ニ於テ否決スヘキモノト議決致候此段及報告候也
昭和十年三月十四日
委員長 熊谷 直太
衆議院議長濱田國松殿

○熊谷直太君 只今上程セラレマシタル臨時地方財政補整金法案、地方財政調整法案、此兩案ニ付テノ委員會ノ經過及結果ヲ簡單ニ御報告致シタイノデアリマス、三月六日委員長理事ノ互選ヲ行ヒマシテ、引續キ五回開會致シマシテ、法案ノ審議ヲ遂ゲタノデアリマス、開會劈頭ニ於キマシテ、民政黨ノ岡田君ヨリ、此法案ハ其精神ニ於テハ

案ヲ一括シテ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス——委員長熊谷直太君

府ハ本法實施ニ至ル迄地方財政調整ノ爲實情ニ即シ應急適切ナル措置ヲ講スヘシ」トノ希望條項ヲ附シタイト云フコトデアリマシテ、採決ニ入リマシテ、先ヅ民政黨ノ案ニ付テ採決シマシタル所、少數デアリマシテ否決ニナリマシタ、政友會、國民同盟ノ案ニ對シマシテ採決シマシタル所、多數ヲ以テ可決シタルデアリマス、此段御報告ニ及ビマス（拍手）

○議長（濱田國松君） 是ヨリ討論ニ入リマス、通告順ニ依ッテ發言ヲ許シマス——岡田喜久治君

〔岡田喜久治君登壇〕

○岡田喜久治君 私ハ只今議題トセラレマシタ件ニ付キマシテ、委員長ノ報告ニ反對ノ意見ヲ表明スル者デアリマス、元來臨時地方財政補整金法案ト、地方財政調整法案ト、此二箇ノ法案ハ、只今委員長ヨリノ御報告ニ依ッテ御承知ノ通り、殆ど同一ノ趣旨目的ニ出タモノデアリマシテ、其本質ニ於テハ何等ノ區別ナイモノト申シテモ宜カラウト思フノデアリマス、現ニ昨年即チ第六十五議會ニ於キマシテハ、三派ノ提案ヲソレム一括併合シテ、共同ノ成案ヲ作りマシテ、之ヲ滿場一致通過セシメタ來歴モアルノデアリマス、又我ガ民政黨ノ提案デアリマスル地方財政調整法案ハ、昨年通過セシメマシタル所ノ案ト、殆ど其内容ハ同一デアリマス、寧ロ其成案其儘ト申シテモ宜シイヤウナモノデアリマス、隨ヒマシテ今日今更此二ツノ案ガ互ニ對立討議セラレ、

而モ我ガ民政黨案ガ少數ノ故ヲ以チマシテ
否決セラレマシタト云フコトハ、洵ニ意外
トスル所デアリ、且又遺憾トスル所デアリ
マス（拍手）然ラバ此二ツノ法案ハ、一體如何
ナル點ニ於テ、尙且ツ相違ガアツタノデア
ルカト申シマス、私ノ見ル所ヲ以テシマ
スレバ、僅ニ二ツノ點ニ於テ主ナル相違點
ガアツタト云フニ過ギナイノデハナイカト
思フノデアリマス、即チ其一ツハ、今回ノ
政友會、國民同盟共同ノ御提案ニ於キマシ
テハ、其名題ニ冠セラレテ居ル通り、臨時地
方財政補整金法案、即チ臨時性ノ法案トセ
ラレタト云フコトデアリマス、吾々民政黨
ノ案ハ、昨年來ノ主張ヲ一貫致シマシテ、殊
ニ本制度ノ本來ノ性質ニ鑑ミマシテ、之ヲ
恆久的制度ト致シテ居ルノデアリマス、是
ガ爲ニ此點ニ於テ兩者ニ相違ガアル譯デア
リマス、又第二ノ違ヒマスル點ハ、補整金
法案ニ付キマシテハ、其附則ニ於キマシテ、
「本法ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス」
トアリマス、而シテ我ガ民政黨ノ提案ニ於
キマシテハ、是亦昨年通り「本法施行ノ期
日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト、斯ノ如ク相
定メテ居リマス、是ガ爲メ施行期日ニ於キ
マシテ兩者ノ間ニ相違ガアル譯デアリマ
ス、無論其他ニ於キマシテモ、仔細ニ檢討
致シマスナラバ相違ノ點ガ無イデハアリマ
セヌ、或ハ配分ノ率ニ關スル相違點ガアリ
マスルカ、或ハ又吾々民政黨ノ提案ハ
其第九條ニ於キマシテ「本法ノ交付金ハ負

擔過重ナル地方稅ノ輕減ニ充ツルモノト
ス」ト明定致シテ居リマスガ、政友會、國
民同盟共同提案ニアリマシテハ、此點ハ之
ヲ勅令ニ讓ルコトニ今回改メテ居ラレマ
ス、ソレ等ノ點モ一ツノ違ヒニハ相違アリ
マセヌ、其他案ノ建前等ノ上カラ申シマシ
テモ、吾々ノ提案ハ、苟モ事立法事項ニ關
スル點ニ付キマシテハ、努メテ之ヲ法文ノ
上ニ現スト云フ建前ヲ採ッテ居リマス、然ル
ニ補整金法案ニ於キマシテハ、多クハ之ヲ
勅令ノ規定ニ讓ラレテ居ルヤウデアリマ
ス、全文十箇條中、勅令ニ讓ル事項正ニ
七ツト云フ有様デアリマス、斯様ナ點ニ
於テ多少ノ違ヒガナイデモアリマセヌ、
併ナガラ苟モ目的ヲ同ジウスル法案デア
リマスル以上、後段ニ於テ申上ゲタヤウナ
些々タル相違點ハ、寧ロ同工異曲ト申シマ
セウカ、大同小異ト申シマセウカ、少ク
モ敢テ之ヲ異トシテ論ズルニハ足ラスト思
ヒマス、隨ヒマシテ私ハ、要スルニ兩案ニ
付キマシテ主要ナル相違點ハ、初ニ申上
ゲマシタ所ノ二ツノ點ニアリト思フノデア
リマス、然ラバ此二ツノ問題ニ付キマシテ、
政友會、國民同盟ノ諸君ト、吾々民政黨側
ノ主張トガ相違シタト云フ點ハ、如何ナル事
情ニアルカ、一應之ヲ究メマシテ、私共ノ
主張ノ在ル所ヲ現シタイト思フノデアリマ
ス

先ヅ第一ハ恆久制度是ナリヤ、臨時制度
是ナリヤト云フ點デアリマス、一體此制度
ハ敢テ私ガ改メテ申ス迄モナク、制度其モ
ノ、性質カラ申シマスレバ、全ク是ハ恆久
的ノ施設、持續的ニ之ヲ適用セネバナラ
ナイ所ノ性質ヲ具有シテ居ルモノデアリマ
ス（拍手）隨ヒマシテ本來是ハ恆久的ノ建前デ
アルベキガ當然デアルト吾々ハ考ヘマスル
シ、又適當デナケレバナラスト思ヒマス、
併ナガラ政友會、國民同盟ノ御提案ニ於キ
マシテ、之ヲ改メテ臨時的ノ制度トサレタ
ニ付テモ、ソレノ御理由書ニ於テ御認メデ
ウデアリマス、即チ理由書ニ於テ御認メデ
アリマスルガ如ク、「現下ノ窮狀ハ遲疑遷延
ヲ許サス即時即刻此ノ應急的施設ヲ講スル
ノ要アルヲ痛感ス是レ本案ヲ提出スル所以
ナリ」ト理由書ノ末段ニ記載サレテ居リマ
シテ、洵ニ明瞭デアリマス、私共モ其趣意
ノ在ル所ハ之ヲ諒ト致シマス、思フニ近時
ノ農村事情、地方財政情況ト云フモノガ、
多々益々以テ喫緊ノ狀態ニ在ルコトニ鑑ミラ
レマシテ、一面之ヲ應急的施設トシテ行ハ
ントスルノ意ニ出デテ居ルニ相違ナイト思
ヒマス、其事情ト其事實トハ、申上グル通
リ吾々モ之ヲ諒ト致シマス、認メマス、然
ルニ私ハ茲ニ尙且ツ疑ハザルヲ得ナイノハ、
乃至又政友會國民同盟側ノ御主張ニ對シマ
シテ反對セザルヲ得ナイノハ、要スルニ一
ツノ理由ガアルノデアリマス、成程政友國
民御提案ノ如ク、焦眉ノ急ヲ補ハシガ爲ニ、
左様ナ應急的施設トシテ、之ヲ活用スルノ
モ一策デアアルカモ知レマセヌ、即チ言葉ヲ
換ヘテ申シマスナラバ、地方財政ノ負擔均
衡ヲ是正スルト云フ、根本目的ヲ達成スル

ト同時ニ、或ハ役場經費其他目前ノ問題ト
シテ、地方ニ於テ財政窮乏極端ナモノニ向
ヒマシテハ、此交付金ノ一部ヲ割イデ以テ
之ニ充當スル、斯様ナヤリ方ニ付テハ、洵
ニソレハ一ツノ方法デアルトハ思ヒマスル
ガ、サレバトソレ等ノ一面ノ應急的必要
ノ爲ニ、此制度全體ヲ臨時性トシ、一時性
ノモノトシメル必要ガ何處ニアルノデア
リマセウカ、何ト申シマシテモ制度其モノ
ハ、初ニ申シタ通り吾々ハ絕對的ニ恆久的
性質ヲ有シ、恆久的ノ處置ヲシナケレバナ
ラヌモノト思フノデアリマス、此點ニ於テ
主張ヲ同ウシテ居ッタノデアリマス、ダカラ
シテ其他面現レテ參リマシタ應急的事情ノ
爲ニ、案其モノヲ全體のニ臨時性ノモノト
スルコトハ、却テ本制度ノ目的ヲ妨ゲ、面
目——ト申シマスト當リマスマイガ、少ク
トモ目的ヲ妨ゲ、趣旨ヲ沒却スル嫌ヒガア
ラネバナラスト思ヒマスカラ、何ヲ苦ンデ
左様ナ一面ノ事情ノ爲ニ、本制度ヲ應急的
制度トナサツタノカ、私ハ之ヲ疑ハザルヲ得
ナイト同時ニ、之ニ反對セザルヲ得ナイノ
デアリマス（拍手）尤モ此點ニ付キマシテ
ハ、委員會ニ於キマシテ、我黨ノ前田房之
助君ヨリ致シマシテ、政友會ノ加藤久米四
郎君ニ對シマシテ御尋ヲ致シタノデアリマ
ス、之ニ對スル加藤君ノ御答辯ハ、財源ノ
都合上云々ト云フ意味合ノ御答モアリマシ
タ、又或ハ法文ノ體裁モ備ヘナケレバナラ
ヌカラト云フ意味合ノ御答モアリマシタ、

是モドウ云フ御趣旨カ、此點ニ付テハハツキリ其眞意ヲ捕捉スルコトガ出來兼ネタノデアリマスカラ、其御答辯ヲ引合ニ彼此レ申シタクハアリマセヌ、併シ私共ガ尙且ツ疑ハネバナラヌコトハ、斯ノ如ク臨時性ノ立法ヲ爲サレマス、將來之ヲドウ爲サル積リデアルカ、即チ言葉ヲ換ヘテ言フナラバ、一定期間ノ適用ニ止メヨウト云フ意味デアルカ、即チ臨時救濟的ノ意味デ以テ、此制度ヲ終ラウト云フ意味デアルカ、乃至又法文ノ體裁云々ト云フ御言葉カラ解釋シマス云フト、是ハモウ一層完全ナ法律制度ヲ作ラナケレバナラス、是デハ不完全デアルダカラシテ他日完全ナル所ノ法律制度ニ之改變セネバナライ、所謂暫定の立法ノ意味デアルカ、此點共ニ解釋スルニ苦ムノデアリマスルガ、併ナガラ私ハ以上ノ理由ヲ以チマシテ、何ヲ苦ンデカ本制度ヲ一時的立法タラシムル必要ガアルデアラウ、一定期間ノ適用タラシムル必要ガアラウ、或ハ又暫定立法タラシムル必要ガアリマセウカ、吾々ノ成案ハ苟モ前後二年ニ互リマシテ、鋭意調査研究ノ結果、斯ノ如キ成案ヲ得テ居ルノデアリマス、吾々ハ十分ニ確信アル所ノ制度ト之ヲ信ジテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ直チニ以テ之ヲ施シテ何等遺漏ナキ筈デアルト云フコトハ、十分ナ自信ヲ有ツテ居ルノデアリマス、此點折角昨年ニ於キマシテ、政友會及國民同盟ノ諸君ハ、吾々ノ案ニ協同一致ノ步調ヲ執ラレタニ拘ラズ、此主張ヲ棄テラレタト云フコトニ付キ

マシテハ、重ネテ吾々ハ事ノ意外ニ驚カザルヲ得ナイト云フ事情デアリマス、併ナガラ以上申上ゲタ點ハ、或ル意味ニ於テハ、見様ニ依リマシテハ、必シモサウ固執シタ問題デハナイカモ知レヌ、即チ苟モ本制度ヲ早く實施シテ、實行ニ移シマシテ、サウシテ之ヲ適用スルト云フコトガ、最モ大事ナ國民ノ期望シテ已マナイト云フ點カラ申シマスナラバ、或ハ臨時制デアツテモ、或ハ永久制デアツテモ、敢テ問フ所デハナイデハナイカト云フヤウナ意味合ノ見解モオアリデアラウト思フ、隨ヒマシテ政友會ハ此一點ノミヲ捉ヘマシテ、此兩者ノ間ニ斯ノ如キ見解ノ相違點ノ出來タコトヲ云々シ、主張スル者デハアリマセヌ、唯單ニ折角法案ヲ作リマスナラバ、斯ノ如キ制度ヲ設ケマスナラバ、吾々ハ何處マデモ之ヲ恆久制度タラシムルコトガ最善デアリ、又適當デアリ、至當デアルト云フコトニ付キマシテ、一應ノ議論ヲ申上ゲルニ止メテ置キタイト思フノデアリマス(拍手)

續イテ第二ノ點デアリマス、即チ施行期日ノ問題デアリマス、施行期日ノ問題ハ御承知ノ通り、法案ノ附則トシテ定メラレテ居リマスル附タリノ文句デアリマス、ダカラシテ考ヘ様ニ依ツデハ、洵ニ片々タル所ノ一法條ニ過ギナイト云フ有様デアリマス、形ノ上カラ申シマスレバ、少クトモ片々タル一法條ノ問題ニ過ギナイ譯デアリマス、然ルニ此片々タル所ノ一法條ノ爲ニ、是ヨリ私ガドウシテモ政友、國民同盟諸君ノ御提案ニ對シテ贊同シ得ナイ、絕對ニ之ニ贊意ヲ表スルコトノ出來ナイコトニ至ツタト云フ事情ニ付テ申上ゲネバナラスノデアリマス、如何ニモ事柄ハ片々タル一片ノ法條デアリマス、四月一日ヨリ施行スルトモ、勅令ニ俟ツト云フコトデアラウトモ、本當ニ似タリ寄ツタリノヤウナ感じガ致シマス、併ナガラ深く熟察ヲ致シマス云フト、此一片ノ法條ノ裏ニハ、中々ドウモ多大ノ含蓄ガアルト思フノデアリマス、即チ之ヲ實地ニ適用スルニ際シマシテ、是ヨリ生ズル結果ト云フモノハ、實ニドウモ重大ナル所ノ相違ヲ來ス點ガナケレバナラスト思フノデアリマス、先ヅ第一ニ申上ゲタイト思ヒマスルコトハ、苟モ豫算ノ件ハザル所ノ法律制度ヲ立ツルニ際シマシテ、其施行ノ期日ヲ勅令ニ俟ツト定メルコトハ、極メテ是ハ通例ナコトデハナカラウカト思ヒマス、寧ロ立法ノ原則トモ申シテ宜シカラウト思ヒマス、況ヤ本案ノ如ク之ヲ實施實行スルニ於キマシテハ、御承知ノ通り五千七百万圓トカ五千八百万圓、即チ六千万圓ニ近イ所ノ、巨大ナル所ノ一大所要經費ヲ必要トスルノデアリマス、斯ノ如キ重大ナル所ノ所要經費ヲ必要トスル法案ヲ考ヘマスル際ニ、之ヲ四月一日ヨリト云フガ如ク、施行期日ヲ限定致シマシテ、所謂之ヲ強要スルト云フコトハ、洵ニ私ハ事重大ナケレバナラナイト思ヒマス、當然ノ原則ニ據ラズシテ、斯ノ如キ限定的期限ヲ以テ施行スルト云フコトニハ、ソレムノ御理由ガアリ

マセウ、無論其事情ノアル所、理由ノアル所ニ付キマシテハ、吾々モ之ヲ是認致シマス、能ク之ヲ諒ト致シマス——諒ト致シマスルガ、斯ノ如ク立法ノ原則トシマシテ、極メテ重大ナル所ノ扱ワセネバナラスト云フ以上、然ラバ其適否ニ付キマシテ、實質的ニ更ニ是ヨリ檢討ヲ試ミネバナルマイト思フノデアリマス、ソコデ第二ニ考ヘマスコトハ、其ヤウニ四月一日ヨリ絕對ニ施行スル、絕對ニ期限ヲ限ツテ之ヲ實施スルト致シマスナラバ、一體ハ其費用ノ財源ヲ如何ニシテ之ヲ求ムルカ、又此財源調達ニ關スル所ノ方針ハ如何デアルカ、此點ハ之ヲ明ニセネバナラス點デアリマス、之ニ付キマシテ委員會ニ於キマシテハ、取敢ヘズ同ジク前田房之助君ヨリシテ御質問ヲ申上ゲマシタ、之ニ對シマシテ加藤君ヨリ御答ガアツタノデアリマスルガ、當時ノ御答ハ洵ニ簡單デアリマシタカラシテ、御答ノミヲ以テシテハ、御意中ヲ忖度スルニハ足ラヌカモ知レマセヌ、御答其モノハ、財源ノコトハ政府ニ於テ考慮スベキコトデアアル、吾々ガ敢テ考フル必要ハナイデハナイカ、或ハ考ヘルト云フコトハ親切デアルカモ知レナイガ、併ナガラ吾々ハ其親切ノ持合セガナイ、大體斯様ナ御言葉ニ於キマシテ御答ガアツタヤウナ次第デアリマス、無論ハ時ノ都合、時ノ語調ト云フモノモアリマスカラ、御言葉ノミニ依ツテ私ハ之ヲ云々致シマセヌ、云々致シマセヌガ、併シ少クトモ之ニ依ツテ窺ヒ知ラネ

バナラナイト思フコトハ、財源ニ關スル所ノ用意、準備計畫、此財政計畫ニ對スル所ノ考慮ノ程ハ、凡ソ親ヒ知ラレルノデアリマシテ、要スルニ財源ハドウニデモナルダラウ、其裏ニハ押詰メテ申シマスナラバ、所謂赤字公債ヲ發行シテ、赤字公債ニ求メテ以テ此財源ヲ捻出スルナラバ、所謂一擧手一投足ノ問題デアラウ、斯様ナ意味合デアラウト、一ツハ之ヲ推斷致スノデアリマス、ソコデ私共ハ赤字公債ト限ッテ、之ヲ今茲ニ彼此レ論議致ス譯デハアリマセヌ、無論又政友會國民同盟ニ於カセラレマシテモ、或ハ赤字公債ニ限ルト云フ意味デナク、其他必要ナ財源アラバ、之ヲ是トスルコトハ御承認デアラウト思フノデアリマスルガ、併ナガラ苟モ即時即行ノ實施スルトナレバ、恐クハ他ニ財源ノ求メヤウガナイ、殆ド財源調達ノ途ハナイト云フコトハ、是ハ明ナル情勢ニ在ルノデアリマスルカラシテ、要スルニ赤字公債デアラウ、斯ノ如ク推斷スル外ハナイト思ヒマス、此赤字ノ問題ニ付キマシテ、此際茲ニ申上ゲルヨリモ、私ハ少シク意見ヲ變ヘマシテ、他ノ方面カラモウ一ツ此點ニ付キマシテ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、即チ財源調達ノ問題ハ、最後ニ之ヲ申上ゲルコト、致シマシテ、先以テ茲ニ四月一日ト限定シマス云フト、更ニ直チニ問題トセネバナラヌコトハ、實施上果シテ是ガ適當デアルカドウカ、非常ナ支障ヲ起スコトハナイカドウカ、適否若クハ能否ノ問題デ

アリマス、勿論此制度ヲ四月一日ヨリ實行スルニ致シマシテモ、直チニ各箇ノ事務ヲ開始シ、各箇ノ處分ヲスルト云フヤウナ性質ノ仕事デアリマセヌ、隨テ四月一日ヨリ實行スルト云フコトハ、要スルニ昭和十年度分ヨリシテ之ヲ實行スルト云フ意味合ニ相成ルデアラウト思ヒマス、ガカラシテ四月一日其日カラ一切ノ準備ヲ整ヘ、一切ノ手段ヲ講ジマシテ、直チニ之ヲ處置セネバナラヌト云フ程ノ必要ハナイノデアリマス、併ナガラ苟モ四月一日カラシテ之ヲ施行スルト云フコトニ相成リマスルナラバ、之ニ極メテ直近シタ期限ニ於キマシテ、勿々是等一切ノ實施準備ヲ整ヘマシテ、施行上遺漏ナキヲ期サネバナラヌコトハ當然デアラウト思フノデアリマス、然ルニ此法案ハ先刻モ申上ゲマシタ通り、勅令事項七箇條ヲ有ツト云フヤウナ狀態デアリマシテ、想フニ是ガ政府ニ於テ實施上ニ關スル各般ノ調査ヲ爲スニ當リマシテハ、事柄ハ容易デハナカラウト私ハ存ジマス、即チ施行規則ヲ設ケ、或ハ施行細則ヲ設ケ、其他各般ノ協議準備ヲ遂ゲルト云フヤウナ、諸般ノ準備ヲ全ウスルガ爲ニハ、何箇月ノ日子ヲ要スルデアリマセウ、恐クハ半歳ニ近キ日子ヲ要スルト云フコトヲ考ヘネバナルマイカト思フノデアリマス、其一面ニ於テハ、町村税若クハ府縣税ノ賦課調定ハ、續々トシテ開始セラルベキ筈ノモノデアリマス、五月、六月ヲ出ズシテ、段々ト是ガ調定セラレルバカリデナク、更ニ是ガ徵收セラレルト云フ

ヤウナ狀態ニ相成リマス、而シテ此制度ヲ實施致シマシテ、然ル後一定ノ地方税ノ輕減ノ手段ヲ講ジ、即チ賦課率ノ變更能否ト云フヤウナコトニ相成リマスルナラバ、其間思ハヌ所ノ、餘程ノ混雜ヲ呈スルト云フコトハ、少クトモ考ヘネバナラスト思フノデアリマス、斯様ナ實施上ノ幾多ノ經緯ヲ考ヘマスルト云フト、此點ヨリシテ考察シマシテ、私ハ敢テ不可能トハ申シマセヌガ、甚ダ是ハ無理ノ多イ、妥當ヲ缺イタ、不適當ナ處置デアリ、法案デアルト云フコトヲ申サネバナルマイト思フノデアリマス(拍手)

況ヤ更ニ最後ニ申上ゲタイ點ハ、即チ此財源調達ノ問題デアリマスルガ、免ニ角六千萬圓ノ巨額ニ達セントスル所ノ財源ヲ調達スルト云フコトヲ、四月一日勿々ヨリシテ之ヲ行ハシメヨウト云フヤウナ、手段ニ出ルト云フコトデアリマスルナラバ、是ハ此間ニ於テ財政上如何ナル處置方針ヲ抱カレテ、然ル後斯ノ如キ舉ニ出クモノカ、委員會ニ於テ之ニ對スル御説明ヲ殆ド聽クコトヲ得ナカッタコトハ、先ニ申上ゲタ通りデアリマス、併シ私共ヲシテ言ハシムナラバ、第一是レデハ既定ノ財政計畫ヲ無視スルモノデハナカラウカ、私ハ斯ノ如ク思フノデアリマス、吾々ハ昭和十年度ノ豫算案、即チ一般豫算案ニ付キマシテ、幾多ノ論議討究ヲ重ネマシテ、免ニ角之ヲ通過セシメマシタ、其間ニ於テ財政ノ現狀ニ對シマシテ、財政ノ將來ニ互リマシテ、幾多ノ研究ヲ遂ゲ、殊ニ此赤字財源ノ問題ニ付キマシテモ、大ニ之ヲ論議討究シタコトハ御承知ノ通りデアリマス、或ハ又赤字公債法案ヲ可決スルニ付キマシテモ、特ニ赤字問題ヲ中心トシマシテ、幾多ノ審議討究ヲ盡シタ次第デアリマス、此際赤字公債發行ノ限度如何ト云フヤウナコトハ、敢テ私ハ申シマセヌガ、少クトモ是レ以上今日ノ狀態ニ於キマシテ、巨額ナル所ノ赤字ヲ徒ラニ求メル——ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、唯單ニ容易ニ赤字公債ノ發行ヲ求メルト云フコトハ、今日ノ財政事情トシテ、如何ニ困難ノモノデアルカ、又如何ニ無理ナモノデアルカト云フコトニ付キマシテハ、是マデノ諸ノ機會ニ於キマシテ、是ハ十分ニ論議シ盡サレタ問題デアリ、殊ニ政府當局ノ意ノアル所、方針ニ付キマシテハ、十分ノ實質シタ次第デアリマス、而シテ政府ハ、要スルニ今日以上赤字ヲ捻出ラスルト云フコトハ、事容易ナラズト云フ所ノ意見ヲ堅持セラレテ居リマスコトハ、一般ニ御承知ノ通りト存ジマス、此際此時、而モソレ等ノ問題ヲ大體ニ於テ評議決定シ、是認シ、其財政方針ヲ大體ニ於テ承認シタ曉、今更茲ニ改メテ、更ニ此六千萬圓ノ巨額ノ赤字ヲ、此制度ニ依ッテ之ヲ遽ニ求メヨウト云フコトハ、洵ニ私ハ既定ノ財政計畫ニ對スル所ノ公理ニ付テ、之ヲ極メテ輕視シ、無視スルノ態度デアルト言ハザルヲ得ナイノデアリマス(拍手)況ヤ此農村救済、即チ時局匡救等ノ問題ニ付キマシテハ、彼ノ六

十五議會ノ緊急動議以來、遂ニ是ガ種々ノ問題トナリマシテ、漸ク昨今ニ於キマシテ、第二豫備金トシテ、漸ク千五百萬圓ニ垂ントスル所ノ支出ヲ見ル狀態ニ相成ツテ居ルヤウナ有様デアリマス、而モ願ミマスレバ、是ハ當初ノ要求ハ、所謂一億八千萬圓ノ巨額デアル、一億八千萬圓ノ巨額ガ一千五百萬圓ノ額ニ大體相成ツタニ拘ラズ、免ニ角此情勢ハ今日ノ我國ノ財政事情ヨリシテ、御不足、御不滿ハアリマセウガ、免ニ角此政府ノ方針處置ト云フモノヲ認メタ狀態デアリマス、之ヲ是認シタ狀態デアリマス、即チ一千五百萬圓以上、一億八千萬圓ハ別問題ト致シマシテモ、更ニヨリ以上ノ巨大ナル所ノ歳出ヲ赤字ニ依ツテ捻出スルト云フコトハ、財政事情ノ許サザル所デアルト云フ政府ノ方針ヲ是認セラレタ所ノ狀態ニアルト思フノデアリマス(拍手)斯ノ如キ財政事情ヲ確認セラレ、是認セラレ、承認セラレツ、アル所ノ曉ニ於テ、今直チニ茲ニ更ニ六千萬圓ノ赤字公債ニ依ル所ノ問題ヲ提出スルト云フコトハ、洵ニ私共ハ其心事ヲ解スルニ苦シムト云フ狀態デアルノデアリマス(拍手)斯様ナ事情カラ致シマシテ、免ニ角私共ハ洵ニ是ハ御無理ナ御註文デアリ、恐ラク實際ノ問題トシテ、到底是ハ實現ヲ期スコトノ出來ナイ所ノ問題デアル(拍手)或ハ斯ノ如クデアリマシテハ、貴族院方面ニ於キマス所ノ反響モ如何デアラウカ、政府ノ同意、不同意ニ關スル所ノ傾向ニ付キマシテモ、ドウ云フモノデアリマセウカ、免ニ角種々

ノコトヲ考ヘマス時、洵ニ斯ノ如キ處置方針ト云フモノニ付キマシテハ、私共ハ之ヲ承認スルコトガ出來ナイト云フヤウナ結果、表面上洵ニ片々タル問題デハアリマスルガ、此施行期日ノ問題ニ關シマシテ、斯ノ如キ吾々ハ政友會ノ主張ニ對シマシテ、異ツタ所ノ意見ヲ有セザルヲ得ナイト云フヤウナ、有様ニ相成ツテ居ルノデアリマス、仍テ最後ニ私ハ此際我黨ノ主張ノアル所ヲ明ニ致シマシテ、尙且ツ以上ノ反對理由ヲ補フコトニ致シタイト思フノデアリマス、我黨ノ主張ハ、同志ヨリ提案ノ最初ニ説明致シテ居リマスガ爲ニ、諄々シイコトハ言フ迄モナク申上ゲマセヌケレドモ、以上申上ゲタコトニ觸レタ點ニ付テノミ、其二三ノ點ニ付テ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス

我黨ノ方針ト致シマシテハ、本制度ガ抑、恆久的の制度デナケレバナラヌト云フ信念ノ下ニ出發シ、確定的の制度トシテ之ヲ行ヒマス以上、之ニ要スル所ノ財源ハ、言フ迄モナク是ハ確定的の財源ニ俟タネバナラナイ、恆久的の財源デナケレバナラヌト信ズルノデアリマス、故ニ昨年來吾々ハ、先ヅ理想トスル所ノ財源トシマシテハ、第二種所得稅ノ増徴、資本利子稅ノ増徴、又相續稅ノ増徴及奢侈稅ノ新設、是等ノ四五ノ財源ハ、極メテ本制度ニ對シマシテ好適ノ財源デモアリ、又國家財政ノ見地カラ申シマシテモ、極メテ妙味アル所ノ財源デアルト云フ意味合ヲ以テマシテ、而シテ理想トシマシテハ、此財源ニ依ルコトヲ期シツ、アルヤウナ譯

デアリマス、併ナガラ一ツノ制度ヲ實施スルニ付キマシテ、必シモ一定ノ財源ヲ確定シテ、明定シテ吾々ハ主張シ、若クハ要求スルト云フ必要ヲ認メマセヌカラシテ、是ハ一ツノ希望デアリ、理想デアリ、參考トシテ提示シタ所ノ財源方針デアリマスガ、實際ハ尙且ツ政府ガ然ルベキ所ノ處置方針ノ下ニ、適當ナ財源ヲ捻出シテ、之ニ處スルコトハ言フ迄モナク之ヲ妨ゲナイノデアリマス、併シ既ニ吾々ノ求ムル所ノモノハ、確定的の財源デアルト云フコトヲ、要求スル次第デアルノデアリマス、尙ホ序ニ申シマスルガ、以上申上ゲマシタ四ツノ財源ハ、御承知ノ通り之ヲ増徴若クハ新設スルト致シマシテモ、必シモ國民ノ總負擔ノ關係カラ申シマシテハ、増稅ト云フ結果ヲ齎スベキモノデハナイ、即チ他面之ニ依ツテ得タル財源ガ、本制度ニ依ツテ吾々ノ主張スルガ如キ、地方稅ノ過重ナル負擔ノ輕減ニ充ツルト云フコトニ相成リマスナラバ、有ル所カラ金ヲ取ツテ、無イ所ニ之ヲ適當ニ補ッテヤルト云フノデアリマスカラシテ、國民總負擔ノ關係カラ申シマスレバ、全クトシノノ狀態ニ相成ルヤウナ關係デアリマス、形ノ上ニ於テハ増稅デアリ、新稅デアル狀態デアリマスガ、實質ニ於テハ以上申上ゲルヤウナ關係ニ相成ツテ居リマシテ、同時ニ又是等ノ財源ニ求ムルト云フコトハ、他面本制度ノ反面ノ目的ヲ達成スル、言葉ヲ換ヘテ言フナラバ、本制度抑、根本ノ目的ハ、國民ノ不均衡極マツ所ノ負擔ヲ是正シヨ

ウト云フ所ニアリマス、隨テ困ツテ居ル所ニ向ツテ餘計ノ金ヲ交付シテ上ゲヨウ、斯ウ云フ譯デアリマス、然ルニ以上申上ゲタ所ノ財源ニ依ツテ、富メル所カラシテ澤山ノ收入ヲ擧ゲテ、國稅ノ形式ニ於テ之ヲ取ツテ、而シテ地方稅ノ形式ニ於キマシテ、地方農漁山村等ニ之ヲ撒クト言フノデアリマスカラ、反面ニ於テハ是等ノ財源ハ、同時ニ負擔不均衡ノ問題ヲ是正スル、即チ此雙面的ニ、兩面的ニ負擔不均衡ノ目的ヲ達成スル、斯様ナ效用ヲ發揮スベキ所ノ性質ヲ有スル所ノ財源デアルト云フコトニ付キマシテハ、御承知ノ次第デアリマスガ、茲ニ一言之ヲ明ニ致シテ置ク次第デアリマス、更ニ又吾々ノ提案ハ、其使途ニ付キマシテハ、之ヲ明ニ地方稅ノ過重ナル負擔ノ輕減ニ充ツル、斯ノ如キコトニ之ヲ明定致シテ居リマス、併シ此點ニ付キマシテハ、以上申上ゲタ點ニ於テ御諒解ノ所デアリマスルカラシテ、敢テ是レ以上申上ゲナクテモ宜シカラウト思フノデアリマシテ、之ヲ省略致シマス、ソコデ第三番目ニ申上ゲタイコトハ、實施期日ノ問題デアリマス、吾々ト致シマシテモ希望スル所ハ、今日ノ地方財政ノ窮狀ノ現狀ニ鑑ミマシテ、一日モ早ク斯ノ如キ制度ヲ施シタイ、之ヲ實行ニ移シタイコトハ萬々デアリマス、併ナガラ如何ニ急要ナル制度トハ申シナガラ、實施ノ方法、手段、是ノ宜シキヲ得ナケレバナラヌ、況ヤ財源調達ノ手段ニ依ツテ、即チ財政的事情ニ於テ、之ヲ許ス所ノ方法ニ於テ、

之ヲ實行セネバナラヌト云フコトヲ考慮、考察セネバナラナイ故ニ、私共ハ先程申上ゲタヤウナ財源ヲ希望シ、豫定シテ之ヲ政府ニ求ムルモノデアリマス、併ナガラ政府ハ又見ル所アツテ、之ヲ他ノ財源ニ依ツテモ宜シイガ、併ナガラ確定財源ニ俟ツト云フノデアリマス、隨テ吾々ハ其確定財源ヲ、政府ニ於テ捻出スルコトノ急速ナルコトヲ希望スルノデアリマス、ソレ以上之ヲ促進シヨウト云フコトハ、是ハ無理デアルト云フ所ノ考ヲ有ツテ居ルノデアリマス、政府ガ急速ニ是ガ調達ヲ求メラル、ナラバ、施行期日ハ勅令ニ依ツテ居ルノデアリマス、數箇月ノ中ニ於テ之ヲ實施セラル、コトハ、洵ニ希望スル所デアリマス、或ハ已ムヲ得ズシテ財源調達ノ點ニ於テ、内閣審議會ニ掛ケネバナラヌト云フ事情ガアルト致シマスナラバ——已ムナキ事情ガアルトスレバ、吾々ハ之ヲ待タネバナラナイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、併ナガラ私共ハ斯ノ如ク、是ガ爲ニ或ハ半歳、若クハ長キ期間ヲ豫想スルナラバ一年間ノ猶豫ヲ待タネバナラヌヤウナコトガ起ルカモ知レナイ、起ルカモ知レナイガ、吾々ガ本制度ノ提出ニ依ツテ齎ラサレナケレバナラヌ利益ハ、少クトモ此時此際、吾々ガ理想トシテ懷イテ居ル所ノ、斯ノ如キ確定的成案、斯ノ如キ制度其モノヲ、此際實行ニ移シテ置キタイ、此制度其モノヲ實行ニ移シタイ、此事ガ吾々ノ最モ茲ニ希望シ、要求シ、又之ヲ必要ト感ズル次第デアリマス

ス、隨テ財源ノ都合カラシテ、是ガ不幸ニシテ數箇月、若クハ一年ノ猶豫ガサレルコトガアリマシテモ、或ハ是ハ已ムナキモノトシテ吾々ハ認メザルヲ得ナイカモ知レマセヌ、得ナイカ知レマセヌガ、此意味ニ於テ、吾々ノ提出案ニ於テ、茲ニ是ガ重大ナル所ノ意義ガアルト云フコトヲ御認メヲ願ハナケレバナラヌノデアリマス、是ガ爲ニ私共ハ更ニ先刻委員長カラノ御報告ニ於テ申シテ戴キマシタ通り、特ニ希望條項ヲ附シマシテ「政府ハ本法實施ニ至ル迄地方財政調整ノ爲實情ニ即シ應急適切ナル措置ヲ講スヘシ」斯様ナ希望條項ヲ附シマシタヤウナ次第デアリマス、申上ゲマシタヤウナ事情ノ下ニ、是ガ數箇月、若クハ半歳以上遲延スルコトガアリマシタ際、少クトモ昨今ノ狀態デハ、焦眉ノ急ニ應ズルコトガ出來ナイ、併ナガラ是ハ打捨テ置クコトノ出來ナイ所ノ地方財政ノ窮狀デアリマスカラ、之ニ對シマシテハ須ク政府ハ、即チ本法ノ實施ニ依ルノ間、實情ニ即シマシテ應急適切ナル所ノ、必要ナル設備ヲ講ゼネバナラナイ、吾々ハ斯ノ如ク觀ジ之ヲ政府ニ要求セントスル次第デアリマス、政府ガ今日迄或ハ委員會其他ノ機會ニ於キマシテ申サレマシタ通り、政府ニ於キマシテモ、實情ニ即シテ必要ナル措置ヲ講ズルト云フ所ノ、方針ヲ有シツ、アルヤウナ狀態デアリマス、或ハ低利資金ヲ供給スルトカ、若ハ其利子ヲ補給スルトカ云フガ如キコトハ、既ニ政府ノ胸中ニアル所ノ狀態デアリマス

ルガ、私共ハソレ以上或ハ經費不足ヲ告ゲテ居ル所ノ町村、例ヘバ小學校教員給ヲ支拂フコトガ出來ナイトカ、或ハ役場吏員俸給ノ支拂ニ窮シテ居リマスルトカ、斯ノ如ク町村財政ガ極度ニ逼迫、窮迫ノ狀態ニアル所ノ町村ニ對シマシテハ、唯單ニ低利資金ノ供給トカ、利子ノ補給等ノコトニ依ルノミナラズ、第二豫備金千五百萬圓ノ支出ヲ活用致シマシテ、十分ニ之ニ對シマシテ適當ナル所ノ處置ヲ誤ラザルヤウ、以テ緊ギノ手段ヲ講ゼシメマシテ、一日モ早ク本法ノ實施、適用ヲサレルヤウ、是ガ實行ニ移サル、ヤウ、吾々ハ要求シテ居ルヤウナ次第デアリマス

以上ガ要スルニ私共ガ懷キツ、アツタ所ノ案デアリマス、然ルニ以上ノ方針ニ拘ラズ、委員會ニ於テハ唯單ニ少數ノ故ヲ以チマシテ、吾々ノ案ガ否決セラレマシタト云フコトハ、洵ニ國家、天下ノ爲ニ吾々ノ不幸トスル所デアリマス、併ナガラ私共ハ段段申上ゲマシタ所ノ事情ニ於キマシテ、委員長報告ノ斯ノ如キ所ノ事柄ニ對シマシテハ、ドウシテモ之ヲ承服スルコトハ出來マセヌ、遺憾ナガラ之ニ對シマシテ絶對反對ノ意ヲ表明スル次第デアリマス(拍手)

○副議長(植原悦二郎君) 山本慎平君

(山本慎平君登壇)

○山本慎平君 私ハ委員長報告ニ賛成ノ意見ヲ述ブル者デアリマス、自治體ノ財政ヲ補整シテ、負擔ノ不均衡ヲ調和スベク、補整金制度ノ必要ナコトハ、政友、國同ノ共

同提案ニ係ルモノバカリデナク、民政黨モ只今岡田君ノ御話ノ通り、略、是同様ナル提案ヲ致シテ居ルノミナラズ、政府亦之ヲ認メテ居ルノデアリマス、委員會ニ於ケル質疑應答中、政府ノ答辯ヲ拜見致シマス、私共ノ甚ダ不可解ノ點ガ頗ル多イノデアリマス、先ヅ政府ニ對スル此不可解ノ點ヲ究メルト共ニ、第二段ニ入りマシテ、只今岡田君ノ民政黨ノ御意見ニ對シテ吾々ノ主張ヲ申述べテ見タイと思ヒマス

私ハ此際各大臣ノ本案ニ對スル言明ヲ批評致シテ見タイと思ヒマス、先ヅ第一ニ内務大臣ト致シマシテハ、本案ニ對スル認識ガ有ルノカ無イノカ、往クノカ歸ルノカ、甚ダ不審ニ思フノデアリマス、内務省ハ昭和七年以來三箇年間、本案ト同一趣旨ニ依ル經費ヲ財政當局ニ要求サレテ居ルノデアリマス、殊ニ昨年ノ通常議會ニ於テハ、地方局長ハ此制度ニ依ルニ非ザレバ窮乏町村ノ財政ヲ緩和シ、負擔ノ不均衡ヲ是正スルコトハ出來ナイトマデ言明ヲシテ居ルノデアリマス、斯様ナ内務省當局ノ意見デアルニモ拘ラズ、如何ナル變化ガ起リ、如何ナル理由ニ依リマシテカ、内務大臣ハ或ハ審議會ニ名ヲ藉リ、或ハ調査ニ名ヲ藉リテ本案ニ對スル適當ナル處置ヲ執ラレナイノデアリマスカ、若シ本制度ノ緊要ナルコトヲ聲明サレタ内務當局ノ責任カラ申シマスカラバ、此際審議會ナドニ名ヲ藉リズニ、本當ニ其責任上相當ナコトヲ言明セラレ、又其施行上ニ熱意ガアラネバナラヌノデア

リマス、不幸ニシテ此點ガ内務當局ニ甚シク缺ケテ居ルノニ、非常ナ遺憾ヲ覺エザルヲ得ナイノデアリマス、又内務大臣ハ、本制度ヲ設ケレバ交付金額ノ總額ガ段々殖エテ、底止スル所ヲ知ラナイト云フヤウナコトヲ御述ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、是モ亦餘リニ交付金制度ニ對スル無識ヲ現スモノデアリマスマイカ、吾々ノ提出致シマシタル本案ニ依ル調整交付金額ハ、府縣配分ニ付テ之ヲ見マス、沖繩縣ダケニ致シマシテモ、縣稅總額ノ合計七割以上ノ配分金ヲ下スコトガ出來ルノデアリマス、殊ニ窮乏セル町村ニ對シマシテハ、村稅總額ノ八割ニモ達スル配分金ヲ給與スルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、吾々ハ補整金ヲ國庫カラ支出セシメテ、町村ヲ無稅ナラシムルトハ致シテ居リマセヌ、本案ハ地方財政窮乏緩和ヲ目的トスルノデアリマシテ、地方稅ノ負擔ノ均衡ヲ矢張基調トシテ、其基調ノ上ニ立ッテ、窮乏町村ノ財政ヲ緩和シタイト云フ立場ニ立チマス以上ハ、其金額ガ徒ニ毎年増額致シマシテ、止ル所ヲ知ラナイト云フヤウナコトハ、斷ジテナイノデアリマス、一定ノ基調ノ上ニ立ッテ居ルノデアリマス、彼ノ小學校教員國庫補助金トハ、自ラ其性質ヲ異ニ致シテ居リマス、此點ニ於テ吾等ノ主張致シマス所ノ補整金ハ、人口ト負擔力トノ二ツニ分ケマシテ、殊ニ此點ハ民政黨ト違フ所デアリマスガ、民政黨ノ諸君ノ補整金ハ、人口ニ重キヲ置イテ、其金額ヲ多ク地方ニ配付シヨウト致シ

テ居リマスガ、吾々ハ人口ハ極メテ少ク、其大部分ハ地方ノ負擔能力ニ應ジテ之ヲ配分シヨウト致シテ居ルノデアリマス、斯様ナ立場カラ致シマシテ、吾々ノ主張デハ單ニ金ヲ呉レト云フヤウナ立場デハナクテ、一定ノ標準ト基準ガアルノデアリマス、此基準ニ立チマス以上ハ、其止ル所ヲ知ラナイヤウナ増額ト云フコトハ、到底考ヘラレナイ、此點ニ於テ内務大臣ハ甚シク其認識ヲ異ニシテ居ルヤウデアリマス、又内務大臣ハ、稅制整理ト併セ考フルト云フヤウナコトヲ申シテ居ラレルヤウデアリマスガ、稅率ノ改正ハ團體相互ヲ救フコトハ出來マセヌ、團體内ニ於ケル多少ノ不均衡ハ是正サレルカモ知レマセヌケレドモ、團體相互間ノ負擔ノ不均衡ハ是正サレナイノミナラズ、窮乏町村ヲ救フコトハ、稅源ヲ或ル程度ニ與ヘマシテモ尙且ツ難カシイ、是等ノ狀態ヲ内務大臣ガ知ラナイ筈ガアリマセヌ、然ルニ言葉ヲ審議會ニ藉リテ、少しモ此問題ニ熱意ヲ有タレナイト云フコトハ、昭和七年以來三箇年間モ、内務大臣トシテ大藏大臣ニ要求サレタ其立場カラ考ヘマシテモ、吾々ノ甚ダ不可解ノ所デアリマス

又大藏大臣ノ御立場ヲ考ヘテ見マスト云フト、大藏大臣ハ動モスレバ地方自治體ニ只金ヲヤルノデハナイカト云フヤウナ御言葉ヲ屢、漏サレテ居リマス、是モ矢張只今金ヲヤルカラシテ、徒ニ金額ガ増大スルノデハナイカト云フ心持ト似テ居ル、併ナガラ町村ハ國家ノ委任事務ヲ以テ、其七割ヲ占メラレテ居リマス、若クハ八割ニモ達スルカモ知レマセヌ、國家ガ町村ニ對シテ、下級團體ニ對シテ、國家ノ委任事務ヲ、其町村ノ固有ノ事務ヨリモ二倍以上モ負擔ヲセシメテ、而モ之ニ對シテ相當ノ報酬——言葉ハ惡イカモ知レマセヌガ、一種ノ酬イヲ拂ッテ居ラヌト云フコトハ、決シテ妥當ノ立場デハアリマセヌ、出來ルダケ相當ノモノヲ下級團體ニ與ヘナケレバナラヌヲ、中央集權ノ立場カラ、法律若クハ命令ニ依ッテ仕事ヲ強ヒテ、而モ之ニ對シテ相當ナル經濟的援助ヲ與ヘテ居ラス、サウ云フ立場ガ現在吾々ノ地方自治團體ヲシテ甚シク窮乏ニ陥ラシメテ居ルノデアリマス、此立場カラ申シマシテモ、地方團體ハ只金ヲ國家カラ貰フト云フコトハ毫末モ考ヘテ居ラナイ、然ルニ動モスレバ大藏大臣ニハ、或ハ總花的デアルトカ、或ハ只吳レルノデアルトカ云フヤウナ御心持ガ所在ニ見エルノハ、甚ダ遺憾トスル所デアリマス、殊ニ大藏大臣ハ自力更生ト云フヤウナコトヲ屢、言ハレテ居リマス、自力更生ト云フコトハ、是ハ精神的價值ノ意味ニ於テハ當然デアリマセウ、國民ヲ勵マス立場ニ於テ、精神的立場カラハ、左様ナ言葉ヲ遣ハレルノハ當然デアリマセウガ、之ヲ實際的ニ見マシテ、即チ之ヲ現實的ニ考ヘタ場合ニ於キマシテ、今日地方ノ農村ハ果シテ自力更生ノ力ガアルノデアリマスカ、ナイノデアリマスカ、自力更生トハ自分ノ力ヲ以テ本當ニ

奮ヒ起ッテ、ソレデ一切ノ生活ヲ改善スルコトノ出來ル立場デアリマスガ、不幸ニシテ今日ノ資本主義機構カラ生ズル自然ノ狀態ハ、丁度譬ヘテ申シマスナラバ、川ヲ今渡ラウト致シテ居リマスルノニ、船ガ其處ニ百艘シカナイ、而シテ之ヲ渡ラウトスル者ハ三百人アルト致シマス、自力更生トハ百人ノ人ガ百艘ノ船ニ乗ルナラバ宜シイガ、百艘ノ船ニ對シテ三百人モ、五百人モ、千人モアツタ場合ニ於テハ、勢ヒ乘リ殘サレルノハ當然デアリマス、自力更生ヲ稱スル場合ニ於テハ、先ヅ其船ガ用意セラレテ居ラネバナラナイ、然ルニ先ヅ最モ必要ナル船、之ヲ若シ現在ノ立場カラ——此頃ノ立場カラ申シマスナラバ、學校ニ譬ヘテモ宜シイ、三百人ノ學生シカ收容スル力ノナイ學校ニ對シテ、千人ノ入學者希望者ガアツタ場合ニ於キマシテハ、後ノ七百人ハ如何ニ自力更生ヲ致サウト致シマシテモ、入學ガ出來ナイノデアリマス、今ノ資本主義ノ狀態ニ於キマシテ、船ハ一定ノ場所ニ堆積セラレテ居リマシテ、農村ニ向ッテ渡ルベキ船ヲ與ヘテ居ラス、如何ニカシテ渡ラウト思ッテモ船ガナイ、船ガアツテ、初メテ其一艘ノ船ニ一人乗ッテ、荒波ヲ蹴破ッテ、自力更生ヲスルト云フカマソコニ起ルノデアリマスガ、乗ラウトスル船ハ、多ク都會地若クハ資本家階級ノ所ニ堆積セラレテ、乗ルベキ船ガ農村ニナイト致シマスルナラバ、何處ニ自力更生ガ起ルデアリマセウ(拍手)此點ガ今日ノ資本主義

制度ニ對スル缺點デアリマス同時ニ、大藏大臣ハ動モスト自由主義經濟ノ昔ノ儘ノ御心持カラ、ドウシテモ個人ハ個人ノ立場カラ自分ヲ救済セヨト云フコトバカリ考ヘテ居ラレルヤウデアリマス、吾々カラ言ハシムルナラバ、若シ此議論ヲモット進メマスタラバ、私ハ個人ノ負債ト雖モ、國家若クハ社會ガ之ヲ負擔スベキ義務ガアル、例ヘバ貨幣價值ノ暴騰暴落ニ對シマシテハ、何人ガ是ノ責任ヲ負フノデアリマスカ、貨幣價值ノ極メテ低イ、即チ物價ノ非常ニ騰貴致シタ時ニ金ヲ借りテ、物價ガ下落シテ、貨幣價值ノ騰貴シタ時ニ、高イ金ヲ返サナケレバナラヌ時ニ生ズル、此貨幣價值ノ動搖ノ損失ハ、唯金ヲ借りタ負債者ノミガ負フノガ正義ノ觀念デアリマセウカ、之ニ對シテハ相當ニ國家モ、社會モ、或ル程度ノ責任ヲ感じナケレバナライ(拍手)左様ナ立場カラ考ヘテ見マスルナラバ、個人ノ自力更生スラモ、國家若クハ社會ガ或ル程度マデ之ヲ救済シナケレバナラヌ義務ガアル、況ヤ公共團體ガ給料モ拂ヘナイ、何ノ事業モ起スコトガ出來ナイト云フヤウナ窮乏狀態ニナツタ場合ニ於テ、國家ガ之ヲ救フト云フコトハ、當然中ノ當然デアリマス(拍手)即チ資本階級若クハ都會地ニノミ船ガ集ツタ場合ニハ、其船ヲ或ル程度マデ其處カラ是正シテ農村ニ之ヲ廻シテ、其處カラ世間ノ荒波ヲ乗り切ルベク、其船ヲ農村ノ爲ニ用意サセテ、此荒波ヲ蹴破ラセルト云フコトガ、國家ノ一ツノ任務デアリマス、左

様ナ立場カラ考ヘテ見マスル時ニ、動モストレバ大藏大臣ガ類ニ一體農村ハ贅澤ガ、葬禮婚嫁ニ餘計金ヲ使ッテ居ルトカ、或ハ金ヲ吳レ、バ矢鱈使ッテ止マル所ヲ知ラナイダラウト云フヤウナ氣分ガアルノミナラズ、サウ云フ言葉ガ屢、現レテ參ルノハ、ドウモ少シ頭ガ堅クオナリニナツタノデハナイカト、斯ウ思フノデアリマス、此點ニ於テ甚ダ大藏大臣ノ立場ヲ遺憾ニ思ハザルヲ得ナイ、又總理大臣ハ屢、此問題ニ對シマシテ、國政審議會ニ名ヲ藉リテ、更ニ適當ナ御返事ヲナサヌヤウデアリマス、既ニ昭和七年以來殆ド棚曝シトモ申サレ程ニ國民ノ間ニ知ラレ、官民共ニ之ニ對スル認識ヲ深メテ居ルニ拘ラズ、依然トシテ之ヲ内閣ノ國政審議會ニ隱レテ、國民ノ總意ヲ少シモ反射シテ考ヘテ居ラレナイヤウデアリマスカ、此點ハ更ニ一層吾々ノ遺憾ヲ感ズル點デアリマス(拍手)最早今日ニ於キマシテハ、斷行ノ一アルノミデアリマス、モウ考ヘル餘地ハナイ、唯斷行ノ一アルノミデアリマシテ、苟モ國家、國民、政府ハ勿論、有ユル方面ニ於テ、サウ云フ心持ガ溢レテ居ル以上ハ、國政ノ局ニ立ツ總理大臣ハ、此國民ノ總意ヲ直チニ反射シテ、斷行ノ一アルノミデアリマスカ、而モ内閣審議會ニ言葉ヲ藉リテ、之ヲ爲スコトヲ避ケルノハ、何處ニ一體心持ガアルノカ、吾々ハ殊ニ之ヲ不可解ニ思フノデアリマス、今日ノ狀態カラ中シマスト云フト、最早農村ノ有様ト云フモノハ、全ク窮乏ノ極ニ陥ッテ居リマ

シテ、一日ヲ忽セニシ得ナイ此場合ニ於テ、吾々ノ最モ努メナケレバナラヌコトハ、是ハ加藤氏ノ申サレタ如ク、最早食餌療養ヲ施ス餘地ハアリマセヌ、頓服劑ヲヤッテ、出來ルダケ早く地方ノ自治團體ヲ生カサナケレバナライ、ソレ程早急ヲ要スル場合ニ、尙且ツ國政審議會ニ名ヲ藉リテ、依然トシテ隱レテ居ラレルト云フヤウナコトデ、果シテ現内閣ハ國民ノ總意ヲ認識スル力ヲ有ッテ居ルカ居ラヌノカト云フコトヲ疑フ(拍手)是ハ寧ロ官僚政府ノ自然デアルカモ知レマセヌガ、左様ナル官僚内閣ハ、國民ノ總意ヲ反射セザル立場ニ於テ、決シテ吾々ハ其存立ヲ望マナイ者デアリマス(拍手)

一轉致シマシテ民政黨ノ岡田君ノ御話ニ對シマシテ反駁ヲ加ヘヨウト存ジマス、財源問題ヲ云々セラレマシテ、財源ヲ考ヘナイデ施行期日ヲ四月一日トスルト云フガ如キハ、不親切ナモノデアル、又施行細則ナドモ澤山出サナケレバナラヌニ、是等ノ問題ニ對シテ何等ノ考慮ヲ拂ハズニ、四月一日ト云フヤウナコトヲ言フノモ、亦不親切ナ立場デアル、斯様ナ御話ガアリマシテ、種々ノ點カラ御話ガアリマシタガ、大體岡田君ノ御話ハ、立法技術ト云フヤウナコトニ重キヲ置イテ、國民ノ生活其モノヲ重ク見ラレナカッタ缺點ガ、ソコニアルノデハアリマスマイカ(拍手)私共ハ昔ノ法律書生ノ觀念ニ甚ダ不足ヲ感ズルモノデアリマス、昔ノ法律書生ハ、惡法モ法ナリト云フヤウナ時代ガアリマシタガ、私共ハ法律ヨリモ生活デアリマス、吾々ハ生活ノ爲ノ法律ニ過ギナイと思フノデアリマス、生活ヲ中心トシテ、其生活ニ一定ノ軌道ヲ與ヘルベク、法律ガ之ヲ定メテ居ルト云フ程度デアリマシテ、ドチラガ尊イカ、ドチラガ基本デアルカト云ヘバ、生活ガ基本デアリマス、其生活ガ逼迫ヲシテ、農村ハ一日モ忽セニスルコトヲ許サヌト云フノニ、此施行規則ガドウダトカ、財源ガドウダトカ、斯ウスルア、スルト云フヤウナ、マルデ政府ノ立場ニ立ツタ、本當ノ立法技術者ノヤウナ議論ヲナサレルコトハ、果シテ是ガ國民ノ生活ニ親切ナル立場デアラウカト云フコトヲ疑ハザルヲ得ナイ(拍手)此點ニ於テ不幸ニシテドウモ昔ノ古イ法律萬能ノ御心持ニ囚ハレテ居ルノデハナイカト云フコトヲ遺憾ニ思フノデアリマス、又財源ノ問題ノ如キハ、寧ロ是ハ政府ノ立場カラ考ヘルコトデアリマシテ、吾々ノ考ヘルコトデヤナイ、五十億ニ近い歳入出ノ豫算ヲ以テ、五千万ヤ六千万ノ金ニ付テ、何ヲソシナニ心配スルノデアルカ、相當ノ財源ヲ政府自ラ案出スルガ宜シイ、又吾々ハ發案權ヲ持ッテ居ラヌ、發案權ヲ持ッテ居ラヌ者ガ、其財源ヲ斯クセヨト云フヤウナコトハ、決シテ當ラナイ、況ヤ岡田君ノ第二種所得稅、若クハ奢侈稅、若クハ相續稅ナドヲ取ッテ、ソレニ依ッテ財源ヲ捻出シテ、之ヲ恆久支出セヨト云フヤウナコトヲ仰シヤイマシタガ、左様ナコトヲ仰シヤルナラバ、第二種所得稅ダケデ

モ、又奢侈稅ダケデモ、相續稅ダケデモ、一年や二年ニ是ガ實現サレト思召スノデアリマセウカ、是等ノ稅制ヲ確定シテ、サウシテ徐ロ此確定財源ヲ頼リニシテ、財政補整金ヲ吳レヨウナント云フコトハ、實ニ暢氣ナ、氣ノ長イコト、是ヨリ甚シキハナカラウト思フ(拍手)ドウモ色々ノ議論ヲ伺ヒマスケレドモ、或ハ應急デアルト言フノカ、或ハ恆久性ノモノダカラユックリヤラウト云フ氣分ガアルノカ、右スルノカ、左スルノカ、議論ハ非常ニ一貫致シマセス、此點ニ民政黨ノ諸君ノ非常ニ苦シイ立場ガアリマセウ、苦シイ立場ガアルカラシテ、確定財源ニ名ヲ藉リテ、政府ノ提燈ヲ持ツカト思ヘバ、應急的ニ何トカ繋ギノ金ヲ出セト言フテ見タリ、或ハ施行細則ノ問題ガアルカラ、財源問題ガアルカラ、ユックリ恆久性ヲ持タセルニハ、財源ノ整理ヲシナケレバナラスト言フテ見タリ、右スルノカ、左スルノカ、應急ナノカ、恆久ナノカ、ドウモ觀念ノ統一ガ少シ缺ケテ居リハシマスマイカ、吾々ノ主張スルノハ、今ハ非常時デアリマシテ、農村ハ非常ニ苦シデ居ル、此苦シダ農村ヲ救フニハ、即刻ニ、即チ頓服藥ヲ與ヘナケレバナラスト云フ立場カラ見マシテ、最早立法技術トカ、財源トカ、相續稅、第二種所得稅云々ト云フヤウナコトノ時間ハアリマセヌ、故ニ左様ナ問題ニ拘ラズ、出來ルダケ速急ニ、即チ吾々ノ主張スルガ如ク、四月一日ヨリ之ヲ實行スベシト言フノデアリマス、斯様ニ簡單明瞭ニ、而モ徹底セル立

場ニ於テコソ、始メテ今日ノ農村ニ適應スルノデアリマス(拍手)ソレヲ往クニ非ズ、歸ヘルニ非ズ、恆久カト思ヘバ應急ダト言フ、而シテ其繋ギニ預金部カラ金ヲ出シテ吳レ、第二豫備金カラ金ヲ出シテ吳レト云フヤウナ御話ガアリマセヌ、一體第二豫備金ノ千五百万圓皆實ツタ所デドウナル、況ヤ預金部カラ金ヲ出スナント云フコトハ、預金部ハ確實有利デナケレバ金ハ出サスト云フコトニナツテ居ル、預金部ノ運用委員會ガ認定ノシヤウガアリマセヌ、況ヤ窮乏町村ハ金ヲ借りテモ返ス力ガ無い、其力ノ無い町村ニ向ッテ、オ前ニ金ヲ貸シテヤルカラ借りロ、而シテ借りヨウトスレバ貸シハシマセヌ、況ヤ第二豫備金カラ金ヲ貰フテモ、皆貰ッテモ千五百万圓デアアル、ソレデ行ケサウナ筈ガナイデハナイカ、故ニ吾々ガ主張スルガ如ク、若シ應急デアルトスルナラバ、此際速ニ四月一日カラ之ヲ實行シテ、而シテ生活ヲ中心ニ狙フ以上ハ、施行細則ガドウダノ、財政計畫ガドウダノト云フコトヲ、吾々ハ考慮スル必要ハナイ、所謂非常ナル災害ガ玆ニ起ッタトスルナラバ、ドノ場合ニ於デモ金ヲ出スコトヲ中心トスル筈デアリマス、先ヅ金ヲ出シテ之ヲ救ハナケレバナラナイ、此場合ニ於テ吾々ハ民政黨ノ諸君ガ頻ニ言ハレマス所ノ、恆久ナルガ如ク、應急ナルガ如キ立場ヲ御捨テニナツテ、寧ロ吾々ノ方ニ、大乗的ニ申シマスナラバ、四月一日ヨリ施行スルト云フ心持ニ賛成サレタ方ガ適當ダト思フ、ソレヲ賛成スルコト

ガ出來ナイノハ、或ハ政府ノ提燈ヲ持ツヤウナ、持タナイヤウナ、與黨デアルヤウナ、ナイヤウナ立場デ、ソコニ理窟ヲ付ケルカラ、非常ニ困難ナ議論ガ成立ツ、殊ニ恆久的ノ性質ヲ御有タセニナラウト思ヒマスナラ、何故之ヲ地方稅制整理法トカ何トカシテオヤリニナラナカッタカ、今日出スナラモト應急的ノ性質ヲ有タシテコソ初メテ其意味ヲ爲ス、ソレヲ今之ヲ出シテ、殊ニ恆久性ヲ有タセルトカ、或ハ何時デモ宜イト言フナラバ、爭ウテ今此會期切迫セル議會ニ、特ニ民政黨ノ諸君ガ之ヲ御出シニナル必要ガ何處ニアルカ、之ヲ出シテ此制度ヲ確立シキイト云フナラバ、必シモ此議會ニ出シテ制度ヲ確立スル必要ハナイ、ソレハ何時デモ此先ダツテ出來ルコトデアアル、ソレヲ一方ニ於テハ確立スルヤウナ、シナイヤウナ、恆久性ノヤウナ、應急性ノヤウナ立場ヲ取ッテ御座ルカラシテ、一種ノ選舉對策トシカ思ハレナイノデアアル、甚ダ是ハ民政黨ノ爲ニ遺憾デアリマス、理論ニ長ケタト稱スル民政黨トシテハ、斯ノ如キ矛盾セル法案ハ寧ロ之ヲ措イテ、大乗的ニ四月一日ヨリ施行スベシト云フ、吾々ノ法案ニ御賛成ニナッタ方ガ適當デアリマス

要スルニ吾々ノ主張スルコトハ、是ハ恆久性ノモノデハナイカラ、此場合ニ於テ出來ルダケ早く施行シナケレバイケナイ、其立場カラ四月一日ト云フコトヲ申シタノデアリマス、殊ニ政府ニ言ヒタイコトハ、政府ハ動モスレバ其交付金ノ繋ギニ豫備金ヲ出ストカ、或ハ預金部カラ相當ノ金ヲ出ストカ云フコトヲ申サレマスガ、繰返シテ申スヤウデアリマスガ、一體窮乏シテ居ル町村ハ金ヲ借りル能力ハナイノデアリマス、況ヤ之ヲ拂フ能力ハ一層ナイ、左様ナ立場ニ立ッテ居ル者ニ對シテ、或ハ預金部カラ金ヲ貸ストカ、或ハ豫備金ヲ與ヘルトカ云フヤウナコトヲ仰シヤルノハ、是ハ一種ノ胡麻化シデアリマス、一種ノ遁辭デアリマス、斯様ナ言葉ヲ吐カレルノミデ、吾々窮乏農村ノ立場ヲ少シモ諒解セラレナイト云フヤウナコトデアリマシテハ、結局今ノ内閣ハ本當ニ民意ヲ反射スルコトノ能力ノ無いモノト言ハナケレバナラナイ、斯様ナ立場カラ考ヘテ見マスル時ニ、民政黨ノ附帶決議モ、内閣ガ審議會ヘ隠レルノモ、曖昧模糊、兩方共一種ノ遁口上ニ過ギナイノデアリマス、斯様ナ立場ニ於テ國民ヲ胡麻化サウト思ッテモ胡麻化サレルモノデナイ、而シテ斯様ナ遁口上ニ依ッテ、内閣モ、民政黨モ、其立場ヲ糊塗サレルヨリハ、一層徹底明白ナル、四月一日ヨリ之ヲ施行スルト云フ案ニ同意セラレンコトヲ望ンデ已マナイノデアリマス(拍手)

○副議長(植原悦二郎君) 戸田由美君

(戸田由美君登壇)

○戸田由美君 私モ亦只今議題トナツテ居リマスル委員長ノ報告案、即チ我が國民同盟ト政友會トノ共同提案トナツテ居リマスル臨時地方財政補整金法案ニ付キマシテ、絶大ノ贊意ヲ表セントスル者デアリマス、

一體吾々ノ提案ガ何故ニ民政黨ノ提案ニ比較致シマシテ宜シイカ、吾々ガ何故ニ民政黨ノ案ニ賛成スルコトガ出来ナイカト云フコトヲ判別スルニ付キマシテハ、私共ハ時局ニ對スル認識、其認識ニ依ッテ自ラ時局匡救ヲ爲スベキ方法ヲ考案シタ場合ニ、此問題ノ解決ハ得ラレルノデアリマス、即チ我が國民同盟ト政友會トニ於キマシテ、此案ヲ案出、提案ヲ致シマシタル其根據ハ

(副議長退席、議長著席)

過去數年間、所謂我國ガ財政上或ハ國民生活上非常時局ニ陥リマシテ、有ユル匡救ノ政策ヲ苦心案出實行致シテ參ツタノデアリマス、即チ私共ガ御同様協賛致シマシタ過去二三年間ニ及ビマス豫算ノ上カラ見マシテモ、五億圓以上ノ巨額ヲ此時局匡救ノ費用トシテ支出ヲ致シテ居ルノデアリマス、然ルニ我國ノ經濟、財政竝ニ産業、國民生活ノ上ニ於ケル時局ト云フモノハ、斷ジテ救ハレテ居ラヌノデアリマス、辛ウジテ今日ノ命脈ヲ維持スルニ止メマシテ、絶大ナル負擔ヲ國民ニ強ヒテ、而モ危險ナル赤字公債ヲ數十億——毎年ノ支出ニ發行致シマシテモ、今日國民ノ生活ハ安定セズ、産業ハ振興セズ、國情ハ依然トシテ不安ノ状態ニ居ルト云フコトヲ深ク鑑ミマシテ、此上ハ如何ナル方法手段ニ依ッテ我國ノ時局ヲ匡救スベキカ、殊ニ國防上若クハ外交上、或ハ國際通商貿易上ニ於キマシテ、我國ノ國際對外時局ト云フモノハ、重大ナル場面ニ陥ッテ居ル、其場合ニ内ラ整備スルト云フ

コトノ急務ガ、私共ノ痛感セザルヲ得ナイ所デアル、此場合ニ於テ今迄施シタヤウナ手段方法ニ依リマシテハ、ドウシテモ時局ヲ匡救スルコトハ出来ナイト云フコトヲ、誰シモ苦心考慮スルコトハ當然デアリマス、此場合ニ我が國民同盟ニ於キマシテハ、時局匡救ト致シマシテ、色々ノ地方ノ事業ヲ起シ、之ニ國家ハ補助金ヲ與ヘ、低資ヲ融通シテ參ツタ、ソレ等ノ諸政策ハ、到底眞ニ時局ヲ匡救スルニ足ラナイモノデアアル、或ハ却テ地方町村ノ財政ヲ膨脹シ、不急不用ノ事業ヲ起スノ結果、地方ノ農民若クハ地方ノ自治制度ニ非常ナル禍ヲ貽スモノデアルトノ憂モ亦致シタノデアリマス、ソコデ斯ノ如キ弊害ヲ除去シ、眞ニ地方ヲ匡救シ、我國ノ國民生活ヲ安定セシムル方法ト致シマシテハ、種々ナル事業ヲ起シテ、其財政ヲ援助スルト云フヤウナ政策ヨリモ、寧ロ今日ノ町村ノ負擔、地方民ノ過重ナル負擔ヲ、直接ニ匡救スルニ足ル政策ヲ斷行スルヨリ外ナイト考ヘタノデアリマス(拍手)故ニ私共ハ昭和七年國民同盟結成ノ當初ヨリ、所謂地方財政調整交付金ト云フヤウナ如キ、交付金制度ヲ或ル程度ニ徹底シテ斷行スルニ非ズンバ、此國際危局ニ直面致シマシタ我國ノ國民生活ノ安定及時局ノ安定匡救ハ、出来得ナイト考ヘマシタノデアリマス、隨テ是ガ成案トナリマシテ、諸君モ御承知ノ通り一般交付金ニ於テ七千万圓、義務教育費國庫補助ニ於テ八千万圓、或ハ又耕作地租竝ニ附加税ノ半減ニ於キマシテ三千八百

万圓、是等ノ金ヲ直接町村ニ交付シテ、初メテ茲ニ町村ノ財政ノ困厄ヲ匡救シ、國民負擔ノ輕減ヲ圖リ、更ニ町村負擔ノ不均衡ヲ是正スルニ足ルト、吾々ハ主張シテ參ツタノデアリマス(拍手)此經路ニ於キマシテ、我國ノ財政、産業、經濟、國民生活上ノ危局ハ救済サレナイ、其救済案ト致シマシテ、幸ニ政友會ト議、合致致シマシテ、此案ヲ提案致シタノデアリマス、此經過ト此必要トニ鑑ミマスレバ、如何ニ我黨ノ案ガ必要デアルカ、又時局匡救ニ適切デアルカト云フコトガ分ルト思フノデアリマス、而シテ此案ヲ四月一日ヨリ施行スベシト云フコトニ、民政黨ノ諸君ガ故ヲ御反對ニナリ、又其反對ノ理由ヲ委員會、本會議等ニ於テ御述ニナルノニ對シマシテ、吾々ガ之ヲ法律ノ上ニ明記スルカト云フコトニ付キマシテモ、此時局ヲ如何ニ認識スルカト云フコトニ依ッテ、自ラ其是非ガ分ルノデアリマス、吾々ハ今日ノ時局ヲ一日モ寸刻モ速ニ救ハナケレバ、非常ナル我國ノ前途ニ危險ヲ感ズル者デアリマス、國政審議會ト云フヤウナ、何時出来ルカ分ラナイ、出来テモ亦如何ナル審議ヲスルカモ分ラナイト云フヤウナ、一面ニ於テハ政治家ノ嫉妬山ノヤウナ場所デ、悠々閑々ト審議ヲスル(拍手)其場所ニ委シテ置ク譯ニハ參ラヌノデアリマス、焦眉ノ急ヲ救フ爲ニハ、又非常ナル時局對策ト致シマシテハ、非常ナル手段ヲ以テ、非常ナル政策ヲ斷行スルト云フコトガ、最モ適切ナモノデアアル

ト私共ハ考ヘテ居ル、此意味カラ申シマスレバ、民政黨ノ諸君モ同ジク昭和十年度ヨリ、諸君ノ所謂地方財政調整法ト云フモノヲ實行致シタイト言ハレテ居ル、然ルニ其取扱ニ於キマシテ、施行期日ヲ明記セズ、勅令ニ委セテ、而モ政府ハ高橋大藏大臣、岡田總理大臣若ハ後藤內務大臣ガ、有ユル機會ニ於テ繰返シテ申サル、通り、斯ノ如キ重大ナル案ハ、國政審議會ノ議ヲ經テ行フベキモノデアルト云フコトハ、民政黨ノ諸君ト雖モ百モ二百モ御承知ノ筈デアアル(ヒヤ／＼「拍手」)斯ノ如ク政府モ亦國政審議會ノ前途モ、何時出来ルカ、何時決定スルカ分ラヌト云フコトヲ十分御承知デアリナガラ、即チ昭和十年度ニ是ガ出現ヲスルカシナイカ分ラナイ、シテモ其審議ガ昭和十年度ニ間ニ合フカ合ハヌカト云フコトノ分ラナイト云フコトヲ承知セラレナガラ、昭和十年度ニ此諸君ノ案ヲ實行サセルト言ハレテ、施行期日モ明記セズ御提案ニナルト云フコトハ、山本君ノ御話ニナツタ程私ハ強ク感じナイノデアリマスガ、偶々世間カラ選舉對策、來年度ノ選舉對策、今年度ノ府縣會議員ノ選舉對策デアルヤウニ誤解サレテモ、諸君ノ爲ニ辯解スル餘地ハアルマイカト私ハ考ヘルノデアリマス(拍手)寸刻モ捨テ、置ケナイト云フ、此非常時局ニ應ズル爲ニ、非常立法ヲ斷行スルト云フ熱意ト、時局ニ對スル御認識ガアツタナラバ、諸君ハ四月一日ヨリ施行スベシト云フ吾々ノ共同提案ニ對シテ、直チニ御賛成ヲ戴クコ

トガ出來得ルト思フノデアリマス、私ハ先
程民政黨ノ岡田君ノ反對ノ御論旨ニ依リマ
シテ、益々民政黨ノ諸君ノ眞意ヲ了解シ得ナ
イヤウニナツタノデアリマス、岡田君ハ財源
問題ニ付キマシテ、我黨ノ案ガ其財源ヲ明
示シナイト云フコトハ甚ダ面白カラザルコ
トデアル、此財源ヲ明示シナイトコトガ、既
定財政計畫ヲ案スモノデアル、或ハ既定財
政計畫ヲ無視スルモノデアル、斯様ニ言ハレ
テ居ッタノデアリマス、サウシテ民政黨ハ、
大體四ツノ豫定財源ヲ竝ベマシタ、斯様ナ
吾々ハ財源ノ持合セガアルカラ、既定計畫
ヲ尊重シ、既定計畫ヲ案サスモノデアルト
云フ御説明ガアツタノデアリマスガ、私ハ今
日ノ我國ノ歳出入ノ現状ニ鑑ミマシテ、寧
ロ豫定財源ヲ明示シナイト云フコトガ、今日
ノ我國ノ歳出入ノ現状ニ於テ、最モ既定財政
計畫ニ忠實ナルモノト思ウテ居ルノデアリ
マス、私ハ財政ニ對スル専門ノ知識ヲ有タ
ナイノデアリマスカラ、十分ニ私ハ申上ゲ
ルコトハ出來ナイガ、併シ私ハ申上ゲナク
テモ、財政ニ最モ通曉セラレテ居ル民政黨
ノ議員ノ某々氏諸君ノ御説ニ依リマスレバ、
我國ノ昭和九年度ノ歳出入ノ決算ノ豫想ニ
於キマシテハ、凡ソ一億圓程度ノ歳出入ノ殘
額ガアル、之ヲ一面ニ申シマスレバ、昭和
九年度ノ決算ニ於キマシテハ、昭和九年度
歳入ノ豫定ヨリモ一億圓以上ノ自然増收ガ
アルト云フコトヲ言ハレテ居ルヤウニ、私
ハ承ツテ居ルノデアリマス、又本議會ニ於テ
吾々ガ協賛ヲ致シマシタ臨時利得稅ノ

豫定收入ニ於キマシテモ、民政黨ノ諸
君ノ中ニ於テ、政府ガ三千万圓ノ金額ヲ
豫定致シテ居ルモノニ對シマシテ、此利得
稅ノ結果ハ約七千万圓ノ收入ヲ得ルノデハ
ナイカト云フヤウナ見方ヲナサツテ居ル方
モアルト云フコトヲ、私ハ承ツテ居ルノデ
アリマス、即チ昭和九年度並ニ昭和十年度
ノ我國ノ財政ノ狀態、歳出入ノ狀態ニ於キ
マシテハ、相當ニ餘裕ノアル結末ヲ見ルト
私ハ考ヘマシテ、此一億圓若クハ一億數千
万圓ノ餘力ヲ見ル我國ノ收入ニ於キマシ
テ、五千七百万圓、若シ之ヲ全部公債ノ發
行ニ其財源ヲ俟ツト致シマシテモ、決シテ
既定計畫ヲ案シタリ、既定計畫ヲ無視スル
ト云フヤウナ、我國ノ財政ノ前途ニ危險ハ
ナイモノト私ハ考フル者デアリマス、斯様
ニ考ヘマスレバ、施行期日ヲ決メルコトガ
豫定財源ヲ決メナイコトニ對シテ非常ナル
矛盾デアル、非常ナル危險デアルトシテ、
我黨ノ共同提案ニ反對ナサル民政黨ノ諸君
ノ心持ガ、私ニハ分ラナイノデアリマス
私ハ既ニ山本君カラ十分ニ御論議ガアリ
マシタノデ、極メテ簡單ニ止メマスガ、先
程民政黨ノ岡田君ハ、國民同盟、政友會ノ
共同提案ト民政黨ノ案トハ、殆ド何等ノ相
違ナキマデニ類似シテ居ル法案デアリマ
ス、斯様ニ申サレタノデアリマスガ、私ハ
不幸ニシテ左様ニ思フコトハ出來ナイノデ
アリマス、民政黨ノ案ト吾々ノ案トハ非常
ナル相違ガアル、斯様ニ考ヘテ居ルノデア
リマス、成程法文ニ現レテ居リマスル數

字、其外ノ條文ノ形ニ存スル所ノ事柄ニ對
シテハ、稍、類似致シテ居ルノデアリマセウ
ガ、法ハ昔カラ申ス通りニ、固ヨリ死物デ
アリマス、之ヲ活用スル所ニ於テ、初メテ
法ノ效果ト法ノ有難味ガ生ズルノデアリマ
ス、此意味ニ於キマシテ、私ハ岡田君ガ兩
案ハ略、同一デアルト云フ言葉ハ、決シテ
承服スルコトハ出來得ナイノデアリマス、
即チ民政黨ノ諸君ガ、眞ニ今日ノ時局ヲ正
シク認識シ、此認識ノ下ニ時局ヲ速ニ匡救
シナケレバナラナイト云フ御心持ガアルナ
ラバ、四月一日ヨリ之ヲ施行スベシト云フ
我黨ノ此提案ニ對シテ、無條件デ賛成セラ
ルベキデアルト思フノデアリマス、然ルニ
之ヲ爲サラスト云フコトハ、此案ヲ提案ナ
サル心持、此案ヲ取扱フ上ニ於テノ心掛ニ
於テ、民政黨ノ諸君ト、政友會、我が國民
同盟トノ間ニ、非常ナル相違ガアルト云フ
コトヲ私ハ感ズルノデアリマス（拍手）即チ
眞ニ民政黨ノ諸君ガ、吾々ト同ジヤウニ、國
家、國民ノ今日ノ非常時ヲ、一日モ捨テ、
置クコトガ出來ナイト云フ御心持ガアルナ
ラバ、色々ノ立法の技術ニ拘泥セラレズシ
テ、山本君ノ言ハレタヤウニ、吾々ノ案ニ
無條件デ御賛成ヲ爲サルベキモノト思フ、
然ルニ岡田君ハ御演説ヲ終ルニ際シマシ
テ、自分達ハ遺憾ナガラ兩黨ノ提案ニハ絶
對反對デアル、斯様ニ申サレテ居ルノデア
リマス（出來ナイカラダ）ト呼フ者アリ）出
來ナイコトハナイト云フコトハ、私ガ先程申
シタコトニ依ツテ略、御明瞭デアルノデアリ

マス、即チ財源ハ政府ガ眞ニ熱意ガアルナ
ラバ、時局ヲ認識スルコトガ正シケレバ、
只今申シタヤウニ、歳入ノ剩餘金ニ於テ一
億圓以上ノ豫想ガ付ク、其場合ニ五千七百
萬圓位ノ赤字公債ヲ出スト云フコト、若ク
ハ其財源ヲ發見スルト云フコトハ、決シテ
豫定財源ヲ明示シナクテモ出來得ル筈デア
リマス（拍手）即チ政府ニ誠意ガアリ、熱意
ガアルナラバ、實行ハ直チニ出來ルノデア
リマス、出來ナイトハ何事デアリマス、出
來ナイト思フコトガ、此法案ニ對スル諸君
ト吾々トノ間ニ、非常ナル相違ノアルト
云フコトヲ言ハザルヲ得ナイノデアリマ
ス（拍手）斯様ニ簡單ニ出來マスル事柄ニ
對シテ出來ナイト稱シ、出來得ナイト諦メ
テ、唯法律ヲ茲ニ決メテ置クコトガ必要デ
アルト云フヤウナコトヲ言ハレルコトハ、
吾々ハ甚ダ本案ヲ取扱フ上ニ於テ、國家、
國民ノ名ニ於テ極メテ遺憾ヲ感ズルノデア
リマス（拍手）私ハ是レ以上申スコトヲ憚
リマス、即チ今日ノ時局ヲ認識致シタ場合
ニ於テ、而モ兩黨ノ共同提案ノ内容ガ、直
チニ實行シ得ル可能性ガアリ、而モ此時局
ニ對シテ此案ヨリ外ハ我國ノ窮乏ヲ救ヒ、
今日ノ地方農民ノ非常ナル生活ノ困厄ヲ匡
救シ、國民負擔ヲ不均衡ヲ正スルコトハ
出來得ナイト云フコトヲ確信致シマシテ、
希クハ民政黨ノ諸君モ茲ニ諸君ノ説ヲ翻
シテ、潔ク兩黨ノ提案ニ賛意ヲ表セラレン
コトヲ切望シテ已マナイノデアリマス（拍
手）

○議長(濱田國松君) 是ニテ討論ハ終局致シマシタ——此際政府ヨリ發言ヲ求メラレテ居リマス、之ヲ許可致シマス——後藤内務大臣

(國務大臣後藤文夫君登壇)

○國務大臣(後藤文夫君) 茲ニ政府ノ所見ヲ一言致シマス、政府ハ從來屢、申シマシタ通りニ、地方財政ニ付キマシテハ根本的ノ方策ヲ樹立致シマシテ、地方財政ノ基礎ヲ鞏固ニ致シタイ考デアリマス、是ガ爲ニハ十分ナル調査ヲ遂ゲマシテ、出來得ル限リ是ガ實現ヲ圖ルコトニ熱意ヲ持ッテ居ルノデゴザイマス(ノー)——此度衆議院カラ提出セラレマシタ臨時地方財政補整金法案、地方財政調整法案、何レモ地方財政ノ窮乏ヲ匡救スル爲ノ趣旨ニ出デテ居ルコトハ、能ク諒解致スノデアリマスガ、是等ノ制度ヲ實行致シマスコトニ付テハ、種々考究ヲ要スルモノガアルト考ヘラレマス、本法案ニ對シテハ遺憾ナガラ直チニ賛成ノ意ヲ表スルコトハ出來ナイ次第デアリマス(拍手)

○議長(濱田國松君) 委員長報告ハ臨時地方財政補整金法案ハ可決デアリマス、地方財政調整法案ハ否決デアリマス、先ヅ臨時地方財政補整金法案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御諮リ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

(賛成者起立)

○議長(濱田國松君) 起立多數(拍手)仍テ本案ノ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ——次

ニ地方財政調整法案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御諮リ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

(賛成者起立)

○議長(濱田國松君) 起立少數、仍テ本案ノ第二讀會ハ開カザルコトニ決シマシタ

○青木雷三郎君 直チニ前田米藏君外三十名提出、臨時地方財政補整金法案ノ第二讀會ヲ開キ、第三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(濱田國松君) 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(濱田國松君) 御異議ナシト認メマス、仍テ直チニ臨時地方財政補整金法案ノ第二讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

臨時地方財政補整金法案

第二讀會(確定議)

○議長(濱田國松君) 別ニ御發議モアリマセヌ、第三讀會ヲ省略シテ、本案ハ委員長報告第通り可決確定致シマシタ(拍手)——是ニテ議事日程ハ議了致シマシタ、次會ノ議事日程ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後五時四十三分散會

衆議院議事速記録第二十六號
中正誤

頁	段	行	誤	正
五五七	三	二八	三月十一日	三月十二日
五六〇	三	一〇	福田 虎龜君	福田闕次郎君
五六一	四	一〇	冷害地救濟ニ	冷害地救濟對策ニ
五六九	一	二七	アルガ	アルカ
五八一	三	一五	反對稅ガ	反對說ガ
五八一	三	一八	較ベテ	並ベテ
五八二	一	一九	一匁ノ金ヲ	一匁五圓ノ金ヲ
五八四	一	九	アリマセスガ	アリマスガ
五九一	一	八	最モ	是モ
六〇〇	四	一九	他ハ稅制體系	他ノ稅制體系

